

工 事 番 号		部 長	室 長	室長補佐	係 長	検 算 者	設 計 者
設計年度	平成31年度		橋梁災害復旧工事（市道大和町2号線広畑橋） 災害復旧事業 三原市大和町大草				
施工月日	令和 年 月 日						
施工方法	請 負						
工事期間							
工 事 概 要			起 工 理 由				
橋長 L=11.3m 幅員 W=7.2m プレテンション桁 N= 8本 橋台工（逆T式） N= 2基 基礎杭工（φ1.0m） N= 8本 法覆護岸工 コンクリートブロック積 A= 129m2 構造物撤去工 一式 仮設工 一式							



仕 様 書

特記仕様書

第1章 総則

第1節 適用

- 1 本特記仕様書は、三原市大和町大草 橋梁災害復旧工事(広畑橋)に適用する。
- 2 本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。
 - ・土木工事共通仕様書 令和元年8月 広島県※土木工事共通仕様書は「広島県の調達情報」に掲載している。(https://chotatsu.pref.hiroshima.lg.jp/)
 - ・その他関連規格類

第2節 情報共有システム

- 1 本工事は、受発注者間の情報を電子的に交換・共有することにより、業務の効率化を図る情報共有システムの対象である。なお、運用にあたっては「広島県工事中情報共有システム運用ガイドライン」(以下「ガイドライン」という。)に基づき実施すること。
- 2 本工事で使用する情報共有システムは次とする。

広島県工事中情報共有システム

<https://chotatsu.pref.hiroshima.lg.jp/asp/index.html>
- 3 監督員及び受注者が使用する情報共有サービスのサービス提供者(以下「サービス提供者」という。)との契約は、受注者が行い、利用料を支払うものとする。
- 4 なお、工事完成時については、提出する必要がある工事成果品を電子納品すること。また、試行期間中は工事検査を紙媒体で受検することから、受注者は、工事成果品1部を紙媒体により提出すること。
- 5 受注者は、監督員及びサービス提供者から技術上の問題点を把握、利用にあたっての評価を行うためアンケート等を求められた場合、協力しなければならない。

第2章 施工条件

第1節 用地

- 1 原形復旧とする。

第2節 施工時間(施工に際しては地元調整を十分に行ったうえで作業を進めること。)

- 1 施工時間 8:30～17:00 (作業可能時間)

第3節 工程

- 1 関係機関との協議

協議内容 河川管理者(広島県)と新設橋の設置について協議中。

範囲 市道大和町2号線広畑橋

- 2 その他協議

協議内容 沼田川漁業協同組合と施工方法・工程等について協議を行うこと。

- 3 施工条件

河川内での工事については、非出水期(10月15日～6月15日)に行うこと。

- 4 地下埋設物

支障物件が確認された場合は監督員と協議すること。

第4節 安全対策

- 1 交通誘導員・警戒船・保安要員

作業期間中、交通誘導員を2(人/日)見込んでいる。

- 2 保安施設

工事標示板 現道工事における保安施設のうち、「工事標示板」の標準様式については、土木工事共通仕様書のとおりとすること。

工事情報看板等 路上工事に関する情報を歩行者や工事現場周辺の住民に周知するため、工事情報看板及び工事説明看板を設置すること。標準様式は土木工事共通仕様書のとおりとすること。

第5節 工食用道路

- 1 一般道路

使用期間 工事施工期間

使用時間 8時～17時

工事中・後の処置 随時 清掃、 工事後 舗装欠損部補修(工事前・後の写真により監督員と協議すること。)

第3章 設計金額

第1節 排出ガス対策型建設機械の使用促進

土木工事共通仕様書(令和元年8月 広島県)『1-1-1-30 環境対策』で使用を義務付けている排出ガス対策型建設機械においては、排出ガス対策型(第2次基準値)以上の建設機械の使用に努めること。

なお、使用する排出ガス対策型建設機械について、基準値による設計変更は行わない。

第2節 橋台工

橋台躯体工(構造物単位)の逆T式橋台の数量は、本体コンクリートの数量であり、型枠、足場、支保、コンクリート関係の費用を含んでいる。本体コンクリート数量に変更がある場合以外は、原則として設計変更の対象としない。

第4章 工事保険等

受注者は、本工事において第三者に与えた損害を補填する保険又はその他必要とする建設工事に関連する保険等に加入しなければならない。また、加入した保険等については、保険証券の写し(保険以外の場合はそれに代わるもの)を監督員に提出すること。

なお、加入に必要な保険料等は、設計で現場管理費に見込んでいる。

第5章 美しい山河を守る災害復旧基本方針による事項

水際部は埋戻し時に寄せ土により植生を促すこと。

小口止め工施工時には前面を化粧型枠により施工し、小口止めが目立たなくする。

コンクリートブロックについては、明度6以下の製品を使用すること。

第6章 その他

本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項、または、その内容に疑義が生じた場合は、監督員の指示を受けること。

工事数量総括表

橋梁災害復旧工事（市道大和町2号線広畑橋）

広畑橋

工事数量総括表

頁0-0001

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
広畑橋					
道路改良		式		1	レベル1
構造物撤去工		式		1	レベル2
防護柵撤去工		式		1	レベル3
防護柵撤去(ガードレール)		m		7	レベル4
構造物取壊し工		式		1	レベル3
コンクリート構造物取壊し	無筋構造物 ブロック積み	m3		4	レベル4
コンクリート構造物取壊し	無筋構造物 橋台張コン	m3		10	レベル4
コンクリート構造物取壊し	鉄筋構造物	m3		15	レベル4
舗装版破砕	アスファルト舗装版 障害無し 舗装版厚15cm以下	m2		38	レベル4
運搬処理工		式		1	レベル3
殻運搬	無筋構造物 ブロック積み	m3		4	レベル4
殻運搬	無筋構造物 橋台張コン	m3		10	レベル4
殻運搬	鉄筋構造物	m3		15	レベル4
殻運搬	アスファルト	m3		6	レベル4
殻処分	無筋構造物 ブロック積み	m3		4	レベル4
殻処分	無筋構造物 橋台張コン	m3		10	レベル4
殻処分	鉄筋構造物	m3		15	レベル4

工事数量総括表

頁0-0002

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
敷処分	アスファルト	m3		6	レベル4
現場発生品運搬	ガードレール	式		1	レベル4
舗装		式		1	レベル1
舗装工		式		1	レベル2
橋面防水工		式		1	レベル3
橋面防水	シート系防水	m2		62	レベル4
アスファルト舗装工		式		1	レベル3
表層(車道・路肩部)	平均幅員3.0m超 1層当り平均仕上厚40mm 2層	m2		62	レベル4
調整コンクリート	無筋・鉄筋構造物 18-8-25(20)BB	m3		2	レベル4
踏掛版工		式		1	レベル2
踏掛版工		式		1	レベル3
踏掛版	24-12-25(20)BB SD345 D16~D25	m3		21	レベル4
踏掛版	24-12-25(20)BB SD345 D16~D25	m3		11	レベル4
コンクリート橋上部		式		1	レベル1
PC橋工		式		1	レベル2
プレテンション桁製作工		式		1	レベル3
プレテンション桁製作		本		8	レベル4
支承工		式		1	レベル3

工事数量総括表

頁0-0003

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
ゴム支承	製品厚23mm, te10mm, n2層	m		18	レベル4
防蝕アンカー装置		組		20	レベル4
架設工(クレーン架設)		式		1	レベル3
桁架設	プレテンションPC単純床版橋BS-8	本		8	レベル4
床版・横組工		式		1	レベル3
コンクリート	30-12-20N	m ³		2	レベル4
PCケーブル	プレテン桁用(1S17.8)	m		78	レベル4
緊張	1S17.8	ケーブル		12	レベル4
張出床版工		式		1	レベル3
鉄筋	SD345_D16~D25	t		2.00	レベル4
鉄筋	SD345_D13	t		0.14	レベル4
コンクリート	24-12-25(20)BB	m ³		10	レベル4
型枠	一般型枠	式		1	レベル4
パイプサポート支保工	f<=40(t<=120)	式		1	レベル4
橋梁付属物工		式		1	レベル2
伸縮装置工		式		1	レベル3
鋼・ゴム製伸縮装置	t=20mm	m		18.1	レベル4
排水装置工		式		1	レベル3

工事数量総括表

頁0-0004

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
排水柵	STKR400 目皿付	箇所		2	レベル4
排水管	VP40	m		7	レベル4
排水管	STKR400	m		3	レベル4
地覆工		式		1	レベル3
場所打地覆	無筋・鉄筋構造物 24-12-25(20)BB	m ³		5	レベル4
橋梁用防護柵工		式		1	レベル3
橋梁用防護柵		m		21	レベル4
銘板工		式		1	レベル3
銘板	橋名板 300×150×15	枚		4	レベル4
銘板	橋歴板 300×200×13	枚		1	レベル4
橋梁下部		式		1	レベル1
橋台工		式		1	レベル2
作業土工		式		1	レベル3
場所打杭工		式		1	レベル3
場所打杭	φ1000 L=8.0m	本		4	レベル4
場所打杭	φ1000 L=9.0m	本		4	レベル4
積込(ルーズ)	土砂	式		1	レベル4
積込(ルーズ)	軟岩	式		1	レベル4

工事数量総括表

頁0-0005

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
殻運搬	無筋構造物（杭頭処理）	m3		8	レベル4
橋台躯体工（構造物単位）	A1	式		1	レベル3
逆T式橋台	50m3以上140m3未満（H5m未満） A1	m3		57	レベル4
鉄筋	SD345_D16～D25	t		2.30	レベル4
鉄筋	SD345_D13	t		0.29	レベル4
円形型枠	円形紙管 150×3.5	式		1	レベル4
橋台躯体工（構造物単位）	A2	式		1	レベル3
逆T式橋台	50m3以上140m3未満（H5m未満） A2	m3		57	レベル4
鉄筋	SD345_D16～D25	t		2.23	レベル4
鉄筋	SD345_D13	t		0.28	レベル4
円形型枠	円形紙管 125×3.1	式		1	レベル4
仮設工		式		1	レベル2
土留・仮締切工		式		1	レベル3
水替工		式		1	レベル3
仮水路工		式		1	レベル3
交通管理工		式		1	レベル3
交通誘導警備員		人		154	レベル4
直接工事費					

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
運搬費					
運搬費		式		1	レベル2
運搬費		式		1	レベル3
重建設機械分解組立輸送費		回		2	レベル4
仮設材運搬費		t		4.55	レベル4
共通仮設費率分					
** 共通仮設費計 **					
** 純工事費 **					
現場管理費					
** 工事原価 **					
一般管理費率分					
契約保証費					
一般管理費計					
** 工事価格 **					
** 消費税相当額 **					
** 工事費 **					

工事数量総括表

頁0-0007

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
大和町2号線（平坂川）				
築堤・護岸		式	1	レベル1
河川土工		式	1	レベル2
掘削工		式	1	レベル3
掘削	土砂 オープンカット 押土無し 障害無し 5,000m3未満	m3	60	レベル4
盛土工		式	1	レベル3
路体(築堤)盛土	施工幅員2.5m未満	m3	3	レベル4
路床盛土	施工幅員2.5m未満	m3	3	レベル4
法面整形工		式	1	レベル3
法面整形(切土部)	切土部 現場制約無し レキ質土, 砂及び砂質土, 粘性土	m2	70	レベル4
法面整形(盛土部)	盛土部 法面締固め無し 現場制約無し レキ質土, 砂及び砂質土, 粘性土	m2	9	レベル4
残土処理工		式	1	レベル3
法覆護岸工		式	1	レベル2
作業土工		式	1	レベル3
Coブロック工(Coブロック積)		式	1	レベル3
コンクリートブロック基礎	18-8-40BB H350-B550	m	43	レベル4
大型ブロック積	ブロック積(空積) 控長50cm	m2	129	レベル4
胴込・裏込材(砕石)	RC-40	m3	69	レベル4

工事数量総括表

頁0-0008

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
吸出し防止材(全面)設置	合繊不織布 t=10mm 9.8kN/m	m2		129	レベル4
天端コンクリート	18-8-40BB 1号	m		23	レベル4
天端コンクリート	18-8-40BB 2号	m		7	レベル4
小口止コンクリート	18-8-40BB	箇所		4	レベル4
石積(張)工		式		1	レベル3
石積	玉石	m2		29	レベル4
植生工		式		1	レベル3
張芝	張芝 幅100cm ワラ付	m2		9	レベル4
擁壁護岸工		式		1	レベル2
場所打擁壁工(構造物単位)		式		1	レベル3
重力式擁壁		m3		3	レベル4
付帯道路工		式		1	レベル2
アスファルト舗装工		式		1	レベル3
上層路盤(車道・路肩部)	M-30 全仕上り厚100mm 1層施工	m2		148	レベル4
表層(車道・路肩部)	平均幅員3.0m超 1層当り平均仕上厚50mm	m2		148	レベル4
上層路盤(歩道部)	M-30 全仕上り厚100mm 1層施工	m2		13	レベル4
表層(歩道部)	平均幅員1.4m以上 1層当り平均仕上厚30mm	m2		13	レベル4
縁石工		式		1	レベル3

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
歩車道境界ブロック	歩道接続部(180/204×120×600)	m		10	レベル4
構造物撤去工		式		1	レベル2
構造物取壊し工		式		1	レベル3
コンクリート構造物取壊し	無筋構造物	m3		7	レベル4
舗装版破砕	アスファルト舗装版 障害無し 舗装版厚15cm以下	m2		190	レベル4
運搬処理工		式		1	レベル3
仮設工		式		1	レベル2
交通管理工		式		1	レベル3
直接工事費					
共通仮設費率分					
共通仮設費計					
純工事費					
現場管理費					
工事原価					
一般管理費率分					
契約保証費					
一般管理費計					
工事価格					

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
** 消費税相当額 **					
** 工事費 **					
** 工事費計 **					
** 契約保証費計 **					

橋梁災害復旧工事（市道大和町2号線広畑橋）

図 面 目 次

図面番号	図 面 名	図面番号	図 面 名
1	広畑橋 復旧一般図	21	A1橋台踏掛版配筋図(その1)
2	上部工構造一般図(その1)	22	A1橋台踏掛版配筋図(その2)
3	上部工構造一般図(その2)	23	A1橋台場所打ち杭配筋図
4	主桁配筋図	24	A2橋台配筋図(その1)
5	張出床版配筋図(その1)	25	A2橋台配筋図(その2)
6	張出床版配筋図(その2)	26	A2橋台配筋図(その3)
7	支承詳細図(参考図)	27	A2橋台踏掛版配筋図(その1)
8	伸縮継手詳細図(参考図)	28	A2橋台踏掛版配筋図(その2)
9	地覆配筋図(その1)	29	A2橋台場所打ち杭配筋図
10	地覆配筋図(その2)	30	基礎工 施工計画図(参考図)
11	排水工および防水工詳細図(その1)	31	橋台 施工計画図(参考図)
12	排水工および防水工詳細図(その2)	32	付帯工 計画図
13	架設要領図(参考図)	33	付帯工 構造図
14	下部工座標図	34	路面高 計画図
15	A1橋台構造一般図	35	出水期仮設護岸工 計画図(参考図)
16	A2橋台構造一般図		
17	A1橋台配筋図(その1)		
18	A1橋台配筋図(その2)		
19	A1橋台配筋図(その3)		
20	A1橋台ウイング配筋図(上流川ウイング)		

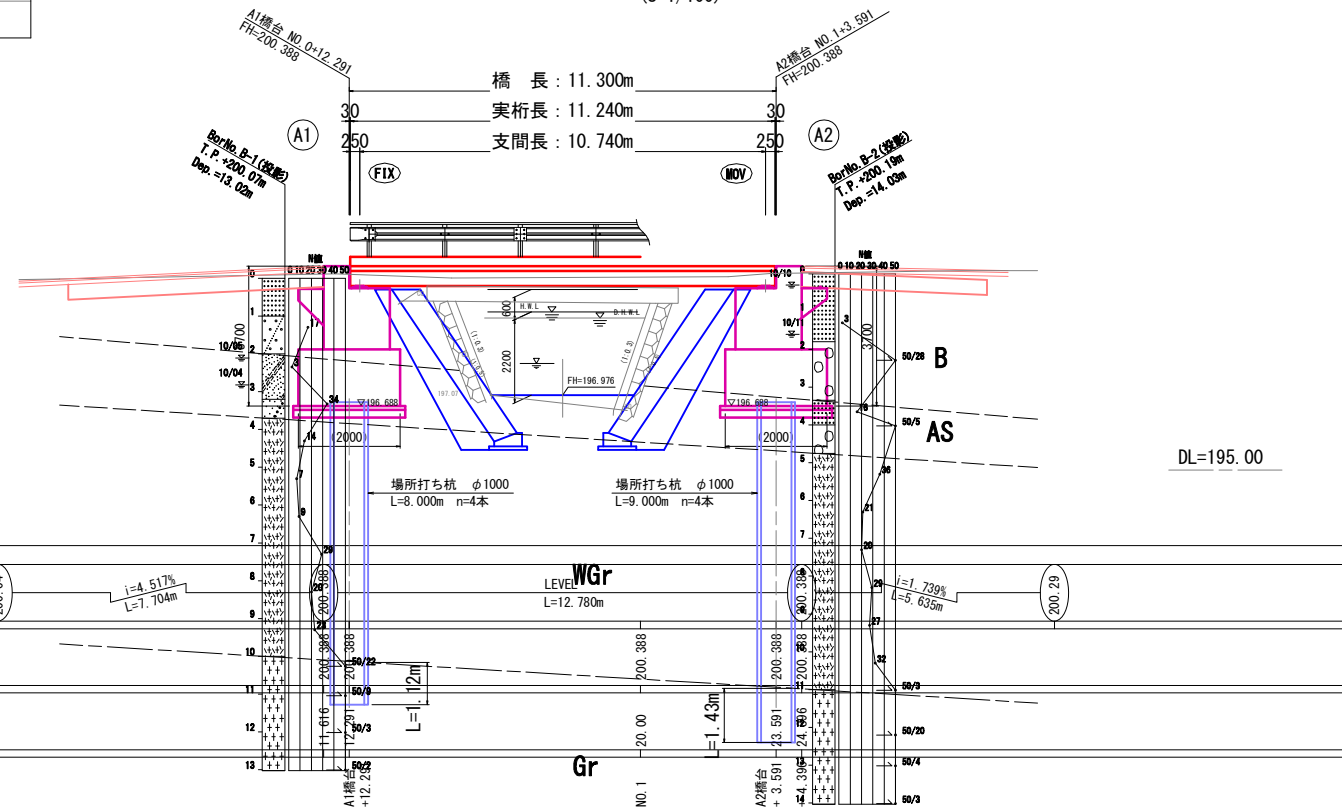
図面番号	1 / 35	図示
事業年度	平成31年度	
工種	橋梁災害復旧工事	
種別	復旧一般図	番号 /
名称	市道 大和町2号線	
工事箇所	三原市大和町大草	

広畑橋 復旧一般図

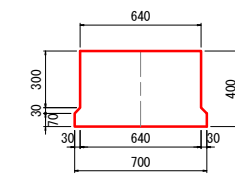


三原市
工事番号 第4556号

側面図 (S=1/100)



主桁断面図 (BS08相当) (S=1/20)



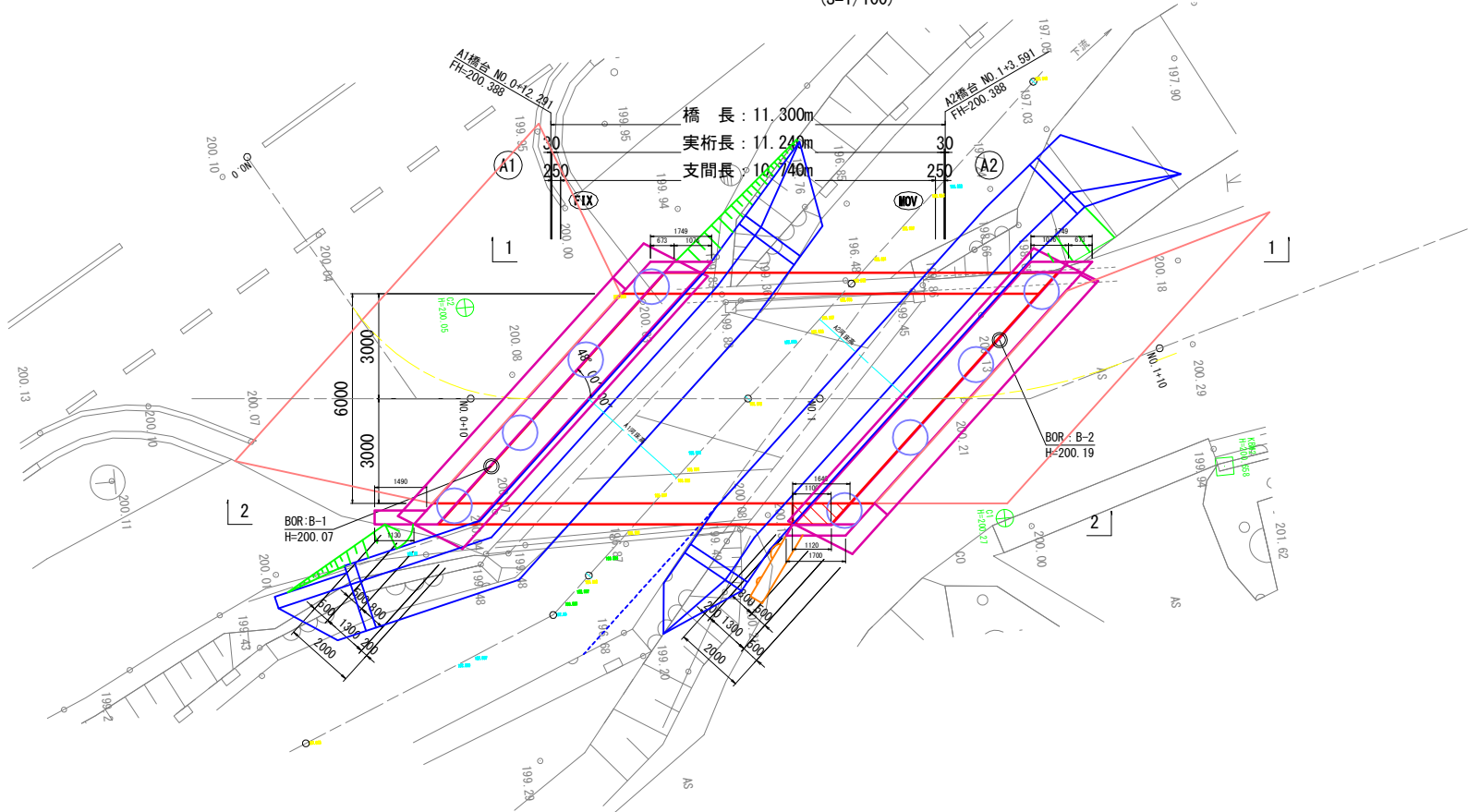
凡例

地質時代	記号	地層区分
新生代第四紀 完新世	B	堤体盛土
	As	沖積砂層(河川堆積物)
	WGr	風化土
	Gr	風化花崗岩(軟岩 I)

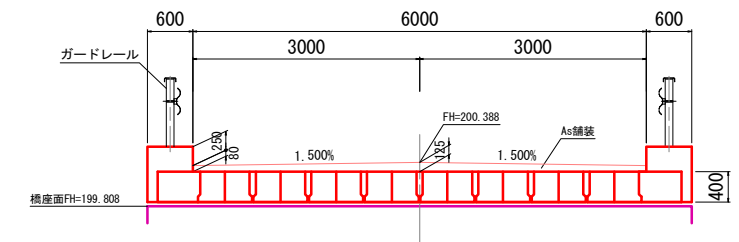
--- 推定地層境界線
--- 推定岩級境界線

設計条件	
路線名	三原市 大和町2号線
河川名	二級河川 平坂川
道路規格	第3種第5級
設計速度	V=20 Km/h
橋種	プレストレストコンクリート道路橋
形式	プレテンション方式PC単純床版橋
橋長	11.300m
桁長	11.240m
支間長	10.740m
有効幅員	6.000m
全幅員	7.200m
斜角	$\theta = 48^{\circ} 00' 00''$
平面線形	直線
縦断勾配	LEVEL
横断勾配	1.50%
活荷重	T-10t荷重
雪荷重	W= - KN/m ²
添架物	NTT管 W=42kg/m
支承	機能分離型合成ゴム音
区分	A1橋台(固定) A2橋台(可動)
形式	逆T式橋台 逆T式橋台
設計荷重	死荷重 RD=550 kN RD=550 kN 活荷重 RL=250 kN RL=250 kN
設計震度	構造物 Kh=0.21 Kh=0.20 土 Kh=0.17 Kh=0.17
支持地盤	風化花崗岩 風化花崗岩 Qd=3000KN/m ² Qd=3000KN/m ²
耐震性能	耐荷震性能 1 (A種の橋)
適用示方書	道路橋示方書 (平成29年11月)

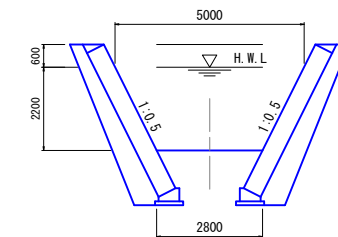
平面図 (S=1/100)



上部工断面図 (S=1/50)



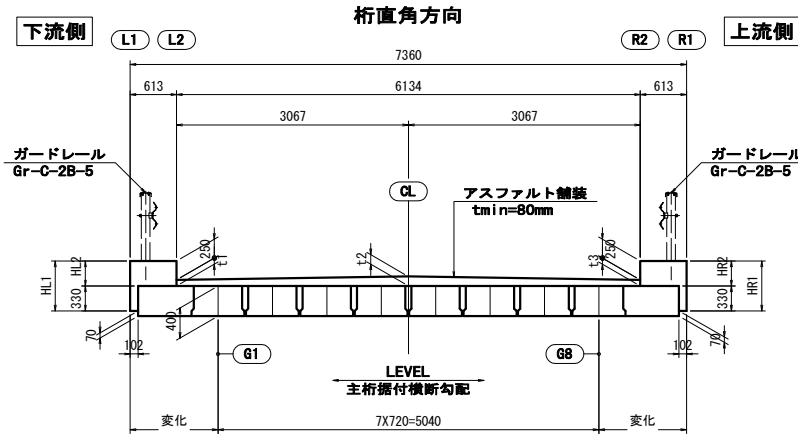
河川断面図 (S=1/100)
(二級河川沼田川水系平坂川 i=1/347)



図面番号	3 / 35	縮尺	図示
事業年度	平成31年度		
工種	橋梁災害復旧工事		
種別	上部工構造一般図(その2)	番号	/
名称	市道 大和町2号線		
工事箇所	三原市大和町大草		
三原市			
工事番号	第4556号		



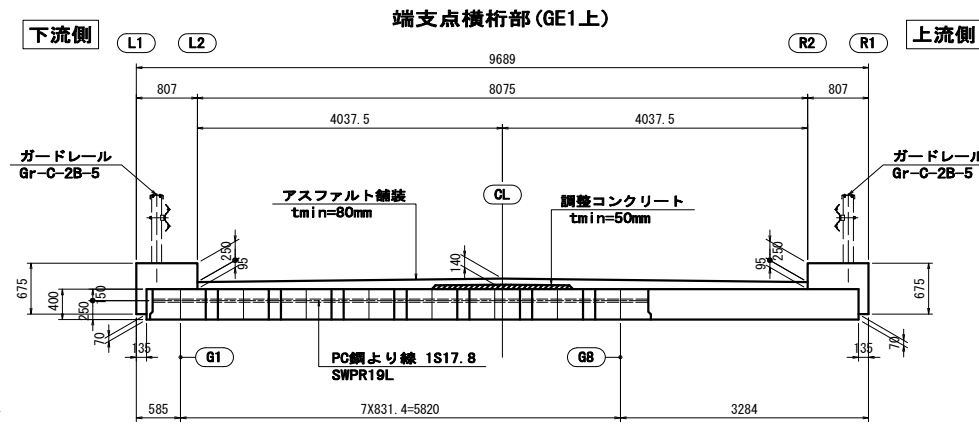
上部工構造一般図(その2)



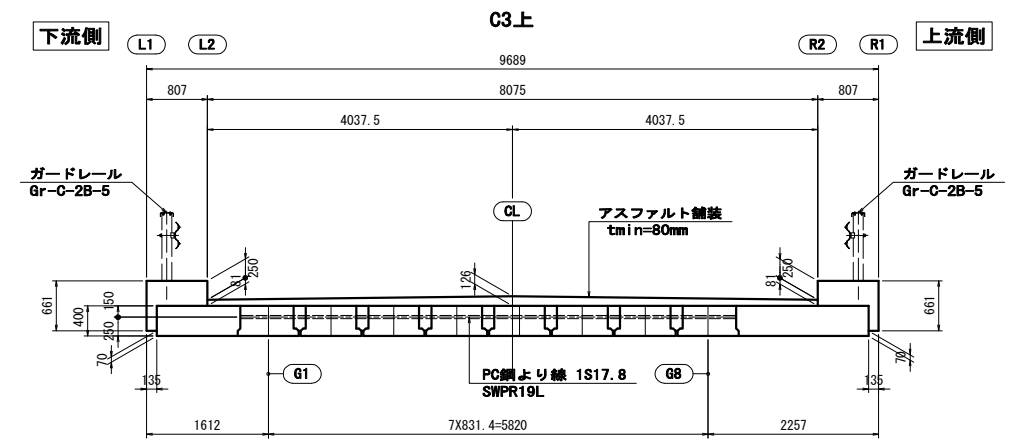
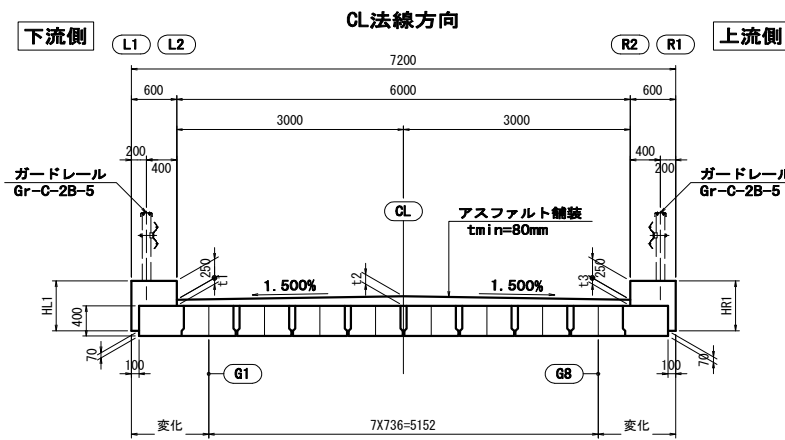
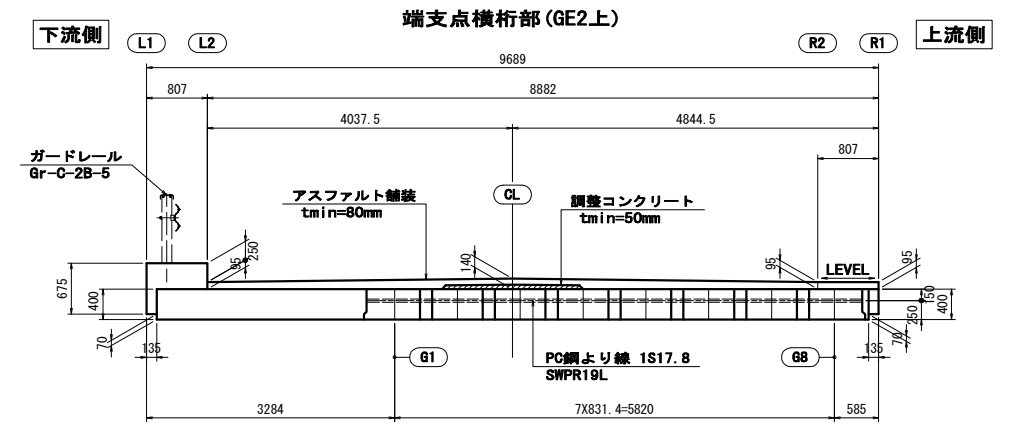
寸法表

		GE1	S1	C1	C2	C3	C4	C5	C6	C7	S2	GE2
下流側	HL1	675	674	668	663	661	660	661	663	668	674	675
	HL2	345	344	338	333	331	330	331	333	338	344	345
上流側	HR2	345	344	338	333	331	330	331	333	※88	※94	※95
	HR1	675	674	668	663	661	660	661	663	668	424	425

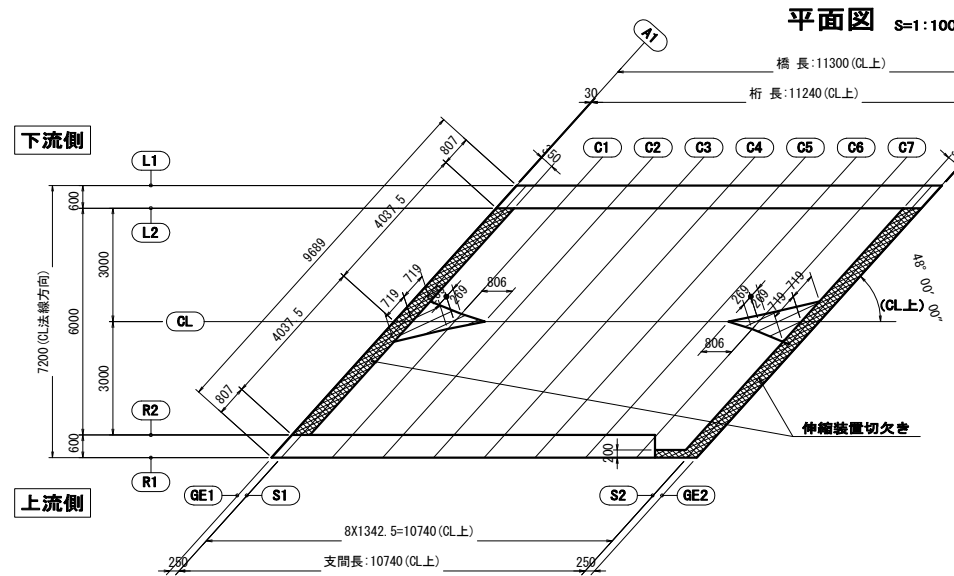
注1: t1~t3の値は、舗装厚表を参照とする。
注2: ※部は、舗装厚を示す。



断面図 S=1:50

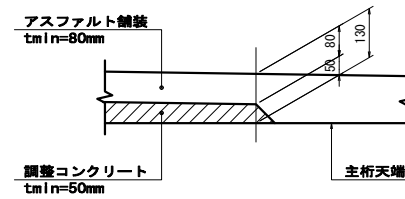


注: 主桁形状は、中間横桁部を示す。

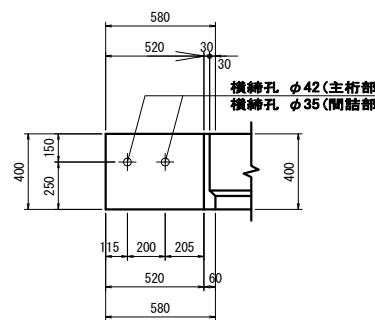


調整コンクリート端部処理図 S=1:10

注: 調整コンクリート強度は、 $\sigma_{ok}=18N/mm^2$ とする。

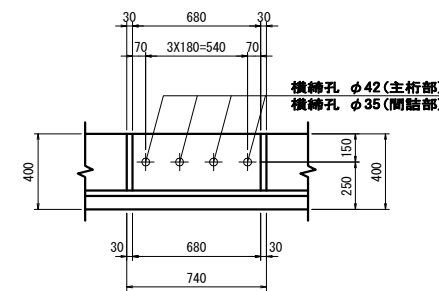


端支点横桁部 (A1側)

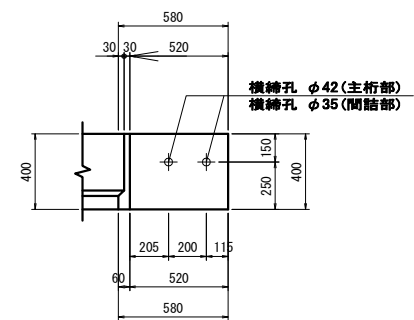


横筋位置詳細図 S=1:20

中間横桁部 側面図



端支点横桁部 (A2側)



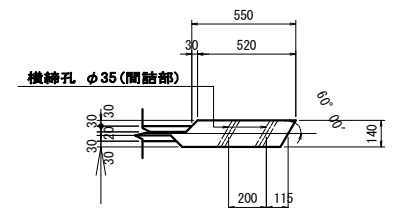
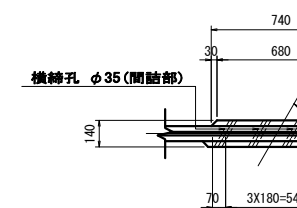
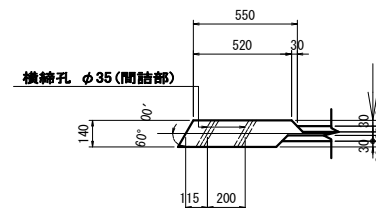
舗装厚表 (t)

		GE1	S1	C1	C2	C3	C4	C5	C6	C7	S2	GE2
t1 (L2)	全舗装厚	95	94	88	83	81	80	81	83	88	94	95
	調整コンクリート厚	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
t2 (CL)	全舗装厚	140	139	133	128	126	125	126	128	133	139	140
	調整コンクリート厚	60	59	53	-	-	-	-	-	53	59	60
t3 (R2)	全舗装厚	95	94	88	83	81	80	81	83	88	94	95
	調整コンクリート厚	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

注1: 表中の[全舗装厚]とは[アスファルト舗装+調整コンクリート]の合算厚を示す。
注2: 調整コンクリート厚が50mmを下回る範囲は、全てアスファルト舗装とする。
注3: GE1, GE2部の舗装厚は、伸縮装置後打ちコンクリート打設部での値を示す。

舗装数量表 (単位:m2)

名称	数量
アスファルト舗装	62.2
調整コンクリート	2.0

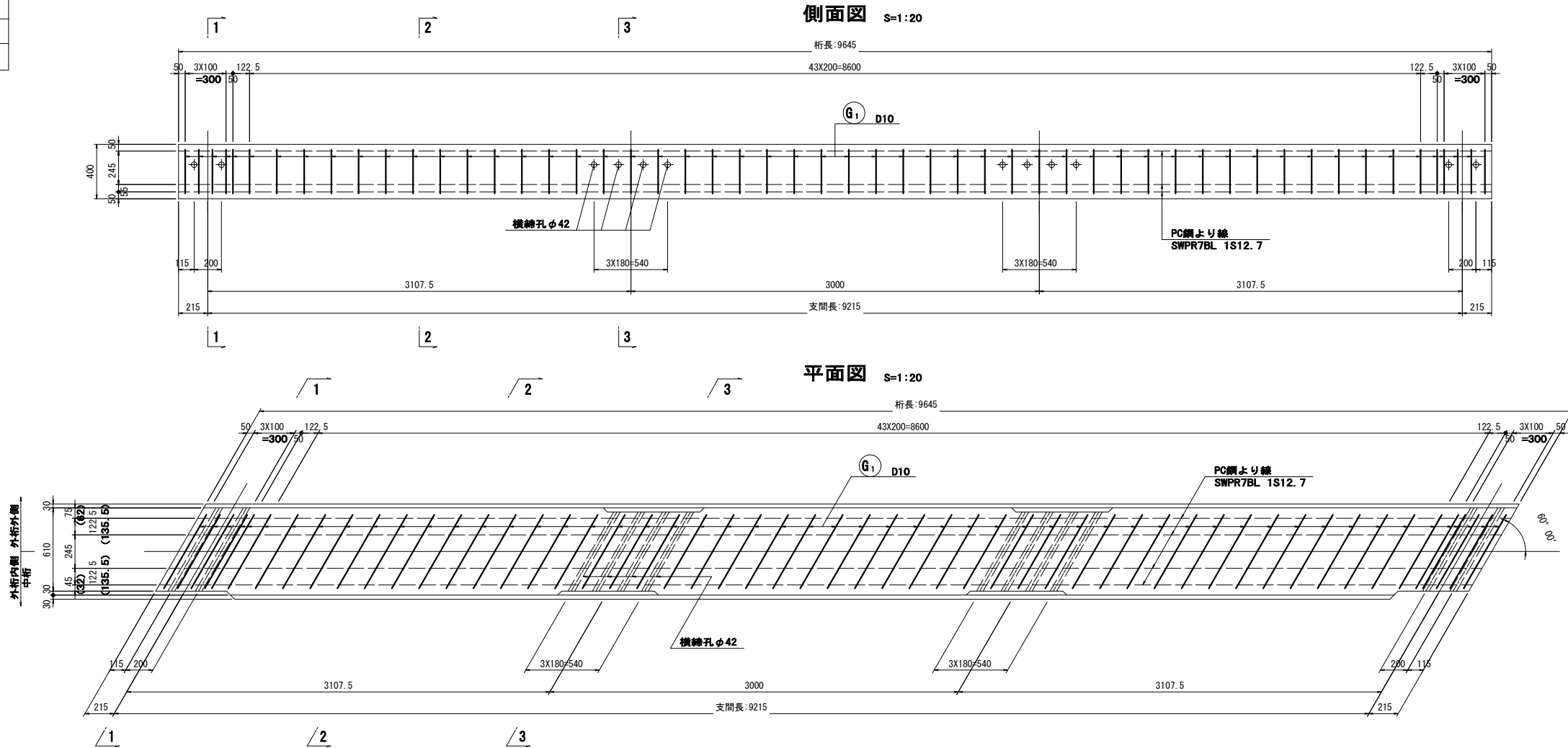


図面番号	4 / 35	縮尺	図示
事業年度	平成31年度		
工種	橋梁災害復旧工事		
種別	主桁配筋図	番号	/
名称	市道 大和町2号線		
工事箇所	三原市大和町大草		
三原市			
工事番号 第4556号			

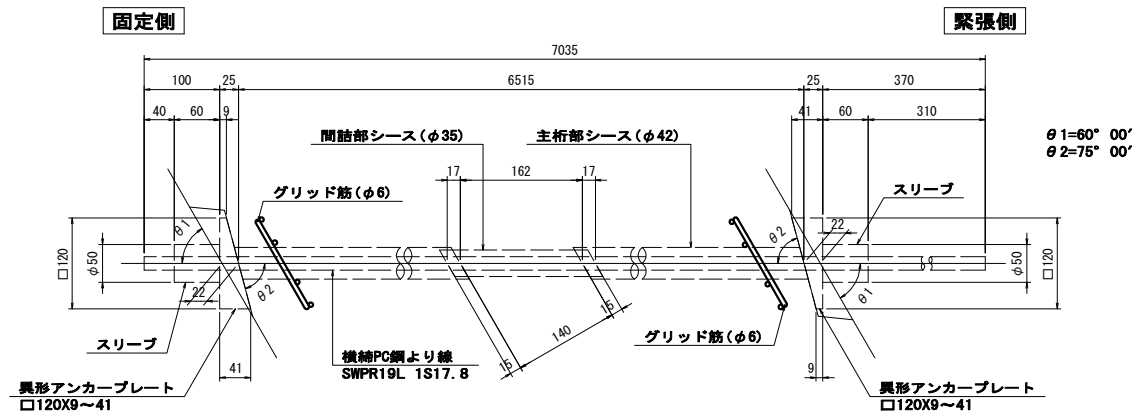


主桁配筋図

注: 主桁製作時に、地覆および伸縮装置アンカー筋を配置し、主桁配筋と干渉する場合は適宜対応のこと。
「地覆配筋図」および「伸縮装置詳細図(参考図)」参照。

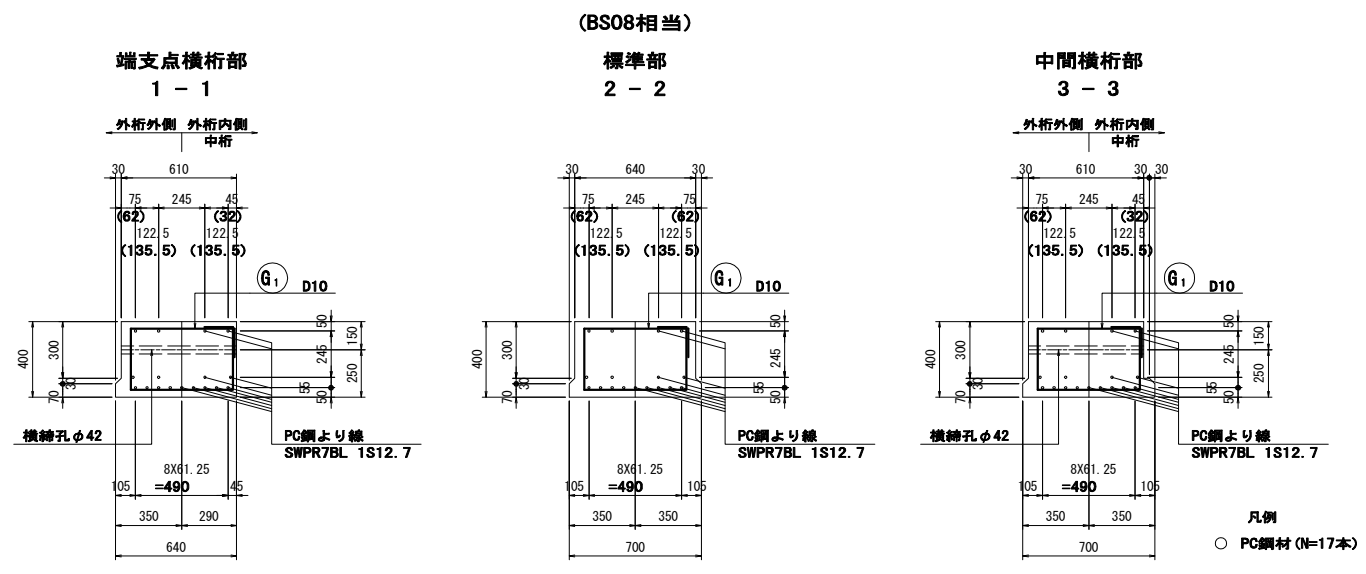


横締定着部詳細図 S=1:5

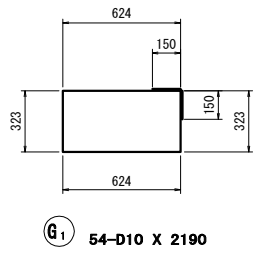


断面図 S=1:20

注: () 内寸法は、最下段および最上段以外のPC鋼より線の水平距離を示す。



凡例
○ PC鋼材 (N=17本)



鉄筋質量表 (SD345)

種別	径	長さ	本数	単位質量	1本当り質量	質量	摘要
G1	D10	2190	54	0.56	1.23	66	□
合計 D10						66 kg	
総質量						66 kg	

上部工設計条件

名称	仕様
主桁	コンクリート 設計基準強度 $\sigma_{ok}=50N/mm^2$
	鉄筋定着長 $L_e=25\phi$ 以上
鉄筋種類	SD345
鉄筋最大定尺長	12.0m

図面番号	5 / 35	縮尺	図示
事業年度	平成31年度		
工種	橋梁災害復旧工事		
種別	張出床版配筋図(その1)	番号	/
名称	市道 大和町2号線		
工事箇所	三原市大和町大草		
三原市			
工事番号 第4556号			

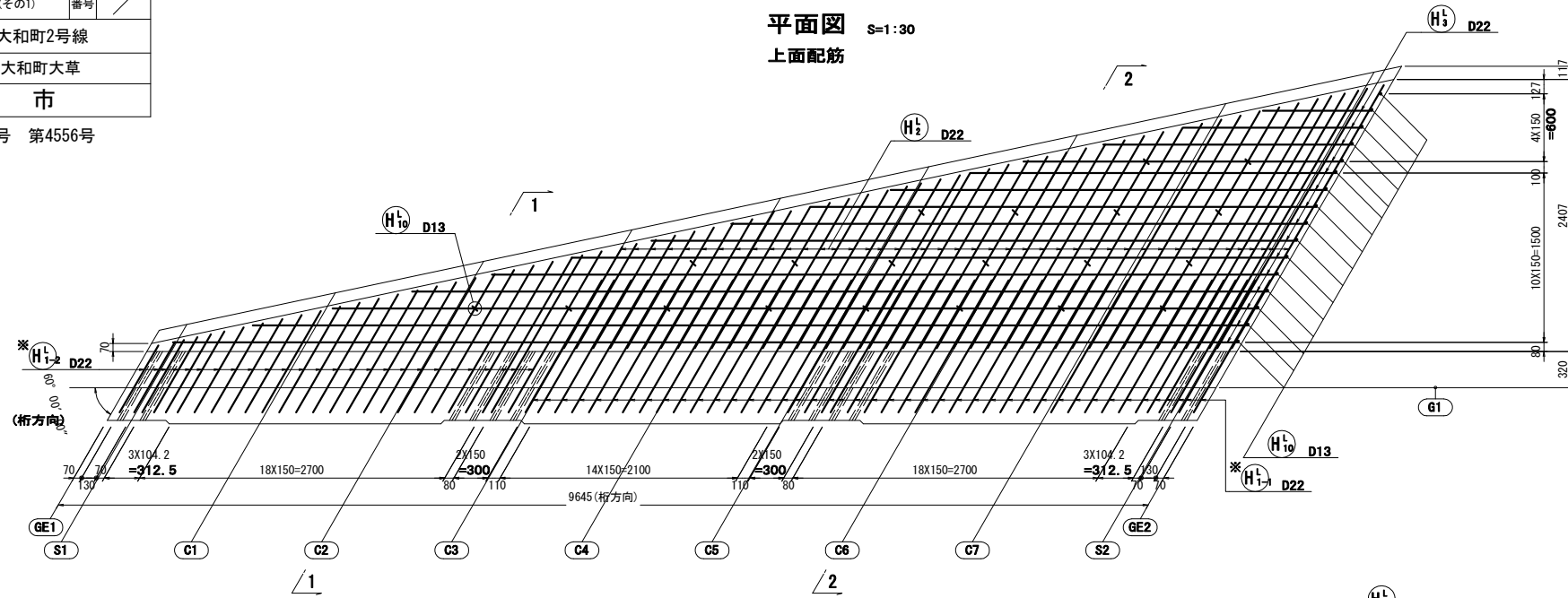


張出床版配筋図(その1)

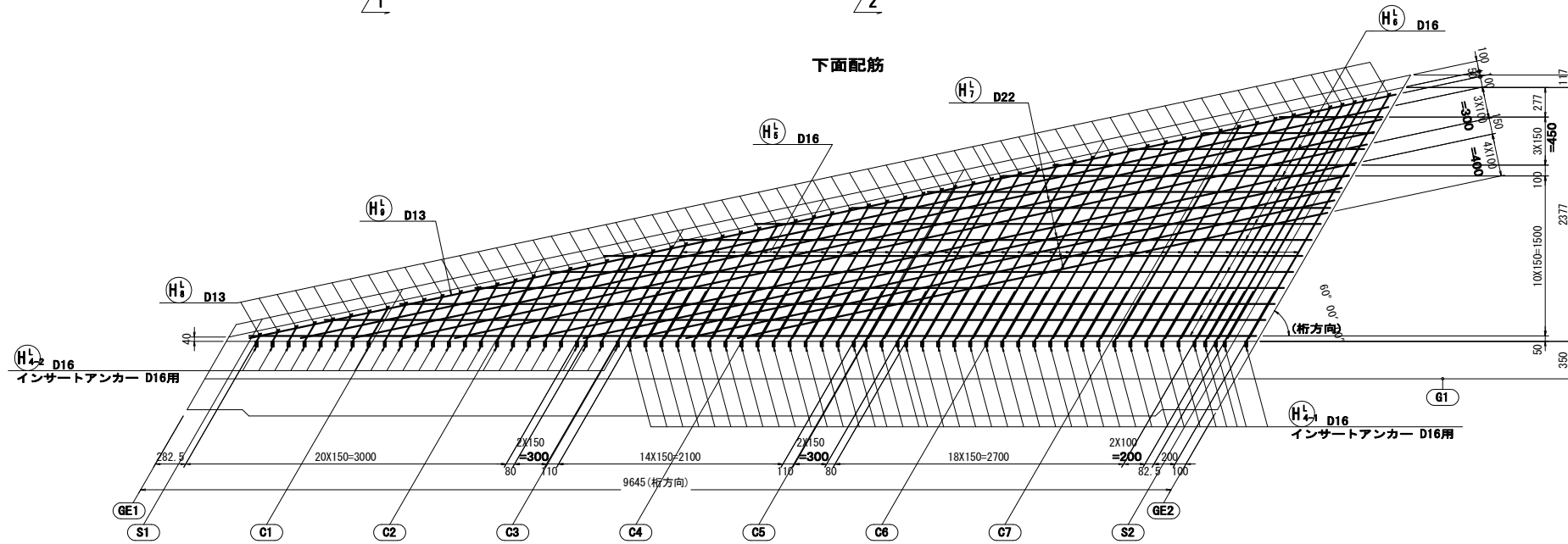
下流側

注1: ※部は主桁埋込鉄筋を示す。
注2: 排水網と場所打ち鉄筋の干渉については、鉄筋位置をずらす等の処理を施すこと。

平面図 S=1:30
上面配筋



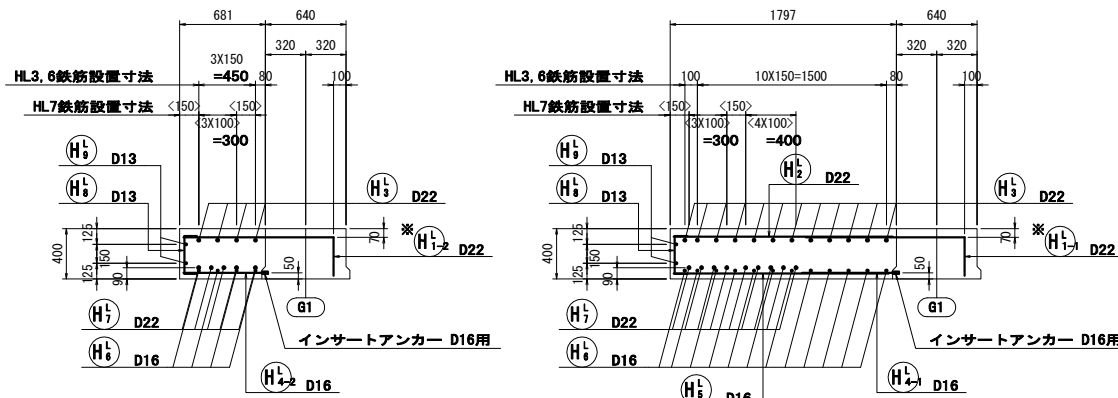
下面配筋



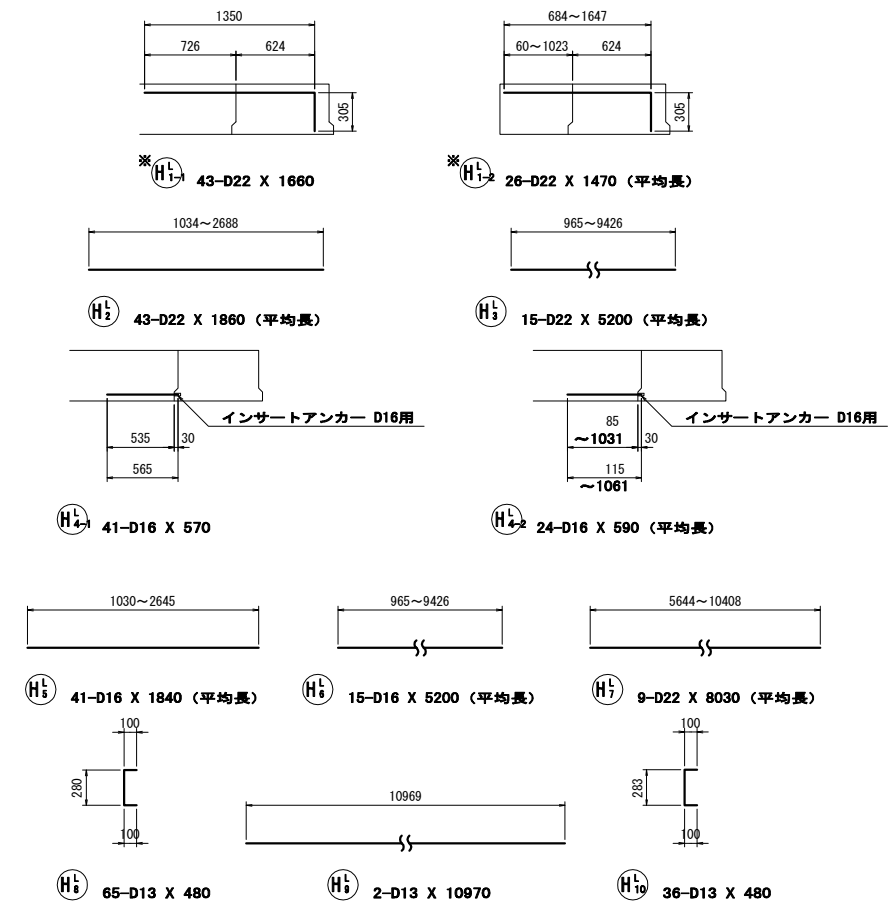
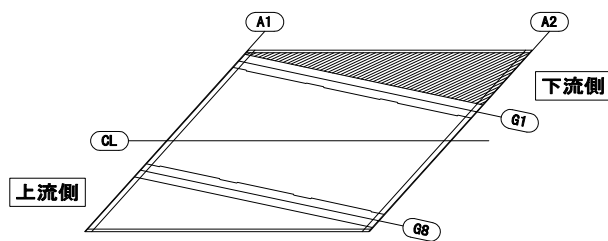
断面図 S=1:30

注: 水平寸法は、部材直角方向の値を示し、<>内寸法は地覆法線方向の値を示す。

1-1 2-2



位置図



鉄筋質量表 (SD345)

(1橋当り)

種別	径	長さ	本数	単位質量	1本当り質量	質量	摘要
※ H ^L ₁₋₁	D22	1660	43	3.04	5.05	217	┌
※ H ^L ₁₋₂	D22	1470	26	3.04	4.47	116	┌ (平均長)
H ^L ₂	D22	1860	43	3.04	5.65	243	┌ (平均長)
H ^L ₃	D22	5200	15	3.04	15.81	237	┌ (平均長)
H ^L ₄₋₁	D16	570	41	1.56	0.89	36	┌
H ^L ₄₋₂	D16	590	24	1.56	0.92	22	┌ (平均長)
H ^L ₅	D16	1840	41	1.56	2.87	118	┌ (平均長)
H ^L ₆	D16	5200	15	1.56	8.11	122	┌ (平均長)
H ^L ₇	D22	8030	9	3.04	24.41	220	┌ (平均長)
H ^L ₈	D13	480	65	0.995	0.48	31	┌
H ^L ₉	D13	10970	2	0.995	10.92	22	┌
H ^L ₁₀	D13	480	36	0.995	0.48	17	┌
1401							
主桁埋込鉄筋 D22				333 kg			
場所打ち鉄筋 D22				700 kg			
D16				298 kg			
D13				70 kg			
総質量				1401 kg			
インサートアンカー D16用				65 箇所			

注: ※部は主桁埋込鉄筋を示す。

上部工設計条件

名称	仕様	
主桁	コンクリート設計基準強度	$\sigma_{ok}=50N/mm^2$
	鉄筋定着長	$L_e=25\phi$ 以上
張出床版	コンクリート設計基準強度	$\sigma_{ok}=24N/mm^2$
	鉄筋定着長	$L_e=31.25\phi$ 以上
鉄筋種類	SD345	
鉄筋最大定尺長	12.0m	

図面番号	6 / 35	縮尺	図示
事業年度	平成31年度		
工種	橋梁災害復旧工事		
種別	張出床版配筋図(その2)	番号	/
名称	市道 大和町2号線		
工事箇所	三原市大和町大草		
三原市			
工事番号	第4556号		

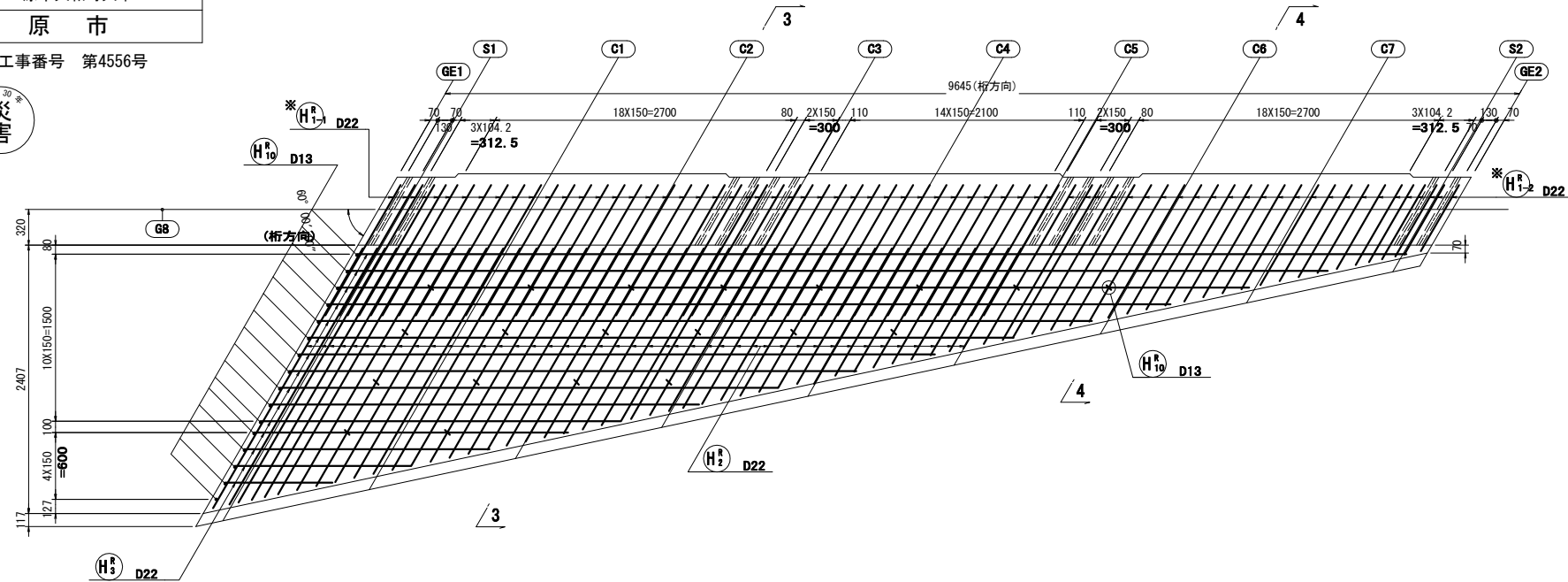


張出床版配筋図(その2)

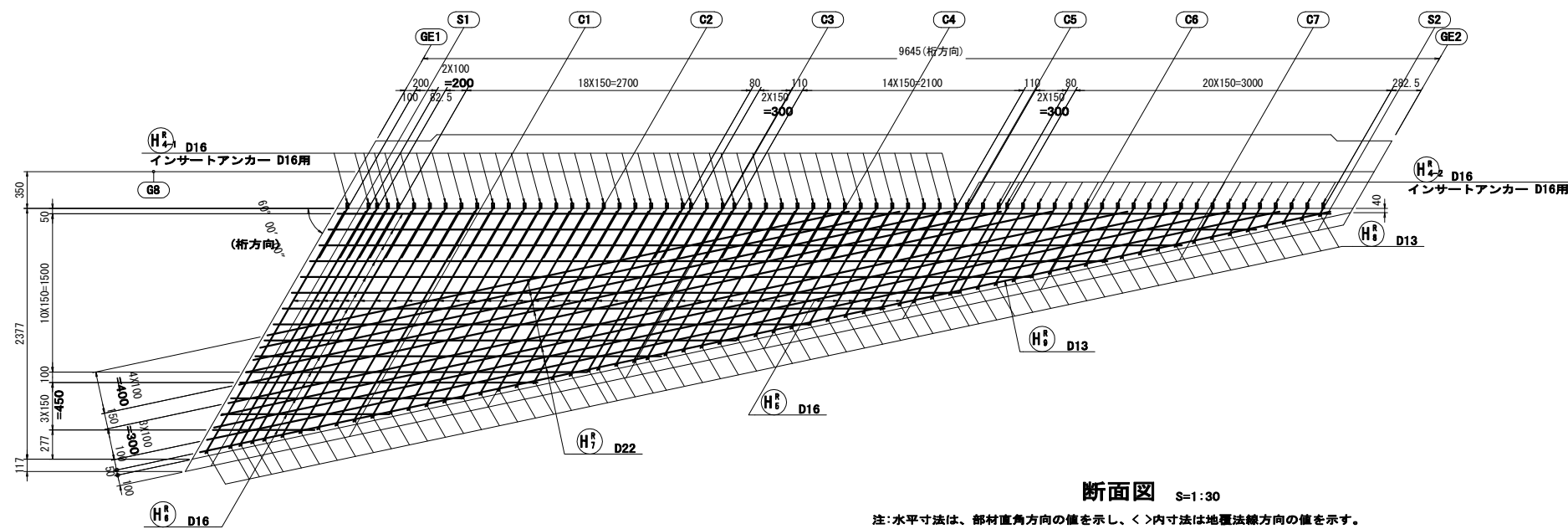
上流側

注1: ※部は主桁埋込鉄筋を示す。
注2: 排水側と場所打ち鉄筋の干渉については、鉄筋位置をずらす等の処理を施すこと。

平面図 S=1:30
上面配筋



下面配筋

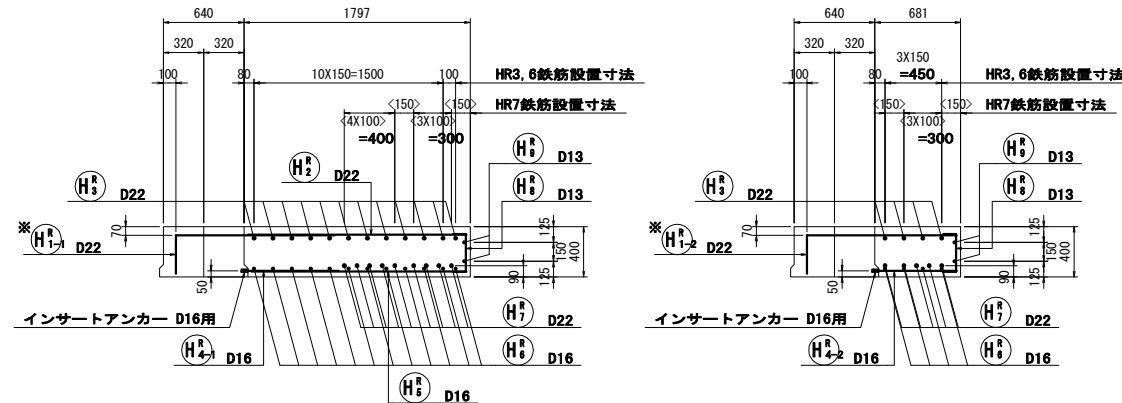


断面図 S=1:30

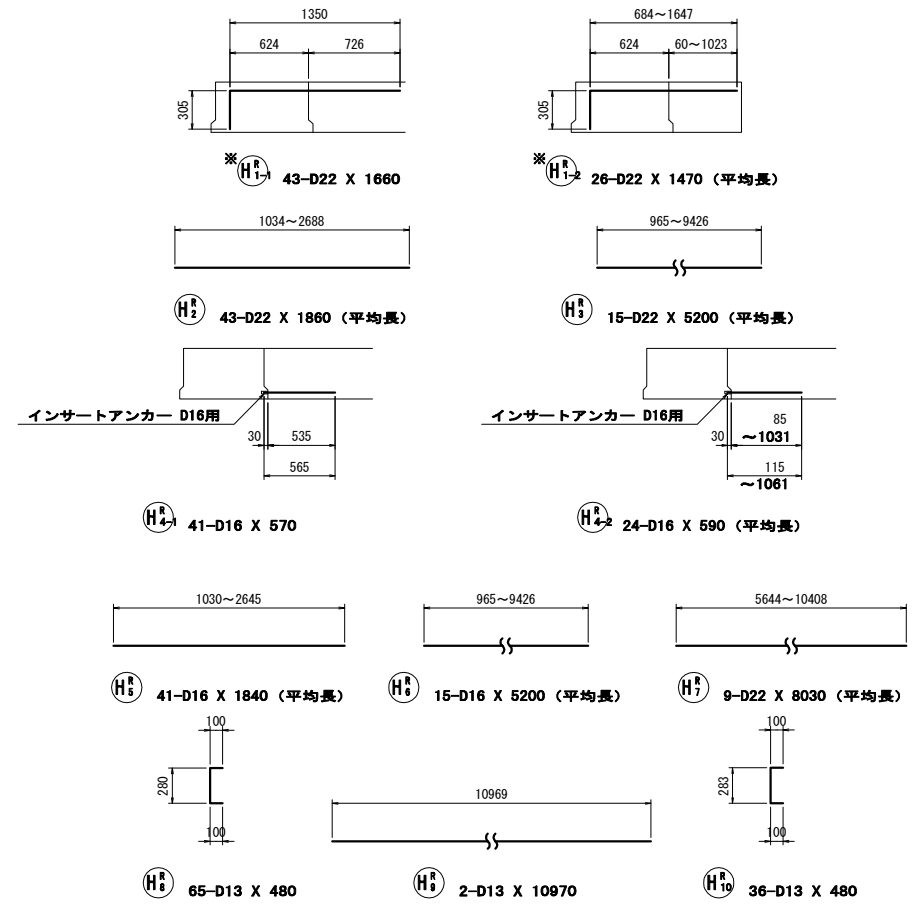
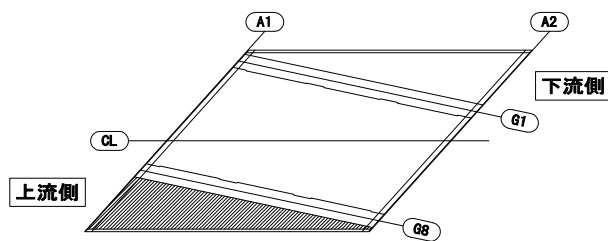
注: 水平寸法は、部材直角方向の値を示し、< >内寸法は地覆法線方向の値を示す。

3 - 3

4 - 4



位置図



鉄筋質量表 (SD345)

(1橋当り)

種別	径	長さ	本数	単位質量	1本当り質量	質量	摘要
※ H ^R ₁₋₁	D22	1660	43	3.04	5.05	217	[]
※ H ^R ₁₋₂	D22	1470	26	3.04	4.47	116	
H ^R ₂	D22	1860	43	3.04	5.65	243	
H ^R ₃	D22	5200	15	3.04	15.81	237	[]
H ^R ₄₋₁	D16	570	41	1.56	0.89	36	[]
H ^R ₄₋₂	D16	590	24	1.56	0.92	22	[]
H ^R ₅	D16	1840	41	1.56	2.87	118	[]
H ^R ₆	D16	5200	15	1.56	8.11	122	[]
H ^R ₇	D22	8030	9	3.04	24.41	220	[]
H ^R ₈	D13	480	65	0.995	0.48	31	[]
H ^R ₉	D13	10970	2	0.995	10.92	22	[]
H ^R ₁₀	D13	480	36	0.995	0.48	17	[]
1401							
主桁埋込鉄筋 D22				333 kg			
場所打ち鉄筋 D22				700 kg			
D16				298 kg			
D13				70 kg			
総質量				1401 kg			
インサートアンカー D16用				65 箇所			

注: ※部は主桁埋込鉄筋を示す。

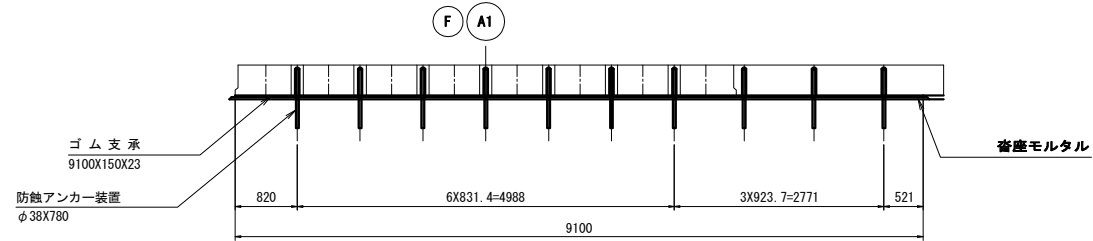
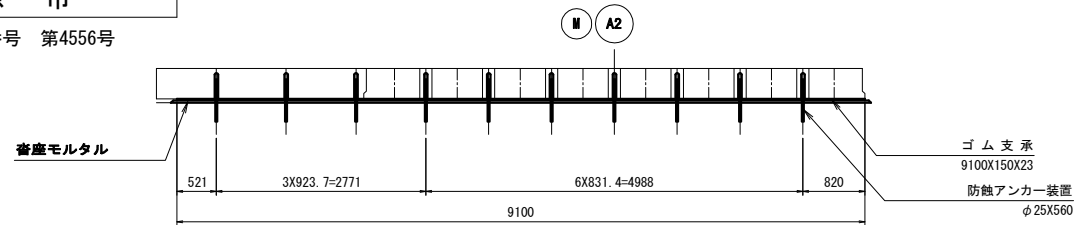
上部工設計条件

名称	仕様	
主桁	コンクリート	σ _{ok} =50N/mm ²
	設計基準強度	
張出床版	コンクリート	σ _{ok} =24N/mm ²
	設計基準強度	
	鉄筋定着長	La=25φ以上
	鉄筋定着長	La=31.25φ以上
鉄筋種類	SD345	
鉄筋最大定尺長	12.0m	

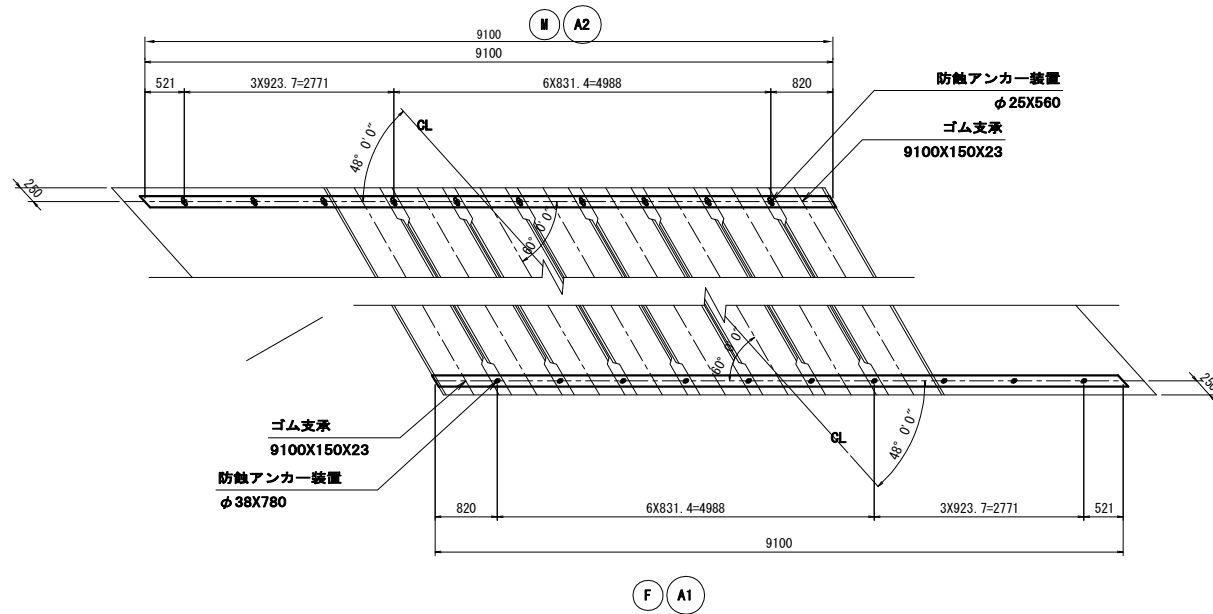
図面番号	7 / 35	縮尺	図示
事業年度	平成31年度		
工種	橋梁災害復旧工事		
種別	支承詳細図(参考図)	番号	/
名称	市道 大和町2号線		
工事箇所	三原市大和町大草		
三原市			
工事番号 第4556号			

支承詳細図(参考図)

断面図 S=1:50



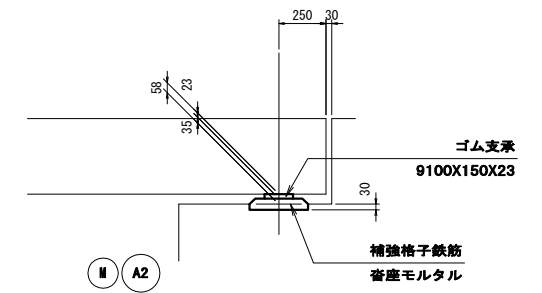
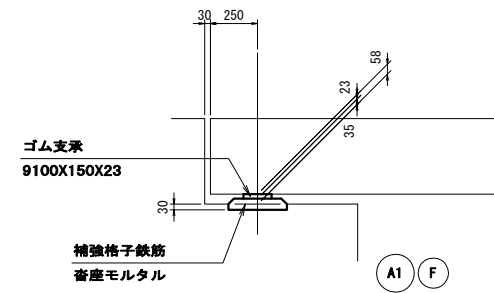
平面図 S=1:50



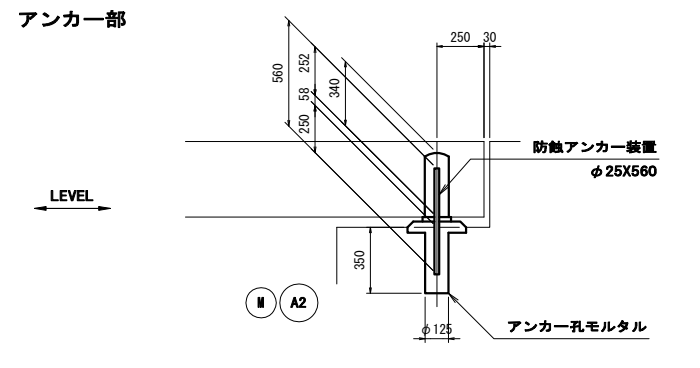
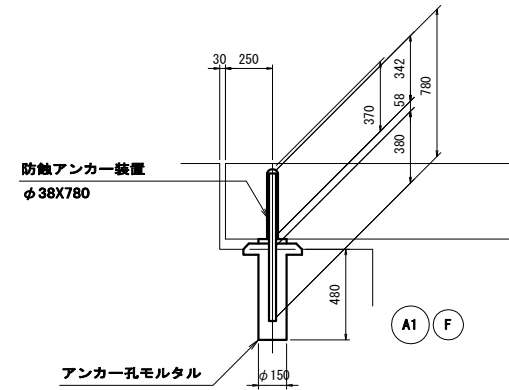
配置図 S=1:100



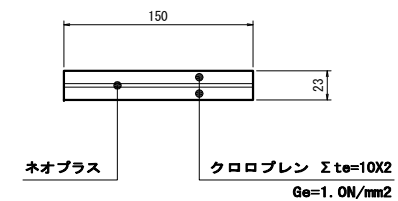
側面図 S=1:20
支承部



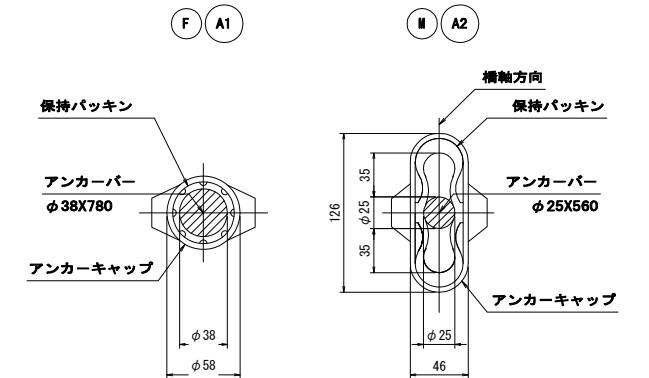
アンカー部



ゴム支承 S=1:3



アンカーキャップ S=1:3



材料表

名称	寸法	材質	単位	数量			備考
				A1 (F)	A2 (M)	合計	
ゴム支承	150X23	図示	m	9.100	9.100	18.200	ST-パッド
防蝕アンカー装置	F38D	S35CN 両リエチレン又はFRP 合成ゴム SR235	本	10	-	10	ST-SGN12
"	M25D	"	"	-	10	10	"
補強格子鉄筋	9200X250	SD345又はSD295	kg	56.81	56.81	113.62	D10X50X50
蓄産モルタル		無収縮モルタル	m ³	0.181	0.181	0.362	
アンカー孔モルタル		無収縮モルタル	"	0.076	0.038	0.114	

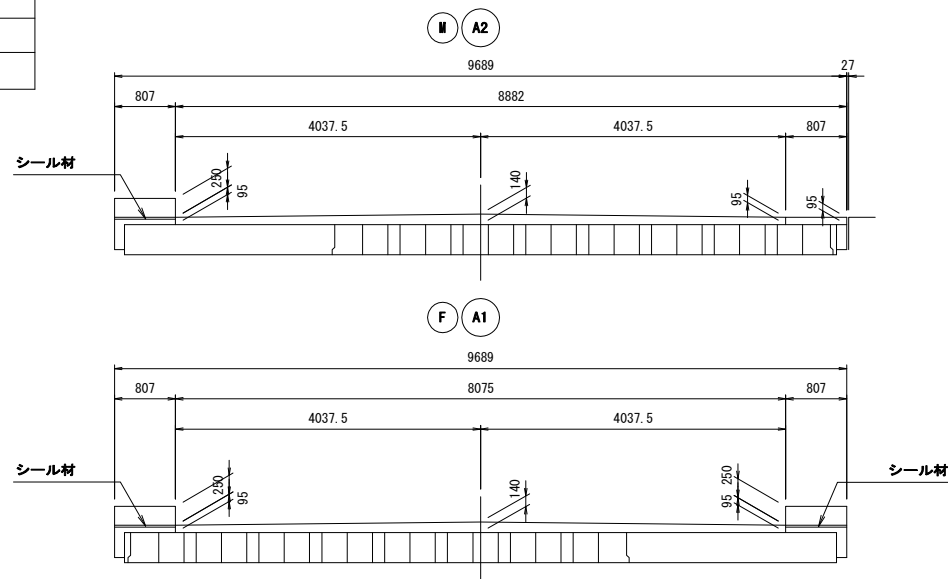
※ 防蝕アンカーのアンカーバー本体は、ST-SGN12とする。

図面番号	8 / 35	縮尺	図示
事業年度	平成31年度		
工種	橋梁災害復旧工事		
種別	伸縮継手詳細図(参考図)	番号	/
名称	市道 大和町2号線		
工事箇所	三原市大和町大草		
三原市			
工事番号	第4556号		

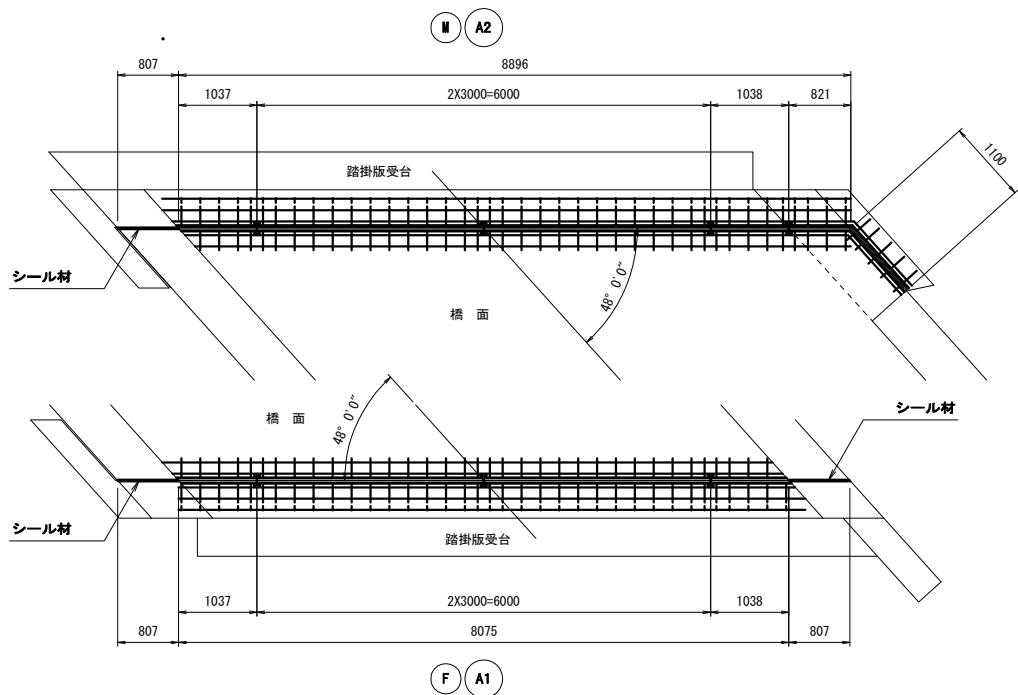


伸縮継手詳細図(参考図)

断面図 S=1:50



平面図 S=1:50



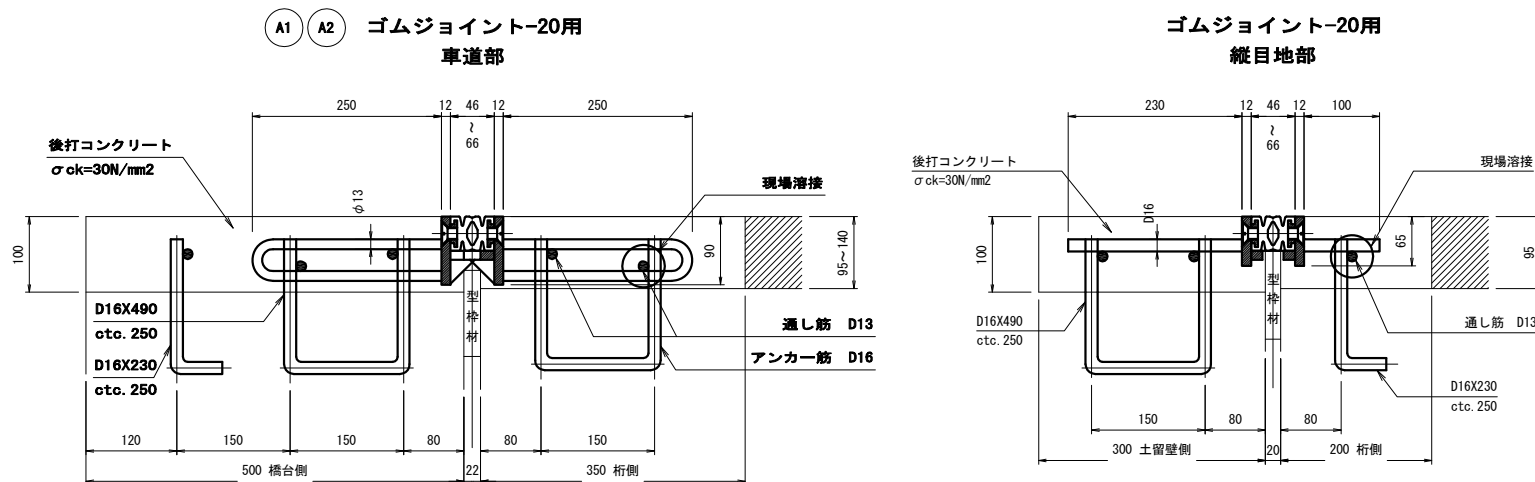
伸縮継手材料表

名称	材質	A1数量	A2数量	合計数量	備考
ゴムジョイント-20用	SS400 合成ゴム SR235 SR345	8.075 m	8.896 m	16.971 m	車道用、通し筋を含む
ゴムジョイント-20用	SS400 合成ゴム SR345	-	1.110 m	1.110 m	縦目地用、通し筋を含む
シール材	シリコン系	0.71 リッター	0.36 リッター	1.07 リッター	地覆部
後打コンクリート	$\sigma_{ck}=30\text{N/mm}^2$	0.736 m ³	0.859 m ³	1.595 m ³	

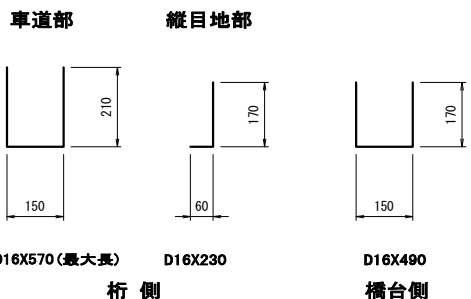
アンカー筋表

寸法	A1数量	A2数量	合計数量	1本当り質量	合計質量	備考
D16X570	38 本	42 本	80 本	0.889 kg	71.1 kg	桁側
D16X230	-	5 本	5 本	0.359 kg	1.8 kg	桁側
D16X490	33 本	41 本	74 本	0.764 kg	56.5 kg	橋台側
D16X230	33 本	36 本	69 本	0.359 kg	24.7 kg	橋台側

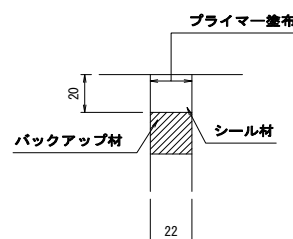
伸縮継手断面図 S=1:5



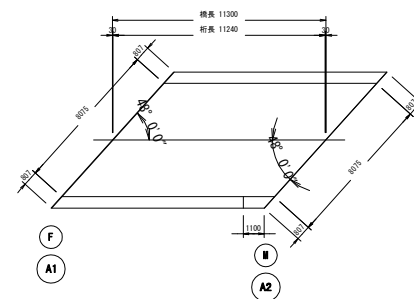
鉄筋加工図 S=1:10



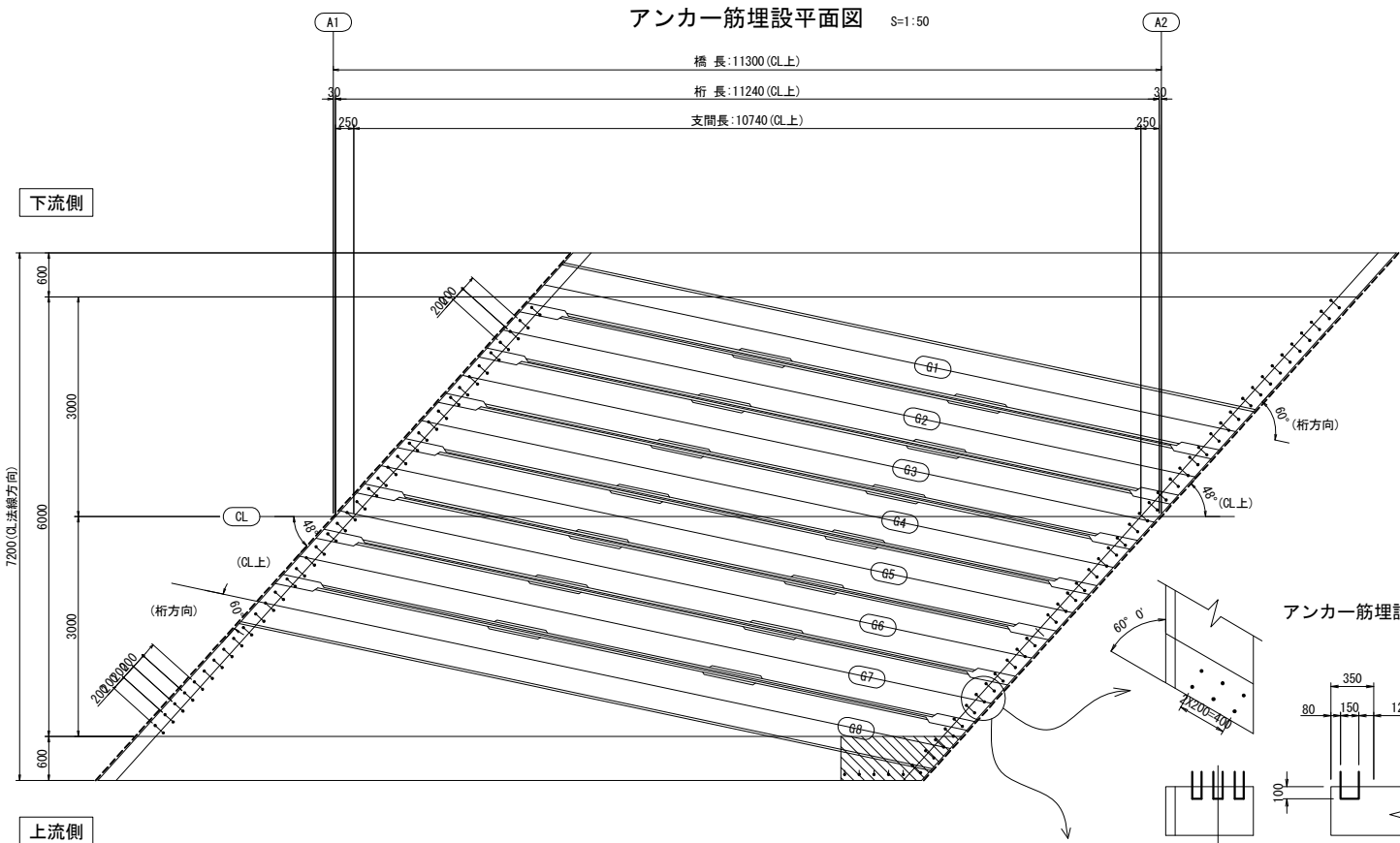
シール材充填図 S=1:2



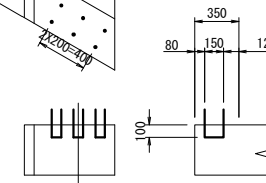
位置図



アンカー筋埋設平面図 S=1:50



アンカー筋埋設図



※アンカー筋埋設図について

この図は、PC桁製作時に伸縮装置の取り合い鉄筋を配置する仕様を示しています。
(PC桁上面にU型筋を200mmピッチで3本設置)

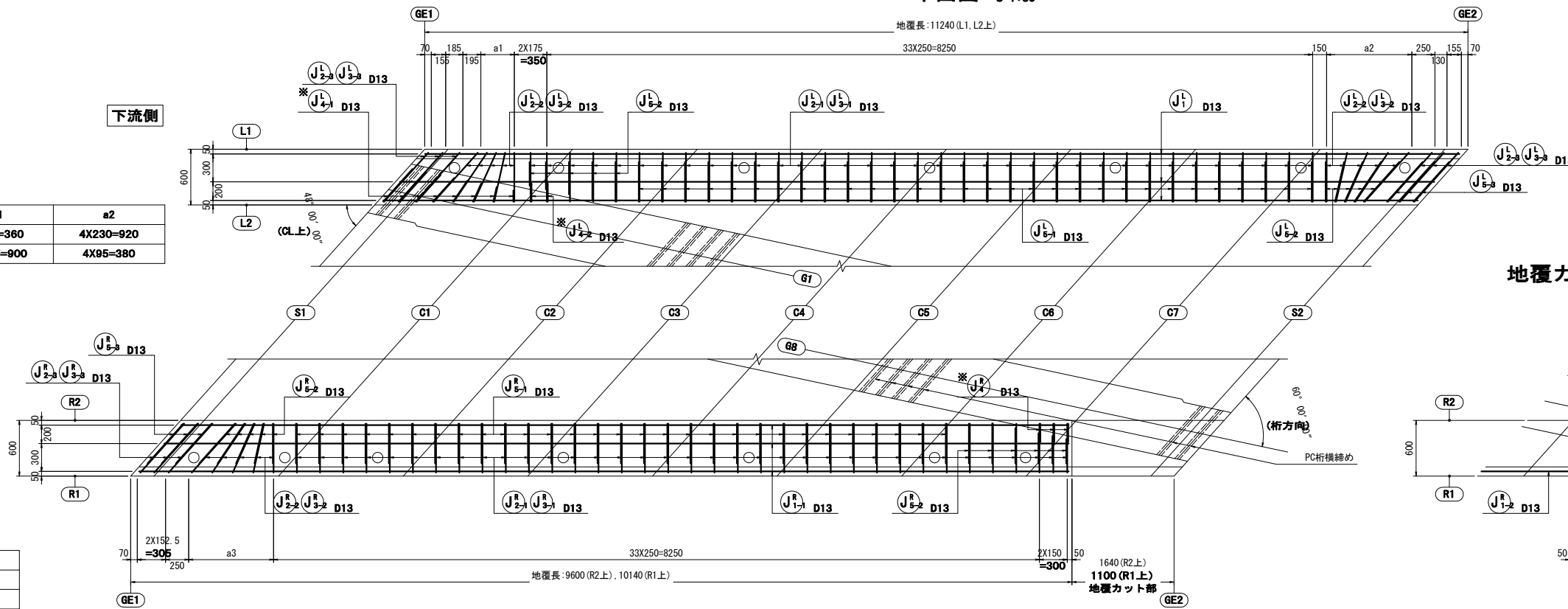
図面番号	9 / 35	縮尺	図示
事業年度	平成31年度		
工種	橋梁災害復旧工事		
種別	地覆配筋図(その1)	番号	/
名称	市道 大和町2号線		
工事箇所	三原市大和町大草		
三原市			
工事番号	第4556号		



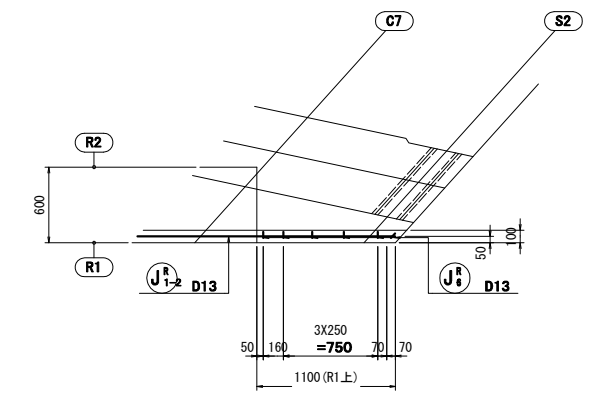
地覆配筋図(その1)

注: ※部は主桁埋込鉄筋を示す。

平面図 S=1:30



地覆カット部下面平面図 S=1:30



寸法表

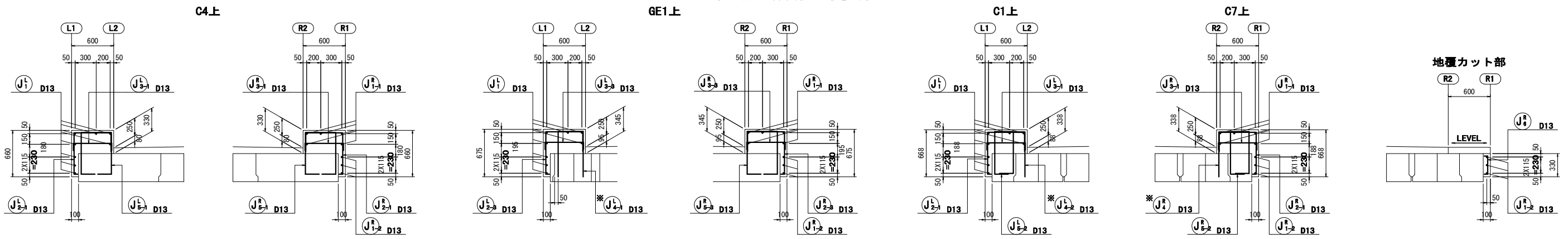
	a1	a2
L1上	4X90=360	4X230=920
L2上	4X225=900	4X95=380

寸法表

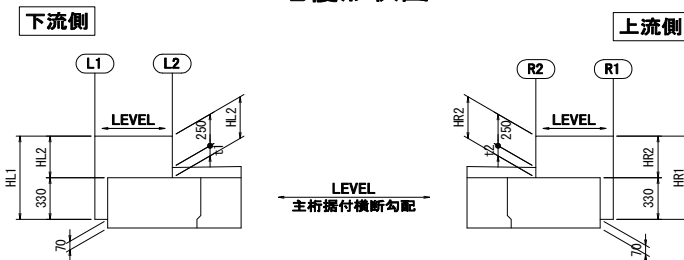
	a3
R2上	4X93.8=375
R1上	4X228.8=915

断面図 S=1:30

注: 水平寸法は、部材直角方向の値を示す。



地覆形状図



地覆高寸法表

		(単位:mm)										
		GE1	S1	C1	C2	C3	C4	C5	C6	C7	S2	GE2
下流側	HL1	675	674	668	663	661	660	661	663	668	674	675
	HL2	345	344	338	333	331	330	331	333	338	344	345
舗装厚	t1	95	94	88	83	81	80	81	83	88	94	95
	t2	95	94	88	83	81	80	81	83	88	94	95
上流側	HR2	345	344	338	333	331	330	331	333	※88	※94	※95
	HR1	675	674	668	663	661	660	661	663	668	424	425

注: ※部は、舗装厚を示す。

上部工設計条件

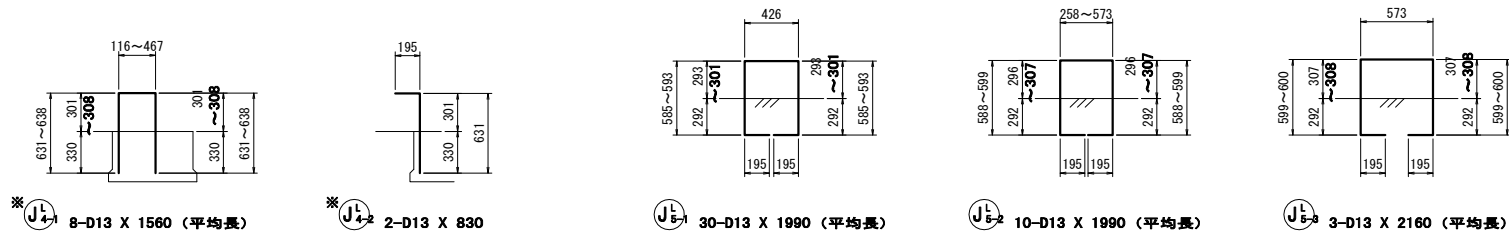
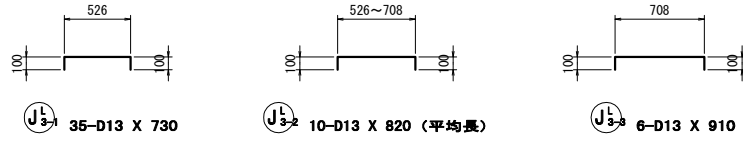
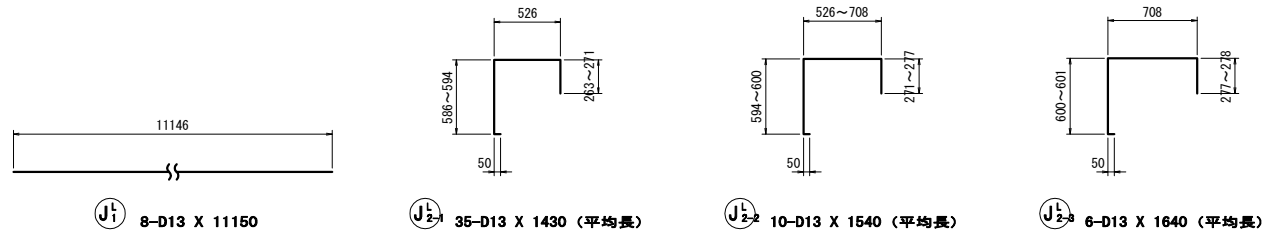
名称	仕様	
主桁	コンクリート	$\sigma_{ok}=50N/mm^2$
	設計基準強度	
	鉄筋定着長	$L_a=25\phi$ 以上
地覆 張出床版	コンクリート	$\sigma_{ok}=24N/mm^2$
	設計基準強度	
	鉄筋定着長	$L_a=31.25\phi$ 以上
鉄筋種類	SD345	
鉄筋最大定尺長	12.0m	

図面番号	10 / 35	縮尺	図示
事業年度	平成31年度		
工種	橋梁災害復旧工事		
種別	地覆配筋図(その2)	番号	/
名称	市道 大和町2号線		
工事箇所	三原市大和町大草		
三原市			
工事番号 第4556号			

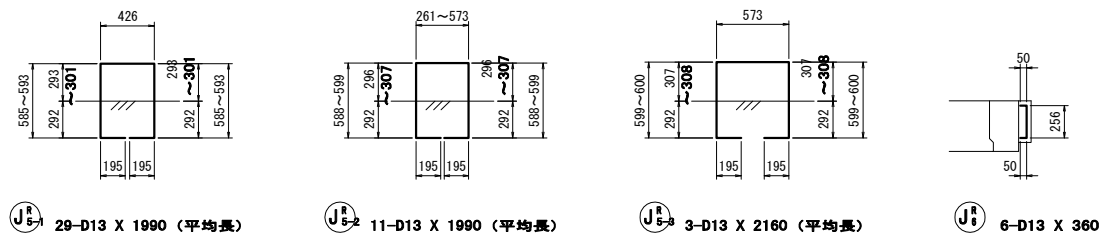
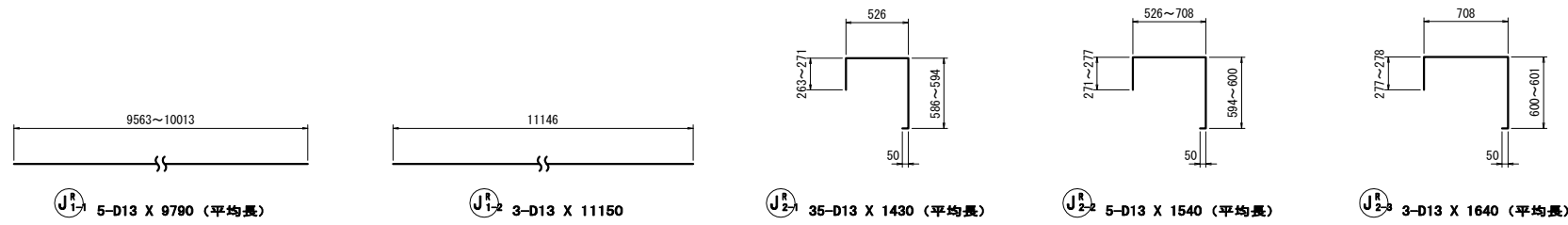


地覆配筋図(その2)

下流側-鉄筋加工図



上流側-鉄筋加工図



下流側-鉄筋質量表 (SD345)

(1橋当り)

種別	径	長さ	本数	単位質量	1本当り質量	質量	摘要
J1	D13	11150	8	0.995	11.09	89	— (平均長)
J2-1	D13	1430	35	0.995	1.42	50	□ (平均長)
J2-2	D13	1540	10	0.995	1.53	15	□ (平均長)
J2-3	D13	1640	6	0.995	1.63	10	□ (平均長)
J3-1	D13	730	35	0.995	0.73	26	□ (平均長)
J3-2	D13	820	10	0.995	0.82	8	□ (平均長)
J3-3	D13	910	6	0.995	0.91	5	□ (平均長)
J4-1	D13	1560	8	0.995	1.55	12	□ (平均長)
J4-2	D13	830	2	0.995	0.83	2	□ (平均長)
J4-3	D13	1990	30	0.995	1.98	59	□ (平均長)
J5-1	D13	1990	10	0.995	1.98	20	□ (平均長)
J5-2	D13	2160	3	0.995	2.15	6	□ (平均長)
302							
主桁埋込鉄筋 D13				14 kg			
橋所打ち鉄筋 D13				288 kg			
総質量				302 kg			

注: ※部は主桁埋込鉄筋を示す。

上流側-鉄筋質量表 (SD345)

(1橋当り)

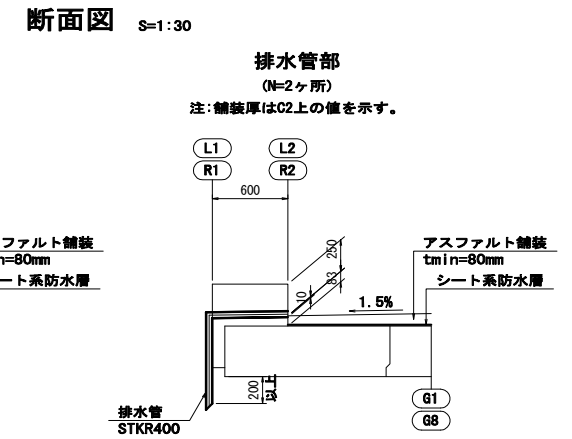
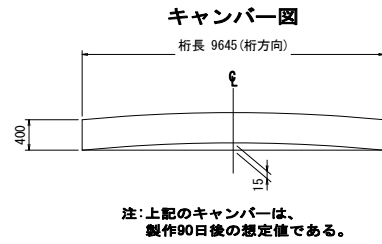
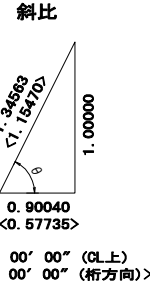
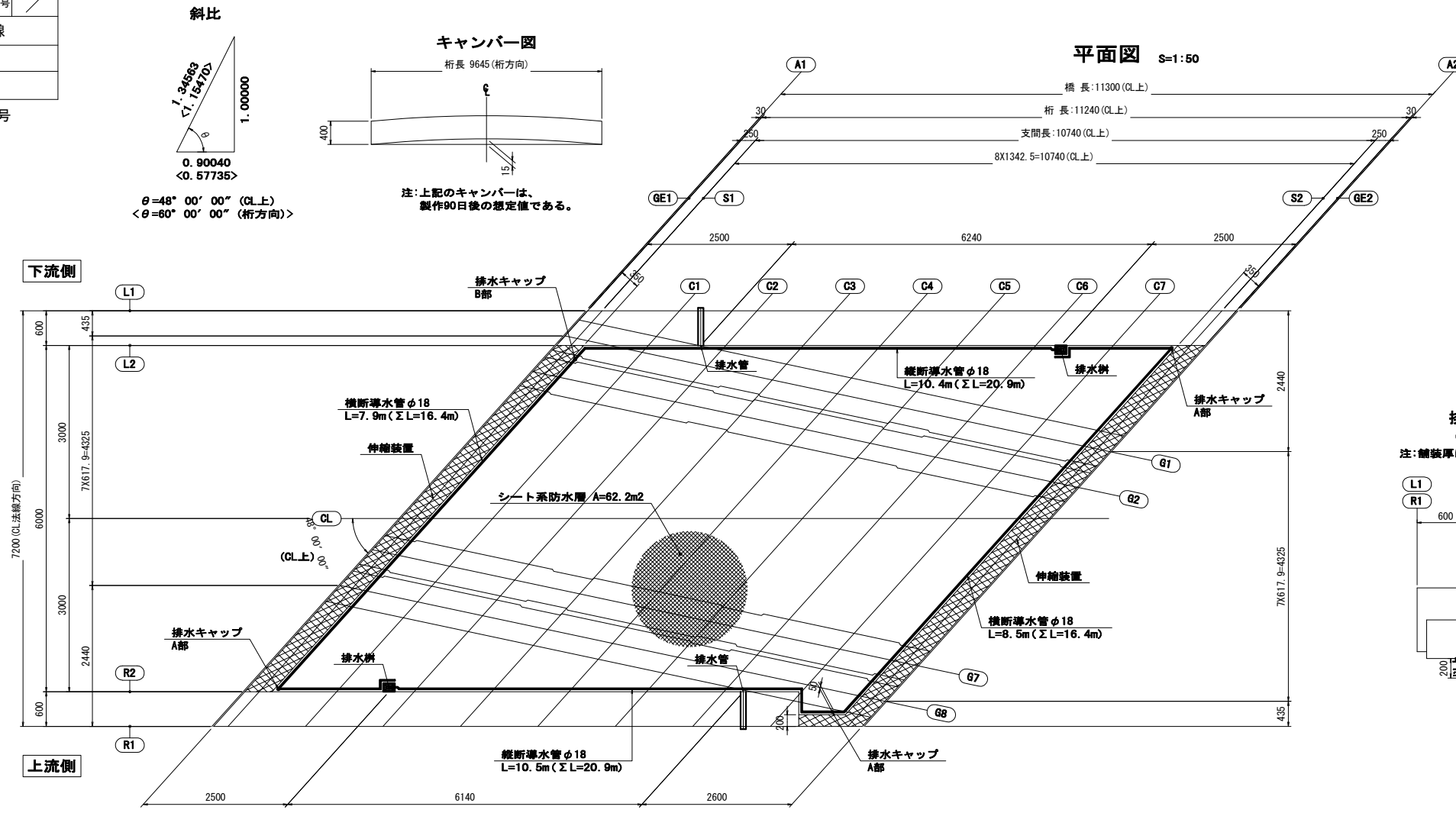
種別	径	長さ	本数	単位質量	1本当り質量	質量	摘要
J1-U	D13	9790	5	0.995	9.74	49	— (平均長)
J2-1-U	D13	11150	3	0.995	11.09	33	— (平均長)
J2-2-U	D13	1430	35	0.995	1.42	50	□ (平均長)
J2-3-U	D13	1540	5	0.995	1.53	8	□ (平均長)
J3-U	D13	1640	3	0.995	1.63	5	□ (平均長)
J4-1-U	D13	730	35	0.995	0.73	26	□ (平均長)
J4-2-U	D13	820	5	0.995	0.82	4	□ (平均長)
J4-3-U	D13	910	3	0.995	0.91	3	□ (平均長)
J4-U	D13	830	3	0.995	0.83	2	□ (平均長)
J5-1-U	D13	1990	29	0.995	1.98	57	□ (平均長)
J5-2-U	D13	1990	11	0.995	1.98	22	□ (平均長)
J5-3-U	D13	2160	3	0.995	2.15	6	□ (平均長)
J5-U	D13	360	6	0.995	0.36	2	□ (平均長)
267							
主桁埋込鉄筋 D13				2 kg			
橋所打ち鉄筋 D13				265 kg			
総質量				267 kg			

注: ※部は主桁埋込鉄筋を示す。

図面番号	11 / 35	縮尺	図示
事業年度	平成31年度		
工種	橋梁災害復旧工事		
種別	排水工および防水工詳細図(その1) 番号 /		
名称	市道 大和町2号線		
工事箇所	三原市大和町大草		
三原市			
工事番号 第4556号			

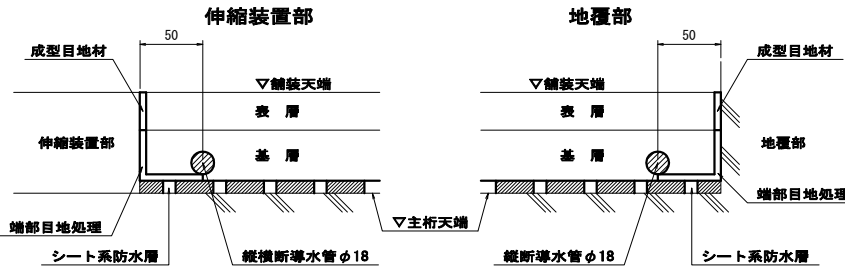


排水工および防水工詳細図(その1)



端部防水処理詳細図 S=1:3

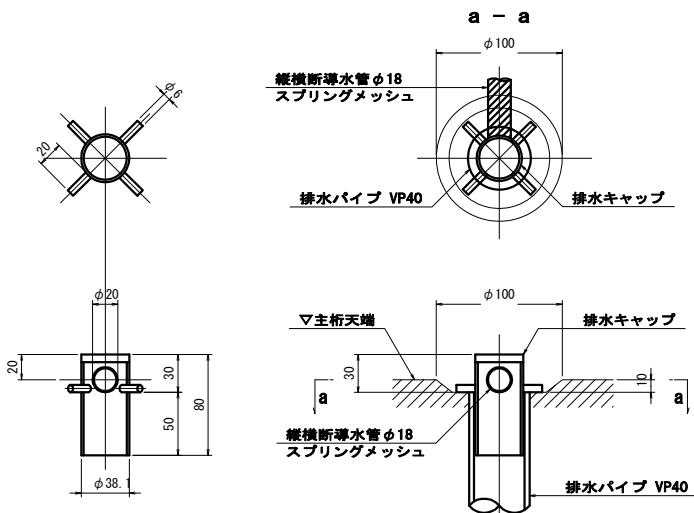
注1:構造物と舗装の隙間から水が浸透しないように目地材を設置すること。
 注2:縦横断導水管φ18(スプリングメッシュ)の表面処理は、溶融亜鉛メッキ(HDZ35)と同等級以上とする。また、縦横断導水管の継手の重ね幅は、50mm以上とする。



排水キャップ詳細図 S=1:3

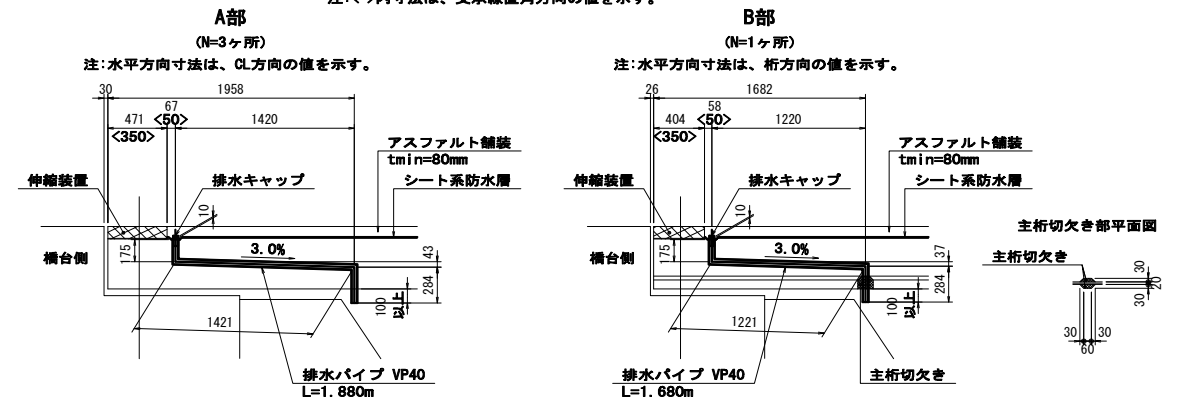
N=4個

注:表面処理は、溶融亜鉛メッキ(HDZ35)とする。



側面図 S=1:30

注:<>内寸法は、支線直角方向の値を示す。



防水工材料表

名称	形状,材質	単位	数量	備考
防水層	シート系防水層	m ²	62.2	伸縮装置部,地覆部を除く全面
縦横断導水管	スプリングメッシュ(φ18)	m	37.3	ΣL=20.9m+16.4m
排水パイプ	VP40 L=1.880m	本	3	ΣL=5.640m
排水キャップ	VP40 L=1.680m	本	1	ΣL=1.680m
成型目地材	セロシールSS同等品以上	m	37.3	伸縮装置部,地覆部と舗装面の全面
端部処理材	シルバーメッシュ同等品以上	m	37.3	伸縮装置部,地覆部と舗装面の全面

(1橋当り)

図面番号	12 / 35	縮尺	図示
事業年度	平成31年度		
工種	橋梁災害復旧工事		
種別	排水工および防水工詳細図(その2)	番号	/
名称	市道 大和町2号線		
工事箇所	三原市大和町大草		
三原市			

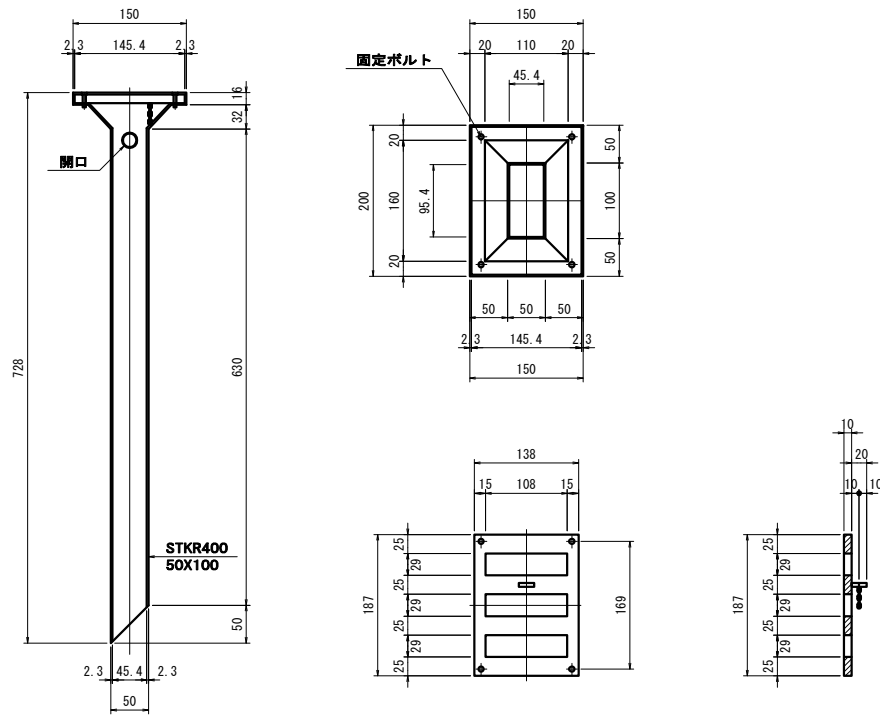
工事番号 第4556号



排水工および防水工詳細図(その2)

排水樹詳細図 S=1:5
N=2組

注: 排水管との接続部を開口すること。

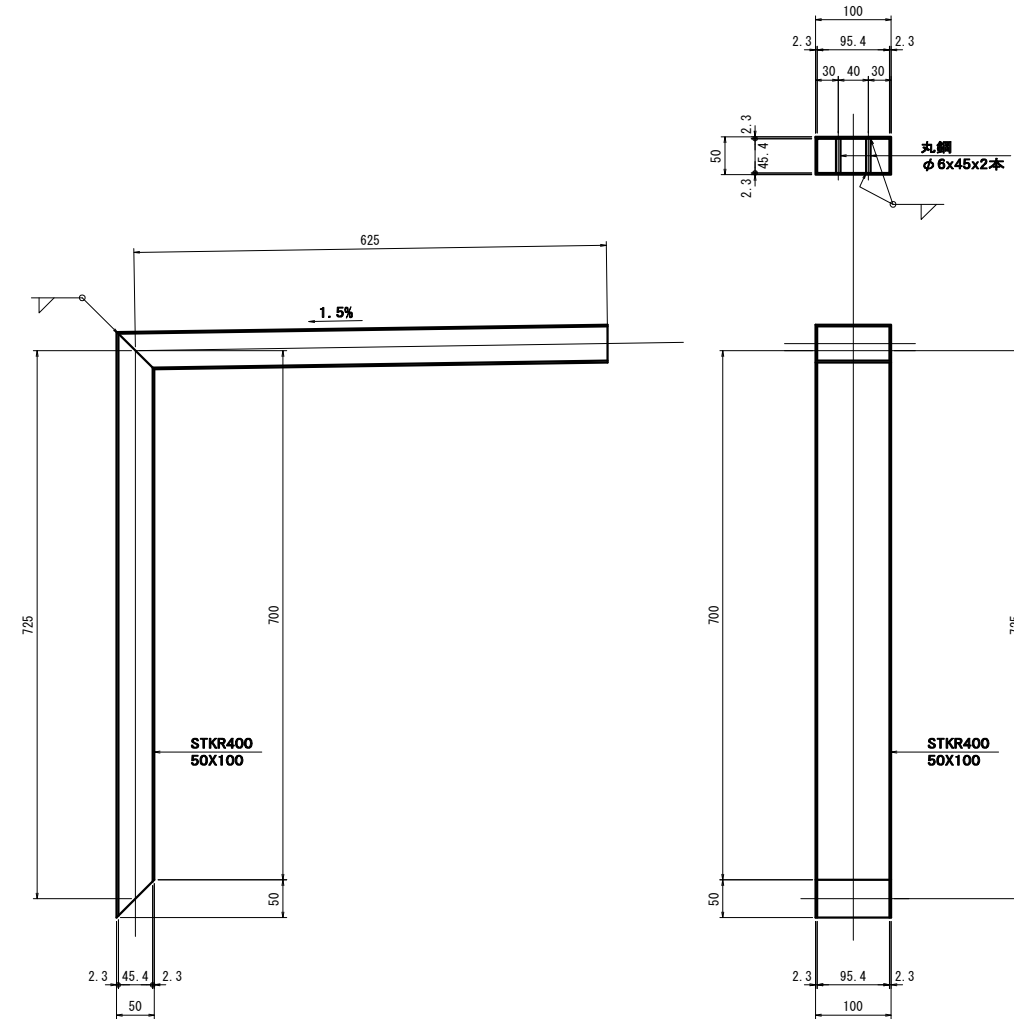


排水樹材料表

(1組当り)

部品名	材質	数量	単位	質量	備考
本体	SS400	1	kg	1.0	溶融亜鉛メッキ
目皿	FC250	1	"	1.3	
排水管	STKR400	1	"	3.3	溶融亜鉛メッキ
チェーン	SS400	1	"	0.1	溶融亜鉛メッキ
固定ボルト	SUS304	1	"	0.1	
合計質量				5.8	kg

排水管詳細図 S=1:5
N=2組

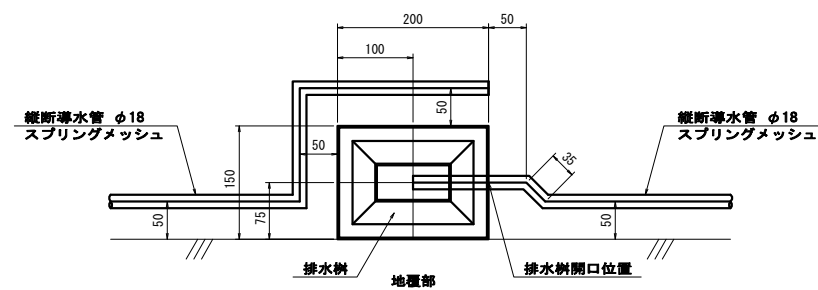


排水管材料表

(1組当り)

部品名	材質	数量	単位	質量	備考
角形鋼管	STKR400	1	kg	6.9	溶融亜鉛メッキ
丸鋼	SS400	1	"	0.1	
合計質量				7.0	kg

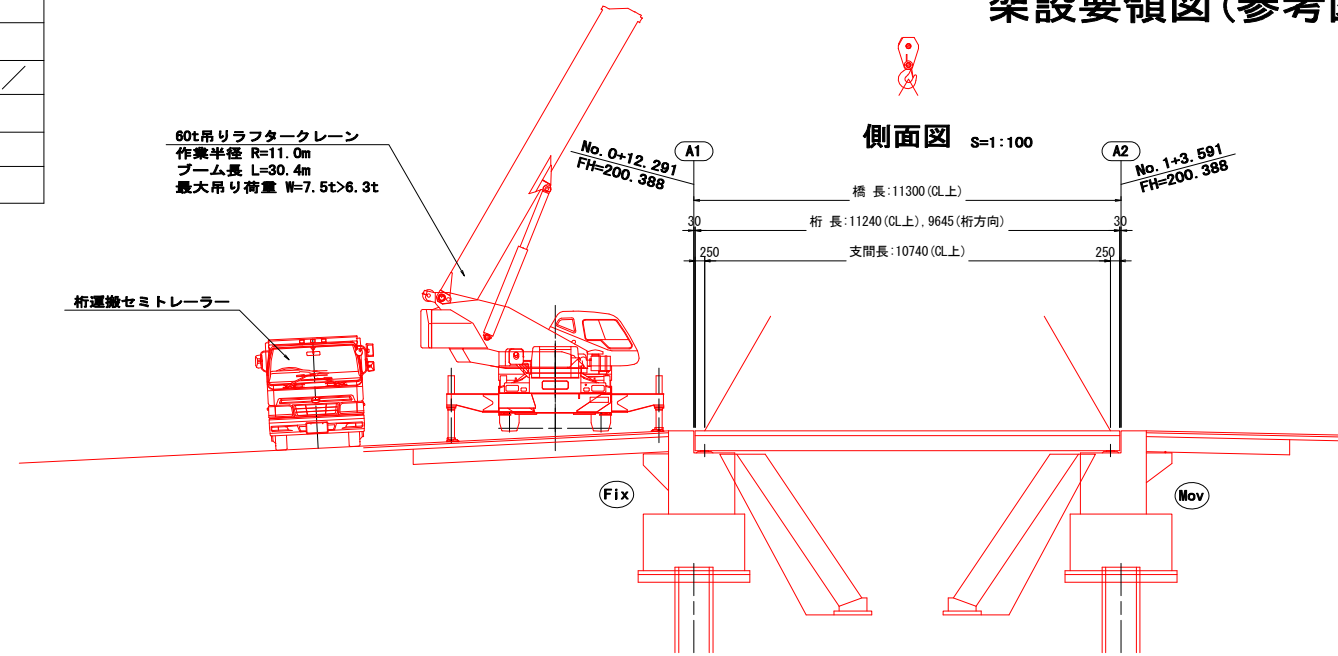
排水樹平面詳細図 S=1:5
(N=2ヶ所)



図面番号	13 / 35	縮尺	図示
事業年度	平成31年度		
工種	橋梁災害復旧工事		
種別	架設要領図(参考図)	番号	/
名称	市道 大和町2号線		
工事箇所	三原市大和町大草		
三原市			
工事番号 第4556号			



架設要領図(参考図)



能力表 (60t吊りラフタークレーン) (単位:t)

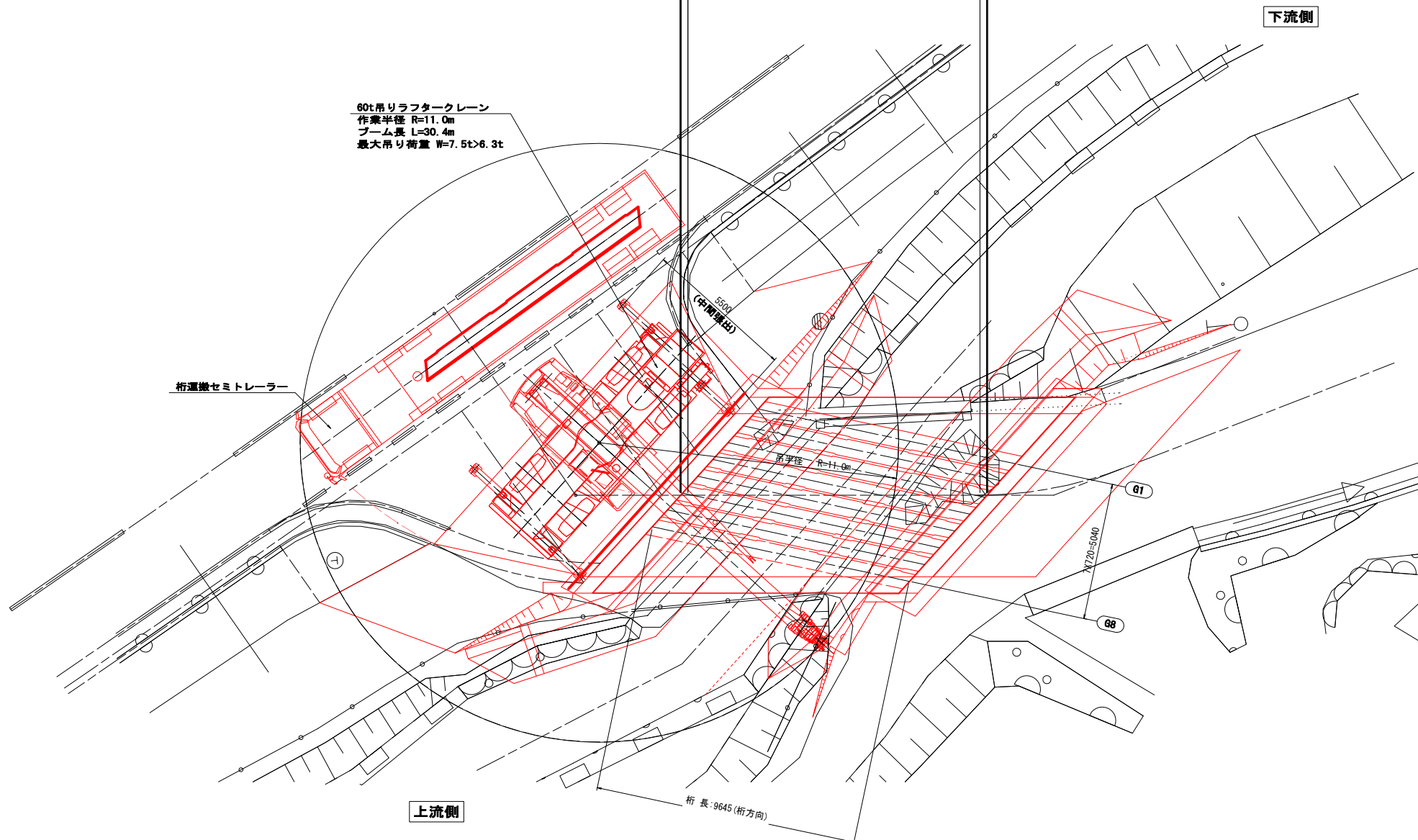
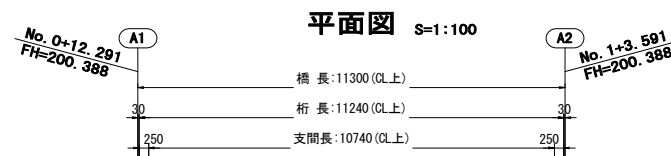
作業半径 (m)	ブーム長さ				
	16.8m	23.6m	30.4m	37.2m	41.2m
9.0	9.9	9.7	10.9	11.5	9.5
10.0	8.0	7.8	8.9	9.6	9.5
11.0	6.6	6.4	7.5	8.1	8.3
12.0	5.5	5.2	6.3	7.0	7.1
13.0	4.5	4.4	5.4	6.0	6.2

アウトリガ 5.500m (中間張出)

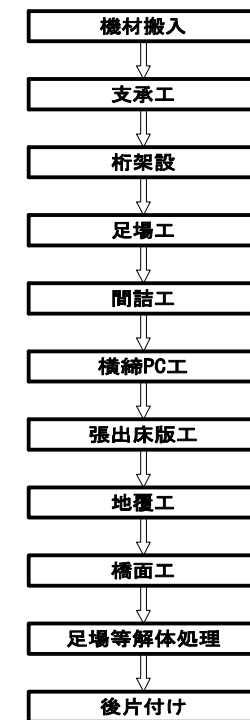
架設要領

- A1橋台背面に搬入場所を設け、60t吊りラフタークレーンを進入させ据え付ける。(アウトリガ中間張出)
- 工場で製作されたPC桁 (L=9.645m Wmax=6.3t/桁) をセミトレーラーに積み込み搬入場所に搬入する。
- 60t吊りラフタークレーン 1台にてPC桁を吊り上げゆっくり旋回して所定の位置に架設する。
- 3の作業を繰り返し行い架設を完了する。

- ※1. ラフタークレーンのアウトリガ下に鉄板等を敷く。
 ※2. 電柱、電線が架設の妨げになる場合は、移設すること。



施工フロー



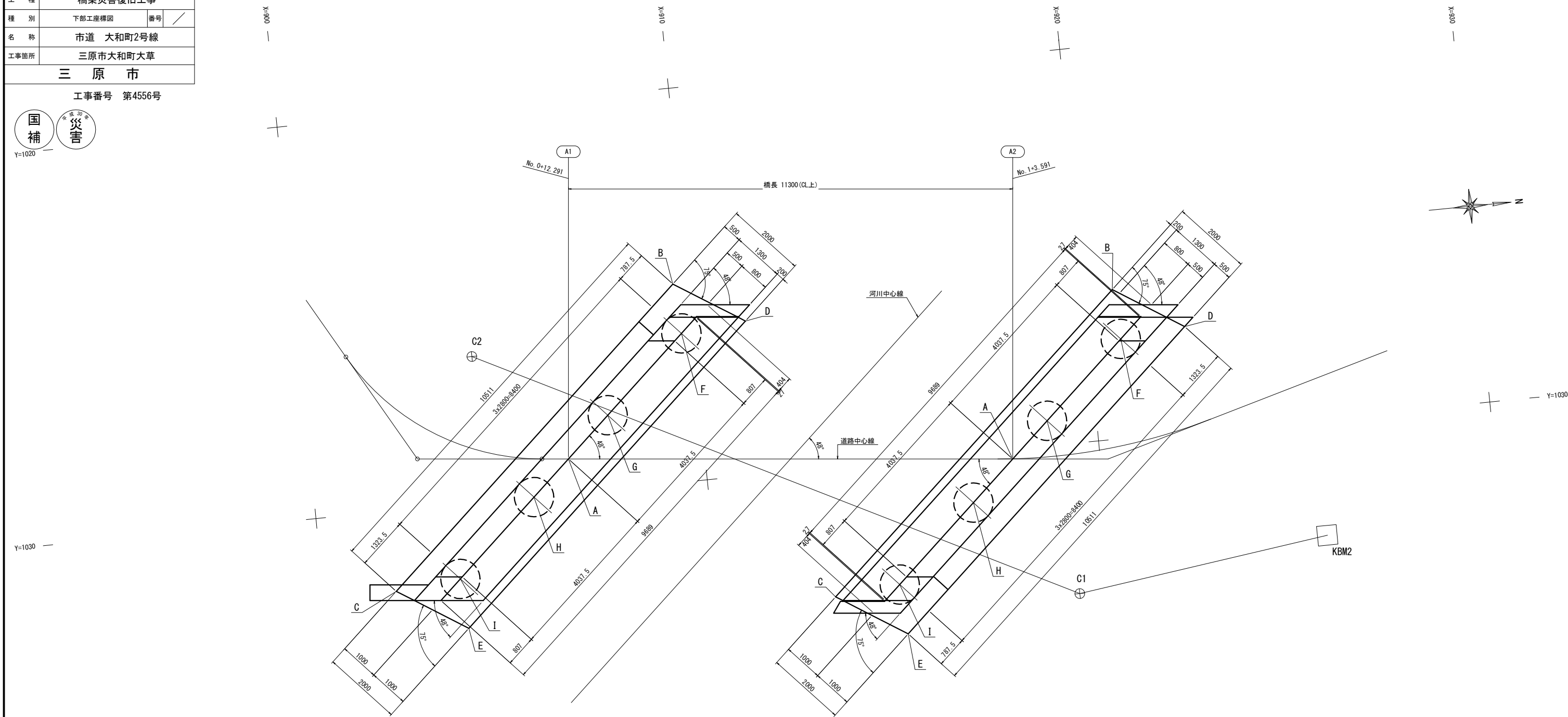
図面番号	14 / 35	縮尺	図示
事業年度	平成31年度		
工種	橋梁災害復旧工事		
種別	下部工座標図	番号	/
名称	市道 大和町2号線		
工事箇所	三原市大和町大草		
三原市			

工事番号 第4556号



Y=1020

下部工座標図 S=1:50



Y=1030

主要点座標値

	X 座標	Y 座標	標高
KBM2	925.5517	1032.9619	200.658
C1	919.1410	1033.8140	200.271
C2	904.3520	1026.2900	200.050

A1橋台座標値

	X 座標	Y 座標
A	906.5373	1029.1235
B	909.6212	1024.9618
C	901.8507	1032.0396
D	911.3642	1026.0795
E	903.5937	1033.1573
F	909.7125	1026.2313
G	907.6425	1028.1168
H	905.5725	1030.0023
I	903.5024	1031.8878

A2橋台座標値

	X 座標	Y 座標
A	917.7820	1030.2401
B	920.7257	1026.2062
C	912.9552	1033.2840
D	922.4686	1027.3239
E	914.6981	1034.4017
F	920.8169	1027.4757
G	918.7469	1029.3612
H	916.6769	1031.2467
I	914.6069	1033.1322

Y=1040

006=X

016=X

026=X

Y=1040

066=X

図面番号	15 / 35	縮尺	図示
事業年度	平成31年度		
工種	橋梁災害復旧工事		
種別	A1橋台構造一般図	番号	/
名称	市道 大和町2号線		
工事箇所	三原市大和町大草		
三原市			
工事番号 第4556号			



A1橋台構造一般図 S=1:100

(Fix) 注) ハッチング部は上部工構築後の施工とする。

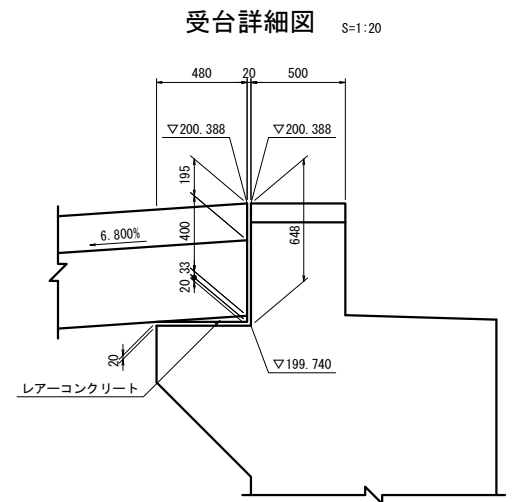
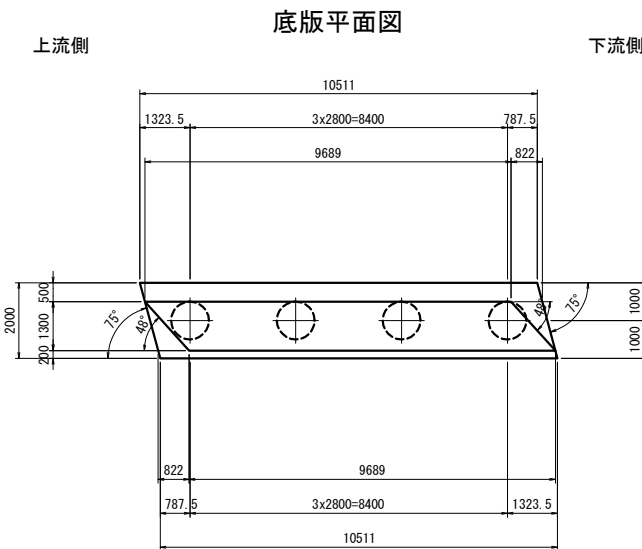
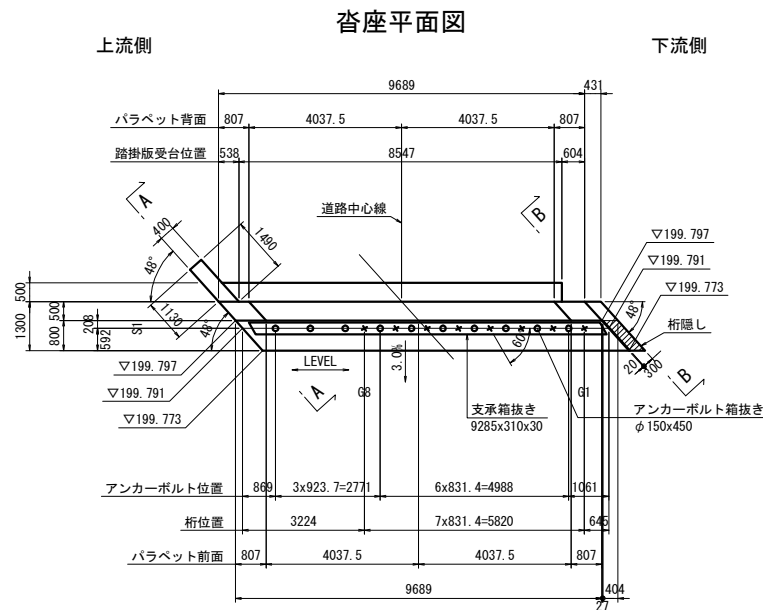
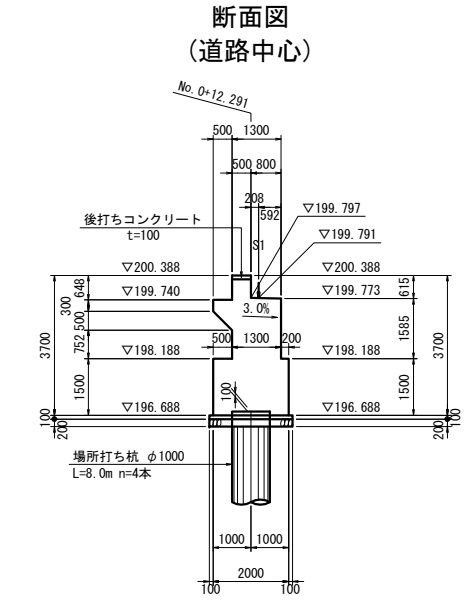
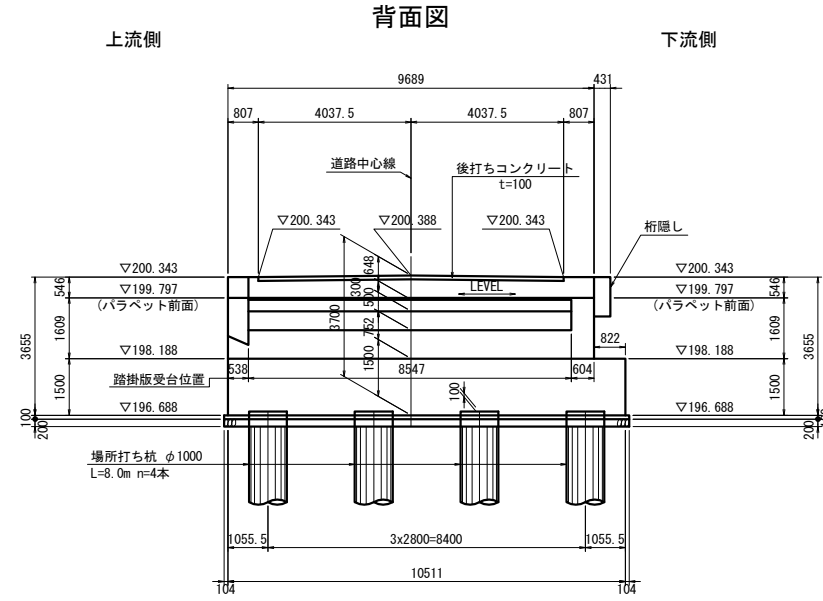
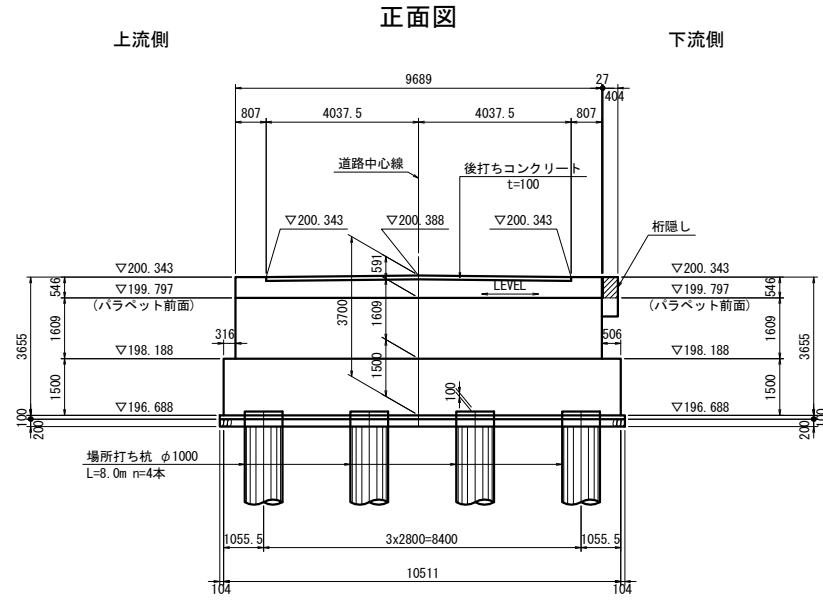
下部工設計条件

名称	仕様
上部工形式	プレテンション方式PC単純床版橋
下部工形式	逆T式橋台
支承条件	Fix
下部工設計基準強度	24 N/mm ²
下部工鉄筋種別	SD 345
鉄筋定着長	31.25φ
基礎工形式	場所打ち杭 φ1000
基礎工設計基準強度	24 N/mm ² (呼び強度 30 N/mm ²)
基礎工鉄筋種別	SD 345
基礎工鉄筋定着長	45φ
鉄筋最大定尺長	12m

下部工計画高表

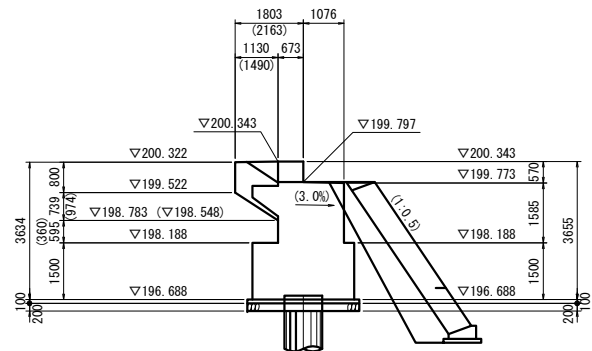
(単位: m)

	A1橋台 (Fix) S1上		
	R2	CL	L2
計画高	200.343	200.388	200.343
舗装厚	0.094	0.139	0.094
主桁天端高	200.249	200.249	200.249
主桁高	0.400	0.400	0.400
支承高	0.023	0.023	0.023
モルタル厚	0.035	0.035	0.035
下部天端高	199.791	199.791	199.791
支承線方向勾配	LEVEL		

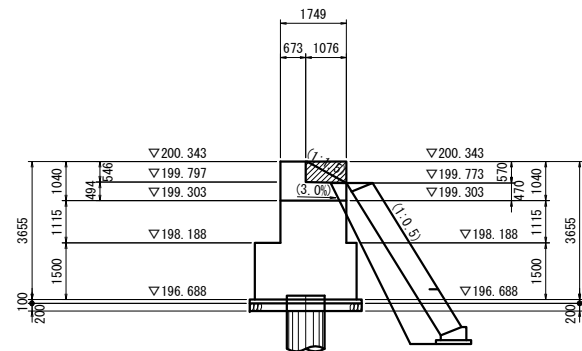


上流側ウイング A-A

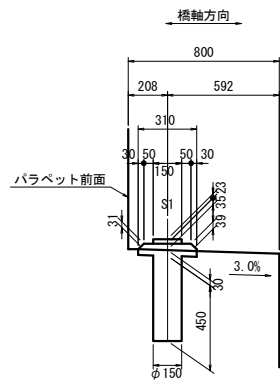
注) ()内は内側寸法を示す。



下流側桁隠し B-B

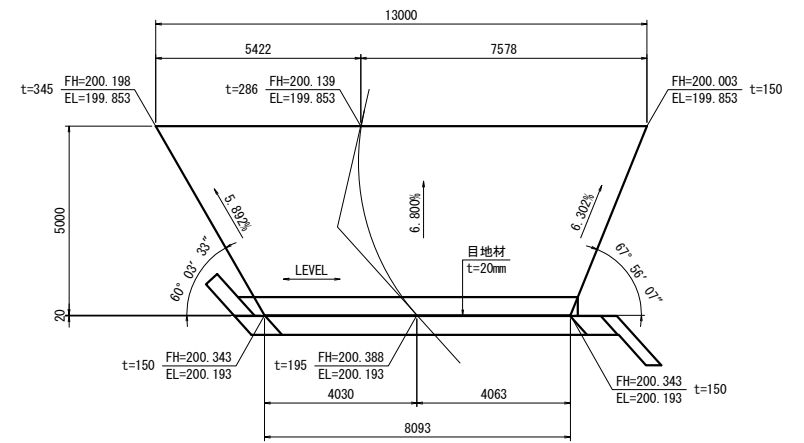


支承詳細図 S=1:20



踏掛版詳細図 (版厚t=400)

注) FH:路面計面高 EL:版上面高 t:舗装厚



図面番号	16 / 35	縮尺	図示
事業年度	平成31年度		
工種	橋梁災害復旧工事		
種別	A2橋台構造一般図	番号	/
名称	市道 大和町2号線		
工事箇所	三原市大和町大草		
三原市			
工事番号 第4556号			



A2橋台構造一般図 S=1:100

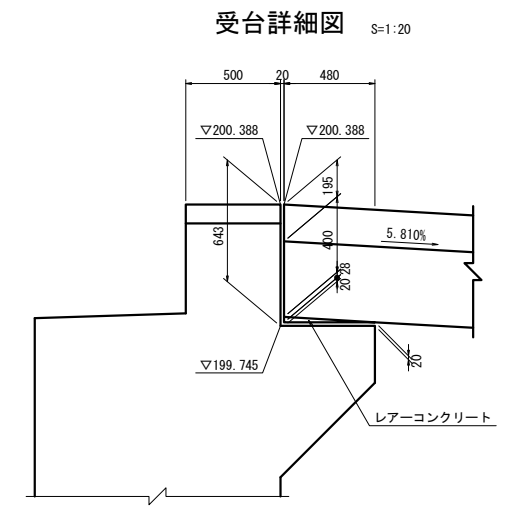
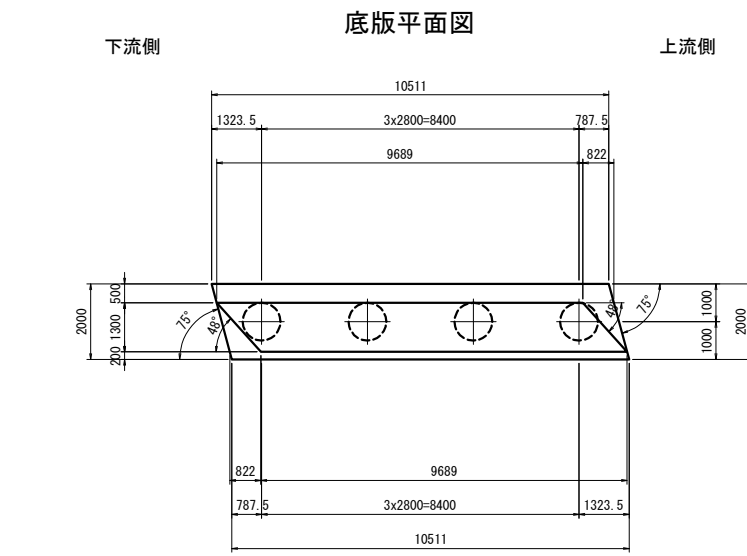
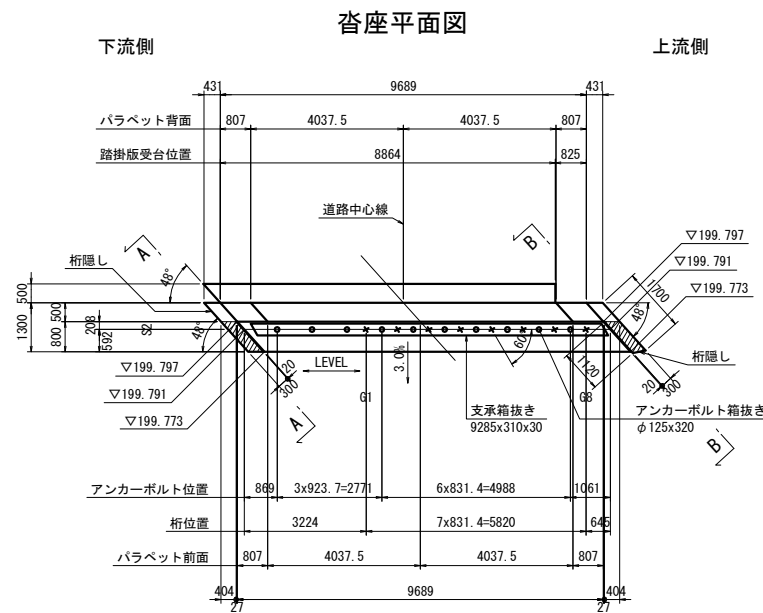
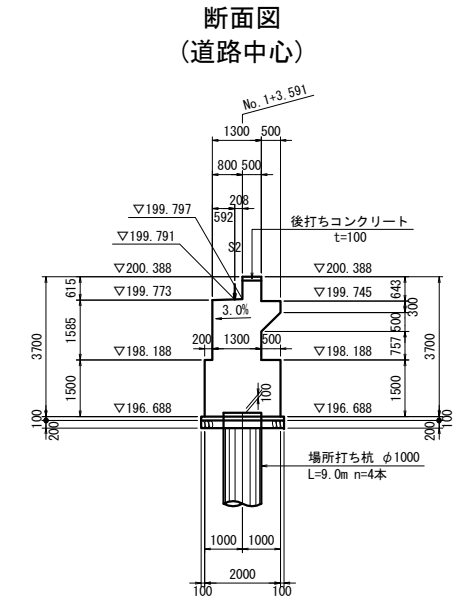
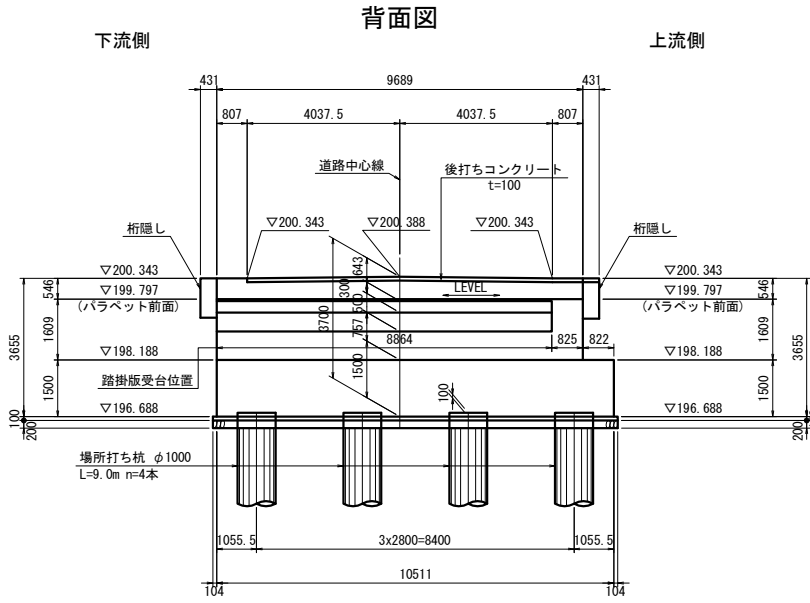
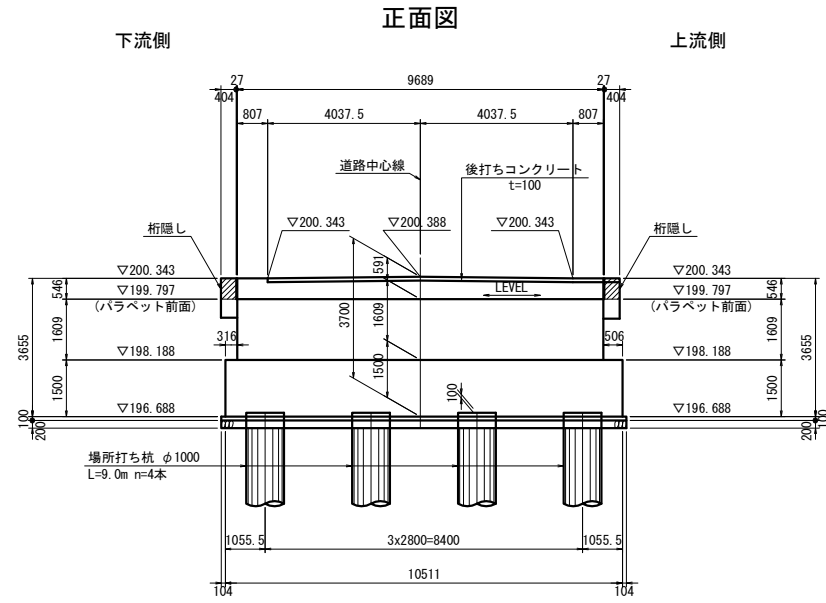
(Mov) 注) ハッチング部は上部工構築後の施工とする。

下部工設計条件

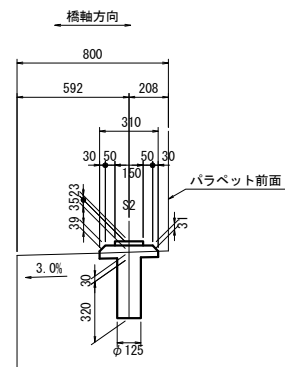
名称	仕様
上部工形式	プレテンション方式PC単純床版橋
下部工形式	逆T式橋台
支承条件	Mov
下部工設計基準強度	24 N/mm ²
下部工鉄筋種別	SD 345
鉄筋定着長	31.25φ
基礎工形式	場所打ち杭 φ1000
基礎工設計基準強度	24 N/mm ² (呼び強度 30 N/mm ²)
基礎工鉄筋種別	SD 345
基礎工鉄筋定着長	45φ
鉄筋最大定尺長	12m

下部工計画高表

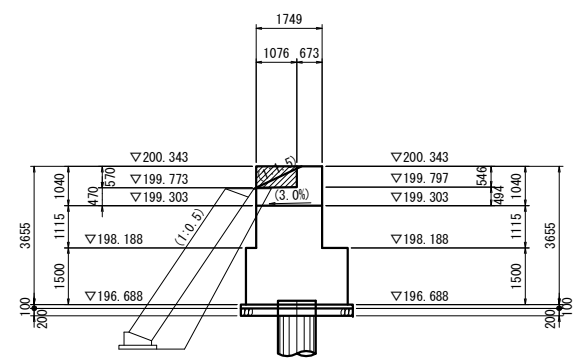
	A2橋台(Mov) S2上 (単位:m)		
	L2	CL	R2
計画高	200.343	200.388	200.343
舗装厚	0.094	0.139	0.094
主桁天端高	200.249	200.249	200.249
主桁高	0.400	0.400	0.400
支承高	0.023	0.023	0.023
モルタル厚	0.035	0.035	0.035
下部天端高	199.791	199.791	199.791
支承線方向勾配	LEVEL		



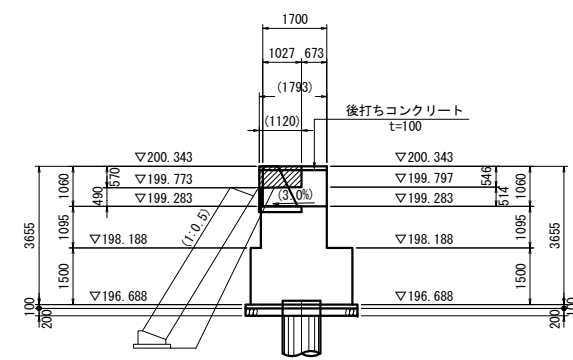
支承詳細図 S=1:20



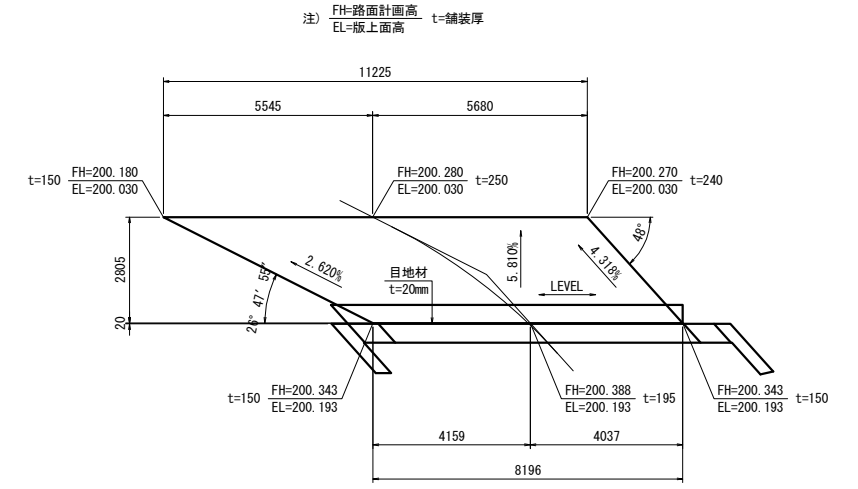
下流側桁隠し A-A



上流側桁隠し B-B



踏掛版詳細図 (版厚t=400)



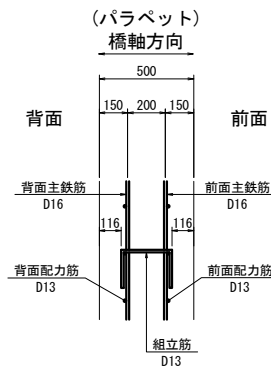
図面番号	17 / 35	縮尺	図示
事業年度	平成31年度		
工種	橋梁災害復旧工事		
種別	A1橋台配筋図(その1)	番号	/
名称	市道 大和町2号線		
工事箇所	三原市大和町大草		
三原市			
工事番号 第4556号			



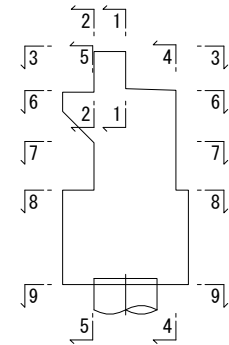
下部工設計条件

名称	仕様
下部工設計基準強度	24 N/mm ²
下部工鉄筋種別	SD 345
鉄筋定着長	31.25φ
鉄筋最大定尺長	12m

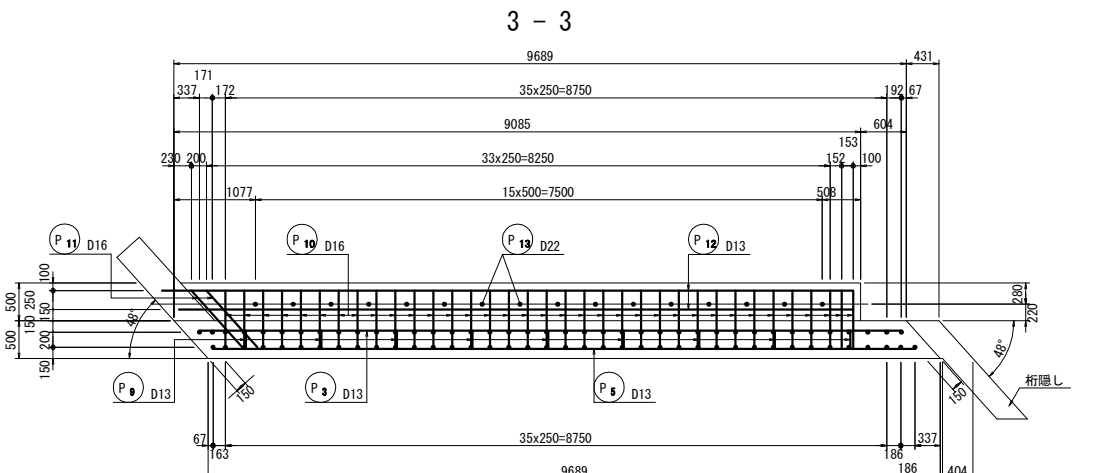
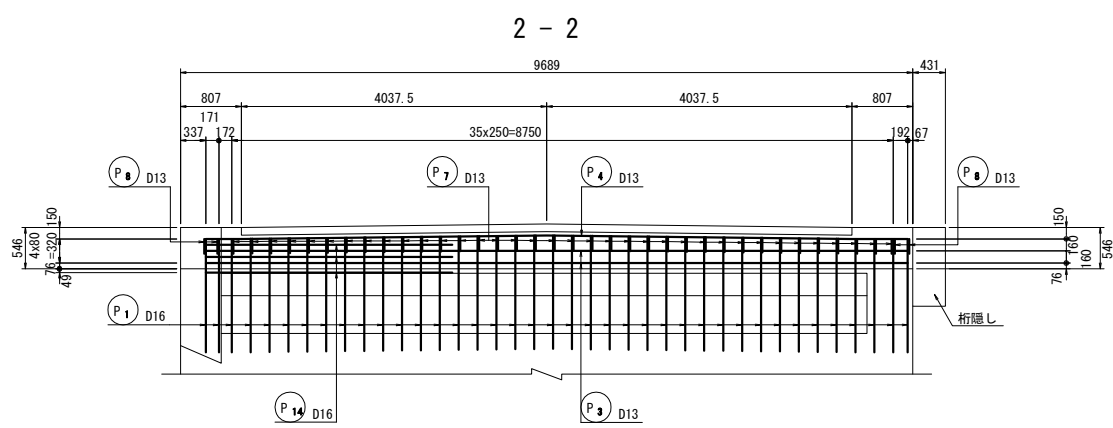
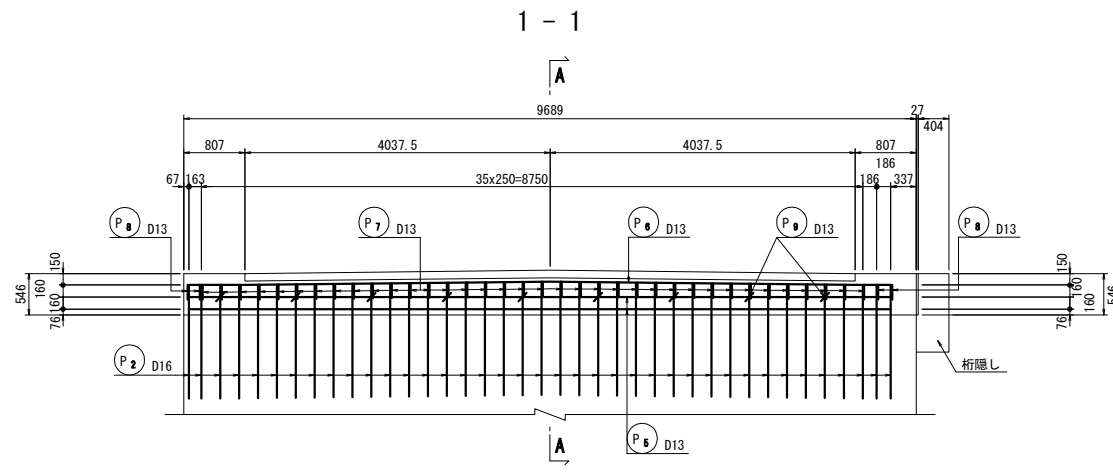
かぶり詳細図



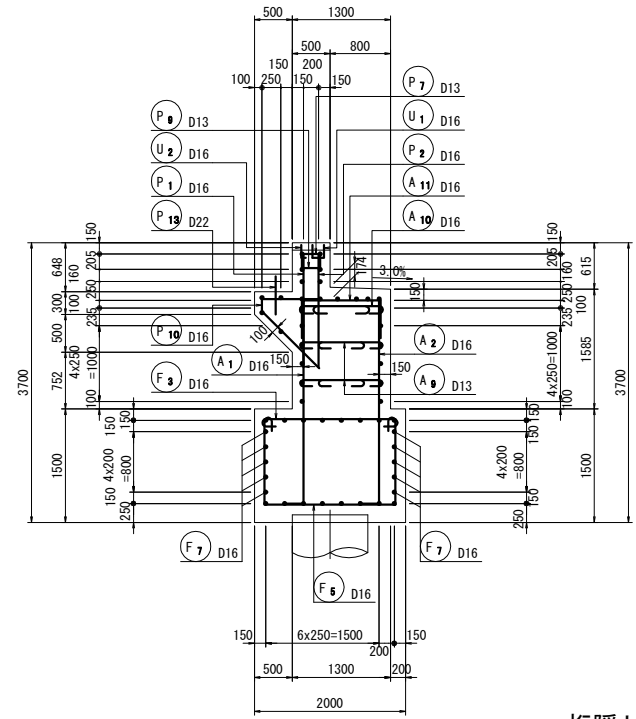
位置図



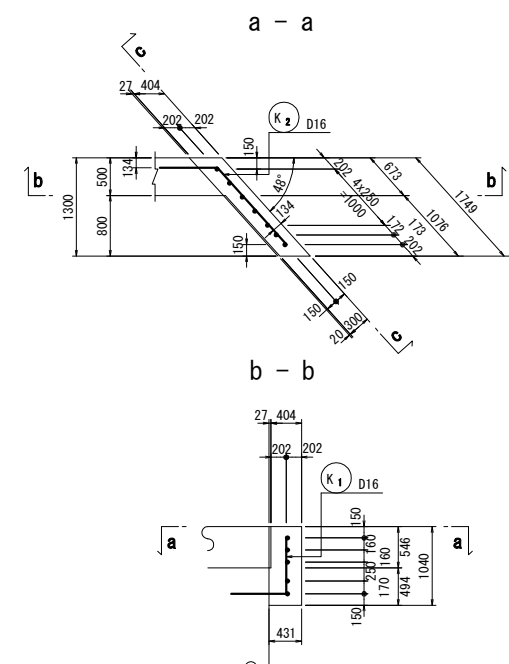
A1橋台配筋図(その1) S=1:50



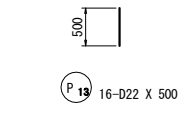
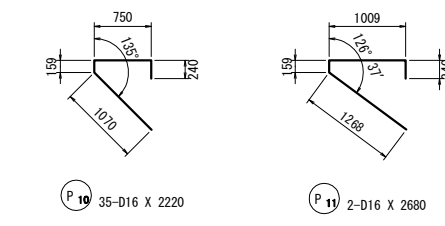
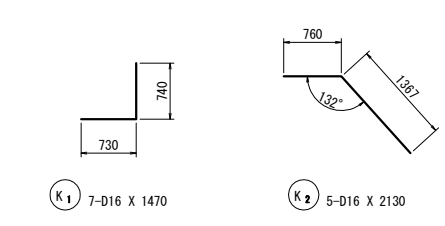
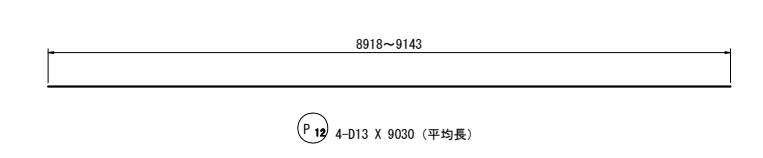
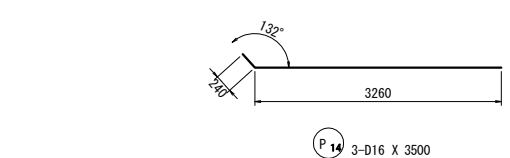
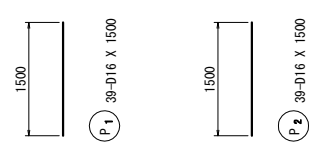
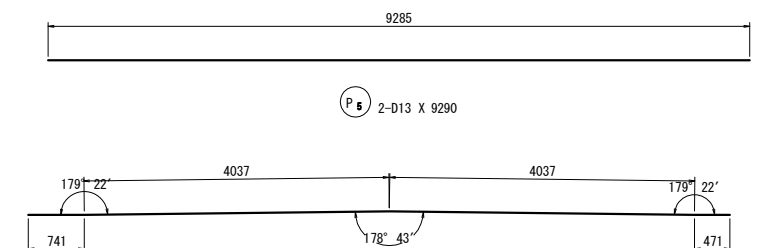
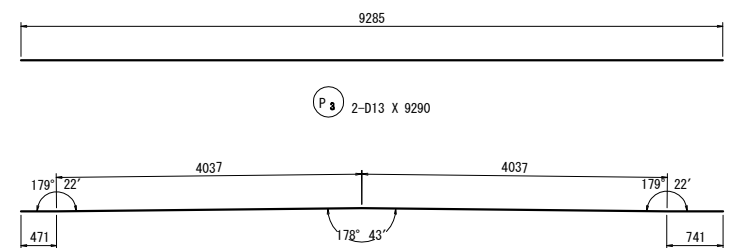
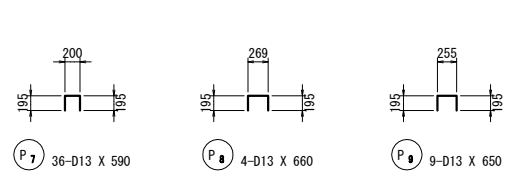
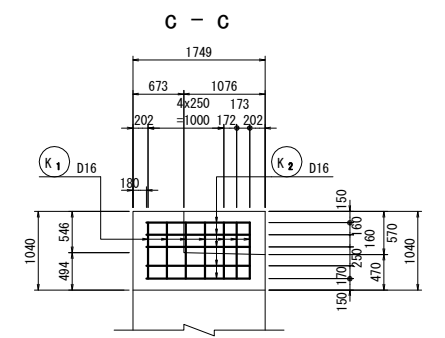
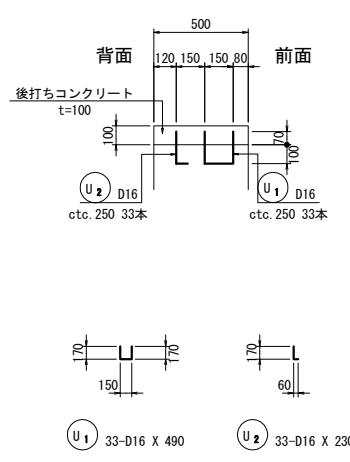
断面図 (A-A)



桁隠し詳細図



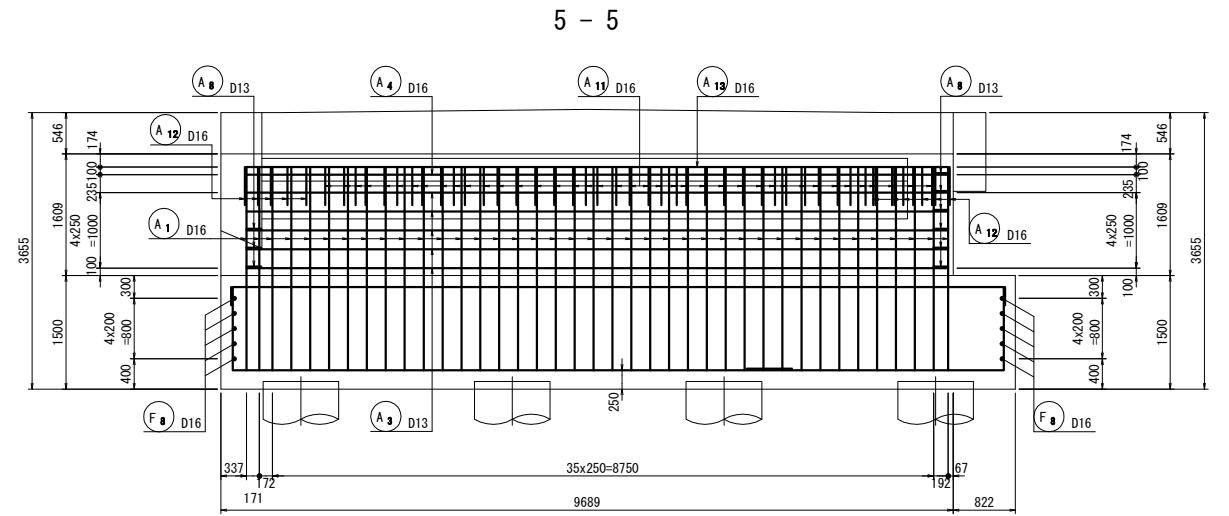
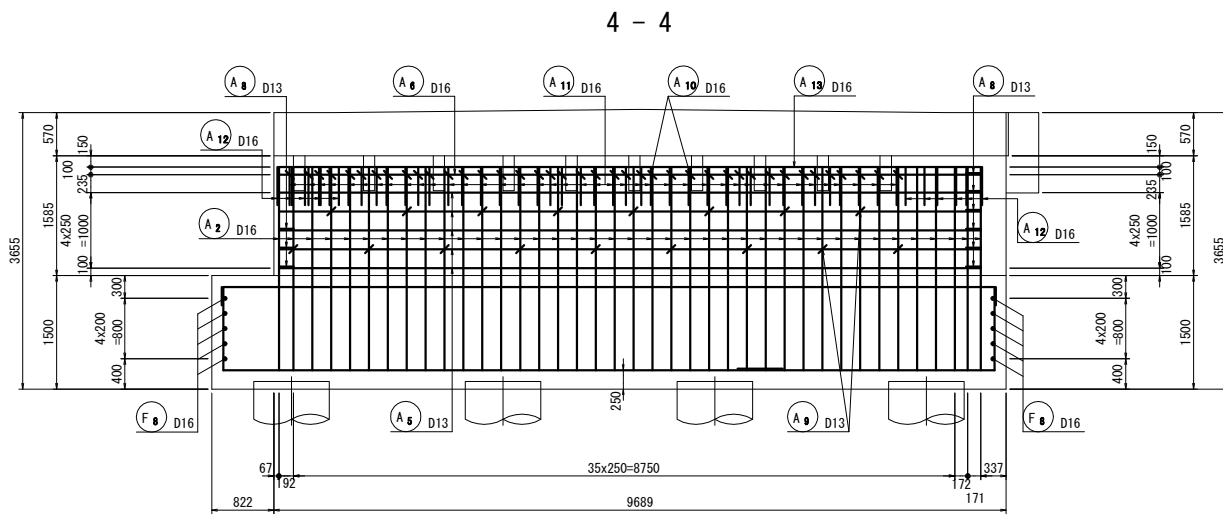
伸縮継手補強筋 S=1:20



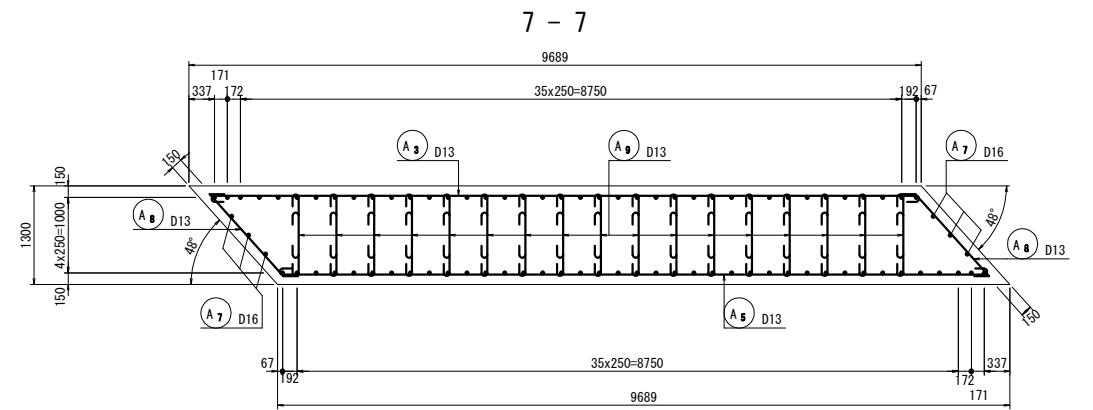
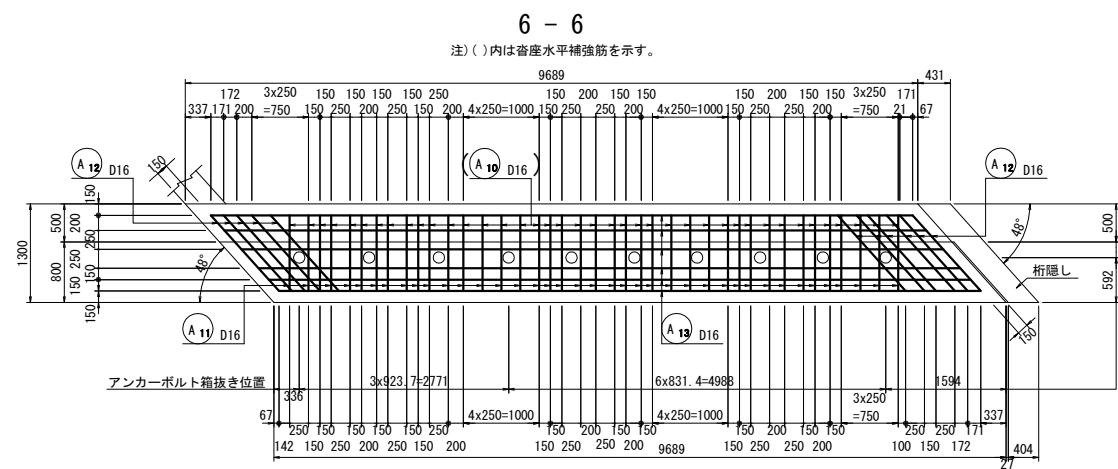
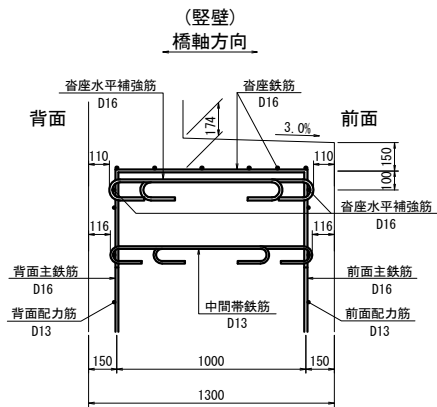
図面番号	18 / 35	縮尺	図示
事業年度	平成31年度		
工種	橋梁災害復旧工事		
種別	A1橋台配筋図(その2)	番号	/
名称	市道 大和町2号線		
工事箇所	三原市大和町大草		
三原市			
工事番号 第4556号			



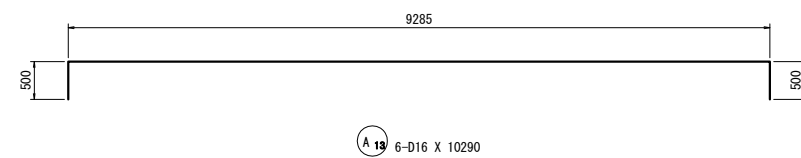
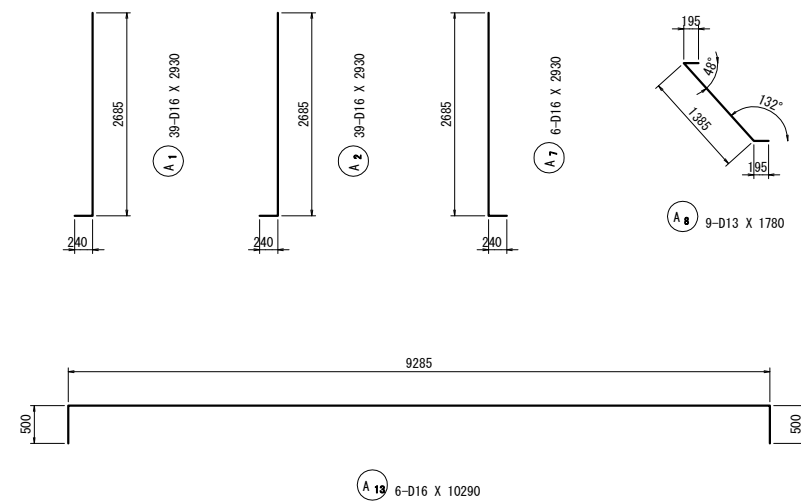
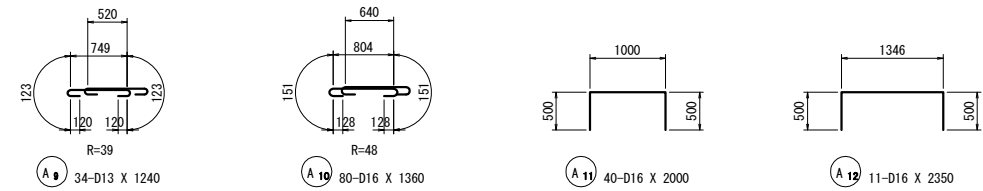
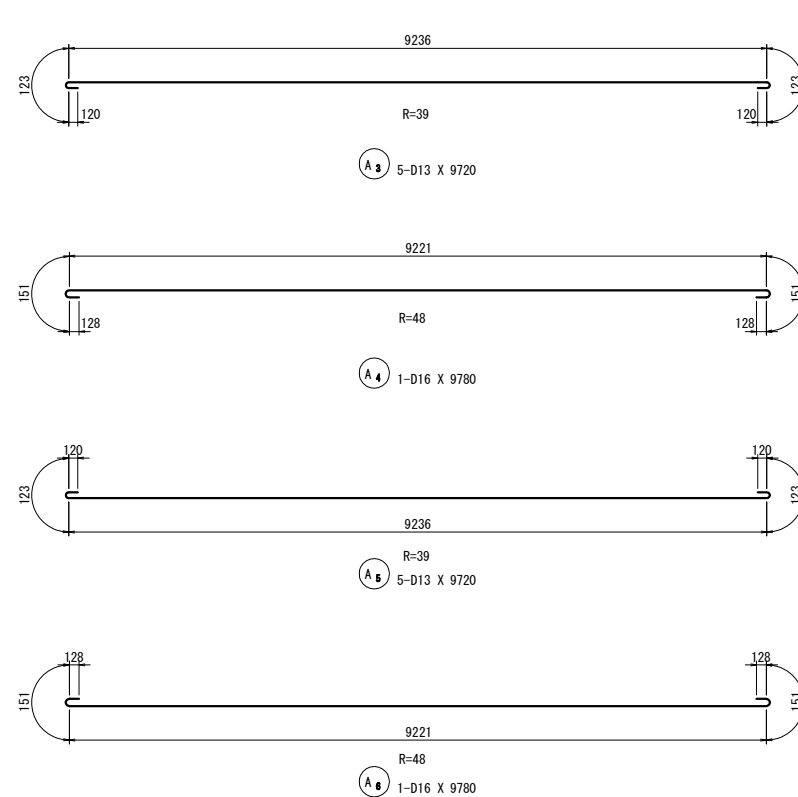
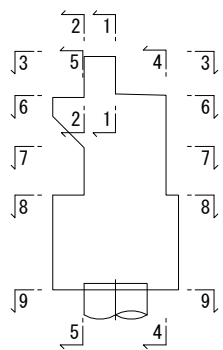
A1橋台配筋図(その2) S=1:50



かぶり詳細図



位置図



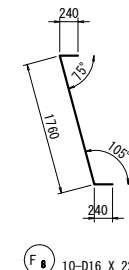
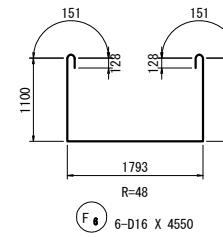
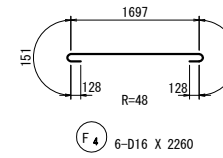
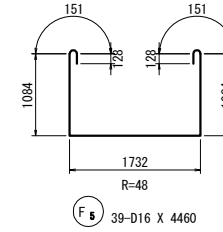
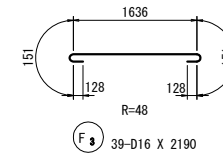
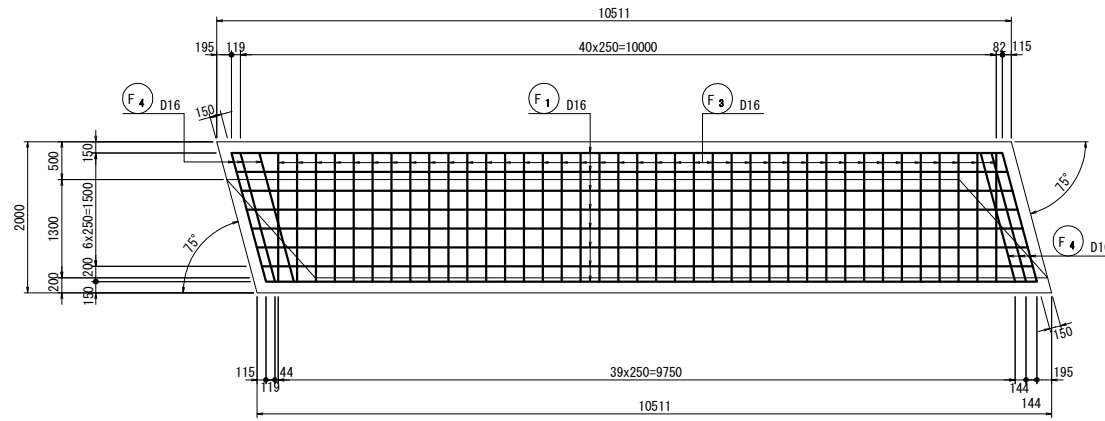
図面番号	19 / 35	縮尺	図示
事業年度	平成31年度		
工種	橋梁災害復旧工事		
種別	A1橋台配筋図(その3)	番号	/
名称	市道 大和町2号線		
工事箇所	三原市大和町大草		
三原市			

工事番号 第4556号

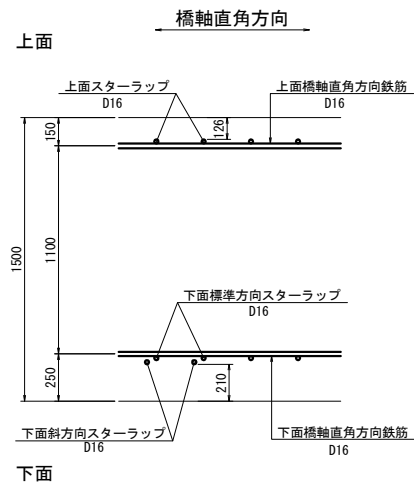


A1橋台配筋図(その3) S=1:50

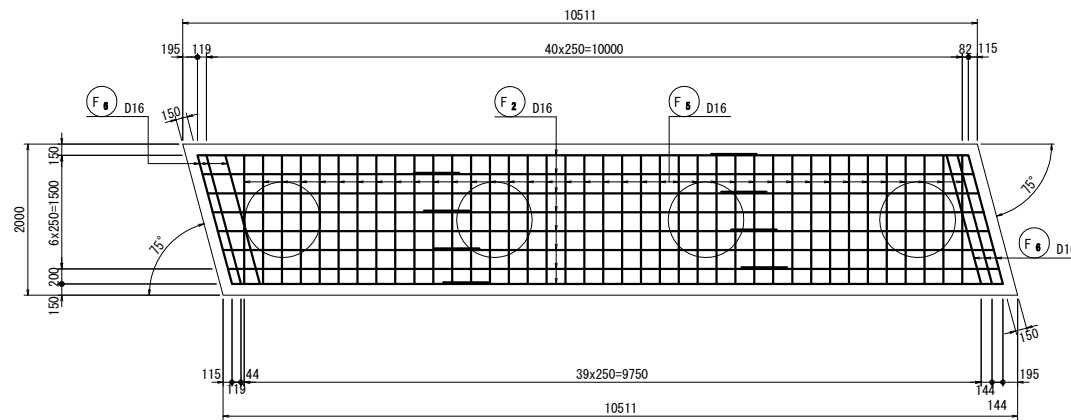
8 - 8



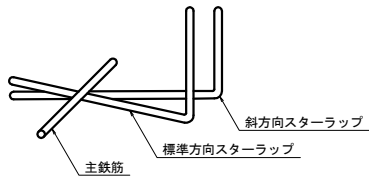
かぶり詳細図 (底板)



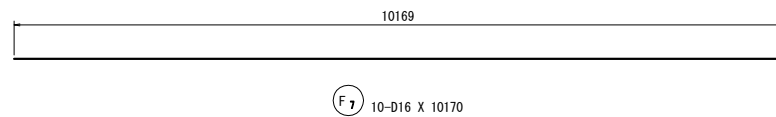
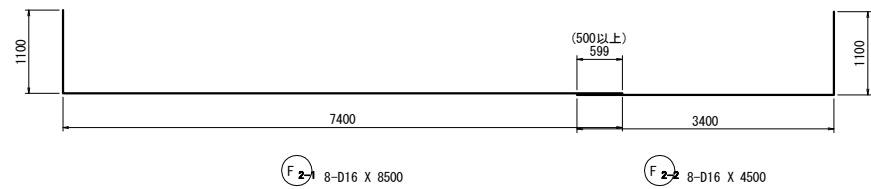
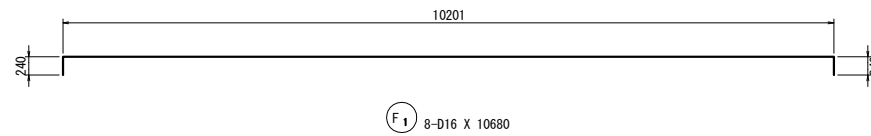
9 - 9



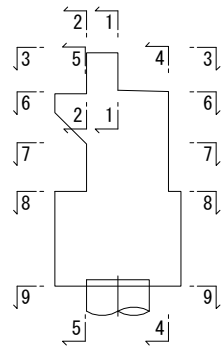
重複部詳細図



注) 斜方向スターラップは標準方向スターラップの外側に配置すること。



位置図



鉄筋質量表 (SD345)

種別	径	長さ	本数	単位質量	一本当り質量	質量	摘要
P 1	D16	1500	39	1.56	2.34	91	
P 2	"	1500	39	"	2.34	91	
P 3	D13	9290	2	0.995	9.24	18	—
P 4	"	9290	1	"	9.24	9	—
P 5	"	9290	2	"	9.24	18	—
P 6	"	9290	1	"	9.24	9	—
P 7	"	590	36	"	0.59	21	□
P 8	"	660	4	"	0.66	3	□
P 9	"	650	9	"	0.65	6	□
P 10	D16	2220	35	1.56	3.46	121	∩
P 11	"	2680	2	"	4.18	8	∩
P 12	D13	9030	4	0.995	8.98	36	— (平均表)
P 13	D22	500	16	3.04	1.52	24	
P 14	D16	3500	3	1.56	5.46	16	—
471							
A 1	D16	2930	39	1.56	4.57	178	
A 2	"	2930	39	"	4.57	178	
A 3	D13	9720	5	0.995	9.67	48	—
A 4	D16	9780	1	1.56	15.26	15	—
A 5	D13	9720	5	0.995	9.67	48	—
A 6	D16	9780	1	1.56	15.26	15	—
A 7	"	2930	6	"	4.57	27	
A 8	D13	1780	9	0.995	1.77	16	∩
A 9	"	1240	34	"	1.23	42	∩
A 10	D16	1360	80	1.56	2.12	170	∩
A 11	"	2000	40	"	3.12	125	∩
A 12	"	2350	11	"	3.67	40	∩
A 13	"	10290	6	"	16.05	96	∩
998							
F 1	D16	10680	8	1.56	16.66	133	—
F 2-1	"	8500	8	"	13.26	106	—
F 2-2	"	4500	8	"	7.02	56	—
F 3	"	2190	39	"	3.42	133	—
F 4	"	2260	6	"	3.53	21	—
F 5	"	4460	39	"	6.96	271	—
F 6	"	4550	6	"	7.10	43	—
F 7	"	10170	10	"	15.87	159	—
F 8	"	2240	10	"	3.49	35	—
957							
U 1	D16	490	33	1.56	0.76	25	□
U 2	"	230	33	"	0.36	12	□
37							
K 1	D16	1470	7	1.56	2.29	16	∩
K 2	"	2130	5	"	3.32	17	∩
33							
合計				D22	24 kg		
				D16	2198 kg		
				D13	274 kg		
総質量					2496 kg		

図面番号	20 / 35	縮尺	図示
事業年度	平成31年度		
工種	橋梁災害復旧工事		
種別	A1橋台ウイング配筋図	番号	/
名称	市道 大和町2号線		
工事箇所	三原市大和町大草		
三原市			
工事番号 第4556号			

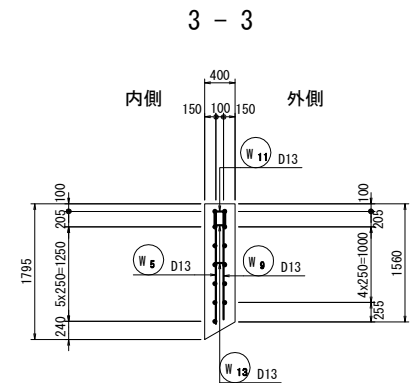
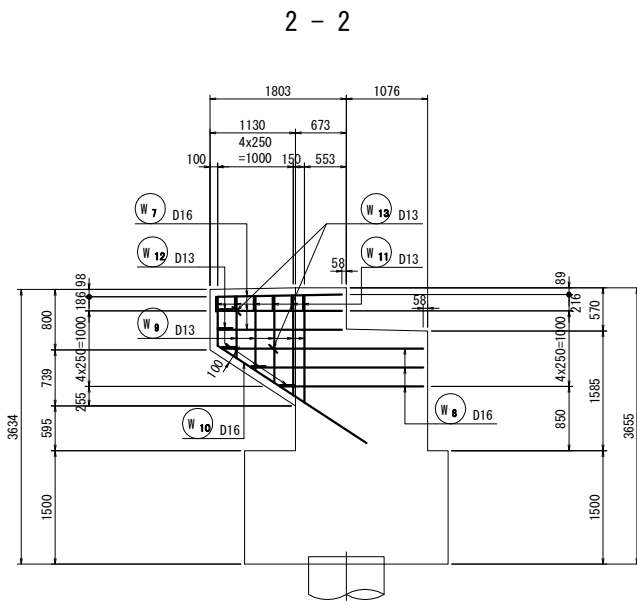
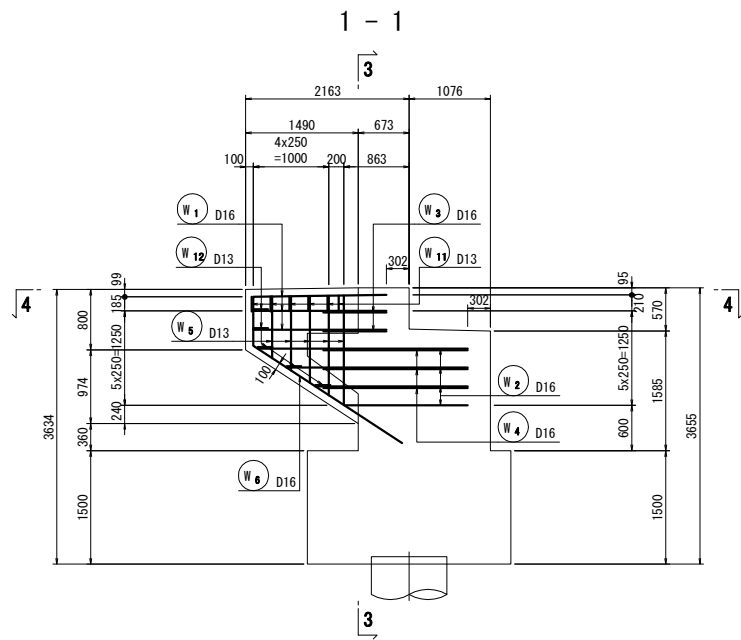


下部工設計条件

名称	仕様
下部工設計基準強度	24 N/mm ²
下部工鉄筋種別	SD 345
鉄筋定着長	31.25φ
鉄筋最大定尺長	12m

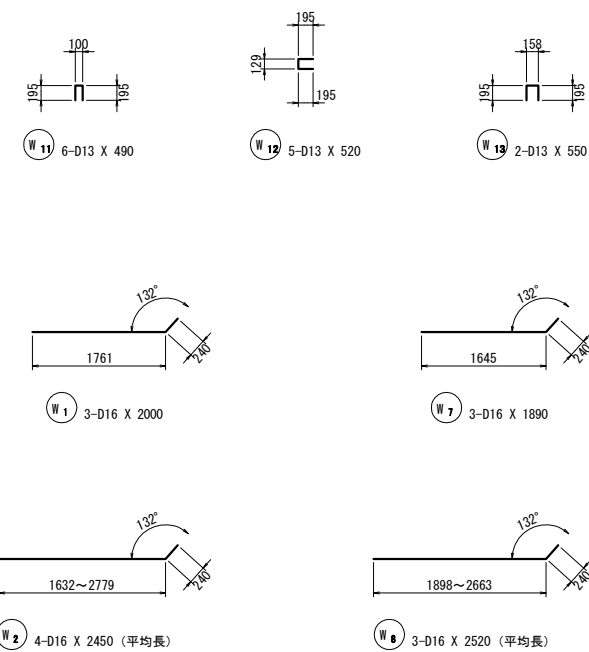
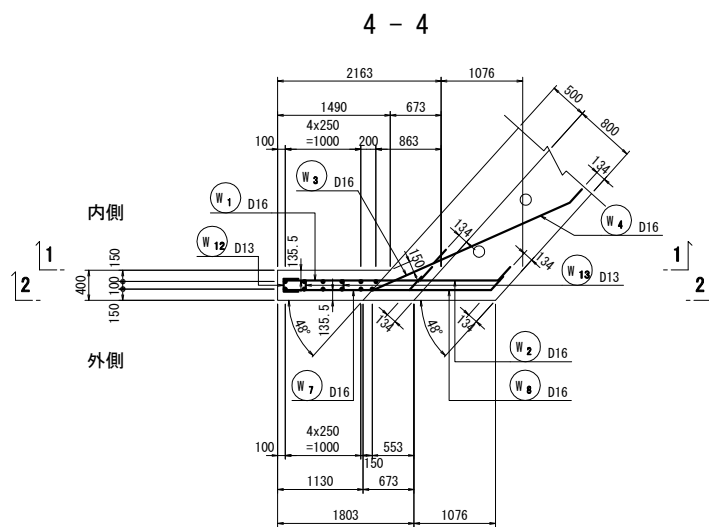
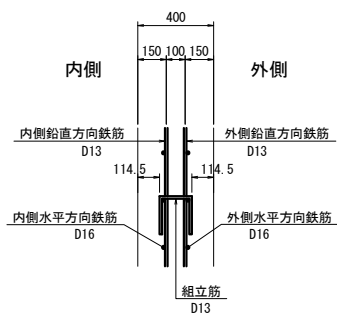
A1橋台ウイング配筋図 S=1:50

(上流側ウイング)



かぶり詳細図

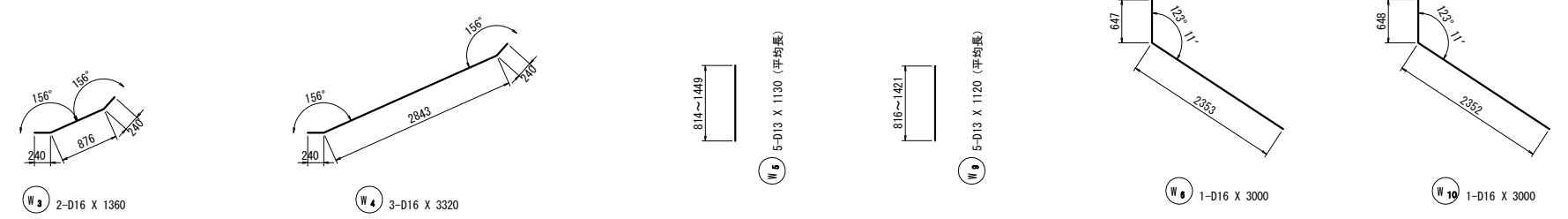
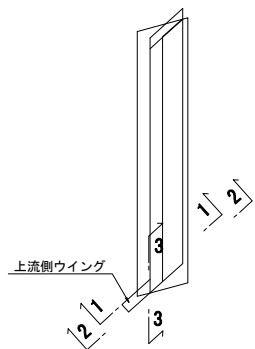
橋軸直角方向



鉄筋質量表 (SD345)

種別	径	長さ	本数	単位質量	一本当り質量	質量	摘要
W 1	D16		2000	3	1.56	3.12	9
W 2	"		2450	4	"	3.82	15 (平均長)
W 3	"		1360	2	"	2.12	4
W 4	"		3320	3	"	5.18	16
W 5	D13		1130	5	0.995	1.12	6 (平均長)
W 6	D16		3000	1	1.56	4.68	5
W 7	"		1890	3	"	2.95	9
W 8	"		2520	3	"	3.93	12 (平均長)
W 9	D13		1120	5	0.995	1.11	6 (平均長)
W 10	D16		3000	1	1.56	4.68	5
W 11	D13		490	6	0.995	0.49	3
W 12	"		520	5	"	0.52	3
W 13	"		550	2	"	0.55	1
						94	
合計 D16					75 kg		
D13					19 kg		
総質量					94 kg		

位置図



図面番号	21 / 35	縮尺	図示
事業年度	平成31年度		
工種	橋梁災害復旧工事		
種別	A1橋台踏掛版配筋図(その1)	番号	/
名称	市道 大和町2号線		
工事箇所	三原市大和町大草		
三原市			
工事番号 第4556号			

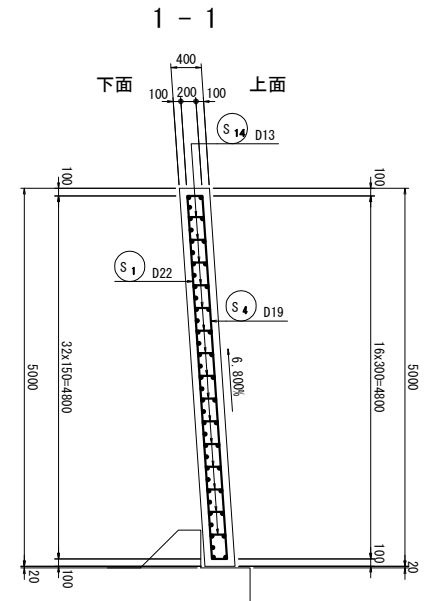
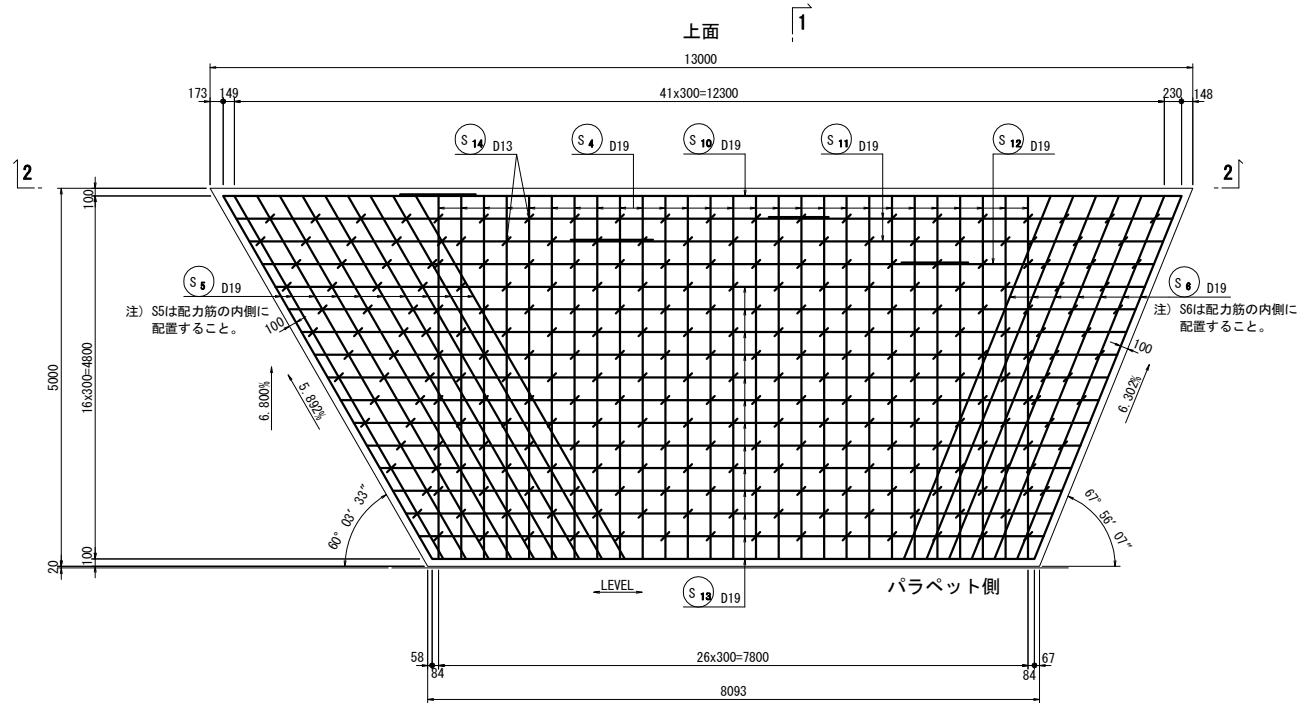


踏掛版設計条件

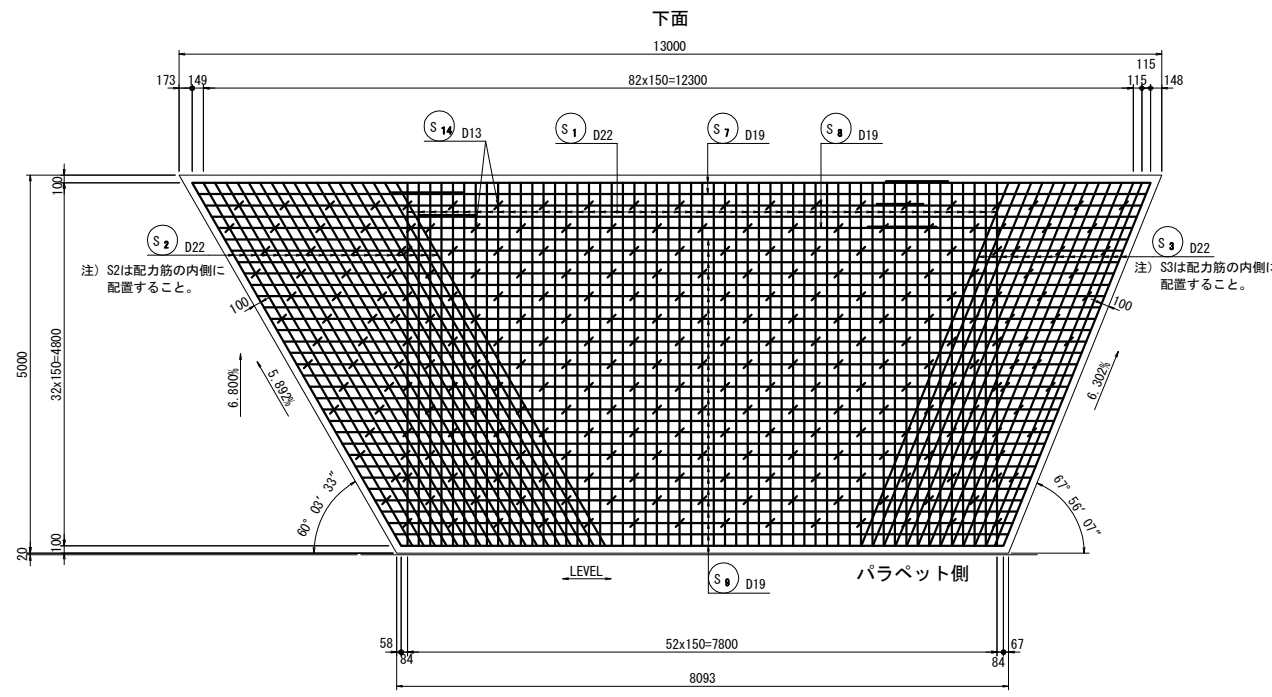
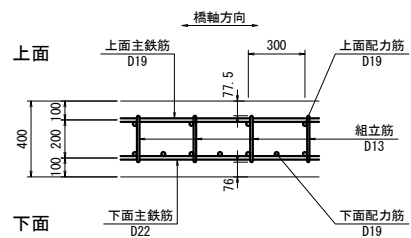
名称	仕様
踏掛版設計基準強度	24 N/mm ²
踏掛版鉄筋種別	SD 345
鉄筋定着長	31.25φ
鉄筋最大定尺長	12m

A1橋台踏掛版配筋図(その1) S=1:50

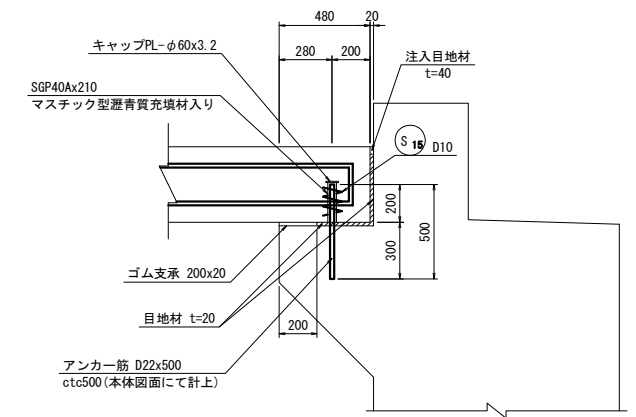
平面図



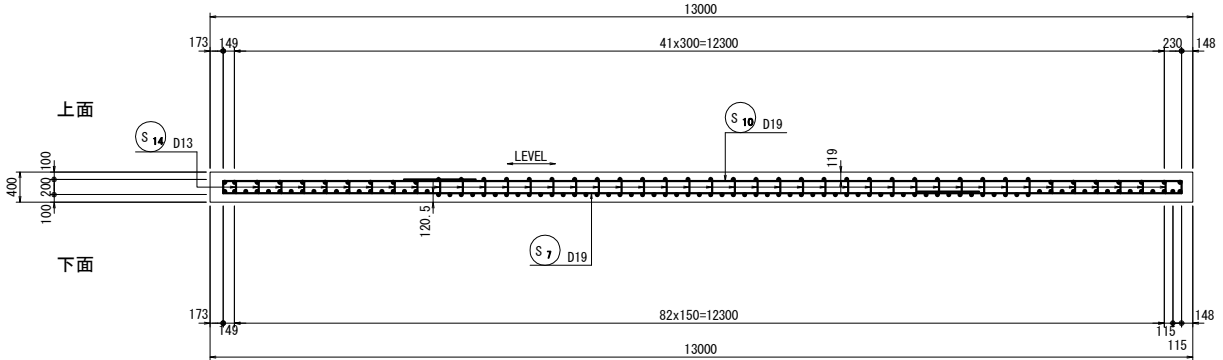
かぶり詳細図



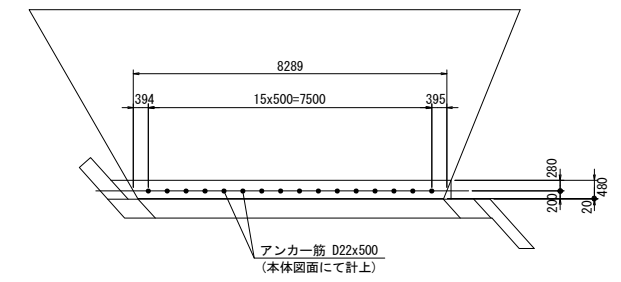
支承詳細図 S=1:20



2-2



アンカー筋配置図 S=1:100

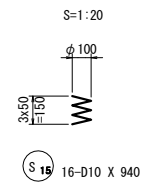
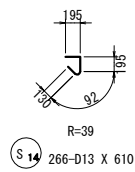
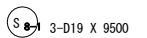
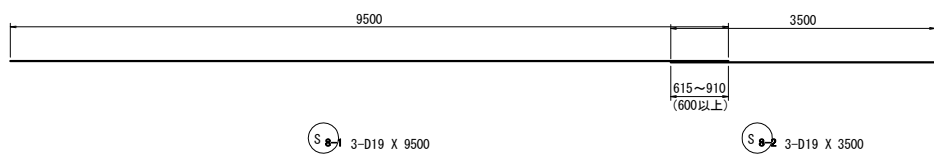
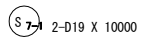
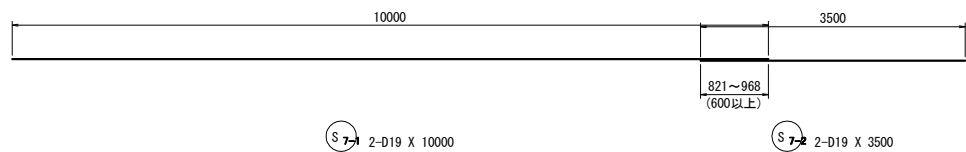
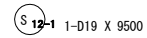
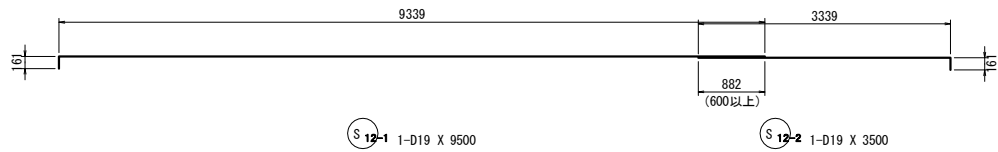
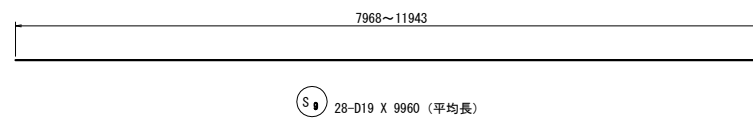
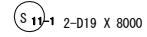
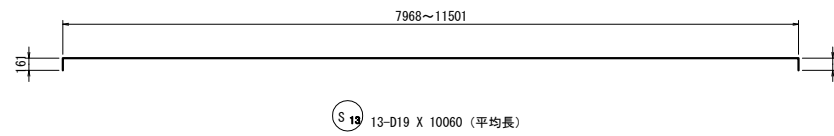
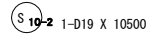
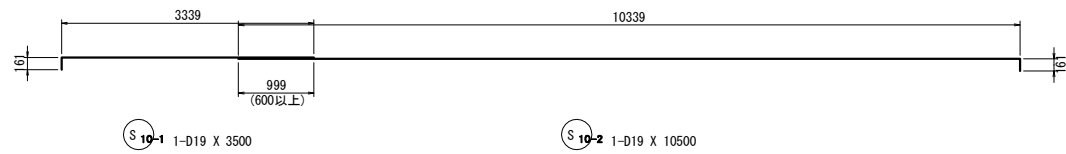
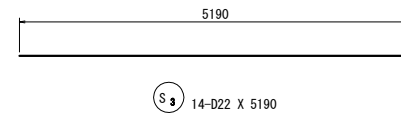
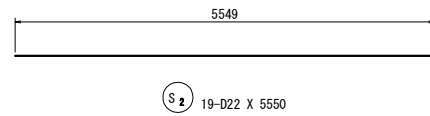
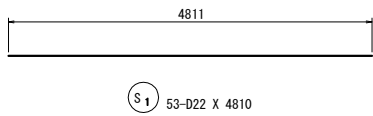
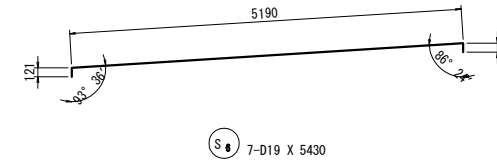
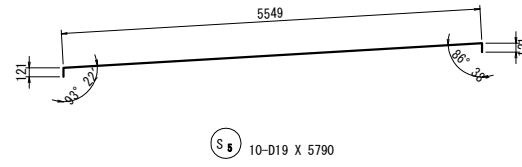
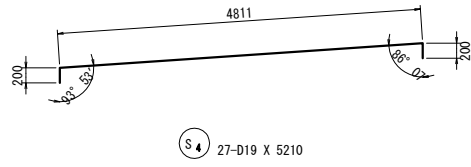


図面番号	22 / 35	縮尺	図示
事業年度	平成31年度		
工種	橋梁災害復旧工事		
種別	A1橋台踏掛版配筋図(その2)	番号	/
名称	市道 大和町2号線		
工事箇所	三原市大和町大草		
三原市			

工事番号 第4556号



A1橋台踏掛版配筋図(その2) S=1:50



鉄筋質量表 (SD345)

種別	径	長さ	本数	単位質量	一本当り質量	質量	摘要
S 1	D22	4811	53	3.04	14.62	775	—
S 2	"	5550	19	"	16.87	321	—
S 3	"	5190	14	"	15.78	221	—
S 4	D19	5210	27	2.25	11.72	316	—
S 5	"	5790	10	"	13.03	130	—
S 6	"	5430	7	"	12.22	86	—
S 7-1	"	10000	2	"	22.50	45	—
S 7-2	"	3500	2	"	7.88	16	—
S 8-1	"	9500	3	"	21.38	64	—
S 8-2	"	3500	3	"	7.88	24	—
S 9	"	9960	28	"	22.41	627	(平均長)
S 10-1	"	3500	1	"	7.88	8	—
S 10-2	"	10500	1	"	23.63	24	—
S 11-1	"	8000	2	"	18.00	36	—
S 11-2	"	5500	2	"	12.38	25	—
S 12-1	"	9500	1	"	21.38	21	—
S 12-2	"	3500	1	"	7.88	8	—
S 13	"	10060	13	"	22.64	294	(平均長)
S 14	D13	610	266	0.995	0.61	162	∟
S 15	D10	940	16	0.560	0.53	8	≡
3211							
合計							
				D22	1317 kg		
				D19	1724 kg		
				D13	162 kg		
				D10	8 kg		
総質量					3211 kg		

鋼材質量表

	規格	個数	単位質量	一本当り質量	質量	摘要
パイプ	40A x 210	16	3.89	0.82	13	SGP
PL	φ60x 3.2	16	—	0.07	1	SS400
				40A (SGP)	13 kg	
				PL3.2	1 kg	

図面番号	23 / 35	縮尺	図示
事業年度	平成31年度		
工種	橋梁災害復旧工事		
種別	A1橋台場所打ち杭配筋図	番号	/
名称	市道 大和町2号線		
工事箇所	三原市大和町大草		
三原市			
工事番号 第4556号			

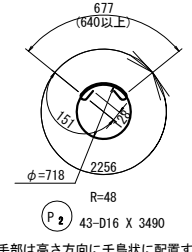
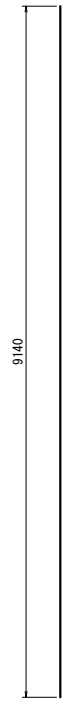
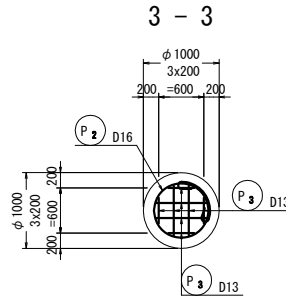
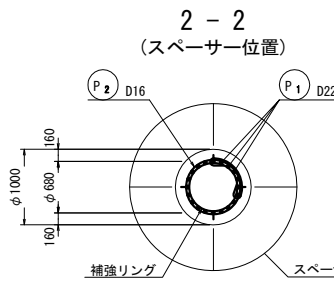
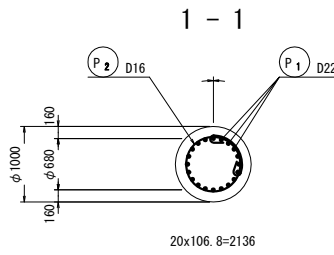
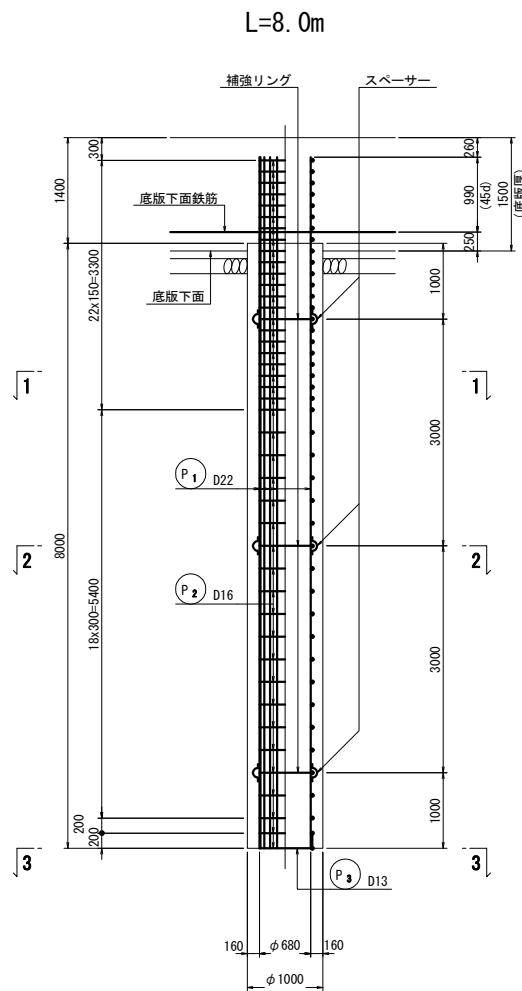


基礎工設計条件

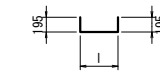
名称	仕様
基礎工設計基準強度	24 N/mm ² (呼び強度 30 N/mm ²)
基礎工鉄筋種別	SD 345
鉄筋定着長	45φ
鉄筋最大定尺長	12m

A1橋台場所打ち杭配筋図 S=1:50

注) 鉄筋の組立てにおいては、組立て上の形状保持などの溶接を行ってはならない。



注) 継手部は高さ方向に千鳥状に配置すること。



P3 8-D13 X 890 (平均長)

本数	l	L
4	339	730
4	659	1050
8		890

鉄筋質量表 (SD345) (杭1本当り)

種別	径	長さ	本数	単位質量	一本当り質量	質量	摘要
P1	D22	9140	20	3.04	27.79	556	
P2	D16	3490	43	1.56	5.44	234	○
P3	D13	890	8	0.995	0.89	7	(平均長)
						797	

		杭1本当り	1基当り
合計	D22	556 kg x 4本 =	2224 kg
	D16	234 kg x 4本 =	936 kg
	D13	7 kg x 4本 =	28 kg
総質量		797 kg x 4本 =	3188 kg

補強リング, 固定金具 (杭1本当り)

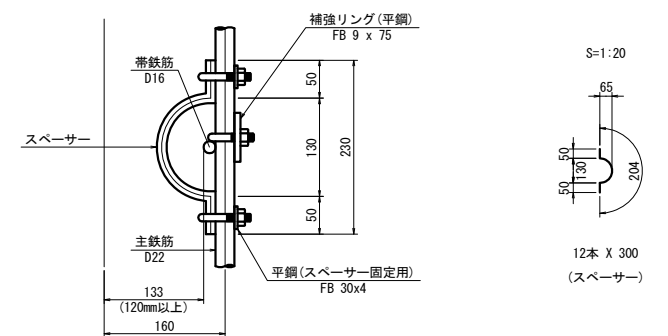
種別	長さ (mm)	本数	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg)	質量 (kg)	摘要
FB 9 x 75	2067	3	5.30	10.96	33	補強リング
Uボルト D22用	-	60	-	-	-	主鉄筋と補強リングの固定

スペーサー固定金具 (杭1本当り)

種別	長さ (mm)	本数	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg)	質量 (kg)	摘要
Uボルト D22用	-	24	-	-	-	スペーサーと主鉄筋の固定
FB 30 x 4	80	24	0.942	0.075	2	Uボルト固定用

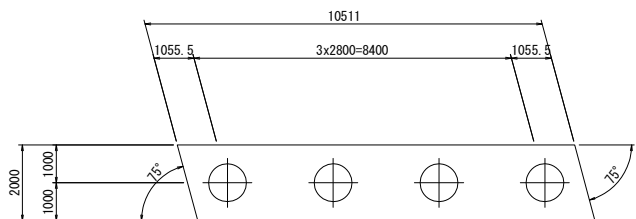
※Uボルト規格 D22用, SS400, 変形時荷重30kN以上 「場所打ちコンクリート杭の鉄筋かご無溶接工法 設計・施工に関するガイドライン」に準拠する。

スペーサー詳細図 S=1:5

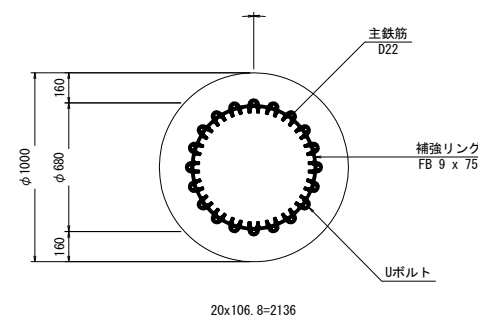


注) スペーサーは、1断面当り4箇所以上に配置する。また、上下を1箇所ずつ金具で固定すること。

杭配置図 S=1:100

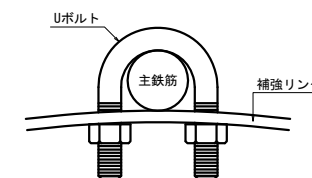


補強リング固定金具配置図 S=1:20



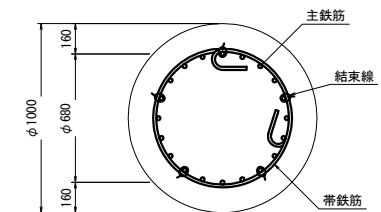
注) 主鉄筋と補強リングは、全数金具で固定する。

固定金具詳細図 S=1:2



注) 1. 固定金具は、Uボルト又は同等品とする。
2. 主鉄筋と補強リングは、全数金具で固定する。

主鉄筋, 帯鉄筋結束参考図 S=1:20



注) 主鉄筋と帯鉄筋の交点は、主鉄筋3~4本おき程度に結束線等で固定する。

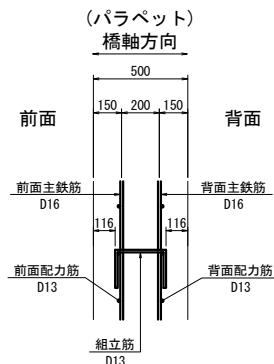
図面番号	24 / 35	縮尺	図示
事業年度	平成31年度		
工種	橋梁災害復旧工事		
種別	A2橋台配筋図(その1)	番号	/
名称	市道 大和町2号線		
工事箇所	三原市大和町大草		
三原市			
工事番号 第4556号			



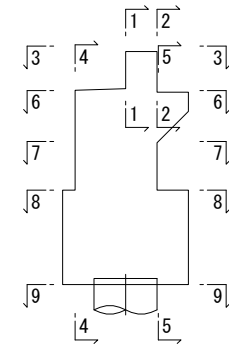
下部工設計条件

名称	仕様
下部工設計基準強度	24 N/mm ²
下部工鉄筋種別	SD 345
鉄筋定着長	31.25φ
鉄筋最大定尺長	12m

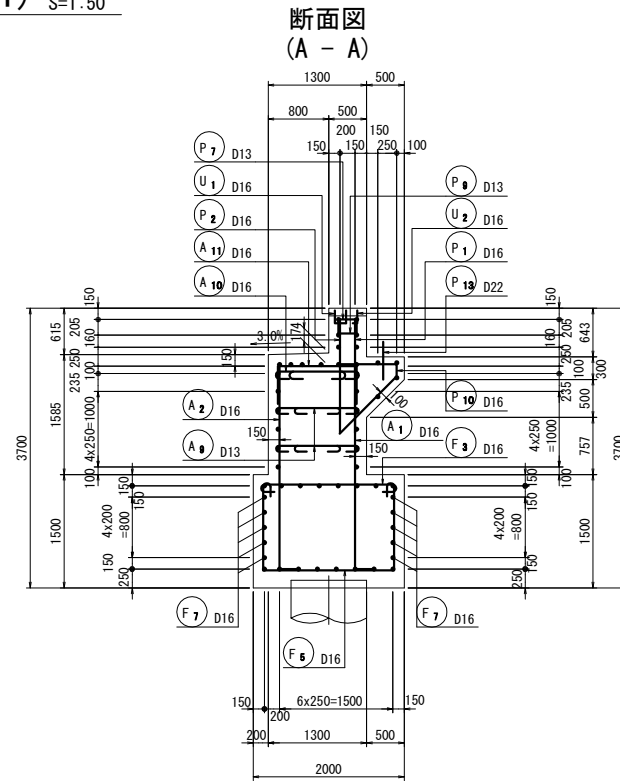
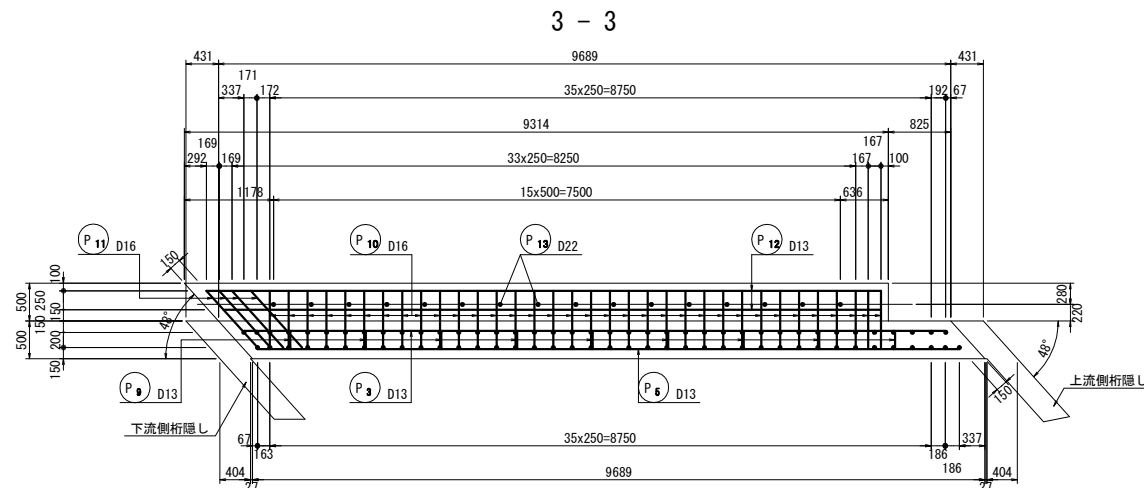
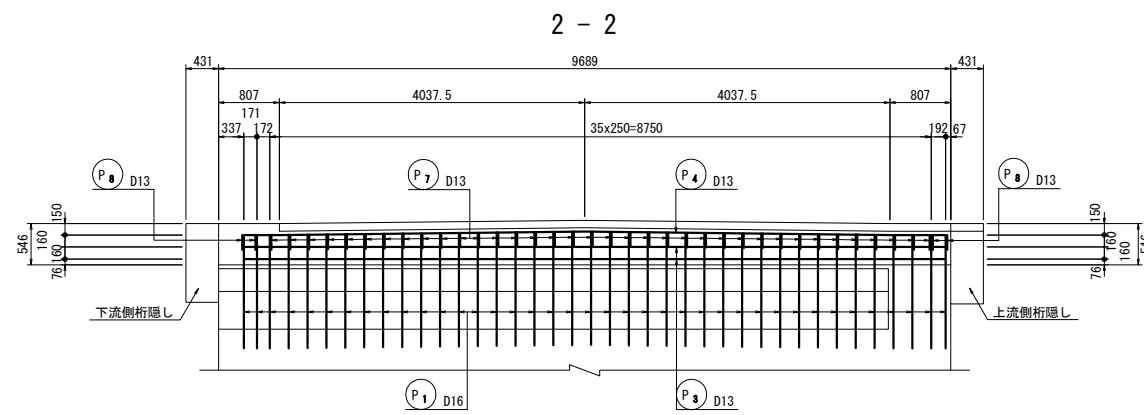
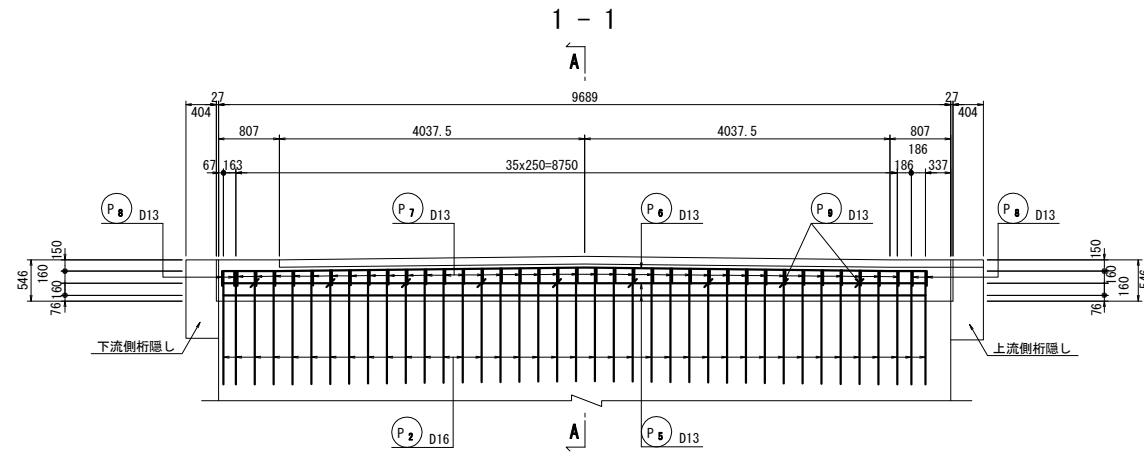
かぶり詳細図



位置図

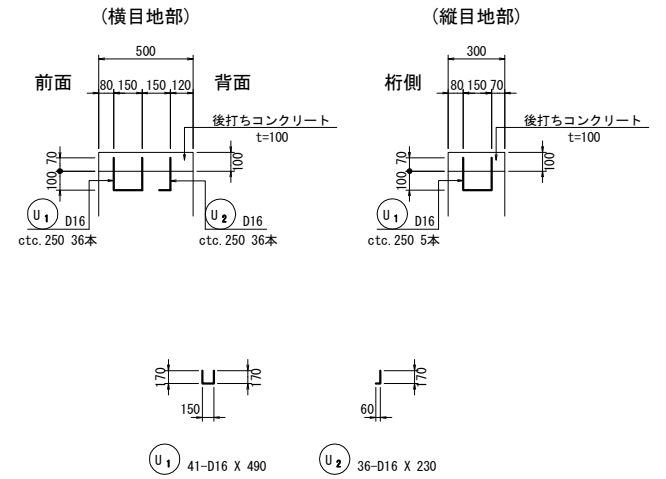


A2橋台配筋図(その1) S=1:50

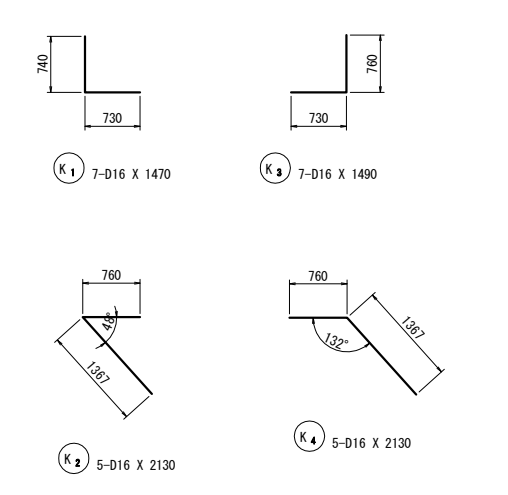
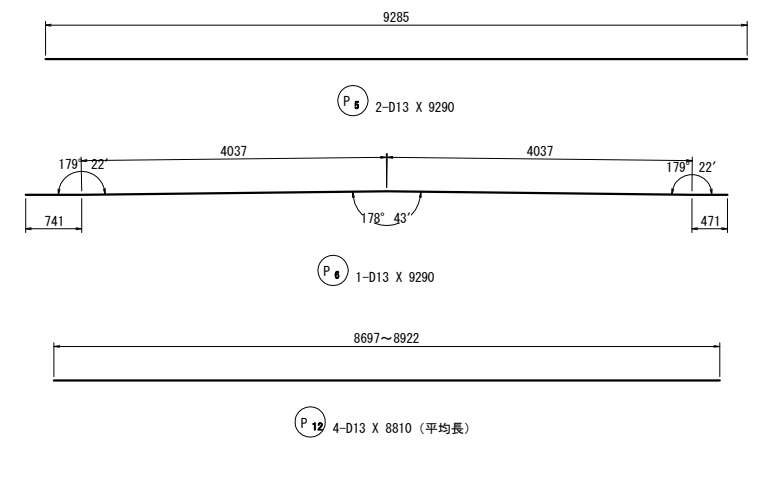
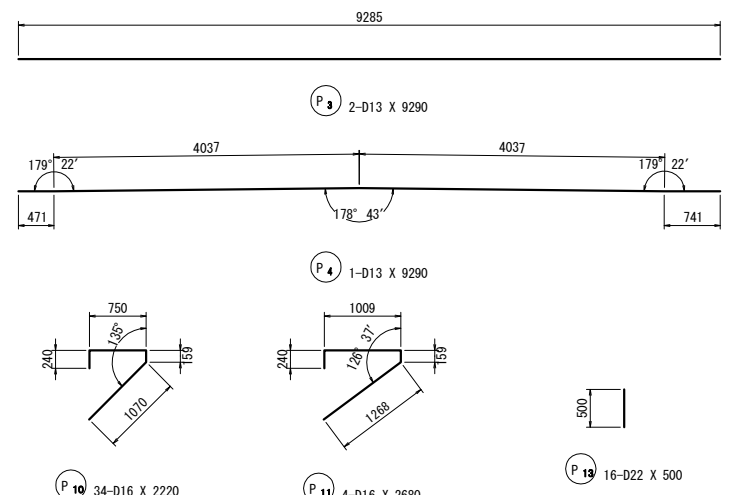
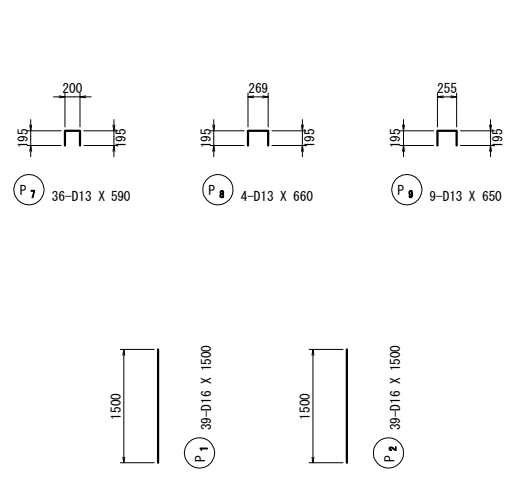
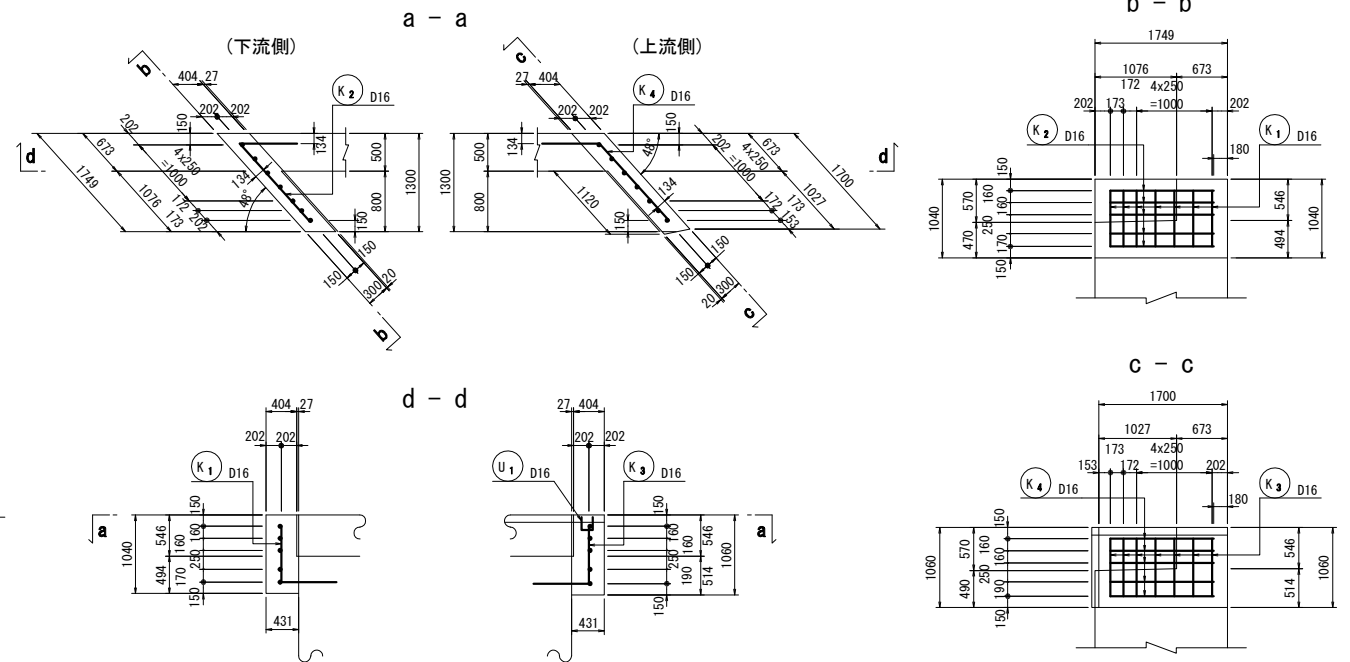


伸縮継手補強筋 S=1:20

注) 位置については伸縮継手図面参照のこと。



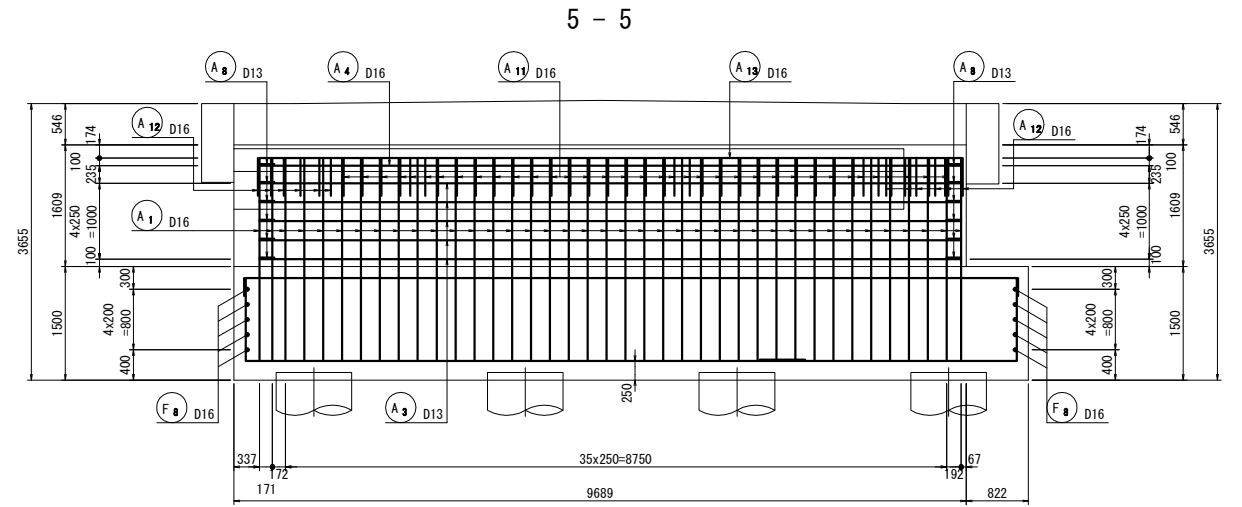
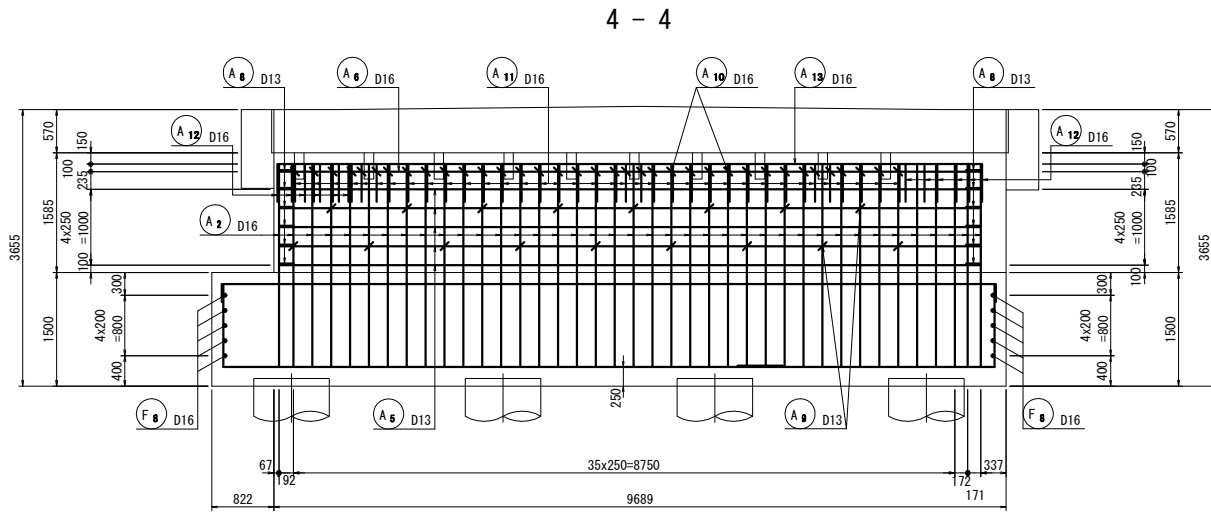
桁隠し詳細図



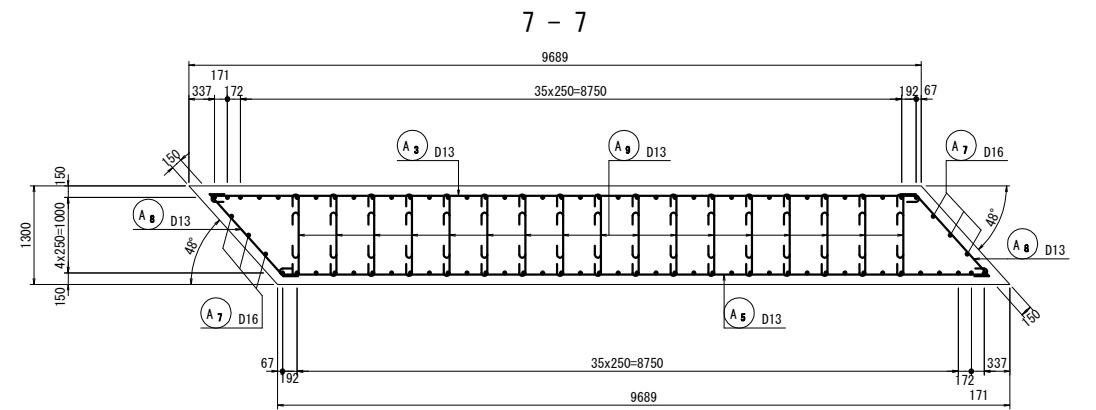
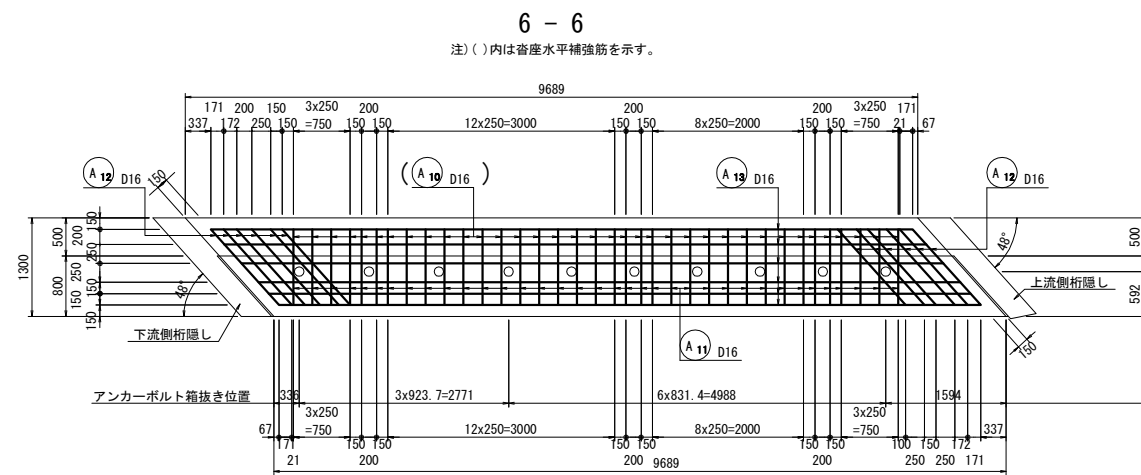
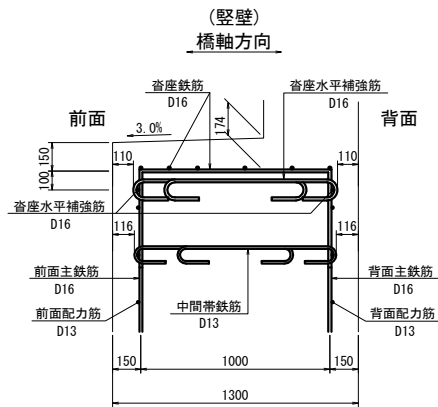
図面番号	25 / 35	縮尺	図示
事業年度	平成31年度		
工種	橋梁災害復旧工事		
種別	A2橋台配筋図(その2)	番号	/
名称	市道 大和町2号線		
工事箇所	三原市大和町大草		
三原市			
工事番号 第4556号			



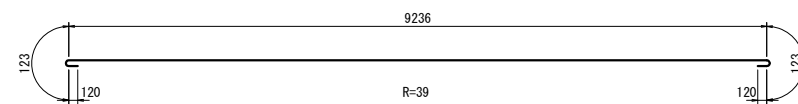
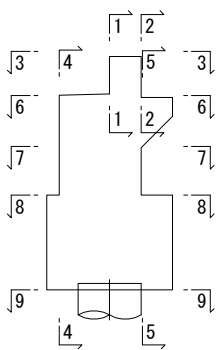
A2橋台配筋図(その2) S=1:50



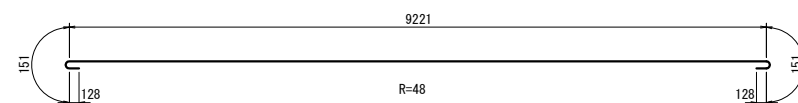
かぶり詳細図



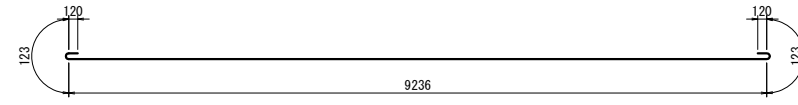
位置図



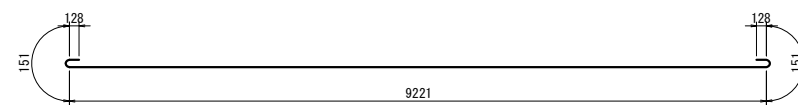
A3 5-D13 X 9720



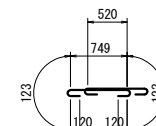
A4 1-D16 X 9780



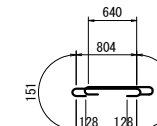
A5 5-D13 X 9720



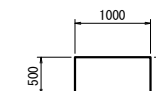
A6 1-D16 X 9780



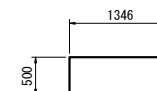
A8 34-D13 X 1240



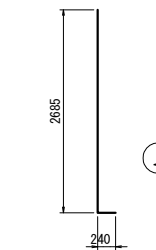
A9 72-D16 X 1360



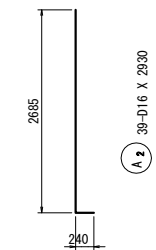
A11 36-D16 X 2000



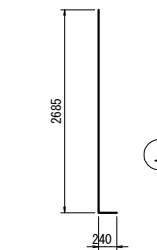
A12 12-D16 X 2350



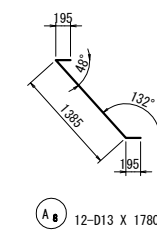
A1 39-D16 X 2930



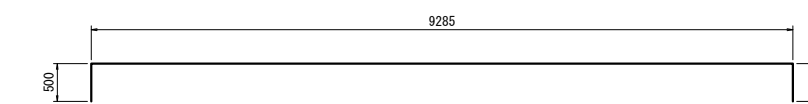
A2 39-D16 X 2930



A7 6-D16 X 2930



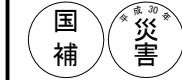
A10 12-D13 X 1780



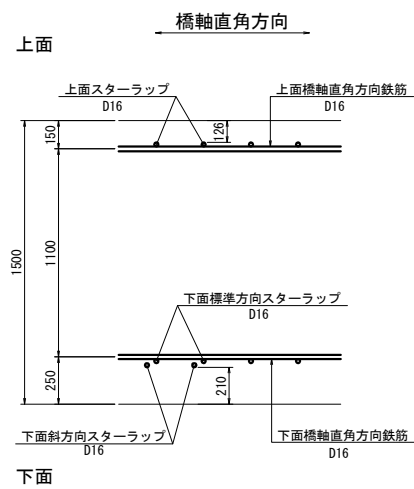
A13 6-D16 X 10290

図面番号	26 / 35	縮尺	図示
事業年度	平成31年度		
工種	橋梁災害復旧工事		
種別	A2橋台配筋図(その3)	番号	/
名称	市道 大和町2号線		
工事箇所	三原市大和町大草		
三原市			
工事番号 第4556号			

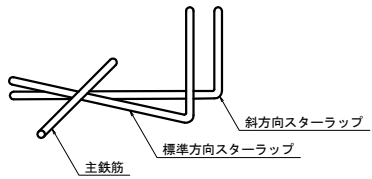
A2橋台配筋図(その3) S=1:50



かぶり詳細図 (底板)

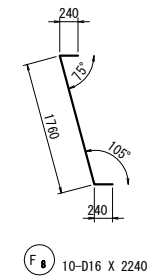
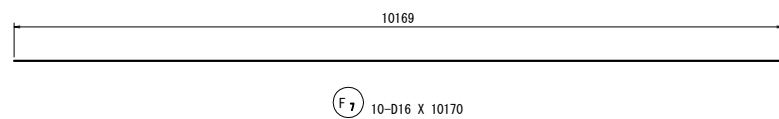
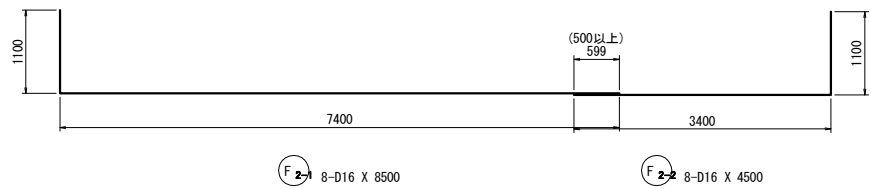
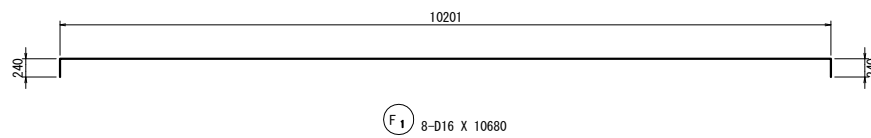
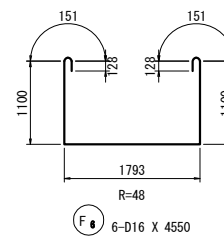
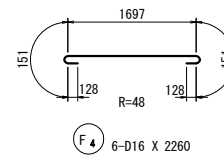
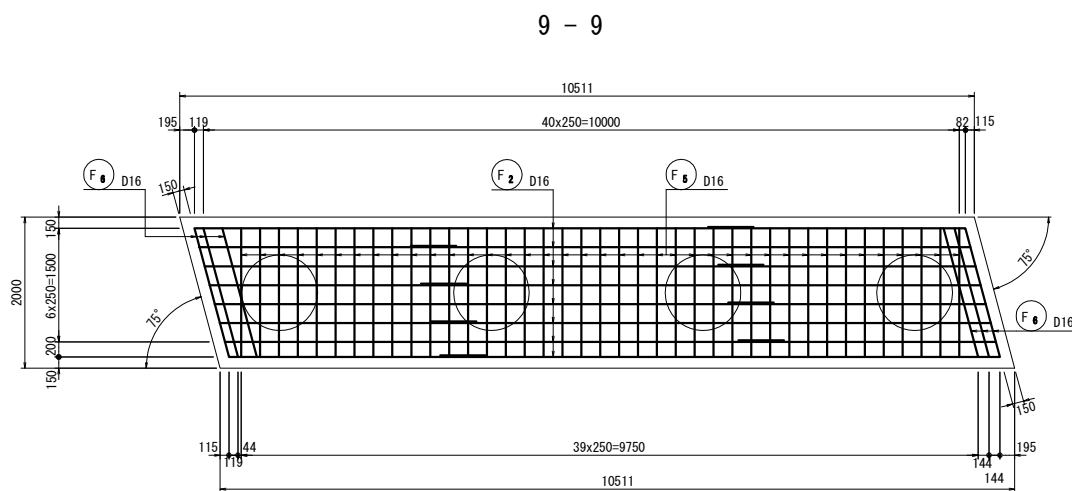
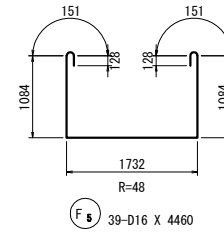
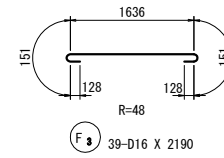
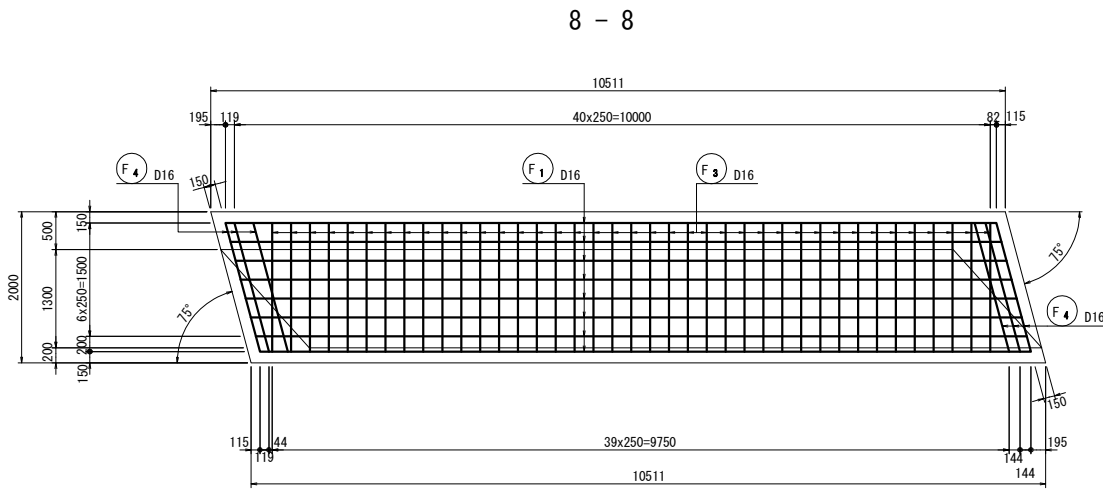
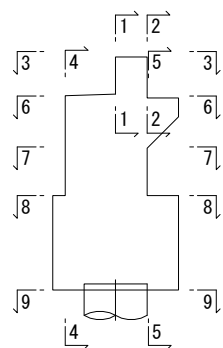


重複部詳細図



注) 斜方向スタースラップは標準方向スタースラップの外側に配置すること。

位置図



鉄筋質量表 (SD345)

種別	径	長さ	本数	単位質量	一本当り質量	質量	摘要
P 1	D16	1500	39	1.56	2.34	91	
P 2	"	1500	39	"	2.34	91	
P 3	D13	9290	2	0.995	9.24	18	—
P 4	"	9290	1	"	9.24	9	—
P 5	"	9290	2	"	9.24	18	—
P 6	"	9290	1	"	9.24	9	—
P 7	"	590	36	"	0.59	21	□
P 8	"	660	4	"	0.66	3	□
P 9	"	650	9	"	0.65	6	□
P 10	D16	2220	34	1.56	3.46	118	フ
P 11	"	2680	4	"	4.18	17	フ
P 12	D13	8810	4	0.995	8.77	35	— (平均長)
P 13	D22	500	16	3.04	1.52	24	
460							
A 1	D16	2930	39	1.56	4.57	178	
A 2	"	2930	39	"	4.57	178	
A 3	D13	9720	5	0.995	9.67	48	—
A 4	D16	9780	1	1.56	15.26	15	—
A 5	D13	9720	5	0.995	9.67	48	—
A 6	D16	9780	1	1.56	15.26	15	—
A 7	"	2930	6	"	4.57	27	
A 8	D13	1780	12	0.995	1.77	21	↘
A 9	"	1240	34	"	1.23	42	↘
A 10	D16	1360	72	1.56	2.12	153	↘
A 11	"	2000	36	"	3.12	112	↘
A 12	"	2350	12	"	3.67	44	↘
A 13	"	10290	6	"	16.05	96	↘
977							
F 1	D16	10680	8	1.56	16.66	133	—
F 2-1	"	8500	8	"	13.26	106	—
F 2-2	"	4500	8	"	7.02	56	—
F 3	"	2190	39	"	3.42	133	—
F 4	"	2260	6	"	3.53	21	—
F 5	"	4460	39	"	6.96	271	—
F 6	"	4550	6	"	7.10	43	—
F 7	"	10170	10	"	15.87	159	—
F 8	"	2240	10	"	3.49	35	—
957							
U 1	D16	490	41	1.56	0.76	31	┘
U 2	"	230	36	"	0.36	13	┘
44							
K 1	D16	1470	7	1.56	2.29	16	┘
K 2	"	2130	5	"	3.32	17	┘
K 3	"	1490	7	"	2.32	16	┘
K 4	"	2130	5	"	3.32	17	┘
66							
合計				D22	24 kg		
				D16	2202 kg		
				D13	278 kg		
総質量					2504 kg		

図面番号	27 / 35	縮尺	図示
事業年度	平成31年度		
工種	橋梁災害復旧工事		
種別	A2橋台踏掛版配筋図(その1)	番号	/
名称	市道 大和町2号線		
工事箇所	三原市大和町大草		
三原市			

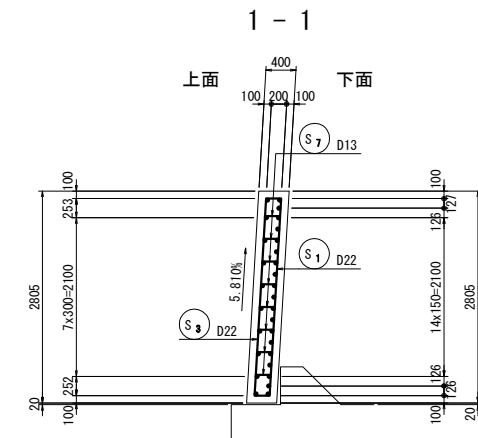
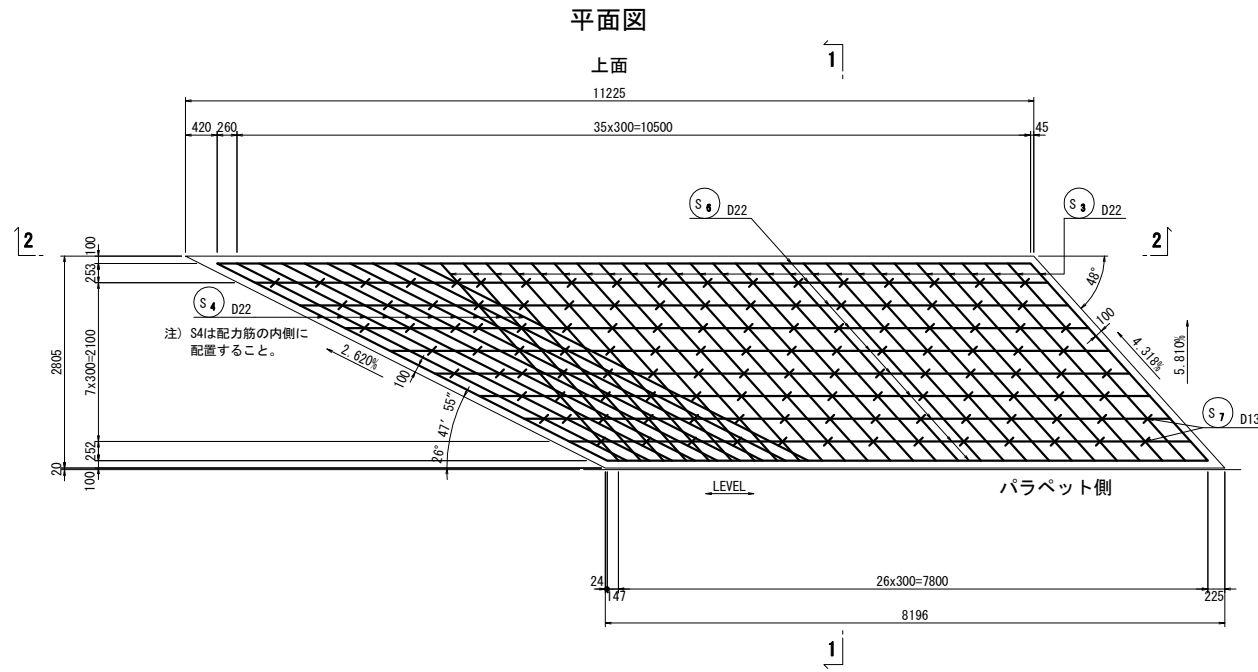
工事番号 第4556号



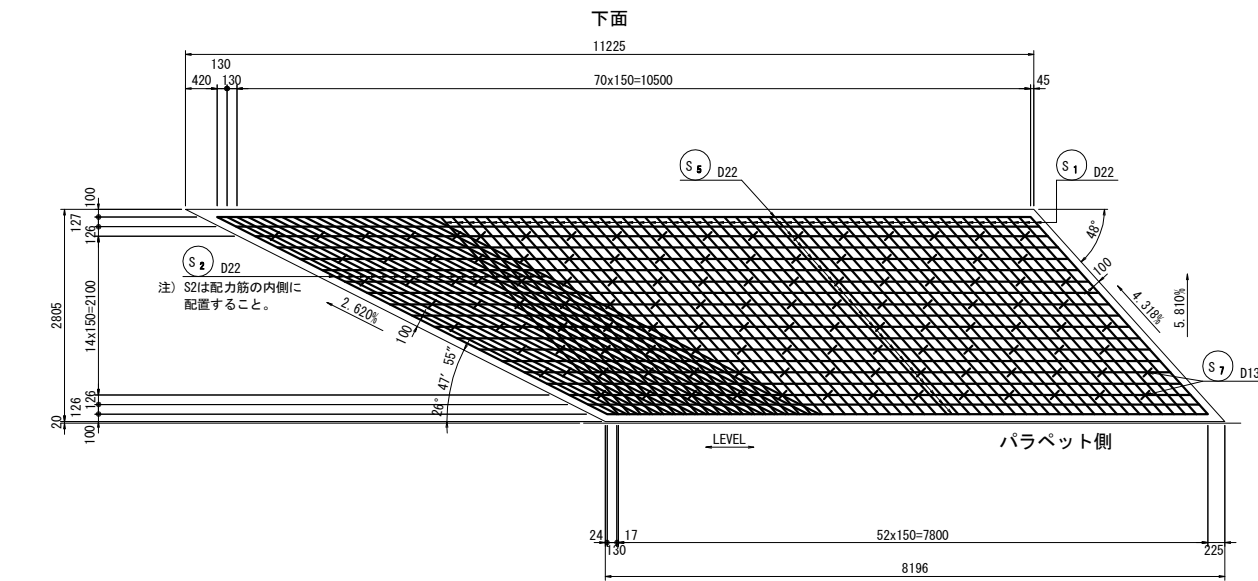
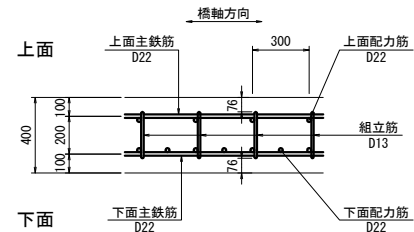
踏掛版設計条件

名称	仕様
踏掛版設計基準強度	24 N/mm ²
踏掛版鉄筋種別	SD 345
鉄筋定着長	31.25φ
鉄筋最大定尺長	12m

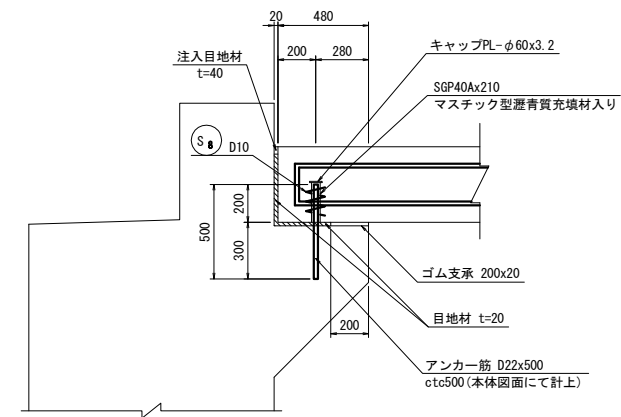
A2橋台踏掛版配筋図(その1) S=1:50



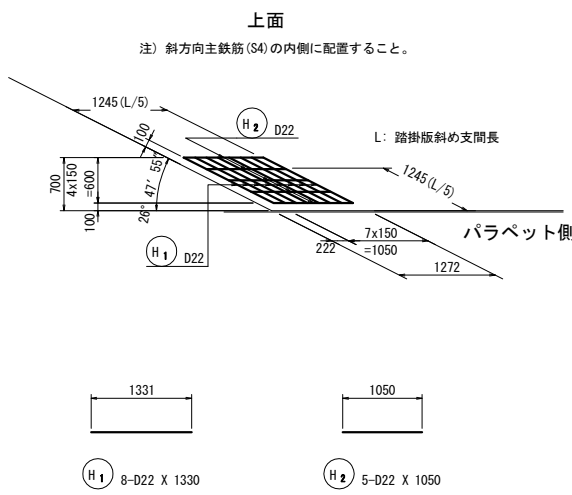
かぶり詳細図



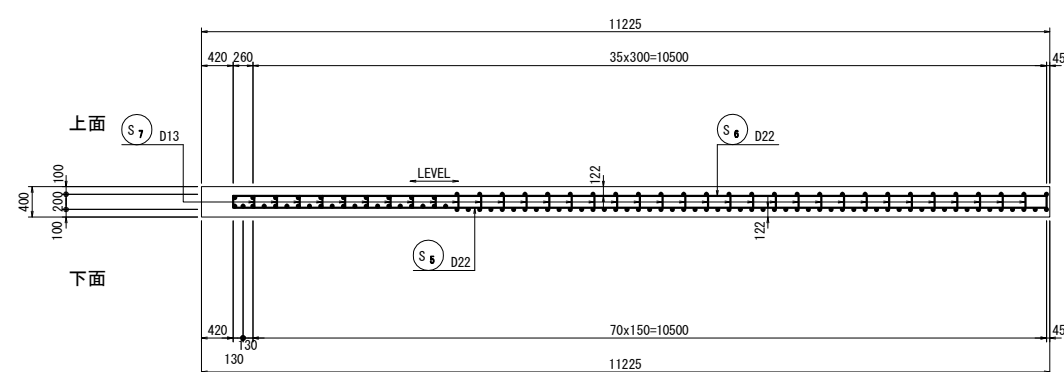
支承詳細図 S=1:20



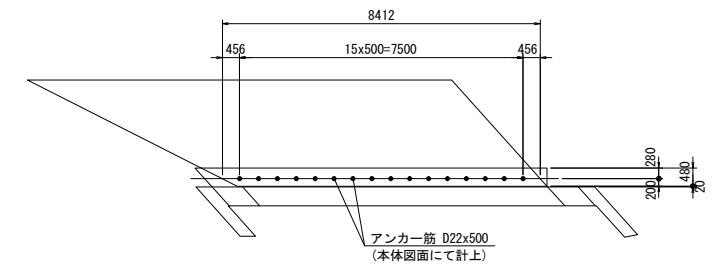
鈍角部補強筋



2-2



アンカー筋配置図 S=1:100

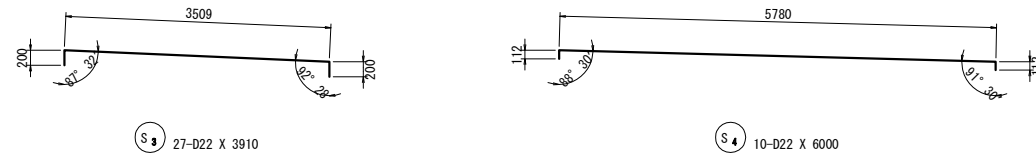


図面番号	28 / 35	縮尺	図示
事業年度	平成31年度		
工種	橋梁災害復旧工事		
種別	A2橋台踏掛版配筋図(その2)	番号	/
名称	市道 大和町2号線		
工事箇所	三原市大和町大草		
三原市			

工事番号 第4556号

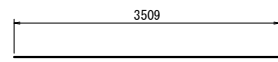


A2橋台踏掛版配筋図(その2) S=1:50

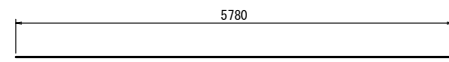


S3 27-D22 X 3910

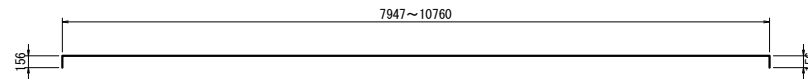
S4 10-D22 X 6000



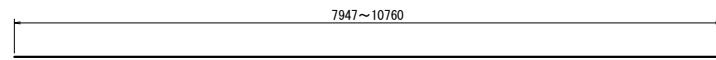
S1 53-D22 X 3510



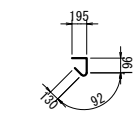
S2 20-D22 X 5780



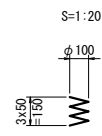
S5 10-D22 X 9670 (平均長)



S6 19-D22 X 9350 (平均長)



S7 124-D13 X 610



S8 16-D10 X 940

鉄筋質量表 (SD345)

種別	径	長さ	本数	単位質量	一本当り質量	質量	摘要
S1	D22	3510	53	3.04	10.67	566	—
S2	"	5780	20	"	17.57	351	—
S3	"	3910	27	"	11.89	321	—
S4	"	6000	10	"	18.24	182	—
S5	"	9350	19	"	28.42	540	(平均長)
S6	"	9670	10	"	29.40	294	(平均長)
S7	D13	610	124	0.995	0.61	76	∩
S8	D10	940	16	0.560	0.53	8	W
2338							
H1	D22	1330	8	3.04	4.04	32	—
H2	"	1050	5	"	3.19	16	—
48							
合計 D22				2302 kg			
D13				76 kg			
D10				8 kg			
総質量				2386 kg			

鋼材質量表

	規格	個数	単位質量	一本当り質量	質量	摘要
パイプ	40A x 210	16	3.89	0.82	13	SGP
PL	phi 60x 3.2	16	—	0.07	1	SS400
40A (SGP)				13 kg		
PL3.2				1 kg		

図面番号	29 / 35	縮尺	図示
事業年度	平成31年度		
工種	橋梁災害復旧工事		
種別	A2橋台場所打ち杭配筋図	番号	/
名称	市道 大和町2号線		
工事箇所	三原市大和町大草		
三原市			
工事番号 第4556号			

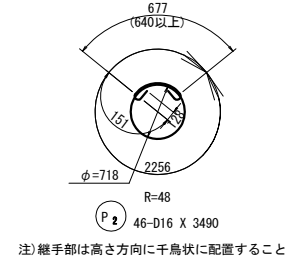
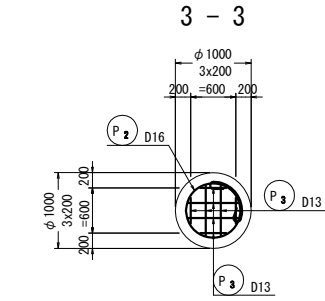
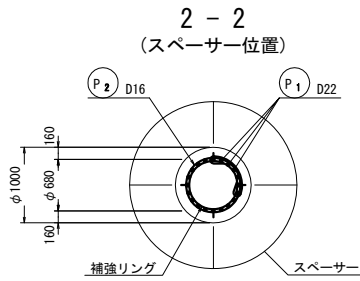
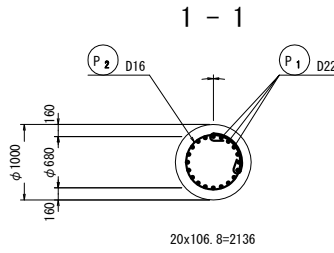
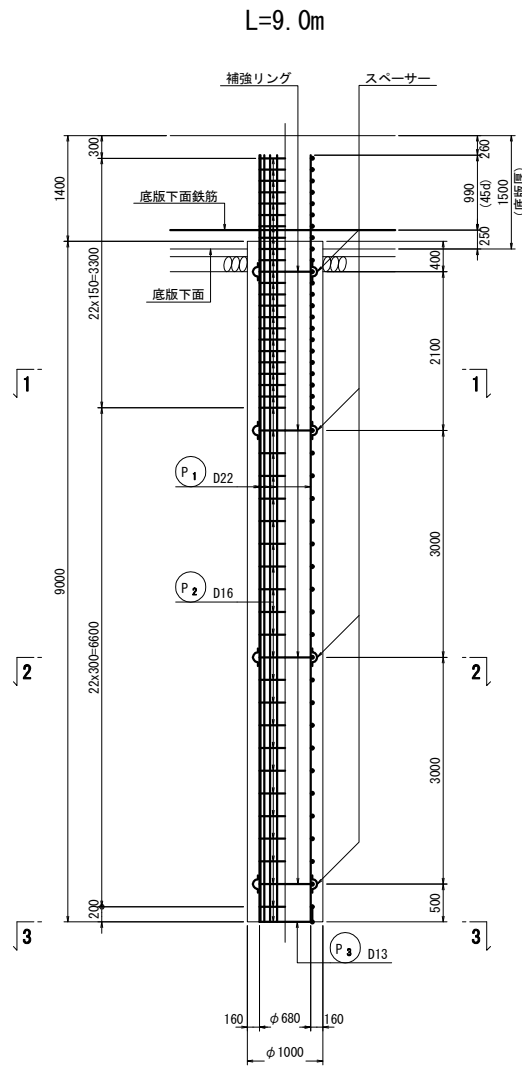


基礎工設計条件

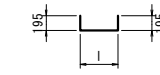
名称	仕様
基礎工設計基準強度	24 N/mm ² (呼び強度 30 N/mm ²)
基礎工鉄筋種別	SD 345
鉄筋定着長	45φ
鉄筋最大定尺長	12m

A2橋台場所打ち杭配筋図 S=1:50

注) 鉄筋の組立てにおいては、組立て上の形状保持などの溶接を行ってはならない。



注) 継手部は高さ方向に千鳥状に配置すること。



③ 8-D13 X 890 (平均長)

本数	l	L
4	339	730
4	659	1050
8		890

鉄筋質量表 (SD345) (杭1本当たり)

種別	径	長さ	本数	単位質量	一本当り質量	質量	摘要
P1	D22	10140	20	3.04	30.83	617	
P2	D16	3490	46	1.56	5.44	250	○
P3	D13	890	8	0.995	0.89	7	┌ (平均長)
						874	

		杭1本当たり	1基当り
合計	D22	617 kg x 4本 =	2468 kg
	D16	250 kg x 4本 =	1000 kg
	D13	7 kg x 4本 =	28 kg
総質量		874 kg x 4本 =	3496 kg

補強リング, 固定金具 (杭1本当たり)

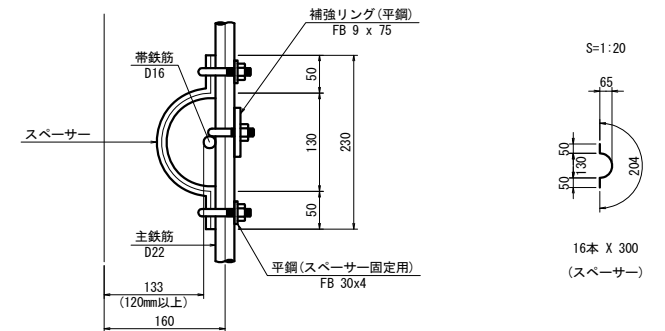
種別	長さ (mm)	本数	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg)	質量 (kg)	摘要
FB 9 x 75	2067	4	5.30	10.96	44	補強リング
Uボルト D22用	-	80	-	-	-	主鉄筋と補強リングの固定

スペーサー固定金具 (杭1本当たり)

種別	長さ (mm)	本数	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg)	質量 (kg)	摘要
Uボルト D22用	-	32	-	-	-	スペーサーと主鉄筋の固定
FB 30 x 4	80	32	0.942	0.075	2	Uボルト固定用

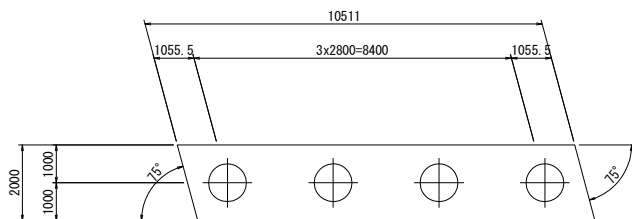
※Uボルト規格 D22用, SS400, 変形時荷重30kN以上 「場所打ちコンクリート杭の鉄筋かご無溶接工法 設計・施工に関するガイドライン」に準拠する。

スペーサー詳細図 S=1:5

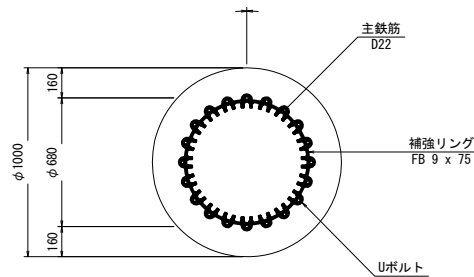


注) スペーサーは、1断面当り4箇所以上に配置する。また、上下を1箇所ずつ金具で固定すること。

杭配置図 S=1:100

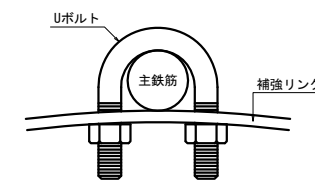


補強リング固定金具配置図 S=1:20



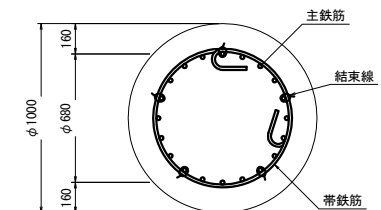
注) 主鉄筋と補強リングは、全数金具で固定する。

固定金具詳細図 S=1:2



注) 1. 固定金具は、Uボルト又は同等品とする。
2. 主鉄筋と補強リングは、全数金具で固定する。

主鉄筋, 帯鉄筋結束参考図 S=1:20



注) 主鉄筋と帯鉄筋の交点は、主鉄筋3~4本おき程度に結束線等で固定する。

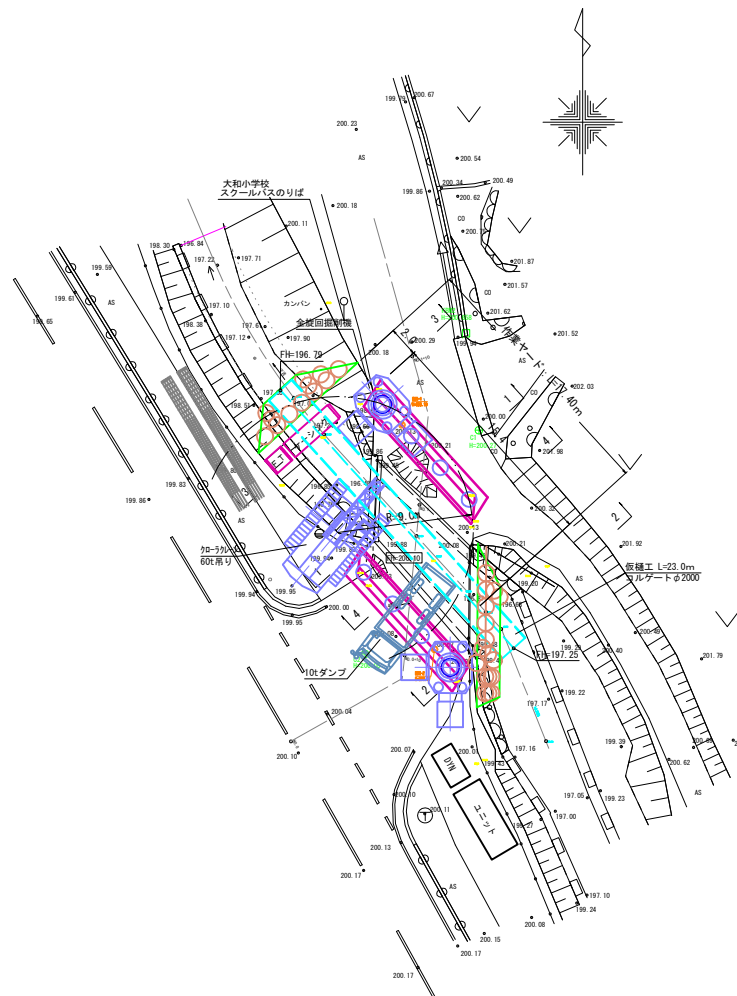
図面番号	30 / 35	図示
事業年度	平成31年度	
工種	橋梁災害復旧工事	
種別	基礎工 施工計画図(参考図)	番号 /
名称	市道 大和町2号線	
工事箇所	三原市大和町大草	
三原市		

工事番号 第4556号

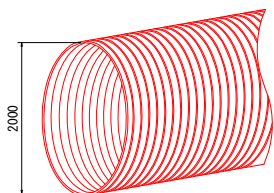


基礎工 施工計画図 (参考図)

平面図 S=1/250

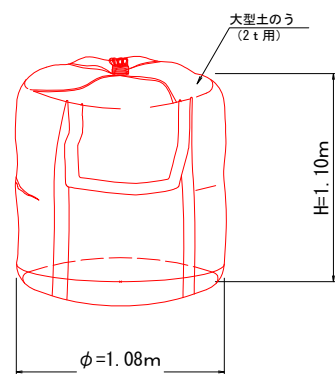


仮樋工 (D2200) S=1/20



1ヶ所当り		
種別	規格	数量
仮樋管	コルゲート管 (2型) t=2.7mm	23.0 m

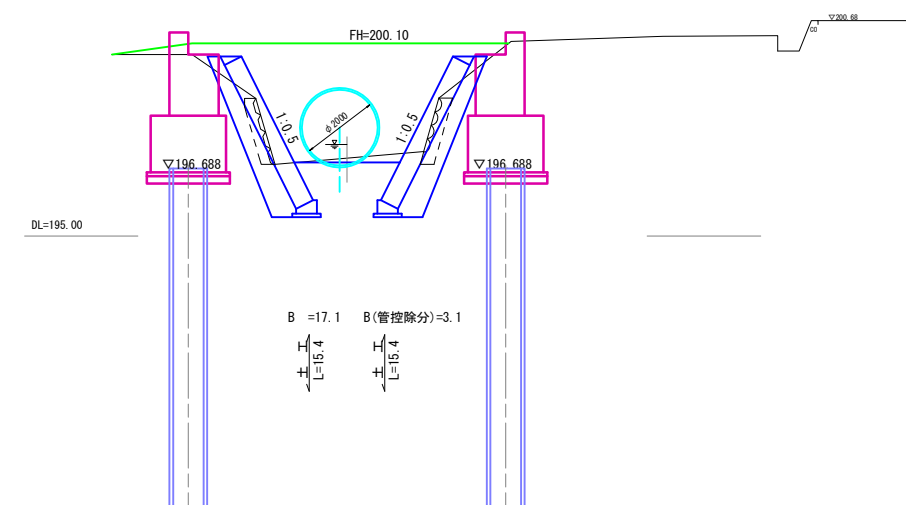
大型土のう 正面図 S=1/20



10個当り		
名称	規格	数量
大型土のう	φ1080xH1100	10 枚
土砂		10.07 m ³

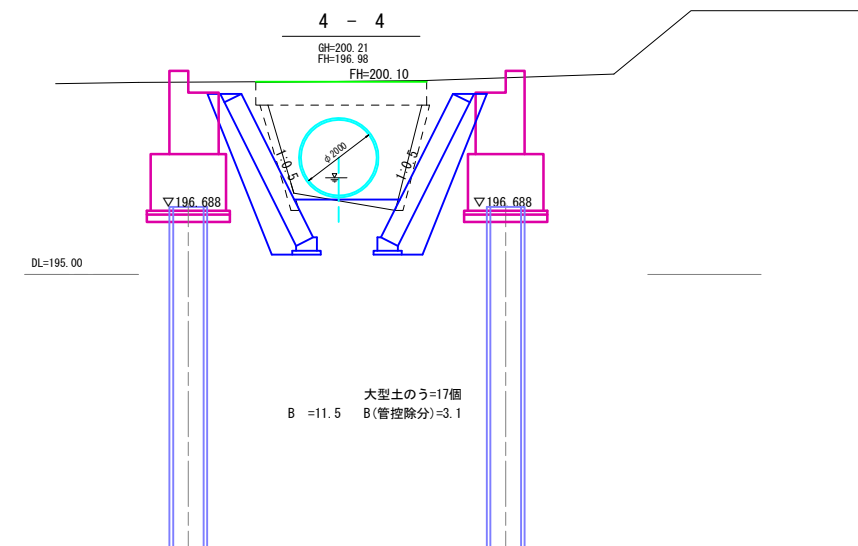
大型土のう=12個
B(管除分)=3.1
B = 17.1
L=2.0
L=2.0

3 - 3
GH=197.06
FH=196.95



B = 17.1 B(管除分)=3.1
L=15.4 L=15.4

4 - 4
GH=200.21
FH=196.95



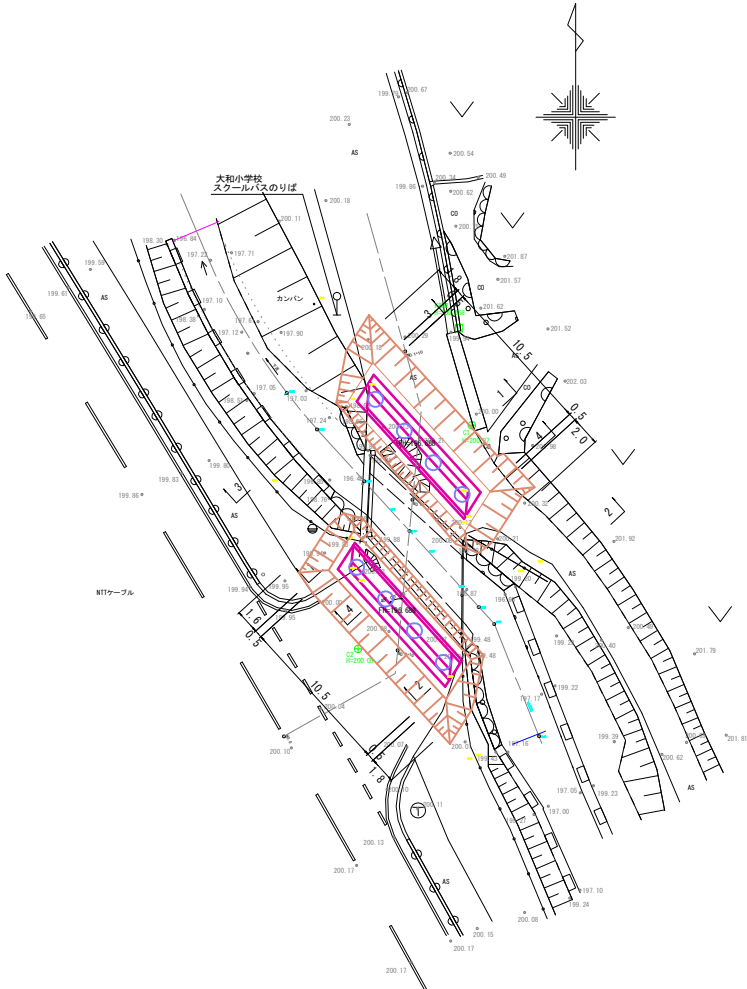
大型土のう=17個
B = 11.5 B(管除分)=3.1

図面番号	31 / 35	図示
事業年度	平成31年度	
工種	橋梁災害復旧工事	
種別	橋台 施工計画図	番号 /
名称	市道 大和町2号線	
工事箇所	三原市大和町大草	
三原市		
工事番号 第4556号		



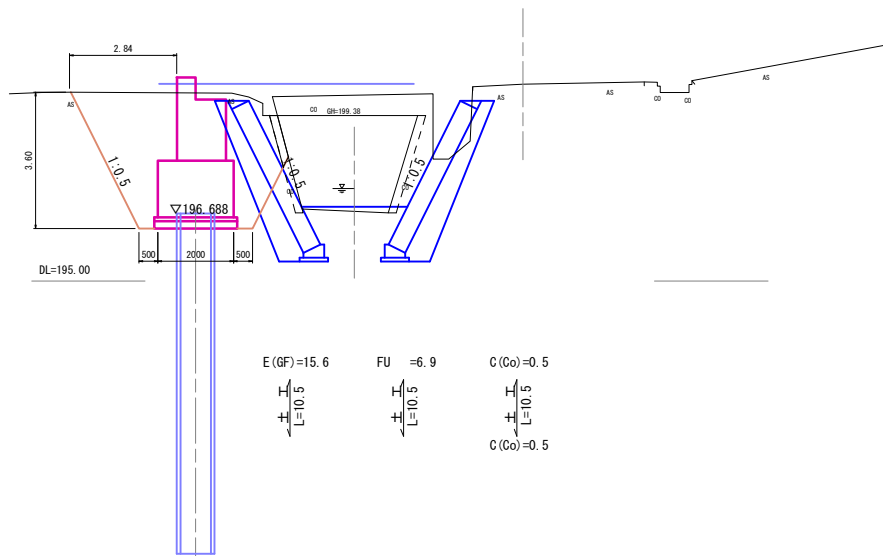
橋台 施工計画図

平面図 S=1/250



E(GF)=0.0	FU =0.0	C(Br)=0.6
$\frac{H}{L}=1.6$	$\frac{H}{L}=1.6$	$\frac{H}{L}=1.6$
E(GF)=15.6	FU =12.6	C(Br)=0.6
$\frac{H}{L}=0.5$	$\frac{H}{L}=0.5$	$\frac{H}{L}=0.5$
	FU =12.6	

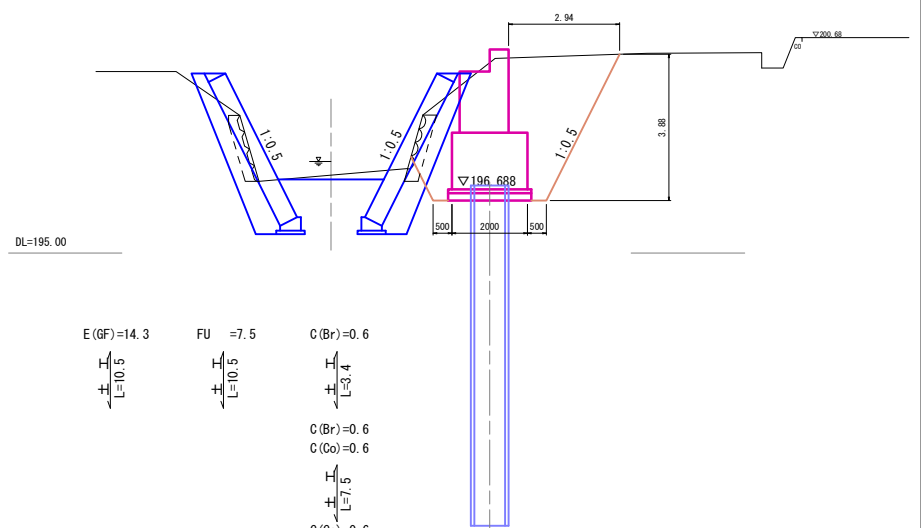
1 - 1
GH=200.21
FH=196.97



E(GF)=15.6	FU =6.9	C(Co)=0.5
$\frac{H}{L}=10.5$	$\frac{H}{L}=10.5$	$\frac{H}{L}=10.5$
		C(Co)=0.5

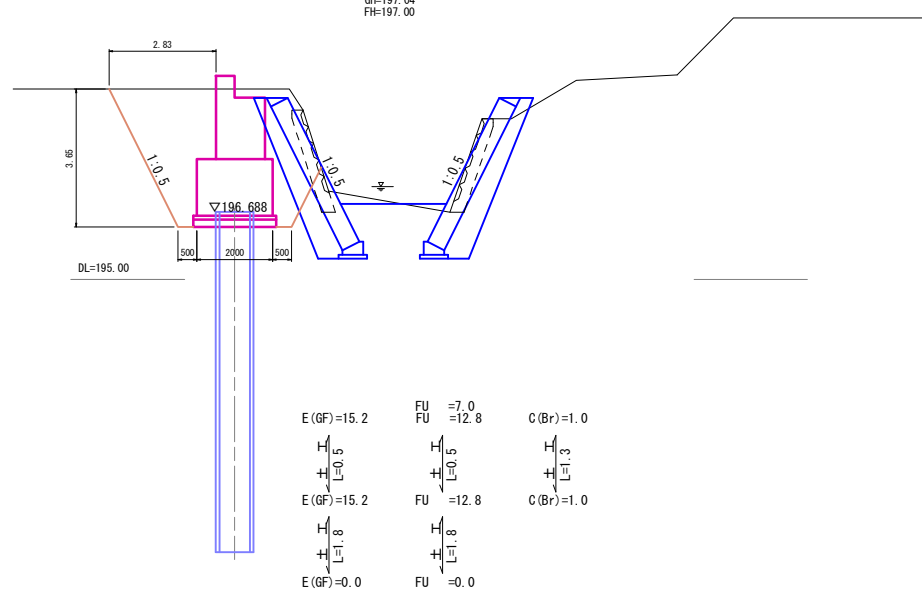
E(GF)=0.0	FU =0.0
$\frac{H}{L}=1.8$	$\frac{H}{L}=1.8$
E(GF)=14.3	FU =13.3
$\frac{H}{L}=0.5$	$\frac{H}{L}=0.5$
	FU =13.3

3 - 3
GH=197.06
FH=196.95



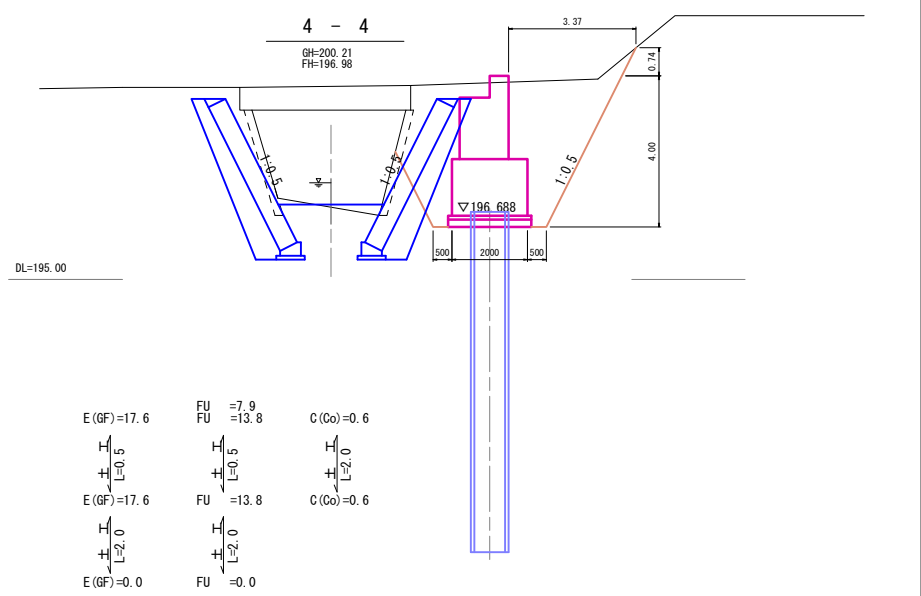
E(GF)=14.3	FU =7.5	C(Br)=0.6
$\frac{H}{L}=10.5$	$\frac{H}{L}=10.5$	$\frac{H}{L}=3.4$
		C(Br)=0.6
		C(Co)=0.6
	$\frac{H}{L}=7.5$	$\frac{H}{L}=7.5$
		C(Co)=0.6

2 - 2
GH=197.04
FH=197.00



E(GF)=15.2	FU =7.0	C(Br)=1.0
$\frac{H}{L}=0.5$	$\frac{H}{L}=0.5$	$\frac{H}{L}=1.0$
E(GF)=15.2	FU =12.8	C(Br)=1.0
$\frac{H}{L}=1.8$	$\frac{H}{L}=1.8$	
E(GF)=0.0	FU =0.0	

4 - 4
GH=200.21
FH=196.98



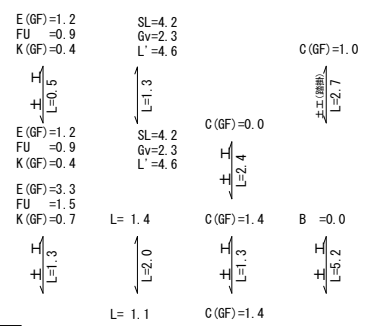
E(GF)=17.6	FU =7.9	C(Co)=0.6
$\frac{H}{L}=0.5$	$\frac{H}{L}=0.5$	$\frac{H}{L}=2.0$
E(GF)=17.6	FU =13.8	C(Co)=0.6
$\frac{H}{L}=2.0$	$\frac{H}{L}=2.0$	
E(GF)=0.0	FU =0.0	

図面番号	32/35	図示
事業年度	平成31年度	
工種	橋梁災害復旧工事	
種別	附帯工 計画図	番号 /
名称	市道 大和町2号線	
工事箇所	三原市大和町大草	
三原市		
工事番号 第4556号		

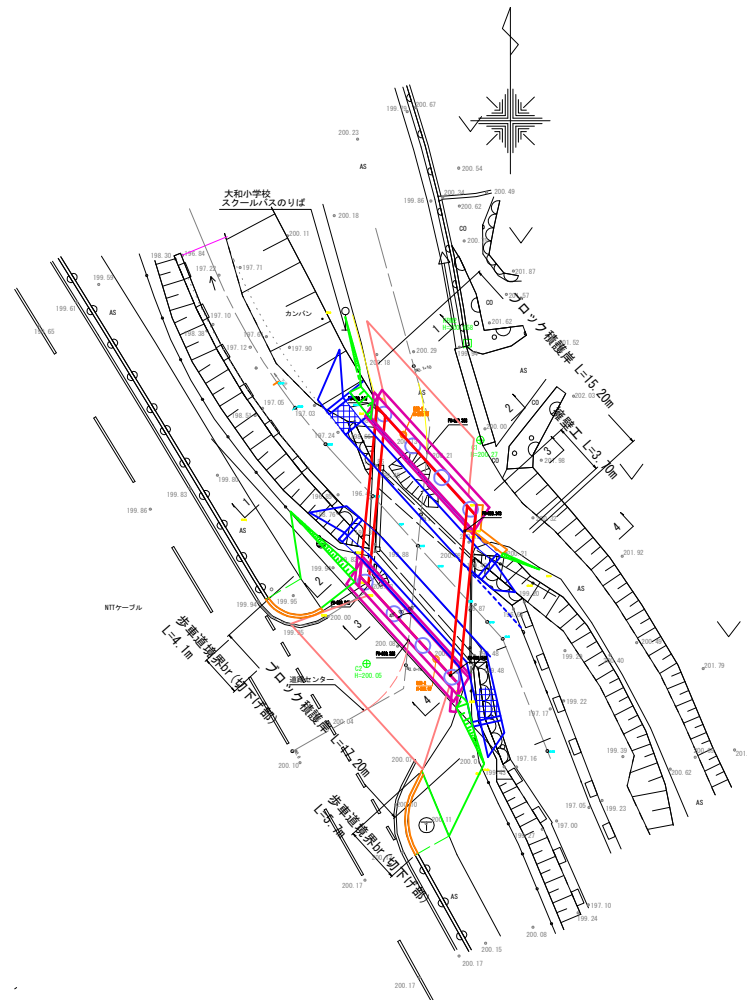


附帯工 計画図

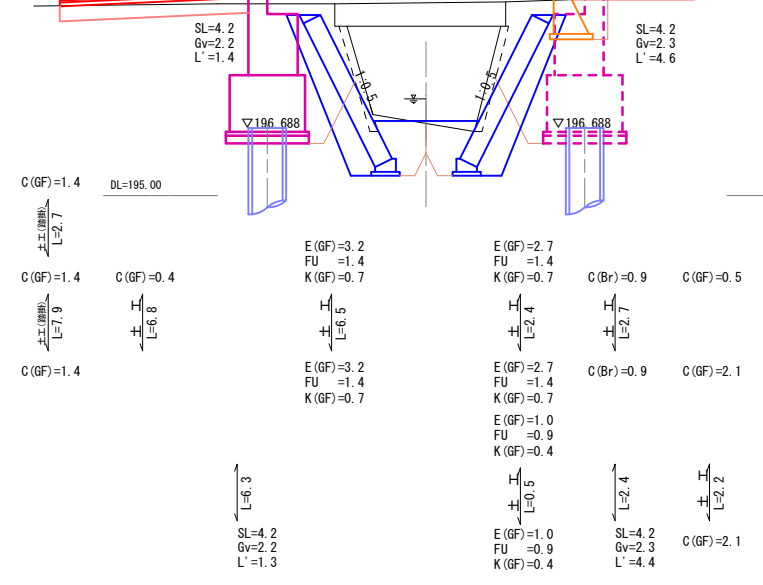
1 - 1
GH=197.06
FH=196.95



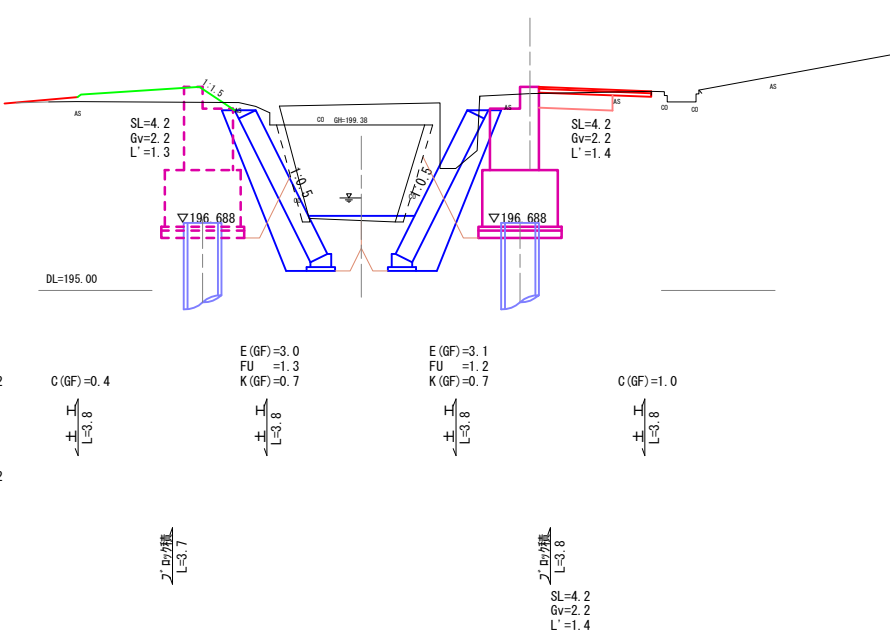
平面図 S=1/250



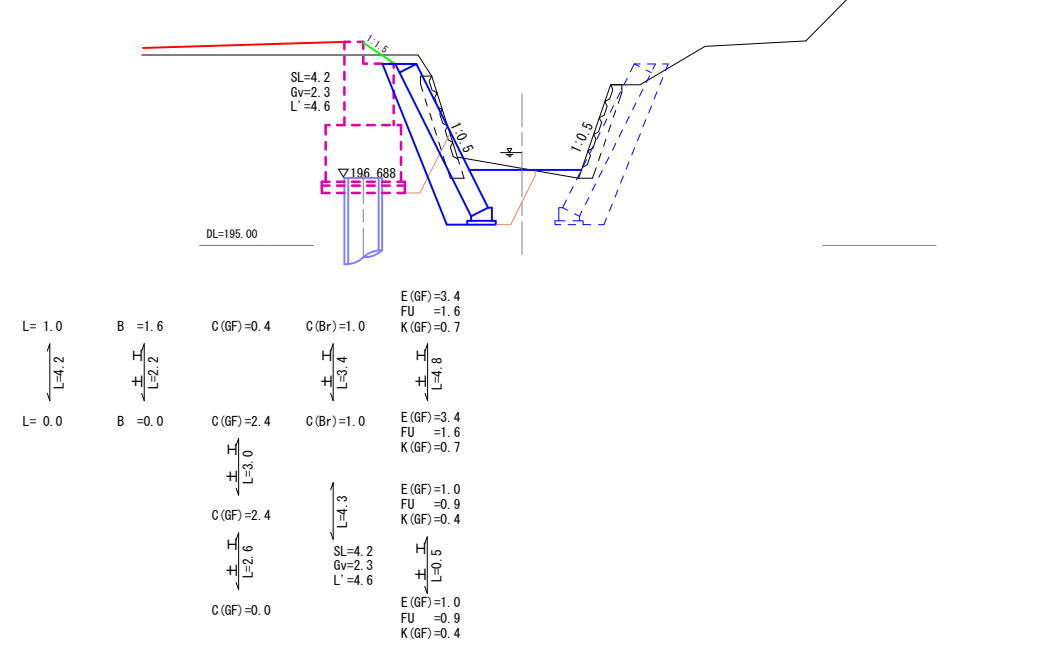
3 - 3
GH=200.21
FH=196.98



2 - 2
GH=200.21
FH=196.97



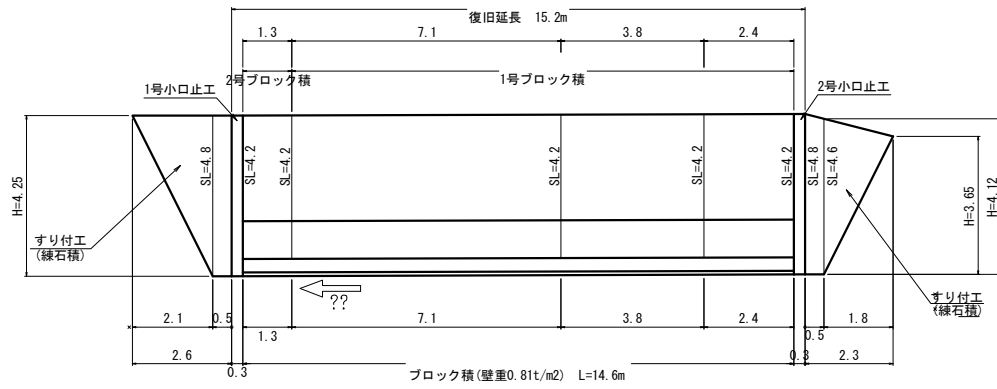
4 - 4
GH=197.04
FH=197.00



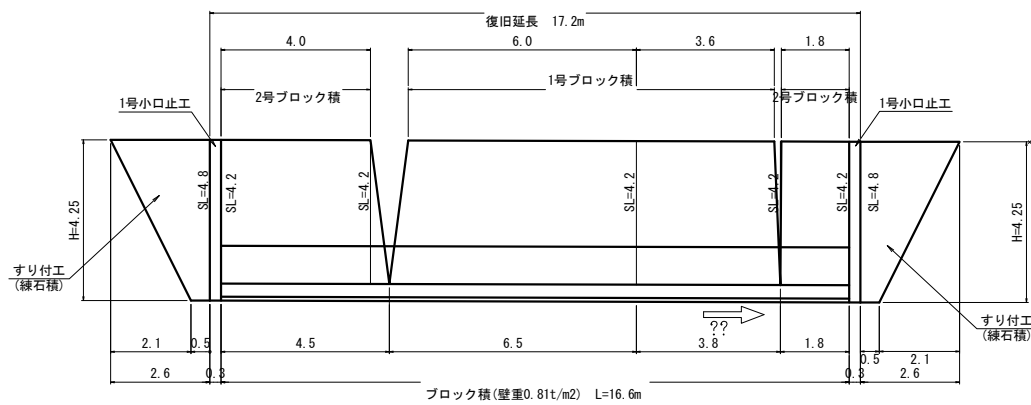
図面番号	33 / 35	図示
事業年度	平成31年度	
工種	橋梁災害復旧工事	
種別	附帯工	構造図
名称	市道 大和町2号線	
工事箇所	三原市大和町大草	
三原市		
工事番号 第4556号		



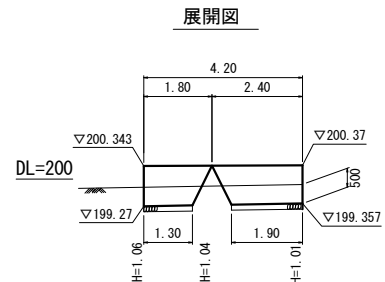
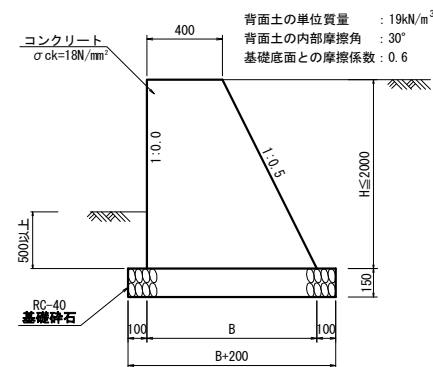
右岸展開図 S=1:100



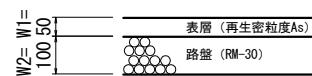
左岸展開図 S=1:100



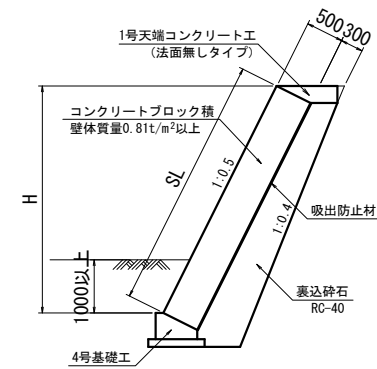
重力式擁壁 (GW15) S=1/20



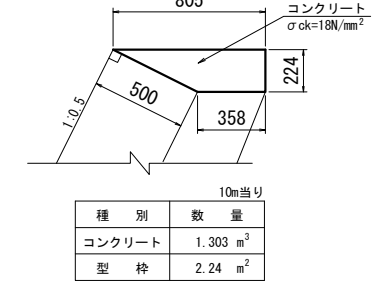
アスファルト舗装 S=1:10



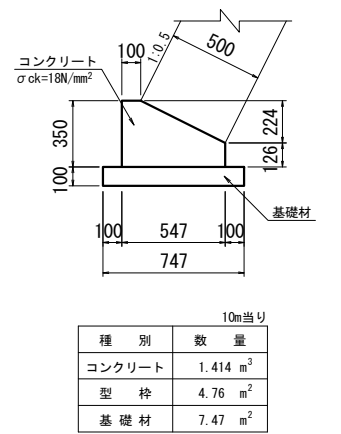
1号ブロック積 S=1:50



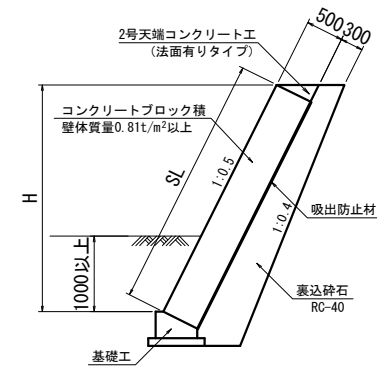
1号天端コンクリート (法面無しタイプ) S=1:20



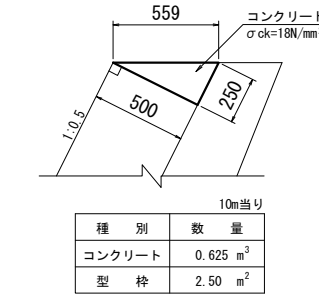
4号基礎工 S=1:20



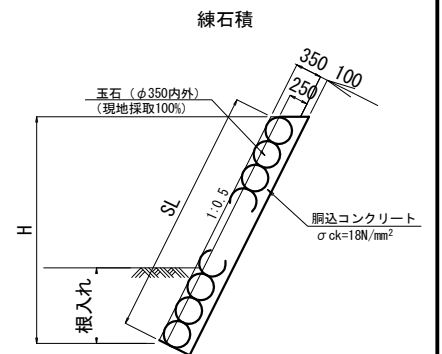
2号ブロック積 S=1:50



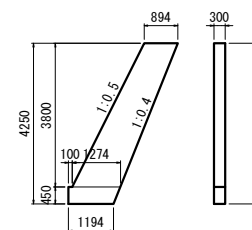
2号天端コンクリート (法面有りタイプ) S=1:20



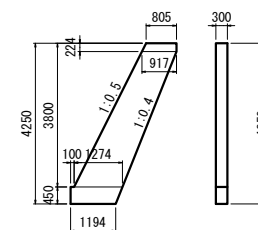
雑工 (すりつけ工) S=1:50



1号小口止工 S=1:100



2号小口止工 S=1:100



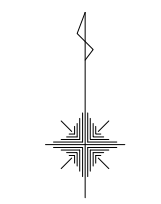
図面番号	34 / 35	図示
事業年度	平成31年度	
工 種	橋梁災害復旧工事	
種 別	路面高 計画図	番号 /
名 称	市道 大和町2号線	
工事箇所	三原市大和町大草	
三 原 市		

工事番号 第4556号

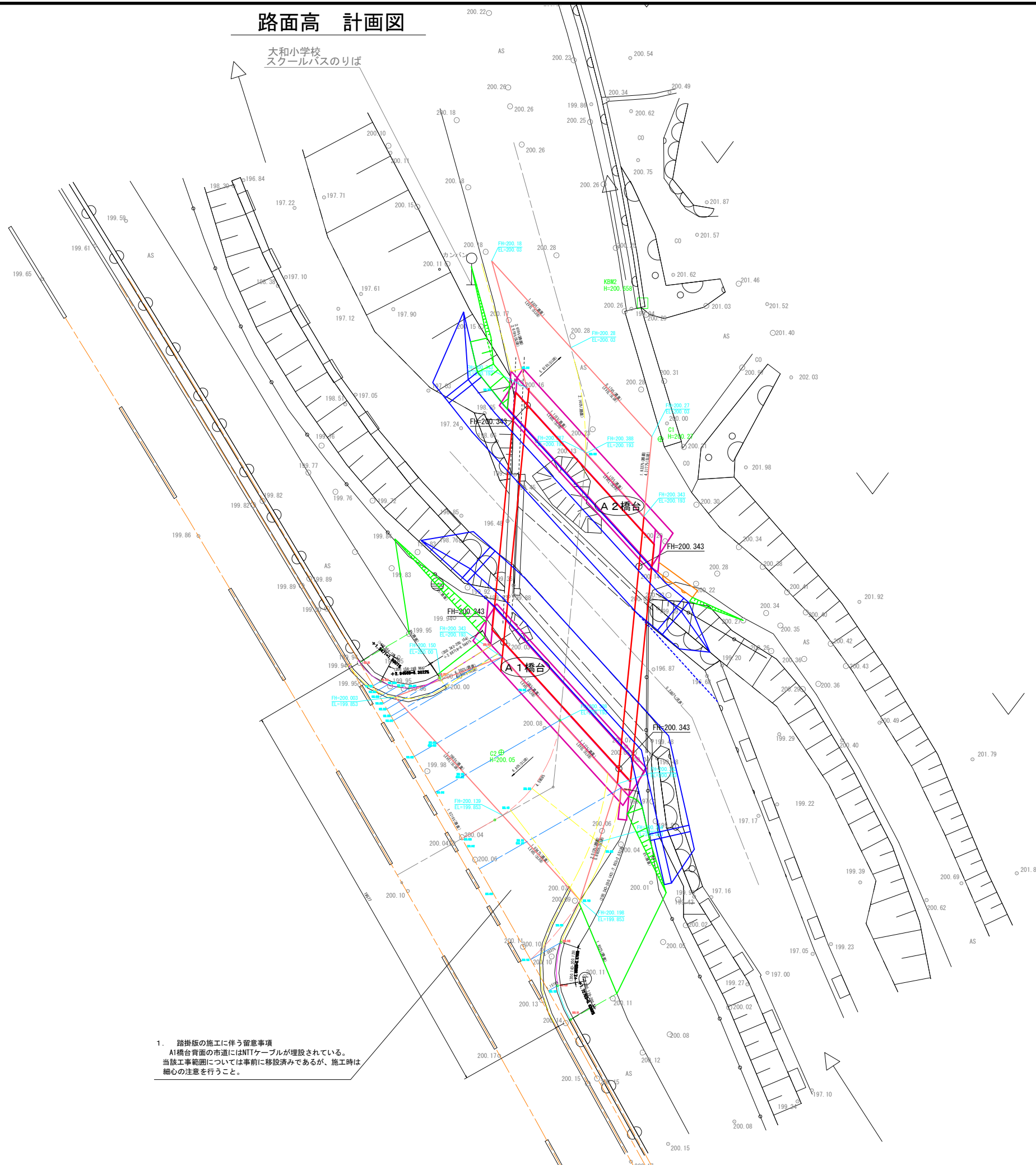


路面高 計画図

大和小学校
スクールバスのりば



S=1:100



凡 例

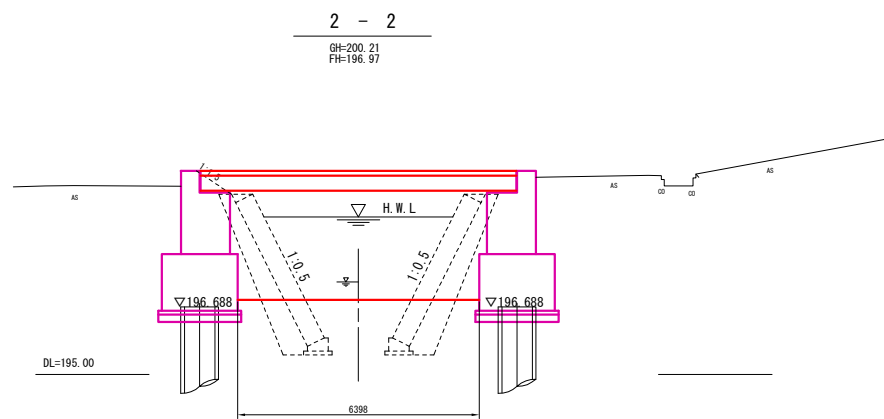
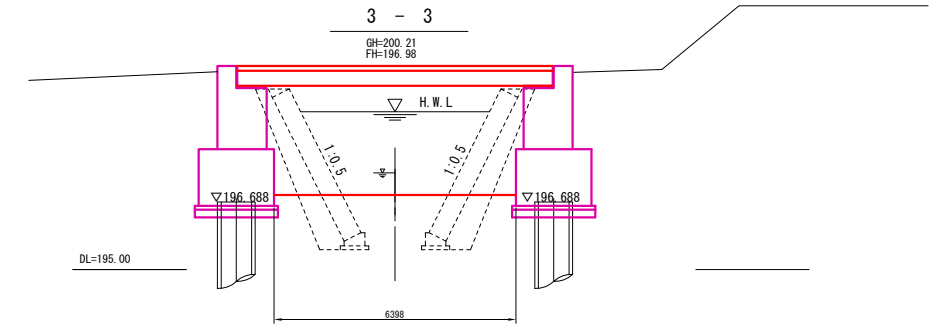
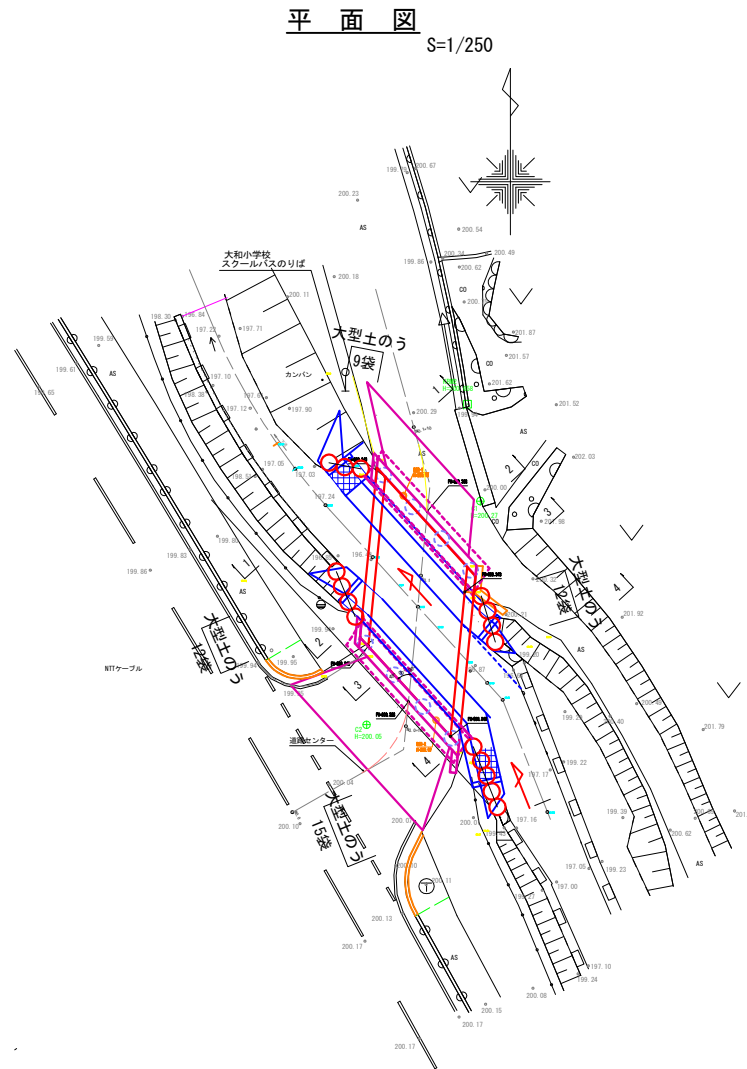
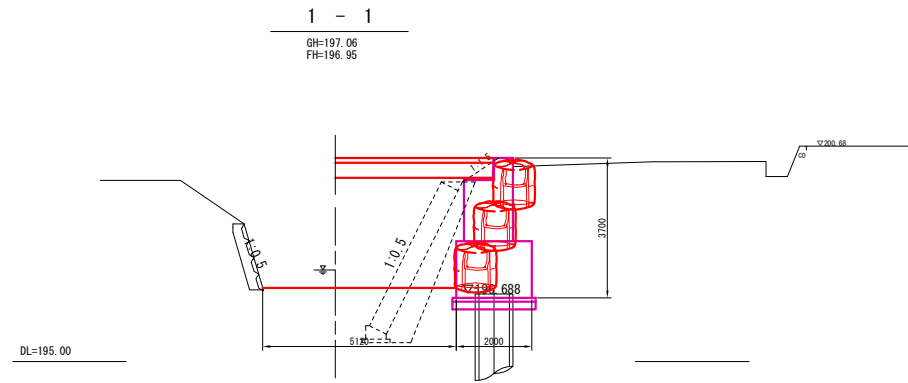
FH=200.0 (路面高)
EL=200.0 (踏掛版天端高)

1. 踏掛版の施工に伴う留意事項
 A1橋台背面の市道にはHTケーブルが埋設されている。
 当該工事範囲については事前に移設済みであるが、施工時は
 細心の注意を行うこと。

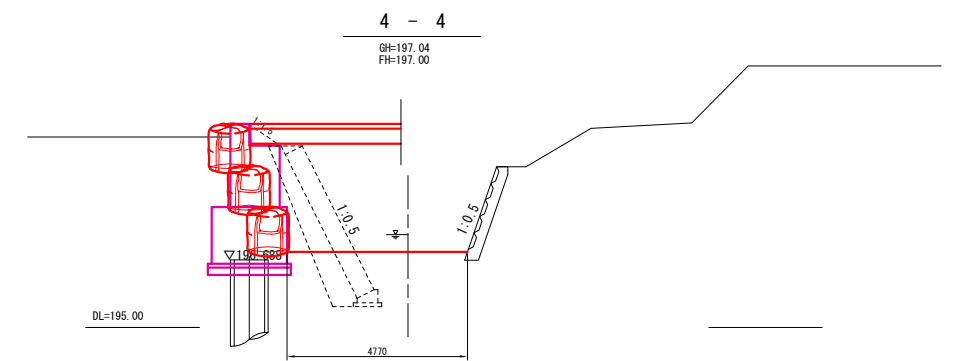
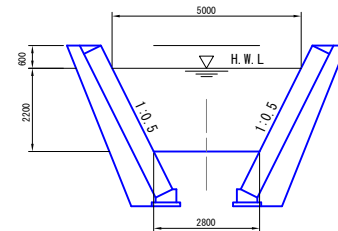
図面番号	35 / 35	図示
事業年度	平成31年度	
工種	橋梁災害復旧工事	
種別	出水期仮設護岸工	計画図 (参考図) 番号 /
名称	市道 大和町2号線	
工事箇所	三原市大和町大草	
三原市		
工事番号 第4556号		



出水期仮設護岸工 計画図 (参考図)



河川断面図 (S=1/100)
(二級河川沼田川水系平坂川 i=1/347)



参考資料

橋梁災害復旧工事（市道大和町2号線広畑橋）

広畑橋

総括情報表

変更回数 適用単価地区 単価適用日 諸経費体系	0 48 三原市(大和) 0-01. 11. 01(0) 1 公共(一般)	≪凡例≫ Co …コンクリート As …アスファルト DT …ダンプトラック BH …バックホウ CC …クローラクレーン TC …トラッククレーン RTC…ラフテレーンクレーン
	当世代	前世代
工種 施工地域・工事場所区分 復興補正区分 週休補正区分 現場事務所等の貸与区分 冬期補正係数 緊急工事区分 前払金支出割合区分 契約保証区分 消費税率(%)	02 河川・道路構造物工事 04 一般交通影響有り(2) 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 通常工事 0% 00 補正無し 01 金銭的保証(0.04%) 10	
建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として、労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額，労務管理費，安全訓練等に要する費用等）が必要であり，本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。		

広畑橋 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
広畑橋					X1000
道路改良					Y1E01 レベル1
構造物撤去工	1	式			Y1E0111 レベル2
防護柵撤去工	1	式			Y1E011101 レベル3
防護柵撤去(ガードレール)	1	式			Y1E01110101 レベル4
	7	m			
防護柵設置工(Gr) レール撤去 路側用_A・B・C種(旧_Ap・Bp・Cp種)	7	m			SS000129 0 単第0-0001 表
構造物取壊し工					Y1E011105 レベル3
	1	式			
コンクリート構造物取壊し 無筋構造物 ブロック積み	4	m3			Y1E01110501 レベル4
構造物とりこわし工(無筋構造物)					SDT00031 0
	4	m3			単第0-0002 表

広畑橋 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
コンクリート構造物取壊し 無筋構造物 橋台張コン	10	m3			Y1E01110501レベル4
構造物とりこわし工(無筋構造物)	10	m3			SDT00031 0 単第0-0002 表
コンクリート構造物取壊し 鉄筋構造物	15	m3			Y1E01110501レベル4
構造物とりこわし工(鉄筋構造物)	15	m3			SDT00033 0 単第0-0003 表
舗装版破碎 アスファルト舗装版 障害無し 舗装版厚15cm以下	38	m2			Y1E01110503レベル4
舗装版破碎 アスファルト舗装版 障害無し 舗装版厚15cm以下	38	m2			SPK19040308 0 単第0-0004 表
運搬処理工	1	式			Y1E011115 レベル3
殻運搬 無筋構造物 ブロック積み	4	m3			Y1E01111501レベル4
殻運搬 Co(無筋・鉄筋)構造物とりこわし 機械積込 DID区間無し 運搬距離5.5km以下(4.0km超)	4	m3			SPK19040148 0 単第0-0005 表

広畑橋 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
殻運搬 無筋構造物 橋台張コン	10	m3			Y1E01111501レベル4
殻運搬 Co(無筋・鉄筋)構造物とりこわし 機械積込 DID区間無し 運搬距離5.5km以下(4.0km超)	10	m3			SPK19040148 0 単第0-0005 表
殻運搬 鉄筋構造物	15	m3			Y1E01111501レベル4
殻運搬 Co(無筋・鉄筋)構造物とりこわし 機械積込 DID区間無し 運搬距離5.5km以下(4.0km超)	15	m3			SPK19040148 0 単第0-0005 表
殻運搬 アスファルト	6	m3			Y1E01111501レベル4
殻運搬 舗装版破碎 機械積込(騒音対策不要, 舗装版 DID区間無し 運搬距離11.5km以下(6.5km超)	6	m3			SPK19040148 0 単第0-0006 表
殻処分 無筋構造物 ブロック積み	4	m3			Y1E01111502レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
処分費 コンクリート殻(無筋)	10	t			F9000000005 0

広畑橋 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
殻処分 無筋構造物 橋台張コン	10	m3			Y1E01111502レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
処分費 コンクリート殻（無筋）	23	t			F9000000005 0
殻処分 鉄筋構造物	15	m3			Y1E01111502レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
処分費 コンクリート殻（有筋）	37	t			F9000000006 0
殻処分 アスファルト	6	m3			Y1E01111502レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
処分費 アスファルト殻	13	t			F9000000004 0

広畑橋 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
現場発生品運搬 ガードレール	1	回			Y1E01111503レベル4
現場発生品・支給品運搬 クレーン装置付2t級2t吊 片道運搬距離14.0km以下(9.0km超)	1	回			SPK19040419 0 単第0-0007 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
鉄屑(へビーH3) 厚さ1mm以上3mm未満,幅高500mm以下 長さ1,200mm以下,質量1,000kg以下	0.085	t			T100E005 0
舗装	1	式			Y1E02 レベル1
舗装工	1	式			Y1E0203 レベル2
橋面防水工	1	式			Y1E020303 レベル3
橋面防水 シート系防水	62	m2			Y1E02030301レベル4
橋面防水工(新設) シート系防水 アスファルト系 [規]200m2未満	62	m2			SS000249 0 単第0-0008 表

広畑橋 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
排水用導水管 φ18mm ステンレス製	37	m			TTPC00029 0
成形目地材 厚5mm×幅35mm (参考)セロシールSSテープ	37	m			TH007252 0
アスファルト舗装工	1	式			Y1E020304 レベル3
表層(車道・路肩部) 平均幅員3.0m超 1層当り平均仕上厚40mm 2層	62	m2			Y1E02030409レベル4
表層(車道・路肩部) 平均幅員3.0m超 1層当り平均仕上厚40mm	62	m2			SPK19040243 0 単第0-0009 表
表層(車道・路肩部) 平均幅員3.0m超 1層当り平均仕上厚40mm	62	m2			SPK19040243 0 単第0-0010 表
調整コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-25(20)BB	2	m3			Y1E03050204レベル4
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-25(20)BB 人力打設	2	m3			SPK19040150 0 単第0-0011 表
踏掛版工	1	式			Y1E0206 レベル2

広畑橋 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
踏掛版工	1	式			Y1E020602 レベル3
踏掛版 24-12-25(20)BB SD345 D16~D25	21	m3			Y1E02060201レベル4
踏掛版 24-12-25(20)BB SD345 D16~D25 鉄筋量0.14t/m3以上0.16t/m3未満ゴム支承有	21	m3			SPK19040252 0 単第0-0012 表
踏掛版 24-12-25(20)BB SD345 D16~D25	11	m3			Y1E02060201レベル4
踏掛版 24-12-25(20)BB SD345 D16~D25 鉄筋量0.20t/m3以上0.22t/m3未満ゴム支承有	11	m3			SPK19040252 0 単第0-0013 表
コンクリート橋上部	1	式			Y1E04 レベル1
PC橋工	1	式			Y1E0403 レベル2
プレテンション桁製作工	1	式			Y1E040301 レベル3
プレテンション桁製作	8	本			Y1E04030101レベル4

広畑橋 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
【桁等購入費】 共通仮設費[対象外], 現場管理費[対象] 一般管理費[対象]					#0040
PC桁 BS08相当(JIS A 5373) 外桁G1, 輸送費含む	1	本			F000000001 0
PC桁 BS08相当(JIS A 5373) 中桁, 輸送費含む	6	本			F000000002 0
PC桁 BS08相当(JIS A 5373) 外桁G8, 輸送費含む	1	本			F000000003 0
支承工	1	式			Y1E040305 レベル3
ゴム支承 製品厚23mm, te10mm, n2層	18	m			Y1E04030501レベル4
ゴム支承 Aタイプ据付 プレテンション床版橋用簡易タイプ	18	m			S3070045 0
ゴム支承(バッド型)S-1 製品厚23mm, te10mm, n2層 平面寸法(150mm×1000mm)	18	枚(m)			単第0-0014 表 T2370201 0
支承充填材(無収縮モルタル) セメント系プレミックスタイプ	0.4	m ³			T2021 0

広畑橋 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
防蝕アンカー装置	20	組			Y4999 レベル4
防蝕アンカー装置 F38D*780 ST-SGN12	10	組			F0000000401 0
防蝕アンカー装置 M25D*560 ST-SGN12	10	組			F0000000402 0
異形棒鋼<JISG3112> SD295A, D10 単位質量0.56kg/m	110	kg			T0173 0
支承充填材(無収縮モルタル) セメント系プレミックスタイプ	0.1	m3			T2021 0
架設工(クレーン架設)	1	式			Y1E040306 レベル3
桁架設 プレテンションPC単純床版橋BS-8	8	本			Y1E04030602レベル4
橋台背面からのPC桁架設工 プレテンションPC単純床版橋BS-8 桁質量6.2t	8	本			V3322 0
床版・横組工	1	式			単第0-0015 表
					Y1E040308 レベル3

広畑橋 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
コンクリート 30-12-20N	2	m ³			Y1E04030802レベル4
コンクリート工 コンクリートポンプ車 ブーム打設 プレテンション床版桁	2	m ³			S3234 0 単第0-0016 表
PCケーブル プレテン桁用 (1 S 1 7. 8)	78	m			Y1E04030803レベル4
PC工 プレテン桁用 (1 S 1 7. 8)	78	m			S3240 0 単第0-0018 表
緊張 1S17.8	12	ケーブル			Y1E04030804レベル4
緊張工 390kN (1S17.8)	12	本			S3316 0 単第0-0019 表
CCLグリップ(シングルストランド) ケーブル径(1-T17.8)	24	個			T2531 0
アンカープレート(シングルストランド) ケーブル径(1-T17.8), 斜角70度以上 スリーブ無(後付け用)	24	個			TH005326 0
機械器具損料	1	工事			S3246 0 単第0-0020 表

広畑橋 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
張出床版工	1	式			Y1E040308 レベル3
鉄筋 SD345_D16～D25	2.00	t			Y1E04030801レベル4
鉄筋工 SD345_D16～D25 一般構造物 [規]10t以上	2.00	t			SS000099 0 単第0-0021 表
鉄筋 SD345_D13	0.14	t			Y1E04030801レベル4
鉄筋工 SD345_D13 一般構造物 [規]10t以上	0.14	t			SS000099 0 単第0-0022 表
コンクリート 24-12-25(20)BB	10	m3			Y1E04030802レベル4
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 24-12-25(20)BB バックホウ(クレーン機能付)打設	10	m3			SPK19040150 0 単第0-0023 表
型枠 一般型枠	35	m2			Y1E01050505レベル4
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物	35	m2			SPK19040152 0 単第0-0024 表

広畑橋 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
パイプサポート支保工 f<=40(t<=120)	70	空m3			Y1E04030805レベル4
支保工 パイプサポート支保 f<=40(t<=120)	70	空m3			S0370 0 単第0-0025 表
橋梁付属物工	1	式			Y1E0411 レベル2
伸縮装置工	1	式			Y1E041101 レベル3
鋼・ゴム製伸縮装置 t=20mm	18.1	m			Y1E04110101レベル4
伸縮継手装置設置工(新設) 普通型	18.1	m			SS000199 0 単第0-0026 表
ブロフジョイント NII-20(車道用) 伸縮量20mm	18.1	m			TH006030 0
シール材	1	L			F0000000203 0
排水装置工	1	式			Y1E041102 レベル3

広畑橋 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
排水柵 STKR400 目皿付	2	箇所			Y1E04110201レベル4
排水柵 橋梁用排水柵(各種)	2	箇所			SPK19040296 0 単第0-0027 表
橋梁用排水部品 排水柵 STKR100*50*H=728	2	本			F0000000110 0
排水管 VP40	7	m			Y1E04110202レベル4
排水管 VP管	7	m			SPK19040417 0 単第0-0028 表
橋梁用排水部品 排水管VP40	4	本			F0000000108 0
橋梁用排水部品 排水キャップ φ38.1*80	4	個			F0000000111 0
排水管 STKR400	3	m			Y1E04110202レベル4
排水管 鋼管	3	m			SPK19040417 0 単第0-0029 表

広畑橋 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
橋梁用排水部品 角型鋼管 □100*50*2.3 L=1350 (丸鋼付き)	2	本			F0000000109 0
地覆工					Y1E041103 レベル3
	1	式			
場所打地覆 無筋・鉄筋構造物 24-12-25(20)BB					Y1E03060401レベル4
	5	m3			
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 24-12-25(20)BB 人力打設					SPK19040150 0
	5	m3			単第0-0030 表
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物					SPK19040152 0
	25	m2			単第0-0024 表
鉄筋工 SD345_D13 一般構造物 [規]10t以上					SS000099 0
	0.55	t			単第0-0022 表
橋梁用防護柵工					Y1E041104 レベル3
	1	式			
橋梁用防護柵					Y1E03060501レベル4
	21	m			
橋梁用防護柵 材料費 Gr-C-2B-5 加工費, アンカーボルト含む					F0000000301 0
	21	m			

広畑橋 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
橋梁用防護柵 施工費 Gr-C-2B-5 ベースプレート固定, アンカーセット含む	21	m			F0000000302 0
銘板工					Y1E041107 レベル3
銘板 橋名板 300×150×15	1	式			
	4	枚			Y1E04110701レベル4
橋名板取付 橋名板 300×150×15					SPK19040297 0
	4	箇所			単第0-0031 表
銘板 橋歴板 300×200×13					Y1E04110701レベル4
	1	枚			
橋名板取付 橋歴板 300×200×13					SPK19040297 0
	1	箇所			単第0-0032 表
橋梁下部					Y1E05 レベル1
	1	式			
橋台工					Y1E0505 レベル2
	1	式			
作業土工					Y1E050501 レベル3
	1	式			

広畑橋 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
床掘り 土砂	410	m3			Y1E05050102レベル4
床掘り 土砂 標準 無し 障害無し	410	m3			SPK19040015 0 単第0-0033 表
埋戻し 土砂	230	m3			Y1E05050103レベル4
埋戻し 最大埋戻幅1m以上4m未満	230	m3			SPK19040019 0 単第0-0034 表
基面整正	34	m2			Y1E05050104レベル4
基面整正	34	m2			SPK19040017 0 単第0-0035 表
土砂等運搬 土砂	210	m3			Y1E05050111レベル4
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離5.5km以下(4.0km超)	210	m3			SPK19040002 0 単第0-0036 表
土砂等運搬 軟岩	8	m3			Y1E05050111レベル4

広畑橋 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
土砂等運搬 標準 軟岩 DID区間無し 距離5.5km以下(4.0km超)	8	m3			SPK19040002 0 単第0-0037 表
残土等処分	210	m3			Y1E05031003レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
処分費 土砂	210	m3			F9000000001 0
残土等処分	8	m3			Y1E05031003レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
処分費 軟岩	8	m3			F9000000003 0
場所打杭工	1	式			Y1E050503 レベル3
場所打杭 φ1000 L=8.0m	4	本			Y1E05050301レベル4

広畑橋 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
基礎杭工 杭1本当り掘削長 1 1. 5m 設計杭径 1,000mm	4	本			S1030029 0 単第0-0038 表
杭頭処理工	4	本			S0385 0 単第0-0042 表
鉄筋工 SD345_D16~D25 場所打杭用かご筋(無溶接工法) [規]10t以上	3.16	t			SS000099 0 単第0-0043 表
鉄筋工 SD345_D13 場所打杭用かご筋(無溶接工法) [規]10t以上	0.03	t			SS000099 0 単第0-0044 表
補強リング固定金具 固定用Uボルト D22用	240	個			F0000001001 0
場所打杭 φ1000 L=9.0m	4	本			Y1E05050301レベル4
基礎杭工 杭1本当り掘削長 1 2. 5m 設計杭径 1,000mm	4	本			S1030029 0 単第0-0045 表
杭頭処理工	4	本			S0385 0 単第0-0042 表
鉄筋工 SD345_D16~D25 場所打杭用かご筋(無溶接工法) [規]10t以上	3.47	t			SS000099 0 単第0-0043 表

広畑橋 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
鉄筋工 SD345_D13 場所打杭用かご筋(無溶接工法) [規]10t以上	0.03	t			SS000099 0 単第0-0044 表
補強リング固定金具 固定用Uボルト D22用	320	個			F0000001001 0
積込(ルーズ) 土砂	70	m3			Y1E05050302レベル4
積込(ルーズ) 土砂 土量50,000m3未満	70	m3			SPK19040007 0 単第0-0046 表
積込(ルーズ) 軟岩	8	m3			Y1E05050302レベル4
積込(ルーズ) 土砂 土量50,000m3未満	8	m3			SPK19040007 0 単第0-0046 表
殻運搬 無筋構造物(杭頭処理)	8	m3			Y1E05050307レベル4
積込(コンクリート殻)	8	m3			SPK19040115 0 単第0-0047 表
殻運搬 Co(無筋・鉄筋)構造物とりこわし 機械積込 DID区間無し 運搬距離5.5km以下(4.0km超)	8	m3			SPK19040148 0 単第0-0005 表

広畑橋 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
処分費 コンクリート殻（無筋）	18	t			F9000000005 0
橋台躯体工(構造物単位) A1	1	式			Y1E050506 レベル3
逆T式橋台 50m3以上140m3未満（H5m未満） A1	57	m3			Y1E05050601レベル4
逆T式橋台 50m3以上140m3未満（H5m未満） 24-12-25(20) BB	57	m3			S3076 0 単第0-0048 表
鉄筋 SD345_D16～D25	2.30	t			Y1E05050602レベル4
鉄筋工 SD345_D16～D25 一般構造物 [規]10t以上	2.30	t			SS000099 0 単第0-0050 表
鉄筋 SD345_D13	0.29	t			Y1E05050602レベル4
鉄筋工 SD345_D13 一般構造物 [規]10t以上	0.29	t			SS000099 0 単第0-0051 表

広畑橋 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
円形型枠 円形紙管 150×3.5	5	m			Y1E05050705レベル4
円形空洞型枠設置 円形紙管 150×3.5	5	m			S3020023 0 単第0-0052 表
橋台躯体工(構造物単位) A2	1	式			Y1E050506 レベル3
逆T式橋台 50m3以上140m3未満 (H5m未満) A2	57	m3			Y1E05050601レベル4
逆T式橋台 50m3以上140m3未満 (H5m未満) 24-12-25(20) BB	57	m3			S3076 0 単第0-0048 表
鉄筋 SD345_D16～D25	2.23	t			Y1E05050602レベル4
鉄筋工 SD345_D16～D25 一般構造物 [規]10t以上	2.23	t			SS000099 0 単第0-0050 表
鉄筋 SD345_D13	0.28	t			Y1E05050602レベル4
鉄筋工 SD345_D13 一般構造物 [規]10t以上	0.28	t			SS000099 0 単第0-0051 表

広畑橋 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
円形型枠 円形紙管 125×3.1	3	m			Y1E05050705レベル4
円形空洞型枠設置 円形紙管 125×3.1	3	m			S3020023 0 単第0-0053 表
仮設工					Y1E0512 レベル2
土留・仮締切工	1	式			Y1E051204 レベル3
締切盛土 施工幅員4.0m以上	1	式			Y1E05120421レベル4
路体(築堤)盛土 施工幅員4.0m以上 施工数量10,000m3未満 障害無し	200	m3			SPK19040004 0
購入土砂(ほぐし) 設計CBR20以上	200	m3			単第0-0054 表 TH010194 0
締切盛土撤去	270	m3			Y1E05120422レベル4
掘削 土砂 オープンカット 押土無し 障害無し 5,000m3未満	200	m3			SPK19040001 0 単第0-0055 表

広畑橋 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離5.5km以下(4.0km超)	200	m3			SPK19040002 0 単第0-0036 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
処分費 土砂	200	m3			F9000000001 0
土のう	29	袋			Y1E05120419レベル4
大型土のう製作	29	袋			SHD10007 0 単第0-0056 表
購入土砂(ほぐし) 設計CBR20以上	30	m3			TH010194 0
大型土のう設置 作業半径 6m以下	29	袋			SHD10009 0 単第0-0058 表
大型土のう撤去 作業半径 6m以下	29	袋			SHD10011 0 単第0-0060 表
仮設護岸工 土のう	48	袋			Y1E05120419レベル4

広畑橋 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
大型土のう製作	19	袋			SHD10007 0 単第0-0056 表
大型土のう設置 作業半径 6m以下	48	袋			SHD10009 0 単第0-0058 表
大型土のう撤去 作業半径 6m以下	48	袋			SHD10011 0 単第0-0060 表
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離5.5km以下(4.0km超)	40	m3			SPK19040002 0 単第0-0036 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
処分費 土砂	40	m3			F9000000001 0
水替工	1	式			Y1E051206 レベル3
ポンプ排水 排水量 0以上40未満 (m3/h)	75	日			Y1E05120601レベル4
ポンプ設置・撤去	2	箇所			SHD10037 0 単第0-0062 表

広畑橋 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
ポンプ運転 排水量 0以上40未満 (m3/h) 作業時排水	75	日			S1050031 0 単第0-0064 表
仮水路工	1	式			Y1E051208 レベル3
コルゲートパイプ 円形2形, 呼び径2000mm, 板厚2.7mm	23	m			Y1E05120802レベル4
コルゲートパイプ 据付・撤去 ラップ型 期間3ヶ月未満(損料率 円形2形, 呼び径2000mm, 板厚2.7mm	23	m			SPK19040098 0 単第0-0067 表
交通管理工	1	式			Y1E051221 レベル3
交通誘導警備員	154	人			Y1E05122101レベル4
交通誘導警備員B	154	人			R0369 0
直接工事費 #0020計=支給品等(材料), 無償貸付					
運搬費					Z0004

広畑橋 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
運搬費	1	式			YZZ04 レベル2
運搬費	1	式			YZZ04001 レベル3
重建設機械分解組立輸送費	2	回			YZZ04001003レベル4
重建設機械分解組立輸送 クローラクレーン系 35t吊超え 80t吊以下	1	回			S8115 0 単第0-0068 表
重建設機械分解組立輸送 オールケーシング掘削機 スキッド式	1	回			S8115 0 単第0-0069 表
仮設材運搬費	4.55	t			YZZ04001004レベル4
仮設材等(鋼矢板, H鋼, 覆工板, 敷鉄板等)運搬 運搬距離 23.4km 製品長 12m以内	1	式			S1000007 0 単第0-0071 表
共通仮設費率分					Z0019
計算情報…… 対象額…… 率……					率参照額……

広畑橋 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
** 共通仮設費計 **					
** 純工事費 **					
現場管理費 計算情報…… 対象額…… 率……		率補正率……			率参照額……
** 工事原価 **					
一般管理费率分 計算情報…… 対象額…… 率……					前払補正率… 率参照額……
契約保証費 計算情報…… 対象額…… 率……					当初請対額 当初対象額
一般管理費計					
** 工事価格 **					
** 消費税相当額 ** 計算情報…… 対象額…… 率……					

広畑橋 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
工事費					

大和町2号線（平坂川） 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
大和町2号線（平坂川）					X2000
築堤・護岸					Y1A01 レベル1
	1	式			
河川土工					Y1A0101 レベル2
	1	式			
掘削工					Y1A010101 レベル3
	1	式			
掘削 土砂 オープンカット 押土無し 障害無し 5,000m3未満	60	m3			Y1A01010101 レベル4
掘削 土砂 オープンカット 押土無し 障害無し 5,000m3未満	60	m3			SPK19040001 0
盛土工					単第0-0055 表 Y1A010103 レベル3
	1	式			
路体(築堤)盛土 施工幅員2.5m未満	3	m3			Y1A01010301 レベル4
路体(築堤)盛土 施工幅員2.5m未満	3	m3			SPK19040004 0
	3	m3			単第0-0074 表

大和町2号線（平坂川） 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
路床盛土 施工幅員2.5m未満	3	m3			Y1A01010302レベル4
路床盛土 平均幅員2.5m未満	3	m3			SPK19040005 0 単第0-0075 表
法面整形工	1	式			Y1A010106 レベル3
法面整形(切土部) 切土部 現場制約無し レキ質土, 砂及び砂質土, 粘性土	70	m2			Y1A01010601レベル4
法面整形 切土部 現場制約無し レキ質土, 砂及び砂質土, 粘性土	70	m2			SPK19040030 0 単第0-0076 表
法面整形(盛土部) 盛土部 法面締固め無し 現場制約無し レキ質土, 砂及び砂質土, 粘性土	9	m2			Y1A01010602レベル4
法面整形 盛土部 法面締固め無し 現場制約無し レキ質土, 砂及び砂質土, 粘性土	9	m2			SPK19040030 0 単第0-0077 表
残土処理工	1	式			Y1A010108 レベル3
土砂等運搬 土砂	100	m3			Y1A01010802レベル4

大和町2号線（平坂川） 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離5.5km以下(4.0km超)	100	m3			SPK19040002 0 単第0-0036 表
残土等処分	100	m3			Y1A01010803レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
処分費 土砂	100	m3			F9000000001 0
法覆護岸工	1	式			Y1A0106 レベル2
作業土工	1	式			Y1A010601 レベル3
床掘り 土砂	100	m3			Y1A01060102レベル4
床掘り 土砂 上記以外(小規模)	100	m3			SPK19040015 0 単第0-0078 表
埋戻し 土砂	50	m3			Y1A01060103レベル4

大和町2号線（平坂川） 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
積込(ルーズ) 土砂 小規模(標準)	50	m ³			SPK19040007 0 単第0-0079 表
Coブロック工(Coブロック積)	1	式			Y1A010602 レベル3
コンクリートブロック基礎 18-8-40BB H350-B550	43	m			Y1A01060201レベル4
基礎コンクリート H350-B550	43	m			V19040056 0 単第0-0080 表
大型ブロック積 ブロック積(空積) 控長50cm	129	m ²			Y1A01060206レベル4
大型ブロック積 水抜きパイプ無し ブロック積(空積) 控長50cm	129	m ²			SPK19040044 0 単第0-0082 表
胴込・裏込材(砕石) 大型ブロック 割ぐり石 150~50mm	34	m ³			SPK19040052 0 単第0-0083 表
胴込・裏込材(砕石) RC-40	69	m ³			Y1A01060208レベル4
胴込・裏込材(砕石) 大型ブロック RC-40	69	m ³			SPK19040052 0 単第0-0084 表

大和町2号線（平坂川） 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
吸出し防止材(全面)設置 合繊不織布 t=10mm 9.8kN/m	129	m2			Y1A01060209レベル4
吸出し防止材(全面)設置 合繊不織布 t=10mm 9.8kN/m	129	m2			SPK19040054 0 単第0-0085 表
天端コンクリート 18-8-40BB 1号	23	m			Y1A01060213レベル4
1号天端コンクリート 法面無しタイプ	23	m			V190400571 0 単第0-0086 表
天端コンクリート 18-8-40BB 2号	7	m			Y1A01060213レベル4
2号天端コンクリート 法面有りタイプ	7	m			V190400572 0 単第0-0088 表
小口止コンクリート 18-8-40BB	4	箇所			Y1A01060214レベル4
1号小口止工 B=0.300, H=4.250	3	箇所			V0001 0 単第0-0089 表
2号小口止工 B=0.300, H=4.250	1	箇所			V0002 0 単第0-0092 表

大和町2号線（平坂川） 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
石積(張)工	1	式			Y1A010610 レベル3
石積 玉石	29	m2			Y1A01061005レベル4
練石積 控35cm	29	m2			V0003 0
植生工	1	式			単第0-0093 表 Y1A010614 レベル3
張芝 張芝 幅100cm ワラ付	9	m2			Y1A01061403レベル4
人工張芝 張芝 幅100cm ワラ付	9	m2			SPK19040038 0
擁壁護岸工	1	式			単第0-0096 表 Y1A0107 レベル2
場所打擁壁工(構造物単位)	1	式			Y1A010702 レベル3
重力式擁壁	3	m3			Y1A01070202レベル4

大和町2号線（平坂川） 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
重力式擁壁 擁壁平均高さ1m超2m未満 基礎砕石有り 均しCo無し	3	m3			SPK19040070 0 単第0-0097 表
付帯道路工	1	式			Y1A0110 レベル2
アスファルト舗装工	1	式			Y1A011005 レベル3
上層路盤(車道・路肩部) M-30 全仕上り厚100mm 1層施工	148	m2			Y1A01100503レベル4
上層路盤(車道・路肩部) M-30 全仕上り厚100mm 1層施工	148	m2			SPK19040236 0 単第0-0098 表
表層(車道・路肩部) 平均幅員3.0m超 1層当り平均仕上厚50mm	148	m2			Y1A01100509レベル4
表層(車道・路肩部) 平均幅員3.0m超 1層当り平均仕上厚50mm	148	m2			SPK19040243 0 単第0-0099 表
上層路盤(歩道部) 全仕上り厚100mm 1層施工 M-30	13	m2			Y1A01100504レベル4
上層路盤(歩道部) 全仕上り厚100mm 1層施工 M-30	13	m2			SPK19040237 0 単第0-0100 表

大和町2号線（平坂川） 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
表層(歩道部) 平均幅員1.4m以上 1層当り平均仕上厚30mm	13	m ²			Y1A01100510レベル4
表層(歩道部) 平均幅員1.4m以上 1層当り平均仕上厚30mm	13	m ²			SPK19040246 0 単第0-0101 表
縁石工	1	式			Y1A011015 レベル3
歩車道境界ブロック 歩道接続部(180/204×120×600)	10	m			Y1A01101501レベル4
歩車道境界ブロック 歩道接続部(180/204×120×600) 設置 RC-40	10	m			SPK19040289 0 単第0-0102 表
構造物撤去工	1	式			Y1A0113 レベル2
構造物取壊し工	1	式			Y1A011305 レベル3
コンクリート構造物取壊し 無筋構造物	7	m ³			Y1A01130501レベル4
構造物とりこわし工(無筋構造物)	7	m ³			SDT00031 0 単第0-0002 表

大和町2号線（平坂川） 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
舗装版破碎 アスファルト舗装版 障害無し 舗装版厚15cm以下	190	m2			Y1A01130503レベル4
舗装版破碎 アスファルト舗装版 障害無し 舗装版厚15cm以下	190	m2			SPK19040308 0 単第0-0004 表
運搬処理工	1	式			Y1A011315 レベル3
殻運搬 アスファルト	10	m3			Y1A01131501レベル4
殻運搬 舗装版破碎 機械積込(騒音対策不要, 舗装版 DID区間無し 運搬距離11.5km以下(6.5km超)	10	m3			SPK19040148 0 単第0-0006 表
殻運搬 無筋構造物	7	m3			Y1A01131501レベル4
殻運搬 Co(無筋・鉄筋)構造物とりこわし 機械積込 DID区間無し 運搬距離5.5km以下(4.0km超)	7	m3			SPK19040148 0 単第0-0005 表
殻処分 アスファルト	10	m3			Y1A01131502レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041

大和町2号線（平坂川） 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
処分費 アスファルト殻	23	t			F9000000004 0
殻処分 無筋構造物	7	m3			Y1A01131502レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
処分費 コンクリート殻（無筋）	17	t			F9000000005 0
仮設工	1	式			Y1A0114 レベル2
交通管理工	1	式			Y1A011421 レベル3
交通誘導警備員	38	人			Y1A01142101レベル4
交通誘導警備員B	38	人			R0369 0
直接工事費 #0020計=支給品等(材料), 無償貸付					

大和町2号線（平坂川） 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
共通仮設費率分					Z0019
計算情報…… 対象額…… 率……					率参照額……
** 共通仮設費計 **					
** 純工事費 **					
現場管理費 計算情報…… 対象額…… 率……			率補正率……		率参照額……
** 工事原価 **					
一般管理費率分 計算情報…… 対象額…… 率……					前払補正率… 率参照額……
契約保証費 計算情報…… 対象額…… 率……					当初請対額 当初対象額
一般管理費計					

大和町2号線（平坂川） 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
** 工事価格 **					
** 消費税相当額 ** 計算情報…… 対象額…… 率……					
** 工事費 **					
** 工事費計 **					
** 契約保証費計 **					

施工単価表

頁0-0045

舗装版破砕 SPK19040308 単第0-0004 表
 アスファルト舗装版 障害無し 舗装版厚15cm以下 1 m2 当り
 機械構成比: 10.10% 労務構成比: 81.87% 材料構成比: 8.03% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 160.90000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.45m3(平積0.35) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	10.10%		バックホウ [クローラ型・排ガス対策型(第2次)] 山積0.45m3(平積0.35m3)		KTPC00004 KTPT00004
土木一般世話役	29.50%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	27.77%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	24.60%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	8.03%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 アスファルト舗装版 C=1 騒音振動対策不要 F=1 積込作業有り			B=1 障害無し D=1 舗装版厚15cm以下		

施工単価表

頁0-0046

殻運搬

SPK19040148

単第0-0005 表

Co(無筋・鉄筋)構造物とりこわし 機械積込 DID区間無し 運搬距離5.5km以下(4.0km超)

1 m3 当り

機械構成比: 48.90% 労務構成比: 36.46% 材料構成比: 14.64% 市場単価構成比: 0.00%

標準単価: 1,212.70000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	48.90%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	36.46%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	14.64%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 C=1 E=1	Co(無筋・鉄筋)構造物とりこわし DID区間無し 全ての費用		B=1 D=25	機械積込 運搬距離5.5km以下(4.0km超)	

施工単価表

頁0-0047

殻運搬

SPK19040148

単第0-0006 表

舗装版破碎 機械積込(騒音対策不要, 舗装版
機械構成比: 48.90% 労務構成比:

DID区間無し 運搬距離11.5km以下(6.5km超)

36.46% 材料構成比: 14.64% 市場単価構成比: 0.00%

1 m3 当り
標準単価: 3,166.50000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	48.90%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	36.46%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	14.64%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 舗装版破碎 C=1 DID区間無し E=1 全ての費用			B=4 機械積込(騒音対策不要, 舗装版厚15cm以下) D=40 運搬距離11.5km以下(6.5km超)		

施工単価表

頁0-0048

現場発生品・支給品運搬

SPK19040419

単第0-0007 表

クレーン装置付2t級2t吊

片道運搬距離14.0km以下(9.0km超)

1

回 当り

機械構成比: 13.51% 労務構成比:

81.58% 材料構成比: 4.91%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

7,317.80000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
トラック クレーン装置付 ベーストラック2t級吊能力2.0t	13.51%		トラック クレーン装置付 ベーストラック2t級吊能力2.0t		MTPC00020 MTPT00020
運転手(特殊)	41.28%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	40.30%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	4.91%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 クレーン装置付2t級2t吊 C=1 1回当り平均積載質量0.1t以下			B=4 片道運搬距離14.0km以下(9.0km超)		

施工単価表

橋面防水工(新設) シート系防水
 アスファルト系 [規]200m2未満

SS000249

単第0-0008 表

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
シート系防水【材工共】 アスファルト系 新設	1.000	m2			
諸雑費	1	式			
*** 単位当たり ***	1	m2			
A=2 [規]200m2未満			C=1 -		

施工単価表

頁0-0050

表層(車道・路肩部)

SPK19040243

単第0-0009 表

平均幅員3.0m超

1層当り平均仕上厚40mm

1

m2 当り

機械構成比: 1.60%

労務構成比:

9.61%

材料構成比: 88.79%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,440.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>アスファルトフィニッシャ ホイール型 舗装幅2.3~6.0m	1.08%		アスファルトフィニッシャ [ホイール型] 舗装幅2.3~6.0m		KTPC00060 KTPT00060
<賃>ロードローラ(マカダム) 質量10~12t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)	0.17%		ロードローラ [マカダム]質量10t~12t		KTPC00047 KTPT00047
<賃>タイヤローラ 質量8~20t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.17%		タイヤローラ 質量8~20t		KTPC00007 KTPT00007
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	3.66%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	2.09%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	2.04%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	0.72%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

頁0-0051

表層(車道・路肩部)

SPK19040243

単第0-0009 表

平均幅員3.0m超

1層当り平均仕上厚40mm

1

m2 当り

機械構成比: 1.60%

労務構成比:

9.61%

材料構成比: 88.79%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,440.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生加熱アスファルト混合物 再生密粒度(20)	88.24%		密粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		TTPCD0038 TTPT00284
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	0.49%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=4 平均幅員3.0m超 C=6 再生密粒度アスファルト混合物(20) G=1 - I=1 -(全ての費用)			B=40 1層当り平均仕上り厚 E=5 瀝青材料無し H=1 -		
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):40.000(mm)					

施工単価表

頁0-0052

表層(車道・路肩部)

SPK19040243

単第0-0010 表

平均幅員3.0m超

1層当り平均仕上厚40mm

1

m2 当り

機械構成比: 1.64%

労務構成比:

9.72%

材料構成比: 88.64%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,485.50000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>アスファルトフィニッシャ ホイール型 舗装幅2.3~6.0m	1.05%		アスファルトフィニッシャ [ホイール型] 舗装幅2.3~6.0m		KTPC00060 KTPT00060
<賃>ロードローラ(マカダム) 質量10~12t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)	0.17%		ロードローラ [マカダム]質量10t~12t		KTPC00047 KTPT00047
<賃>タイヤローラ 質量8~20t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.17%		タイヤローラ 質量8~20t		KTPC00007 KTPT00007
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	3.54%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	2.03%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	1.97%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	0.70%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

頁0-0053

表層(車道・路肩部)

SPK19040243

単第0-0010 表

平均幅員3.0m超

1層当り平均仕上厚40mm

1

m2 当り

機械構成比: 1.64%

労務構成比:

9.72%

材料構成比: 88.64%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,485.50000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生加熱アスファルト混合物 再生密粒度(20)	85.53%		密粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		TTPCD0038 TTPT00284
アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-4タックコート用	2.56%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-4タックコート用		TTPC00027 TTPT00027
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	0.47%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=4 平均幅員3.0m超 C=6 再生密粒度アスファルト混合物(20) G=1 - I=1 -(全ての費用)			B=40 1層当り平均仕上り厚 E=1 PK-4 H=1 -		
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):40.000(mm)					

施工単価表

頁0-0054

コンクリート

SPK19040150

単第0-0011 表

無筋・鉄筋構造物 18-8-25(20)BB

人力打設

1

m3 当り

機械構成比: 0.00% 労務構成比:

31.82%

材料構成比: 68.18%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

21,821.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	14.90%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	8.39%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	6.32%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材20(25) W/C(60%),種別(高炉)	68.18%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPC00003 TTPT00343
積算単価			積算単価		E9999
A=1 無筋・鉄筋構造物 C=3 18-8-25(20)BB H=2 現場内小運搬無し K=1 全ての費用			B=3 人力打設 F=2 一般養生 J=1 -		

施工単価表

頁0-0055

踏掛版

SPK19040252

単第0-0012 表

24-12-25(20)BB SD345 D16～D25

鉄筋量0.14t/m3以上0.16t/m3未満ゴム支承有

1

m3 当り

機械構成比: 2.19% 労務構成比: 15.42%

材料構成比: 61.44% 市場単価構成比: 20.95%

標準単価: 47,592.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートポンプ車 トラック架装・ブーム式 圧送能力90～110m3/h	2.17%		コンクリートポンプ車 トラック架装・ブーム式 圧送能力90～110m3/h		MTPC00050 MTPT00050
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	6.15%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
型わく工	3.72%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
土木一般世話役	1.76%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	1.31%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度24,スランプ12,粗骨材20(25) W/C(55%),種別(高炉)	30.14%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPC00343 TTPT00343
異形棒鋼<JISG3112> SD345, D16～25	24.02%		鉄筋コンクリート用棒鋼 SD345 D13		TTPCD0072 TTPT00001

施工単価表

頁0-0056

踏掛版

SPK19040252

単第0-0012 表

24-12-25(20)BB SD345 D16~D25

鉄筋量0.14t/m3以上0.16t/m3未満ゴム支承有

1

m3 当り

機械構成比: 2.19%

労務構成比:

15.42%

材料構成比: 61.44%

市場単価構成比: 20.95%

標準単価:

47,592.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ゴム支承-コンクリートヒンジ用緩衝ゴム- SBR(スチレン・ブタジエンゴム)軟質,単層 厚10mm	2.71%		ゴム支承-コンクリートヒンジ用緩衝ゴム- SBR(スチレン・ブタジエンゴム)軟質,単層 厚10mm		TTPC00032 TTPT00032
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.44%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
加工・組立【手間のみ】 一般構造物	20.95%		鉄筋工加工・組立共一般構造物-		TSPC00001 TSPT00001
積算単価			積算単価		E9999
A=1 24-12-25(20)BB C=1 ゴム支承有り F=1 -			B=4 鉄筋量0.14t/m3以上0.16t/m3未満 D=3 SD345 D16~D25		

施工単価表

頁0-0057

踏掛版

SPK19040252

単第0-0013 表

24-12-25(20)BB SD345 D16～D25

鉄筋量0.20t/m3以上0.22t/m3未満ゴム支承有

1

m3 当り

機械構成比: 1.84% 労務構成比: 13.07%

材料構成比: 60.23% 市場単価構成比: 24.86%

標準単価: 56,155.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートポンプ車 トラック架装・ブーム式 圧送能力90～110m3/h	1.83%		コンクリートポンプ車 トラック架装・ブーム式 圧送能力90～110m3/h		MTPC00050 MTPT00050
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	5.21%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
型わく工	3.15%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
土木一般世話役	1.49%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	1.11%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
異形棒鋼<JISG3112> SD345, D16～25	28.58%		鉄筋コンクリート用棒鋼 SD345 D13		TTPCD0072 TTPT00001
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度24, スランプ12, 粗骨材20(25) W/C(55%), 種別(高炉)	25.49%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPC00343 TTPT00343

施工単価表

頁0-0058

踏掛版

SPK19040252

単第0-0013 表

24-12-25(20)BB SD345 D16~D25

鉄筋量0.20t/m3以上0.22t/m3未満ゴム支承有

1

m3 当り

機械構成比: 1.84%

労務構成比:

13.07%

材料構成比: 60.23%

市場単価構成比: 24.86%

標準単価:

56,155.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ゴム支承-コンクリートヒンジ用緩衝ゴム- SBR(スチレン・ブタジエンゴム)軟質,単層 厚10mm	2.29%		ゴム支承-コンクリートヒンジ用緩衝ゴム- SBR(スチレン・ブタジエンゴム)軟質,単層 厚10mm		TTPC00032 TTPT00032
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.37%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
加工・組立【手間のみ】 一般構造物	24.86%		鉄筋工加工・組立共一般構造物-		TSPC00001 TSPT00001
積算単価			積算単価		E9999
A=1 24-12-25(20)BB C=1 ゴム支承有り F=1 -			B=7 鉄筋量0.20t/m3以上0.22t/m3未満 D=3 SD345 D16~D25		

施工単価表

ゴム支承 Aタイプ据付
プレテンション床版橋用簡易タイプ

S3070045

単第0-0014 表

10 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
橋りょう世話役	1.000	人			
橋りょう特殊工	2.000	人			
普通作業員	2.000	人			
材料別途	10.000				
諸雑費	4	%			支承幅(m)×10m #09
*** 合計 ***	10	m			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=9999999999 ゴム支承【登録単価CODE】(m)			B=0	無収縮モルタル量(m3/10m)	

施工単価表

橋台背面からのPC桁架設工
プレテンションPC単純床版橋BS-8

V3322
桁質量6.2t

単第0-0015 表

10 本 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
橋りょう世話役	0.556	人			
橋りょう特殊工	3.333	人			
普通作業員	1.667	人			
<作>ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 60t吊, オペレータ付 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.556	日			
諸雑費	1	式			
*** 合計 ***	10	本			
*** 単位当たり ***	1	本			

施工単価表

頁0-0061

コンクリート工

S3234

単第0-0016 表

コンクリートポンプ車 ブーム打設

プレテンション床版桁

10

m3

当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
橋りょう世話役	1.600	人			
特殊作業員	1.700	人			
型わく工	2.500	人			
普通作業員	3.900	人			
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度30,スランプ12,粗骨材20(25) W/C(55%),種別(普通)	10.500	m3			10*1.05
コンクリートポンプ車運転 トラック架装ブーム式90~110m3	1.500	時間			単第0-0017 表
諸雑費	10	%			#09
*** 合計 ***	10	m3			
*** 単位当たり ***	1	m3			
A=1 C=2 E=2	ブーム打設 30-12-20(25)N プレテンション床版桁		B=0 D=1 H=1	30mを超える部分の圧送管延長 (m) 一般養生 小型車割増なし	

施工単価表

コンクリートポンプ車運転
トラック架装ブーム式90～110m³

S9231

単第0-0017 表

1

時間 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
軽油 パトロール給油, 2～4KL積載車給油	16.00	L			
運転手(特殊)	0.14	人			
コンクリートポンプ車 トラック架装・ブーム式 圧送能力90～110m ³ /h	1	時間			
諸雑費	1	式			
*** 単位当たり ***	1	時間			
A=8 C=0.14	トラック架装ブーム式90～110m ³ 運転労務数量(人/時間)		B=0	30mを超える部分の圧送管延長(L)	

施工単価表

PC工
プレテン桁用 (1 S 1 7 . 8)

S3240

単第0-0018 表

100 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
橋りょう世話役	0.700	人			
橋りょう特殊工	2.200	人			
普通作業員	1.300	人			
PC鋼より線<JISG3536>SWPR19 19本より線, φ17.8 参考質量1.652kg/m	173.460	kg			165.2*1.05
諸雑費	15	%			#09
*** 合計 ***	100	m			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 プレテン桁用 (1 S 1 7 . 8)			B=165.2	PCケーブル設計数量 (単位: kg/100m)	

施工単価表

緊張工
390kN (1S17.8)

S3316

単第0-0019 表

10 本 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
橋りょう世話役	0.400	人			
橋りょう特殊工	1.200	人			
普通作業員	0.600	人			
材料別途	12.000				
材料別途	12.000				
諸雑費	4	%			#09
*** 合計 ***	10	本			
*** 単位当たり ***	1	本			
A=2 390kN (1S17.8) C=999999999 【F】 定着装置 (緊張側) (組) E=999999999 【F】 定着装置 (固定側) (組)			B=12 D=12	定着装置 (緊張側) 数量 (組) 定着装置 (固定側) 数量 (組)	

施工単価表

機械器具損料

S3246

単第0-0020 表

1

工事 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
緊張ジャッキ・ポンプ 20～60T型(1S12.7～1S21.8mm用)	0.523	供用日			
諸雑費	1	式			
*** 単位当たり ***	1	工事			
A=1 1工事の径間数			B=12 1径間片	縮本数	

施工単価表

鉄筋工

SS000099

単第0-0021 表

SD345 D16～D25

一般構造物 [規]10t以上

1

t 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
加工・組立【手間のみ】 一般構造物	1.000	t			
異形棒鋼<JISG3112> SD345, D16～25	1.030	t			1*1.03
諸雑費	1	式			
*** 単位当たり ***	1	t			
A=1 - D=1 一般構造物 F=1 [規]10t以上			B=6 SD345_D16～D25 E=1 - G=1 -		
H=1 - J=1 -			I=1 - K=4 橋梁用床版		

施工単価表

鉄筋工
SD345 D13

SS000099

単第0-0022 表

一般構造物 [規]10t以上

1 t 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
加工・組立【手間のみ】 一般構造物	1.000	t			
異形棒鋼<JISG3112> SD345, D13 単位質量0.995kg/m	1.030	t			1*1.03
諸雑費	1	式			
*** 単位当たり ***	1	t			
A=1 - D=1 一般構造物 F=1 [規]10t以上			B=5 SD345_D13 E=1 - G=1 -		
H=1 - J=1 -			I=1 - K=4 橋梁用床版		

施工単価表

頁0-0068

コンクリート

SPK19040150

単第0-0023 表

無筋・鉄筋構造物 24-12-25(20)BB

バックホウ(クレーン機能付)打設

1

m3 当り

機械構成比: 4.78%

労務構成比:

37.76%

材料構成比: 57.46%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

26,831.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	4.51%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	11.24%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	10.61%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	6.88%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	6.76%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度24,スランプ12,粗骨材20(25) W/C(55%),種別(高炉)	55.46%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPC00343 TTPT00343
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	1.89%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

コンクリート

SPK19040150

単第0-0023 表

無筋・鉄筋構造物 24-12-25(20)BB

バックホウ(クレーン機能付)打設

1

m3 当り

機械構成比: 4.78%

労務構成比:

37.76%

材料構成比: 57.46%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

26,831.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=1 無筋・鉄筋構造物 C=1 24-12-25(20)BB J=1 -			B=2 バックホウ(クレーン機能付)打設 F=2 一般養生 K=1 全ての費用		

施工単価表

頁0-0070

型枠

SPK19040152

単第0-0024 表

一般型枠

鉄筋・無筋構造物

1

m2 当り

機械構成比: 0.00%

労務構成比:

100.00%

材料構成比: 0.00%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

8,254.40000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
型わく工	47.76%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	24.47%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	9.08%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1 一般型枠 C=1 全ての費用			B=1 鉄筋・無筋構造物		

施工単価表

支保工
パイプサポート支保

S0370
f<=40(t<=120)

単第0-0025 表

100 空m3 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	2.600	人			
型わく工	4.700	人			
とび工	2.200	人			
普通作業員	5.100	人			
諸雑費	15	%			#09
*** 合計 ***	100	空m3			
*** 単位当たり ***	1	空m3			
A=1 パイプサポート支保			B=1 f<=40(t<=120)		

施工単価表

伸縮継手装置設置工(新設)
普通型

SS000199

単第0-0026 表

1 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
新設【手間のみ】 普通型 1.8m当り50kg以上180kg以下	1.000	m			
諸雑費	1	式			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=2 普通型			B=1 -		

施工単価表

排水柵

SPK19040296

単第0-0027 表

橋梁用排水柵(各種)

1

箇所 当り

機械構成比: 0.00%

労務構成比: 11.03%

材料構成比: 88.97%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

95,100.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	8.49%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	2.54%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
材料別途	88.97%		橋梁用排水柵 網桁用Aタイプ 首下265 FC250本体		F999999999 TTPT00209
積算単価			積算単価		EP001
A=2 橋梁用排水柵(各種)			B=999999999 【F】橋梁用排水柵(箇所)		

施工単価表

排水管
VP管

SPK19040417

単第0-0028 表

1 m 当り

機械構成比: 0.00% 労務構成比: 100.00% 材料構成比: 0.00% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 4,026.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
特殊作業員	51.87%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	30.10%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	18.03%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
積算単価			積算単価		EP001
A=1 VP管					

施工単価表

排水管
鋼管

SPK19040417

単第0-0029 表

1

m 当り

機械構成比: 30.40% 労務構成比: 69.60% 材料構成比: 0.00% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 7,090.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<作>トラッククレーン(油圧伸縮ジブ型) 4.9t吊, オペレータ付	30.40%		トラッククレーン [油圧伸縮ジブ型]4.9t吊		KTPC00024 KTPT00024
特殊作業員	36.01%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	19.94%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	13.65%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
積算単価			積算単価		EP001
A=2 鋼管					

施工単価表

頁0-0076

コンクリート

SPK19040150

単第0-0030 表

無筋・鉄筋構造物 24-12-25(20)BB

人力打設

1

m3 当り

機械構成比: 0.00% 労務構成比:

31.82%

材料構成比: 68.18%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

21,821.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	14.90%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	8.39%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	6.32%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度24,スランプ12,粗骨材20(25) W/C(55%),種別(高炉)	68.18%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPC00343 TTPT00343
積算単価			積算単価		E9999
A=1 無筋・鉄筋構造物 C=1 24-12-25(20)BB H=2 現場内小運搬無し K=1 全ての費用			B=3 人力打設 F=2 一般養生 J=1 -		

施工単価表

橋名板取付

SPK19040297

単第0-0031 表

橋名板 300×150×15

1

箇所 当り

機械構成比: 0.00%

労務構成比: 7.76%

材料構成比: 92.24%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

36,428.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	7.76%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
橋名板 ブロンズ製, 150×300×15 国土交通省タイプ	92.24%		銘板 300×200×13		TTPCH0045 TTPT00210
積算単価			積算単価		EP001
A=1 橋名板 300×150×15					

施工単価表

橋名板取付

SPK19040297

単第0-0032 表

橋歴板 300×200×13

1

箇所 当り

機械構成比: 0.00%

労務構成比: 7.76%

材料構成比: 92.24%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

36,428.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	7.76%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
橋歴板 ブロンズ製, 200×300×13	92.24%		銘板 300×200×13		TTPC00210 TTPT00210
積算単価			積算単価		EP001
A=4 橋歴板 300×200×13					

施工単価表

頁0-0079

床掘り

SPK19040015

単第0-0033 表

土砂 標準

無し 障害無し

1

m3 当り

機械構成比: 44.92%

労務構成比:

37.40%

材料構成比: 17.68%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

277.37000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.8/平積0.6m3	44.92%		バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.8/平積0.6m3		MTPC00014 MTPT00014
運転手(特殊)	37.40%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	17.68%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 C=1 無し E=1 全ての費用			B=1 標準 D=1 障害無し		

施工単価表

頁0-0080

埋戻し

SPK19040019

単第0-0034 表

最大埋戻幅1m以上4m未満

1

m3 当り

機械構成比: 13.18%

労務構成比:

82.04%

材料構成比: 4.78%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,703.50000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.8/平積0.6m3	11.29%		バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.8/平積0.6m3		MTPC00014 MTPT00014
<賃>振動ローラ(ハンドガイド式) 質量0.8~1.1t	1.78%		振動ローラ(舗装用) [ハンドガイド式] 質量0.8~1.1t		KTPC00008 KTPT00008
<賃>タンパ(ランマ) 質量60~80kg	0.11%		タンパ及びランマ 質量60~80kg		KTPC00020 KTPT00020
普通作業員	51.01%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	22.47%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	8.56%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	4.67%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
ガソリン, レギュラー スタンド渡し, スタンド給油	0.11%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001

施工単価表

埋戻し

SPK19040019

単第0-0034 表

最大埋戻幅1m以上4m未満

1

m3 当り

機械構成比: 13.18% 労務構成比:

82.04% 材料構成比: 4.78%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,703.50000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
A=3 最大埋戻幅1m以上4m未満			D=1 全ての費用		

施工単価表

基面整正

SPK19040017

単第0-0035 表

1

m2 当り

機械構成比: 0.00% 労務構成比: 100.00% 材料構成比: 0.00% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 404.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	100.00%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
積算単価			積算単価		EP001

施工単価表

頁0-0083

土砂等運搬 SPK19040002 単第0-0036 表 1 m3 当り
 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離5.5km以下(4.0km超) 標準単価: 932.84000
 機械構成比: 48.90% 労務構成比: 36.46% 材料構成比: 14.64% 市場単価構成比: 0.00%

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	48.90%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	36.46%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	14.64%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 標準 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) E=13 距離5.5km以下(4.0km超)			B=1 バックホウ山積0.8m3(平積0.6m3) D=1 DID区間無し		

施工単価表

頁0-0084

土砂等運搬 標準 軟岩 機械構成比: 48.90% 労務構成比: 36.46% 材料構成比: 14.64% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1,138.10000

SPK19040002

単第0-0037 表

DID区間無し 距離5.5km以下(4.0km超)

1

m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	48.90%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	36.46%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	14.64%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 標準 C=2 軟岩 E=13 距離5.5km以下(4.0km超)			B=1 バックホウ山積0.8m3(平積0.6m3) D=1 DID区間無し		

施工単価表

頁0-0085

基礎杭工

S1030029

単第0-0038 表

杭1本当り掘削長 1 1. 5m

設計杭径 1,000mm

1

本 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1.060	人			
とび工	1.060	人			
特殊作業員	1.060	人			
普通作業員	1.060	人			
機-18_オールケーシング掘削機運転 全回転式 CD 最大掘削径1500mm	1.060	日			単第0-0039 表
機-18_クローラクレーン運転 油圧駆動ウインチ・ラチスジブ型70t吊 排出ガス対策型3次基準	1.060	日			単第0-0040 表
機-28_バックホウ運転(賃料) クローラ型山積0.45m3 排対1次・2次・3次	1.060	日			単第0-0041 表
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度30,スランプ18,粗骨材20(25) W/C(55%),セメント量350kg,種別(高炉)	6.849	m3			
諸雑費	29	%			#09
*** 単位当たり ***	1	本			
A=10.3 レキ質土・粘性土・砂・砂質土の掘削長(m) C=0 軟岩2の掘削長(m) E=1 設計杭径 1,000mm			B=1.2 岩塊・玉石・軟岩1の掘削長(m) D=0 硬岩1・中硬岩の掘削長(m) F=8 杭長(m)		
G=1 30-18-25(20)BB			I=1 -		

施工単価表

基礎杭工
杭1本当り掘削長 11.5m

S1030029
設計杭径 1,000mm

単第0-0038 表

1 本 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考

施工単価表

機-18_オールケーシング掘削機運転
全回転式 CD 最大掘削径1500mm

S9142

単第0-0039 表

1 日 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
運転手(特殊)	1.00	人			
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	82.00	L			
全回転型オールケーシング掘削機 CD(スキッド式・ディーゼル/油圧駆動) 最大掘削径1500mm	1.45	供用日			
諸雑費	1	式			
*** 単位当たり ***	1	日			
A=3 全回転式 CD 最大掘削径1500mm C=82 軽油消費量(L/日)			B=1 運転労務数量(人/日) D=1.45 機械損料数量(供用日/日)		

施工単価表

頁0-0088

機-18_クローラクレーン運転
油圧駆動ウインチ・ラチスジブ型70t吊

S9069
排出ガス対策型3次基準

単第0-0040 表

1 日 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	106.00	L			
運転手(特殊)	1.00	人			
クローラクレーン 油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・排3 70t吊	1.38	供用日			
諸雑費	1	式			
*** 単位当たり ***	1	日			
A=15 油圧駆動ウインチ・ラチスジブ型70t吊 C=106 軽油消費量(L/日) E=4 排出ガス対策型3次基準			B=1 運転労務数量(人/日) D=1.38 機械損料数量(供用日/日)		

施工単価表

機-28_バックホウ運転(賃料)
クローラ型山積0.45m3 排対1次・2次・3次

S9035

単第0-0041 表

1

日 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
運転手(特殊)	0.80	人			
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	29.00	L			
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.45m3(平積0.35) 排出ガス対策型(第1, 2, 3次基準値)低騒音	1.60	供用日			
諸雑費	1	式			
*** 単位当たり ***	1	日			
A=17 クローラ型山積0.45m3 排対1次・2次・3次 C=0.8 運転労務数量(人/日)			B=29 軽油消費量(L/日) D=1.6 機械賃料数量(供用日/日)		

施工単価表

杭頭処理工

S0385

単第0-0042 表

頁0-0090

1 本 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.090	人			
特殊作業員	0.310	人			
<作>ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 50t吊, オペレータ付 排出ガス対策型(第1, 2次基準値)低騒音	0.090	日			
諸雑費	19	%			#09
*** 単位当たり ***	1	本			
A=1 設計杭径 1,000mm					

施工単価表

鉄筋工
SD345 D16～D25

SS000099

単第0-0043 表

場所打杭用かご筋(無溶接工法) [規]10t以上

1 t 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
加工・組立【手間のみ】 場所打杭用かご筋(無溶接工法)	1.000	t			
異形棒鋼<JISG3112> SD345, D16～25	1.030	t			1*1.03
諸雑費	1	式			
*** 単位当たり ***	1	t			
A=1 - D=2 場所打杭用かご筋(無溶接工法) G=1 - J=1 -			B=6 F=1 H=1	SD345_D16～D25 [規]10t以上 -	

施工単価表

鉄筋工
SD345 D13

SS000099

単第0-0044 表

場所打杭用かご筋(無溶接工法) [規]10t以上

1 t 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
加工・組立【手間のみ】 場所打杭用かご筋(無溶接工法)	1.000	t			
異形棒鋼<JISG3112> SD345, D13 単位質量0.995kg/m	1.030	t			1*1.03
諸雑費	1	式			
*** 単位当たり ***	1	t			
A=1 - D=2 場所打杭用かご筋(無溶接工法) G=1 - J=1 -			B=5 SD345_D13 F=1 [規]10t以上 H=1 -		

施工単価表

頁0-0093

基礎杭工

S1030029

単第0-0045 表

杭1本当り掘削長 12.5m

設計杭径 1,000mm

1

本 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1.090	人			
とび工	1.090	人			
特殊作業員	1.090	人			
普通作業員	1.090	人			
機-18_オールケーシング掘削機運転 全回転式 CD 最大掘削径1500mm	1.090	日			単第0-0039 表
機-18_クローラクレーン運転 油圧駆動ウインチ・ラチスジブ型70t吊 排出ガス対策型3次基準	1.090	日			単第0-0040 表
機-28_バックホウ運転(賃料) クローラ型山積0.45m3 排対1次・2次・3次	1.090	日			単第0-0041 表
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度30,スランプ18,粗骨材20(25) W/C(55%),セメント量350kg,種別(高炉)	7.705	m3			
諸雑費	29	%			#09
*** 単位当たり ***	1	本			
A=11 レキ質土・粘性土・砂・砂質土の掘削長(m) C=0 軟岩2の掘削長(m) E=1 設計杭径 1,000mm			B=1.5 岩塊・玉石・軟岩1の掘削長(m) D=0 硬岩1・中硬岩の掘削長(m) F=9 杭長(m)		
G=1 30-18-25(20)BB			I=1 -		

施工単価表

基礎杭工
杭1本当り掘削長12.5m

S1030029
設計杭径 1,000mm

単第0-0045 表

1

本 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考

施工単価表

頁0-0095

積込(ルーズ)

SPK19040007

単第0-0046 表

土砂

土量50,000m3未満

1

m3 当り

機械構成比: 44.75%

労務構成比:

37.76%

材料構成比: 17.49%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

195.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.8/平積0.6m3	44.75%		バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.8/平積0.6m3		MTPC00014 MTPT00014
運転手(特殊)	37.76%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	17.49%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂			B=1 土量50,000m3未満		

施工単価表

積込(コンクリート殻)

SPK19040115

単第0-0047 表

機械構成比: 9.36% 労務構成比: 86.75% 材料構成比: 3.89% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1,031.30000
1 m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・排1 山積0.8/平積0.6m3	9.36%		バックホウ(クローラ型) 標準型・排1 山積0.8/平積0.6m3		MTPC00012 MTPT00012
普通作業員	78.35%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	8.40%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	3.89%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 全ての費用					

施工単価表

頁0-0097

逆T式橋台

S3076

単第0-0048 表

50m3以上140m3未満 (H5m未満)

24-12-25(20) BB

10

m3

当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.600	人			0.6*1
特殊作業員	0.200	人			0.2*1
型わく工	2.200	人			2.2*1
とび工	0.500	人			0.5*1
普通作業員	1.900	人			1.9*1
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度24, スランプ12, 粗骨材20(25) W/C(55%), 種別(高炉)	10.200	m3			
コンクリートポンプ車運転 トラック架装ブーム式 90~110m3/h	0.060	日			単第0-0049 表
雑工種(均しコンクリート打設)	7	%			#06
諸雑費	25	%			#09
*** 合計 ***	10	m3			
*** 単位当たり ***	1	m3			
A=1 50m3以上140m3未満 (H5m未満) C=2 高炉セメント・B種 E=1 均しコンクリート打設あり			B=3 24-12-25(20) D=2 基礎材敷設転圧なし F=0 30mを超える部分の圧送管延長 (m)		

三原市

施工単価表

逆T式橋台

S3076

単第0-0048 表

50m³以上140m³未満 (H5m未満)

24-12-25(20) BB

10

m³ 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
G=1 一般養生 K=0 潮待割増			J=0 労務単価の夜間等割増率 (養生工) L=1 -		

施工単価表

コンクリートポンプ車運転
トラック架装ブーム式 90～110m³/h

S9238

単第0-0049 表

1 日 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
運転手(特殊)	1.00	人			
軽油 パトロール給油, 2～4KL積載車給油	82.00	L			
コンクリートポンプ車 トラック架装・ブーム式 圧送能力90～110m ³ /h	1.03	供用日			
諸雑費	1	式			
*** 単位当たり ***	1	日			
A=1 運転労務数量 (人/日) C=1.03 ポンプ車損料数量 (供用日/日) E=6 トラック架装ブーム式 90～110m ³ /h			B=82 軽油消費量 (L/日) D=0 圧送管損料数量 (供用日/日)		

施工単価表

鉄筋工

SS000099

単第0-0050 表

SD345 D16～D25

一般構造物 [規]10t以上

1

t

当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
加工・組立【手間のみ】 一般構造物	1.000	t			
異形棒鋼<JISG3112> SD345, D16～25	1.030	t			1*1.03
諸雑費	1	式			
*** 単位当たり ***	1	t			
A=1 - D=1 一般構造物 F=1 [規]10t以上			B=6 SD345_D16～D25 E=1 - G=1 -		
H=1 - J=1 -			I=1 - K=1 -		

施工単価表

鉄筋工
SD345 D13SS000099
一般構造物 [規]10t以上

単第0-0051 表

1 t 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
加工・組立【手間のみ】 一般構造物	1.000	t			
異形棒鋼<JISG3112> SD345, D13 単位質量0.995kg/m	1.030	t			1*1.03
諸雑費	1	式			
*** 単位当たり ***	1	t			
A=1 - D=1 一般構造物 F=1 [規]10t以上			B=5 SD345_D13 E=1 - G=1 -		
H=1 - J=1 -			I=1 - K=1 -		

施工単価表

円形空洞型枠設置
円形紙管 150×3.5

S3020023

単第0-0052 表

100 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
普通作業員	2.000	人			
円形紙管 150×3.5	105.000	m			
諸雑費	1	式			
*** 合計 ***	100	m			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=6 円形紙管 150×3.5					

施工単価表

円形空洞型枠設置
円形紙管 125×3.1

S3020023

単第0-0053 表

頁0-0103

100 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
普通作業員	2.000	人			
円形紙管 125×3.1	105.000	m			
諸雑費	1	式			
*** 合計 ***	100	m			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=5 円形紙管 125×3.1					

施工単価表

頁0-0104

路体(築堤)盛土

SPK19040004

単第0-0054 表

施工幅員4.0m以上

施工数量10,000m3未満 障害無し

1

m3 当り

機械構成比: 22.33%

労務構成比:

64.45%

材料構成比: 13.22%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

194.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>ブルドーザ 湿地, 7t級 排出ガス対策型(第1, 2次基準値)低騒音	12.71%		<賃>ブルドーザ 湿地, 7t級 排出ガス対策型(第1, 2次基準値)低騒音		KTPC00036 KTPT00036
<賃>振動ローラ(土工用) フラット・シングルドラム型 質量11~12t	9.62%		振動ローラ(土工用) [フラット・シングルドラム型] 質量11~12t		KTPC00058 KTPT00058
運転手(特殊)	43.63%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	20.82%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	13.22%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3 施工幅員4.0m以上 C=1 障害無し			B=1 施工数量10,000m3未満		

施工単価表

掘削

SPK19040001

単第0-0055 表

土砂 オープンカット 押土無し

障害無し 5,000m3未満

1

m3 当り

機械構成比: 49.10% 労務構成比: 32.84%

材料構成比: 18.06%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

301.98000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・超低騒音型・排3 山積0.8/平積0.6m3	49.10%		バックホウ(クローラ型) 標準型・超低騒音型・排3 山積0.8/平積0.6m3		MTPC00128 MTPT00128
運転手(特殊)	32.84%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	18.06%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 D=2 押土無し F=3 5,000m3未満			B=1 オープンカット E=1 障害無し		

施工単価表

大型土のう製作

SHD10007

単第0-0056 表

10 袋 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.161	人			1*0.161
特殊作業員	0.161	人			1*0.161
普通作業員	0.161	人			1*0.161
耐候性大型土のう(2.0t用) 丸型, 径110cm×長110cm 短期仮設対応(1年)型	10.000	枚			
機-28_バックホウ運転(賃料) クレーン付2.9t吊 山積0.8m3 低騒音3次	0.161	日			単第0-0057 表
諸雑費	7	%			#09
*** 合計 ***	10	袋			
*** 単位当たり ***	1	袋			
A=2 耐候性(短期)大型土のう(径110cm×長110cm)			B=1	土砂の計上なし	

施工単価表

機-28_バックホウ運転(賃料)
クレーン付2.9t吊 山積0.8m3 低騒音3次

S9035

単第0-0057 表

1 日 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
運転手(特殊)	1.00	人			
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	112.00	L			
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排出ガス対策型(第1, 2, 3次基準値)低騒音	1.44	供用日			
諸雑費	1	式			
*** 単位当たり ***	1	日			
A=21 C=1	クレーン付2.9t吊 山積0.8m3 低騒音3次 運転労務数量(人/日)		B=112 D=1.44	軽油消費量(L/日) 機械賃料数量(供用日/日)	

施工単価表

大型土のう設置
作業半径 6m以下

SHD10009

単第0-0058 表

10 袋 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.116	人			1*0.116
特殊作業員	0.116	人			1*0.116
普通作業員	0.116	人			1*0.116
機-28_バックホウ運転(賃料) クレーン付2.9t吊 山積0.8m3 低騒音3次	0.116	日			単第0-0059 表
諸雑費	1	式			
*** 合計 ***	10	袋			
*** 単位当たり ***	1	袋			
A=1 作業半径 6m以下					

施工単価表

頁0-0109

機-28_バックホウ運転(賃料)
クレーン付2.9t吊 山積0.8m3 低騒音3次

S9035

単第0-0059 表

1 日 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
運転手(特殊)	1.00	人			
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	88.00	L			
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排出ガス対策型(第1, 2, 3次基準値)低騒音	1.36	供用日			
諸雑費	1	式			
*** 単位当たり ***	1	日			
A=21 C=1	クレーン付2.9t吊 山積0.8m3 低騒音3次 運転労務数量(人/日)		B=88 D=1.36	軽油消費量(L/日) 機械賃料数量(供用日/日)	

施工単価表

大型土のう撤去
作業半径 6m以下

SHD10011

単第0-0060 表

10 袋 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.069	人			1*0.069
特殊作業員	0.069	人			1*0.069
機-28_バックホウ運転(賃料) クレーン付2.9t吊 山積0.8m3 低騒音3次	0.069	日			単第0-0061 表
諸雑費	1	式			
*** 合計 ***	10	袋			
*** 単位当たり ***	1	袋			
A=1 作業半径 6m以下					

施工単価表

機-28_バックホウ運転(賃料)
クレーン付2.9t吊 山積0.8m3 低騒音3次

S9035

単第0-0061 表

1 日 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
運転手(特殊)	1.00	人			
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	74.00	L			
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排出ガス対策型(第1, 2, 3次基準値)低騒音	1.26	供用日			
諸雑費	1	式			
*** 単位当たり ***	1	日			
A=21 C=1	クレーン付2.9t吊 山積0.8m3 低騒音3次 運転労務数量(人/日)		B=74 D=1.26	軽油消費量(L/日) 機械賃料数量(供用日/日)	

施工単価表

ポンプ設置・撤去

SHD10037

単第0-0062 表

1

箇所 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.500	人			
特殊作業員	0.100	人			
普通作業員	2.000	人			
機-28_バックホウ運転(賃料) クレーン付2.9t吊 山積0.8m3 排対2次	0.500	日			単第0-0063 表
諸雑費	1	式			
*** 単位当たり ***	1	箇所			

施工単価表

機-28_バックホウ運転(賃料)
クレーン付2.9t吊 山積0.8m3 排対2次

S9035

単第0-0063 表

1 日 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
運転手(特殊)	1.00	人			
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	69.00	L			
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	1.16	供用日			
諸雑費	1	式			
*** 単位当たり ***	1	日			
A=12 クレーン付2.9t吊 山積0.8m3 排対2次 C=1 運転労務数量(人/日)			B=69 D=1.16	軽油消費量(L/日) 機械賃料数量(供用日/日)	

施工単価表

ポンプ運転

S1050031

単第0-0064 表

排水量 0以上40未満 (m3/h)

作業時排水

1

日 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
特殊作業員	0.140	人			
建設用ポンプ(水中ポンプ)運転 口径150mm, 揚程10m 7.5kw	1.000	日			単第0-0065 表
機-16_発動発電機運転 ディーゼル25kVA 排出ガス対策型2次基準	1.000	日			単第0-0066 表
諸雑費	3	%			#09
*** 単位当たり ***	1	日			
A=1 排水量 0以上40未満 (m3/h)			B=1 作業時排水		

施工単価表

建設用ポンプ(水中ポンプ)運転
口径150mm, 揚程10m

S9000045

単第0-0065 表

7.5kw

1

日 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
<賃>建設用ポンプ(水中ポンプ) 口径150mm, 揚程10m 7.5kw	1.20	供用日			
諸雑費	1	式			
*** 単位当たり ***	1	日			
A=3 口径150mm, 揚程10m			B=1.2 機械賃料数量(供用日/日)		

施工単価表

機-16_発動発電機運転
 ディーゼル25kVA

S9469
 排出ガス対策型2次基準

単第0-0066 表

1 日 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	26.00	L			
<賃>発動発電機(ディーゼル発電機) 定格容量25kVA 排出ガス対策型(第1, 2, 3次基準値)低騒音	1.20	供用日			
諸雑費	1	式			
*** 単位当たり ***	1	日			
A=6 C=1.2 ディーゼル25kVA 機械賃料数量(供用日/日)			B=26 D=3 燃料消費量(L/日) 排出ガス対策型2次基準		

施工単価表

コルゲートパイプ

SPK19040098

単第0-0067 表

据付・撤去 ラップ型 期間3ヶ月未満(損料率 円形2形, 呼び径2000mm, 板厚2.7mm

1 m 当り

機械構成比: 0.00% 労務構成比: 27.16% 材料構成比: 72.84%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価: 160,630.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	27.16%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
コルゲートパイプ(JISG3471) 円形2形, 呼び径2,000mm 板厚2.7mm	72.84%		コルゲートパイプ 円形2形 2,000mm 板厚4.5mm		TTPCD0307 TTPT00168
積算単価			積算単価		EP001
A=3 据付・撤去 C=7 パイプ径2000mm E=37 円形2形, 呼び径2000mm, 板厚2.7mm H=1 全ての費用			B=2 ラップ型 D=1 円形 G=2 期間3ヶ月未満(損料率0.1)		

施工単価表

重建設機械分解組立輸送

S8115

単第0-0068 表

クローラクレーン系 35t吊超え 80t吊以下

1 回 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
特殊作業員	5.500	人			5.5*1
<作>ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 25t吊, オペレータ付 排出ガス対策型(第1, 2, 3次基準値)低騒音	1.500	日			1.5*1
運搬費等	375	%			#06
諸雑費	1	式			
*** 単位当たり ***	1	回			
A=7 クローラクレーン系 35t吊超え 80t吊以下			C=1	分解・組立	

施工単価表

重建設機械分解組立輸送

S8115

単第0-0069 表

オールケーシング掘削機 スキッド式

1 回 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
特殊作業員	4.900	人			4.9*1
機-1_クローラクレーン運転 油圧駆動ウインチ・ラチスジブ型60～65t吊 排出ガス対策型1次基準	11.900	時間			単第0-0070 表 11.9*1
運搬費等	483	%			#06
諸雑費	1	式			
*** 単位当たり ***	1	回			
A=18 オールケーシング掘削機 スキッド式 C=1 分解・組立			B=1	クローラクレーン 60～65t吊	

施工単価表

機-1_クローラクレーン運転

S9070

単第0-0070 表

油圧駆動ウインチ・ラチスジブ型60～65t吊 排出ガス対策型1次基準

1

時間 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
運転手(特殊)	0.17	人			
軽油 パトロール給油, 2～4KL積載車給油	12.00	L			
クローラクレーン 油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型・排1 60～65t吊	1	時間			
諸雑費	1	式			
*** 単位当たり ***	1	時間			
A=9 油圧駆動ウインチ・ラチスジブ型60～65t吊 C=0 燃料消費量 (L/h) 標準=省略			B=0 運転労務数量 (人/h) 標準=省略 D=2 排出ガス対策型1次基準		

施工単価表

仮設材等(鋼矢板, H鋼, 覆工板, 敷鉄板等)運搬 S1000007
 運搬距離 23.4km 製品長 12m以内

単第0-0071 表

1 式 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
基本運賃 運搬距離 23.4km 製品長 12m以内 運搬質量 4.55t	1.000	式			単第0-0072 表
往復					
積込み, 取卸しに要する費用	1.000	式			単第0-0073 表
*** 単位当たり ***	1	式			
A=23.4 運搬距離(km) C=1 - E=4.55 運搬質量(t) H=1 - L=1 基地積込み・取卸し, 現場積込み・取卸し			B=1 12m以内 D=1 - F=1 - J=1 -		

施工単価表

基本運賃
運搬距離 23.4km

S1000009
製品長 12m以内 運搬質量 4.55t

単第0-0072 表

1

式 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
基本運賃	1.000	式			
t当り基本運賃	4.550	t			※直接経費の対象外
*** 単位当たり ***	1	式			
A=1 基本運賃 C=1 12m以内			B=23.4 運搬距離(km) D=4.55 運搬質量(t)		

施工単価表

積み込み, 取卸しに要する費用

S1000009

単第0-0073 表

1 式 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
仮設材積み込み費 (基地)	4.550	t			
仮設材取卸し費 (現場)	4.550	t			
仮設材積み込み費 (現場)	4.550	t			
仮設材取卸し費 (基地)	4.550	t			
*** 単位当たり ***	1	式			
A=5 K=1 積み込み, 取卸しに要する費用 基地積み込み・取卸し, 現場積み込み・取卸し			D=4.55	運搬質量(t)	

施工単価表

頁0-0124

路体(築堤)盛土

SPK19040004

単第0-0074 表

施工幅員2.5m未満

1

m3 当り

機械構成比: 0.83%

労務構成比: 98.96%

材料構成比: 0.21%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

5,368.60000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>振動ローラ(ハンドガイド式) 質量0.8~1.1t	0.83%		振動ローラ(舗装用) [ハンドガイド式] 質量0.8~1.1t		KTPC00008 KTPT00008
普通作業員	90.32%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	8.64%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	0.21%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 施工幅員2.5m未満					

施工単価表

頁0-0125

路床盛土

SPK19040005

単第0-0075 表

平均幅員2.5m未満

1

m3 当り

機械構成比: 0.95%

労務構成比: 98.81%

材料構成比: 0.24%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

5,453.40000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>振動ローラ(ハンドガイド式) 質量0.8~1.1t	0.95%		振動ローラ(舗装用) [ハンドガイド式] 質量0.8~1.1t		KTPC00008 KTPT00008
普通作業員	88.92%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	9.89%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	0.24%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 平均幅員2.5m未満					

施工単価表

頁0-0126

法面整形

SPK19040030

単第0-0076 表

切土部 現場制約無し

レキ質土, 砂及び砂質土, 粘性土

1

m2 当り

機械構成比: 11.35%

労務構成比:

78.84%

材料構成比: 9.81%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

748.27000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排出ガス対策型(第1, 2, 3次基準値)低騒音	11.35%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
普通作業員	37.81%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	21.63%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	19.40%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	9.81%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 切土部 D=2 レキ質土, 砂及び砂質土, 粘性土			C=2 現場制約無し E=1 全ての費用		

施工単価表

頁0-0127

法面整形

SPK19040030

単第0-0077 表

盛土部 法面締固め無し 現場制約無し

レキ質土, 砂及び砂質土, 粘性土

1

m2 当り

機械構成比: 14.45% 労務構成比: 73.07%

材料構成比: 12.48% 市場単価構成比: 0.00%

標準単価: 372.59000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排出ガス対策型(第1, 2, 3次基準値)低騒音	14.45%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
普通作業員	32.55%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	27.53%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	12.99%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	12.48%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 盛土部 C=2 現場制約無し E=1 全ての費用			B=2 法面締固め無し D=2 レキ質土, 砂及び砂質土, 粘性土		

施工単価表

頁0-0128

床掘り

SPK19040015

単第0-0078 表

土砂 上記以外(小規模)

1

m3 当り

機械構成比: 23.22%

労務構成比: 69.53%

材料構成比: 7.25%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,898.20000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3	23.22%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00083 MTPT00083
運転手(特殊)	37.61%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	31.92%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	7.25%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 E=1 全ての費用			B=5 上記以外(小規模)		

施工単価表

積込(ルーズ)

SPK19040007

単第0-0079 表

土砂

小規模(標準)

1

m3 当り

機械構成比: 31.50%

労務構成比:

57.43%

材料構成比: 11.07%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

945.17000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.28/平積0.2m3	31.50%		バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00062 MTPT00062
運転手(特殊)	57.43%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	11.07%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂			B=4 小規模(標準)		

施工単価表

基礎コンクリート
H350-B550

V19040056

単第0-0080 表

10 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
現場打基礎コンクリート 18-8-40BB 基礎砕石有り	1.414	m ³			単第0-0081 表
*** 合計 ***	10	m			
*** 単位当たり ***	1	m			

施工単価表

頁0-0131

現場打基礎コンクリート

SPK19040056

単第0-0081 表

18-8-40BB

基礎砕石有り

1

m3 当り

機械構成比: 2.47%

労務構成比:

70.17%

材料構成比: 27.36%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

62,265.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	1.93%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	0.54%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
型わく工	21.01%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	20.72%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	9.71%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	8.71%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	22.55%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPCD0010 TTPT00003
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	1.11%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

現場打基礎コンクリート

SPK19040056

単第0-0081 表

18-8-40BB

基礎砕石有り

1

m3 当り

機械構成比: 2.47%

労務構成比:

70.17%

材料構成比: 27.36%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

62,265.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=2 18-8-40BB D=1 一般養生・特殊養生(練炭)			C=1 基礎砕石有り E=1 -		

施工単価表

頁0-0133

大型ブロック積

SPK19040044

単第0-0082 表

水抜きパイプ無し

ブロック積(空積) 控長50cm

1

m2 当り

機械構成比: 7.17%

労務構成比:

14.22%

材料構成比: 78.61%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

17,560.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<作>ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 25t吊, オペレータ付 排出ガス対策型(第1, 2, 3次基準値)低騒音	7.17%		ラフテレーンクレーン [油圧伸縮ジブ型]25t吊		KTPC00014 KTPT00014
普通作業員	4.60%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
ブロック工	4.23%		ブロック工		RTPC00005 RTPT00005
土木一般世話役	2.75%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	2.64%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
ブロック積(空積) 控長50cm	78.61%		大型積ブロック 控500mm		TTPC00273 TTPT00273
積算単価			積算単価		EP001
A=2 水抜きパイプ無し			B=1 ブロック積(空積) 控長50cm		

施工単価表

頁0-0134

胴込・裏込材(砕石)

SPK19040052

単第0-0083 表

大型ブロック

割ぐり石 150~50mm

1

m3 当り

機械構成比: 8.16%

労務構成比:

48.32%

材料構成比: 43.52%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

3,279.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	8.16%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
普通作業員	24.67%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	14.15%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	8.34%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
割ぐり石 150~50mm	40.98%		再生クラッシャーラン RC-40		TTPC00006 TTPT00008
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	2.54%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 大型ブロック			B=3 割ぐり石 150~50mm		

施工単価表

洞込・裏込材(砕石)

SPK19040052

単第0-0083 表

大型ブロック

割ぐり石 150~50mm

1

m3 当り

機械構成比: 8.16%

労務構成比:

48.32%

材料構成比: 43.52%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

3,279.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考

施工単価表

頁0-0136

胴込・裏込材(砕石)

SPK19040052

単第0-0084 表

大型ブロック

RC-40

1

m3 当り

機械構成比: 8.16%

労務構成比:

48.32%

材料構成比: 43.52%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

3,279.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	8.16%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
普通作業員	24.67%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	14.15%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	8.34%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシュラン 40~0mm	40.98%		再生クラッシュラン RC-40		TTPC00008 TTPT00008
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	2.54%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 大型ブロック			B=1 RC-40		

施工単価表

洞込・裏込材(砕石)

SPK19040052

単第0-0084 表

大型ブロック

RC-40

1

m3 当り

機械構成比: 8.16%

労務構成比:

48.32%

材料構成比: 43.52%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

3,279.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考

施工単価表

頁0-0138

吸出し防止材(全面)設置

SPK19040054

単第0-0085 表

合織不織布 t=10mm 9.8kN/m

1

m2 当り

機械構成比: 0.00% 労務構成比: 23.88%

材料構成比: 76.12% 市場単価構成比: 0.00%

標準単価: 794.60000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	17.79%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	6.09%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
不織布(合織) 厚10mm, 強度9.8kN/m	76.12%		不織布(合織) 厚10mm, 強度9.8kN/m		TTPC00048 TTPT00048
積算単価			積算単価		EP001
A=1 合織不織布 t=10mm 9.8kN/m					

施工単価表

1号天端コンクリート
法面無しタイプ

V190400571

単第0-0086 表

10 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
天端コンクリート 18-8-40BB 一般養生	1.303	m ³			単第0-0087 表
*** 合計 ***	10	m			
*** 単位当たり ***	1	m			

施工単価表

頁0-0140

天端コンクリート

SPK19040057

単第0-0087 表

18-8-40BB

一般養生

1

m3 当り

機械構成比: 3.30%

労務構成比: 66.35%

材料構成比: 30.35%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

48,568.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	3.30%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
型わく工	21.75%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	15.55%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	11.95%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	6.20%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	28.91%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPCD0010 TTPT00003
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	1.44%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		E9999

施工単価表

天端コンクリート

SPK19040057

単第0-0087 表

18-8-40BB

一般養生

1

m3 当り

機械構成比: 3.30%

労務構成比:

66.35%

材料構成比: 30.35%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

48,568.00000

代表機材規格(積算地区)		構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)		単価(東京地区)	備考
A=2	18-8-40BB			C=1	一般養生		
D=1	-						

施工単価表

2号天端コンクリート
法面有りタイプ

V190400572

単第0-0088 表

10 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
天端コンクリート 18-8-40BB 一般養生	0.625	m3			単第0-0087 表
*** 合計 ***	10	m			
*** 単位当たり ***	1	m			

施工単価表

1号小口止工
B=0.300, H=4.250

V0001

単第0-0089 表

1 箇所 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB バックホウ(クレーン機能付)打設	1.41	m3			単第0-0090 表
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物	9.71	m2			単第0-0024 表
型枠 化粧型枠 鉄筋・無筋構造物	1.27	m2			単第0-0091 表
化粧型枠	1.27	m2			
*** 単位当たり ***	1	箇所			

施工単価表

頁0-0144

コンクリート

SPK19040150

単第0-0090 表

無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB

バックホウ(クレーン機能付)打設

1

m3 当り

機械構成比: 4.78%

労務構成比:

37.76%

材料構成比: 57.46%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

26,831.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	4.51%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	11.24%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	10.61%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	6.88%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	6.76%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	55.46%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	1.89%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

コンクリート

SPK19040150

単第0-0090 表

無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB

バックホウ(クレーン機能付)打設

1

m3 当り

機械構成比: 4.78%

労務構成比:

37.76%

材料構成比: 57.46%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

26,831.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=1 無筋・鉄筋構造物 C=2 18-8-40BB J=1 -			B=2 バックホウ(クレーン機能付)打設 F=2 一般養生 K=1 全ての費用		

施工単価表

頁0-0146

型枠

SPK19040152

単第0-0091 表

化粧型枠

鉄筋・無筋構造物

1

m2 当り

機械構成比: 0.00%

労務構成比:

100.00%

材料構成比: 0.00%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

11,226.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
型わく工	35.12%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	17.99%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	6.68%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=2 C=1 化粧型枠 全ての費用			B=1 鉄筋・無筋構造物		

施工単価表

2号小口止工
B=0.300, H=4.250

V0002

単第0-0092 表

1 箇所 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB バックホウ(クレーン機能付)打設	1.41	m3			単第0-0090 表
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物	9.38	m2			単第0-0024 表
型枠 化粧型枠 鉄筋・無筋構造物	1.27	m2			単第0-0091 表
化粧型枠	1.27	m2			
*** 単位当たり ***	1	箇所			

施工単価表

練石積
控35cm

V0003

単第0-0093 表

10 m2 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
石積(張) 積工 練石 玉石	10	m2			単第0-0094 表
胴込・裏込コンクリート_石積(張) 積工 18-8-40BB	2.17	m3			単第0-0095 表
*** 合計 ***	10	m2			
*** 単位当たり ***	1	m2			

施工単価表

頁0-0149

石積(張)
積工

SPK19040062

単第0-0094 表

機械構成比: 8.31% 労務構成比: 88.50% 材料構成比: 3.19% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1 m2 当り 10,221.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.28m3(平積0.2)吊能力1.7t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	8.31%		バックホウ クローラ型クレーン機能付1.7t 山積0.28m3(平積0.2m3)		KTPC00019 KTPT00019
普通作業員	43.51%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	24.53%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
石工	15.73%		石工		RTPC00017 RTPT00017
土木一般世話役	4.73%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	3.19%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 積工 C=1 玉石			B=1 練石		

施工単価表

頁0-0150

胴込・裏込コンクリート_石積(張)

SPK19040064

単第0-0095 表

積工

18-8-40BB

1

m3 当り

機械構成比: 2.56%

労務構成比:

32.64%

材料構成比: 64.80%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

24,096.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.28m3(平積0.2)吊能力1.7t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	2.56%		バックホウ クローラ型クレーン機能付1.7t 山積0.28m3(平積0.2m3)		KTPC00019 KTPT00019
普通作業員	12.57%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	11.55%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	7.56%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	63.82%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPCD0010 TTPT00003
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.98%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		E9999
A=1 積工 D=1 -			B=2 18-8-40BB		

施工単価表

洞込・裏込コンクリート_石積(張)

SPK19040064

単第0-0095 表

積工

18-8-40BB

1

m3 当り

機械構成比: 2.56%

労務構成比:

32.64%

材料構成比: 64.80%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

24,096.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考

施工単価表

人工張芝

SPK19040038

単第0-0096 表

張芝 幅100cm ワラ付

1

m2 当り

機械構成比: 0.00%

労務構成比: 64.41%

材料構成比: 35.59%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

561.92000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	57.52%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	6.89%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
張芝 幅100cm, ワラ付	35.59%		張芝 幅100cm ワラ付		TTPC00274 TTPT00274
積算単価			積算単価		EP001
A=1 張芝 幅100cm ワラ付					

施工単価表

頁0-0153

重力式擁壁 SPK19040070 基礎砕石有り 均しCo無し 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 43,359.00000
 擁壁平均高さ1m超2m未満 1 1 m3 当り
 機械構成比: 1.97% 労務構成比: 65.94% 材料構成比: 32.09%

単第0-0097 表

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートポンプ車 トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m3/h	1.46%		コンクリートポンプ車 トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m3/h		MTPC00050 MTPT00050
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	24.72%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
型わく工	16.78%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
土木一般世話役	5.58%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	1.07%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	31.78%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPCD0010 TTPT00003
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.23%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0-0154

重力式擁壁

SPK19040070

単第0-0097 表

擁壁平均高さ1m超2m未満

基礎砕石有り 均しCo無し

1

m3 当り

機械構成比: 1.97%

労務構成比:

65.94%

材料構成比: 32.09%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

43,359.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=1 擁壁平均高さ1m超2m未満 D=2 基礎砕石有り F=1 一般養生 H=1 -			B=2 18-8-40BB E=1 均しCo無し G=1 圧送管延長距離無し		

施工単価表

頁0-0155

上層路盤(車道・路肩部)

SPK19040236

単第0-0098 表

M-30

全仕上り厚100mm 1層施工

1

m2 当り

機械構成比: 10.59%

労務構成比:

29.59%

材料構成比: 59.82%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

533.81000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m	4.28%		モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m		MTPC00134 MTPT00134
ロードローラ マタダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m	3.32%		ロードローラ マタダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m		MTPC00135 MTPT00135
<賃>タイヤローラ 質量8~20t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	1.08%		タイヤローラ 質量8~20t		KTPC00007 KTPT00007
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	13.58%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	4.78%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	4.54%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	1.36%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

頁0-0156

上層路盤(車道・路肩部)

SPK19040236

単第0-0098 表

M-30

全仕上り厚100mm 1層施工

1

m2 当り

機械構成比: 10.59%

労務構成比:

29.59%

材料構成比: 59.82%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

533.81000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
粒度調整碎石 30~0mm	57.14%		再生粒度調整碎石 RM-40 [標準数量]全仕上り厚150mm		TTPCD0021 TTPT00357
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	2.20%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=6 H=1	M-30 全ての費用		E=100 全仕上り厚		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):100.000(mm)					

施工単価表

頁0-0157

表層(車道・路肩部)

SPK19040243

単第0-0099 表

平均幅員3.0m超

1層当り平均仕上厚50mm

1

m2 当り

機械構成比: 1.55%

労務構成比:

9.26%

材料構成比: 89.19%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,559.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>アスファルトフィニッシャ ホイール型 舗装幅2.3~6.0m	1.00%		アスファルトフィニッシャ [ホイール型] 舗装幅2.3~6.0m		KTPC00060 KTPT00060
<賃>ロードローラ(マカダム) 質量10~12t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)	0.16%		ロードローラ [マカダム]質量10t~12t		KTPC00047 KTPT00047
<賃>タイヤローラ 質量8~20t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.16%		タイヤローラ 質量8~20t		KTPC00007 KTPT00007
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	3.38%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	1.93%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	1.88%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	0.66%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

頁0-0158

表層(車道・路肩部)

SPK19040243

単第0-0099 表

平均幅員3.0m超

1層当り平均仕上厚50mm

1

m2 当り

機械構成比: 1.55%

労務構成比:

9.26%

材料構成比: 89.19%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,559.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生加熱アスファルト混合物 再生密粒度(20)	81.51%		密粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		TTPCD0038 TTPT00284
アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用	7.15%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用		TTPC00026 TTPT00026
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	0.45%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=4 平均幅員3.0m超 C=6 再生密粒度アスファルト混合物(20) G=1 - I=1 -(全ての費用)			B=50 1層当り平均仕上り厚 E=2 PK-3 H=1 -		
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):50.000(mm)					

施工単価表

頁0-0159

上層路盤(歩道部)

SPK19040237

単第0-0100 表

全仕上り厚100mm 1層施工

M-30

1

m2 当り

機械構成比: 5.85%

労務構成比:

63.78%

材料構成比: 30.37%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

754.90000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>小型バックホウ(クローラ型) 山積0.11m3(平積0.08) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	3.03%		小型バックホウ [クローラ型] 山積0.11m3(平積0.08m3)		KTPC00001 KTPT00001
<賃>振動ローラ(搭乗・コンバインド式) 質量3~4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	2.65%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3~4t		KTPC00009 KTPT00009
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	26.80%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	22.53%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	12.60%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
粒度調整砕石 30~0mm	28.59%		再生粒度調整砕石 RM-30 [標準数量]全仕上り厚100mm		TTPCD0021 TTPT00360
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	1.73%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

上層路盤(歩道部)

SPK19040237

単第0-0100 表

全仕上り厚100mm 1層施工

M-30

1

m2 当り

機械構成比: 5.85%

労務構成比:

63.78%

材料構成比: 30.37%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

754.90000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=100 全仕上り厚(mm) D=1 全ての費用			B=2 M-30		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):100.000(mm)					

施工単価表

頁0-0161

表層(歩道部)

SPK19040246

単第0-0101 表

平均幅員1.4m以上

1層当り平均仕上厚30mm

1

m2 当り

機械構成比: 2.76%

労務構成比:

20.18%

材料構成比: 77.06%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,416.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
アスファルトフィニッシャ クローラ型 舗装幅1.4~3.0m	2.08%		アスファルトフィニッシャ クローラ型 舗装幅1.4~3.0m		MTPC00052 MTPT00052
<賃>振動ローラ(搭乗・コンバインド式) 質量3~4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.39%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3~4t		KTPC00009 KTPT00009
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	7.58%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	5.22%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	3.41%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	1.81%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
アスファルト混合物 細粒度(13)	68.87%		細粒度As混合物(13) [標準数量]平均仕上り厚40mm		TTPC00019 TTPT00294

施工単価表

頁0-0162

表層(歩道部)

SPK19040246

単第0-0101 表

平均幅員1.4m以上

1層当り平均仕上厚30mm

1

m2 当り

機械構成比: 2.76%

労務構成比:

20.18%

材料構成比: 77.06%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,416.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用	7.87%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用		TTPC00026 TTPT00026
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	0.29%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=3 平均幅員1.4m以上 C=9 細粒度アスファルト混合物(13) G=1 - I=1 全ての費用			B=30 1層当り平均仕上り厚(mm) E=2 PK-3 H=1 -		
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):30.000(mm)					

施工単価表

頁0-0163

歩車道境界ブロック

SPK19040289

単第0-0102 表

歩道接続部 (180/204×120×600)

設置 RC-40

1

m 当り

機械構成比: 0.40%

労務構成比:

65.99%

材料構成比: 33.61%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

4,112.90000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	0.40%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
普通作業員	30.00%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	16.74%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	16.72%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	0.76%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
歩車道境界(歩道接続部) 180/204×120×600 参考質量32kg	32.09%		歩車道境界ブロック A種 150/170×200×600		TTPCH0040 TTPT00218
再生クラッシュラン 40~0mm	1.29%		再生クラッシュラン RC-40		TTPC00008 TTPT00008
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.23%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0-0164

歩車道境界ブロック

SPK19040289

単第0-0102 表

歩道接続部 (180/204×120×600)

設置 RC-40

1 m 当り

機械構成比: 0.40% 労務構成比: 65.99%

材料構成比: 33.61% 市場単価構成比: 0.00%

標準単価: 4,112.90000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
積算単価			積算単価		E9999
A=1 設置 E=1 RC-40			B=8 歩道接続部(180/204×120×600) F=4 生コンクリート無し		

数量計算書

橋梁災害復旧工事（市道大和町2号線広畑橋）

広畑橋

§ 1. 数量総括表

上部工 数量総括表

工事区分	種	種別	細別	規格	単位	数量	計上数量	備考
橋梁架換								
コンクリート上部工	PC橋							
	主桁製作工							実桁長:L=9.645m
		PC桁		BS08相当	本	8	8	主桁1本当り Wmax = 6.3 t
		コンクリート		$\sigma_{ck} = 50 \text{ N/mm}^2$	m^3	19.7	20	
		質量			t	49.4	49	
		型枠		側枠	m^2	64.0	64	
			端枠	//	4.4	4		
			底枠	//	53.1	53		
			内枠	//				
			鉄筋 (SD345)	D10	kg	528	528	
					kg	-	-	
		PC鋼材		SWPR7BL IS12.7	//	1015	1,015	主桁1本当り n = 17本
		PC鋼材延長		//	m	1311.7	1,312	
		ボンドコントロール			//	-	-	
		横締め用シース		$\phi 42$	//	64.6	65	
	横組工							
		コンクリート		$\sigma_{ck} = 30 \text{ N/mm}^2$	m^3	2.1	2	
		型枠			m^2	3.2	3	
		横締めPC鋼材		SWPR19L IS17.8	kg	129	129	n = 12本
		PC鋼材延長		//	m	78.2	78.2	
		シース		$\phi 35$	//	16.5	16.5	
		グラウト		$\phi 42, 35$	//	78.2	78.2	

上部工 数量総括表

工事区分	種	種別	細別	規格	単位	数量	計上数量	備考
			定着具	IS17.8 用	組	24	24	異型プレート
	横組工		緊張工	片引き	本	12	12	
			養生工		m ²	6.4	6	
			足場工	側部足場	m	-	-	
	地覆工							
			コンクリート	σ _{ck} = 24 N/mm ²	m ³	5.0	5	
			型枠		m ²	25.0	25	
			場所打ち部 (SD345)	D13	kg	553	553	
			主桁埋込部 (SD345)	D13	kg	16	16	
	張出床板工							
			コンクリート	σ _{ck} = 24 N/mm ²	m ³	9.5	10	
			型枠		m ²	34.6	35	
			鉄筋 (SD345)	D22	kg	1400.0	1,400	
			鉄筋 (SD345)	D16	kg	596.0	596	
			鉄筋 (SD345)	D13	kg	140.0	140	
			主桁埋込み鉄筋 (SD345)	D22	kg	666	666	
			インサートアンカー	D16用	箇所	130	130	
			ハイポット支保工	h ≤ 4.0m, 耐力40KN/m ² 以下	空m ³	73.8	74	

上部工 数量総括表

工事区分	種	種	種	別	細	別	規	格	単	位	数	量	計	上	数	量	備	考
				舗装工														
					アスファルト舗装(車道)		t=80mm以上		m ²			62.2				62		
					アスファルト舗装(歩道)		t=30mm以上		m ²			-				-		
					調整コンクリート		σ ck= 18 N/mm2		m ³			1.7				2		
				防水工														
					防水層		シート系防水		m ²			62.2				62.2		
							塗膜系防水		m ²			-				-		
					導水管		スプリングメッシュ管 φ18		m			37.3				37		溶融亜鉛メッキ：HDZ35
					排水キャップ				個			4				4		溶融亜鉛メッキ：HDZ35
					排水パイプ		VP40		m			7.3				7		
					端部処理材		シルバーマメッシュ同等品		m			37.3				37		
					成形目地材		セロシールSS同等品		リ			37.3				37		
				排水工														
					排水樹		STKR400, 目皿付		組			2.0				2		W = 5.8 kg/箇所
					排水管		STKR400		本			2				2		W = 7.0 kg/箇所
				防護柵工														
					Gr-C-2B-5				m			21.2				21		車道側：H=0.900m

上部工 数量総括表

工事区分	種	種	種	種	細	別	規	格	単	位	数	量	計	上	数	量	備	考	
		支	承	工															
					ゴ	ム	支	承	m			18.2	18.8					CR+ネオプラス	
									組			10	10					S35CN+CR+ホ [®] リエチレン	
									kg			69.0	69						
					防	蝕	ア	ン	組			10	10					S35CN+CR+ホ [®] リエチレン	
									kg			22.0	22						
					補	強	格	子	kg			114	114					SD345	
												0.36	0.4					無収縮モルタル	
					ア	ン	カ	ー	m ³			0.08	0.1					無収縮モルタル	
									m ³			0.04	0.1					無収縮モルタル	
		伸	縮	工															
					ゴ	ム	ジ	ョ	m			17.0	17.0					CR+SS400	
												1.1	1.1					〃	
												1.1	1.1					シリコン系	
									∅			1.6	2						
					後	打	ち	コ	m ³			72.9	73						
					ア	ン	カ	ー	kg			-	-					下部工にて計上	
					ア	ン	カ	ー	kg										

下部工 数量総括表

工事区分	種別	種別	細別	規格	単位	数量	計上数量	備考					
橋梁架換	橋台工	橋台躯体工	(A1 + A2 橋台)										
				コンクリート	24-8-20	m ³	114.6	115					
基礎工	コンクリート	型枠	t=10cm	無筋	RC-40	5.2	183.4	V=4.1m ³					
									均コンクリート	18-8-40	m ²	40.9	41.0
									均コン型枠		m ²	40.9	41.0
									基礎碎石		m ²	1.7	2
									目地材	t=20mm	m ²		
									鉄筋	D29~D32	kg	-	-
										D16~D25	kg	4,523	4,523
										D13以下	kg	571.0	571
									足場工	手摺先行型枠組	掛m ²	H≦30m	153.0
									支保工	パイポット	空m ³	h ≦ 4.0m, 耐力40KN/m ² 以下	11.0
基礎工	アンカーボルト箱抜き	φ150	A1:L=0.45m/箇所	m	4.5	4.5							
								φ125	A2:L=0.32m/箇所	m	3.2	3.2	
	杭長	φ1000	場所打ち杭	呼び強度 30N/mm ²	m	68.0	68	全旋回式オールケーシング					
									D16~D25		kg	6,628.0	6,628
	鉄筋	D13以下			kg	56.0	56						
									杭頭処理		m ³	7.5	8
	補強リング固定金具	Uボルト	FB9×75	D22用	kg	308.0	308						
											本	560.0	560

下部工 数量総括表

工事区分	種別	種別	細別	規格	単位	数量	計上数量	備考
橋梁架換								
基礎工	スペーサー		L=0.30m		本	112.0	112	
	スペーサー固定金具		Uボルト		本	224.0	224	
			FB30×4		kg	16.0	16	
踏掛版								
	橋台躯体工		(A1+A2橋台)					
	コンクリート			24-8-20	m ³	32.1	32	
	型枠			一般型枠	m ²	18.2	18	
	鉄筋(SD345)		D16~D25	④0.14t/m3以上0.16未満	kg	3,041	3,041	
			D13以下		kg	162.0	162	
	鉄筋(SD345)		D16~D25	⑦0.20t/m3以上0.22未満	kg	2,302	2,302	
			D13以下		kg	76.0	76	
	スパイラル筋		D10	SD345	kg	16.0	16	スパイラル筋
	目地材			t=20mm	m ²	11.3	11.3	
	注入目地材				m	0.02	0.02	
	ゴム支承		200×20		m	17.1	17.1	
	パイプ		SGP40A		kg	26.0	26	
	PL		t=3.2mm, SS400		kg	2.0	2	
	アンカー筋		D22×500		kg	-	-	橋台に含む
	充填防食材		マスチック型瀝青質充填材		kg	9.8	9.8	

§ 2. 土 工

土 工 数 量 総 括 表

	種 別	規 格	単 位	数 量
仮設土工	仮設盛土工	礫質土	m ³	200.5
	大型どこのう	礫質土 29個	m ³	29.2
	掘削工	礫質土	m ³	-
	仮設盛土撤去	礫質土	m ³	200.5
	大型どこのう撤去	礫質土	m ³	29.2
床堀	橋台土工	礫質土 A領域	m ³	406.4
	杭基礎土工	礫質土	m ³	66.8
	杭基礎土工	軟岩 I	m ³	8.0
埋戻し	橋台土工	礫質土 種別C	m ³	227.5
	杭基礎土工	礫質土	m ³	13.6
残土	礫質土	205.3 + 255.2	m ³	460.5
	軟岩 I		m ³	8.0
補足土	礫質土		m ³	255.2
	基面整正	橋台	m ²	33.8

・残土

$$\text{礫質土 } V = \frac{406.4}{\text{橋台床堀}} + \frac{66.8}{\text{杭基礎}} - \frac{(227.5 + 13.6)}{\text{橋台埋戻し+杭基礎埋戻し}} \div 0.9 = 205.3 \text{ m}^3$$

・補足土

$$\text{礫質土 } V = \left(\frac{200.5}{\text{仮設盛土工}} + \frac{29.2}{\text{大型土のう}} \right) \div 0.9 = 255.2 \text{ m}^3$$

土工数量計算書

土工数量総括表

種 別	規 格		単位	A1橋台	A2橋台	合 計
床掘り	A領域	土砂	m ³	197.9	208.5	406.4
埋戻し	種別C	土砂	m ³	107.3	120.2	227.5
残土			m ³	78.7	74.9	153.6
基面整正			m ²	16.9	16.9	33.8
ブロック積撤去	護岸		m ³	2.4	2.0	4.4
コンクリート撤去	橋台張コン		m ³	5.3	4.5	9.8

A1橋台

1. 床掘り (A領域, 土砂)

$$\begin{aligned}
 V1 &= \frac{m^2}{15.60} \times (1.600 \times 1/2 + 0.500) &= 20.3 \text{ m}^3 \\
 V2 &= \frac{m^2}{(15.60 + 15.20)} \times 1/2 \times 10.5 &= 161.7 \text{ m}^3 \\
 V3 &= \frac{m^2}{15.20} \times (1.800 \times 1/2 + 0.500) &= 21.3 \text{ m}^3 \\
 \text{杭頭控除 } V4 &= (-) \frac{\pi}{4} \times 1.200^2 \times 1.200 \times 4 &= -5.4 \text{ m}^3
 \end{aligned}$$

$$\Sigma V = 197.9 \text{ m}^3$$

2. 埋戻し (種別C, 土砂)

$$\begin{aligned}
 V1 &= \frac{m^2}{12.60} \times (1.600 \times 1/2 + 0.500) &= 16.4 \text{ m}^3 \\
 V2 &= \frac{m^2}{(6.90 + 7.00)} \times 1/2 \times 10.5 &= 73.0 \text{ m}^3 \\
 V3 &= \frac{m^2}{12.80} \times (1.800 \times 1/2 + 0.500) &= 17.9 \text{ m}^3
 \end{aligned}$$

$$\Sigma V = 107.3 \text{ m}^3$$

3. 残土

$$V = \frac{\frac{m^3}{197.9}}{\text{床掘り土量}} - \frac{\frac{m^3}{107.3}}{\text{埋戻し土量}} \times 1 / 0.90 = 78.7 \text{ m}^3$$

4. 基面整正

$$\begin{aligned}
 A1 &= 2.000 \times \text{#####} &= 21.40 \text{ m}^2 \\
 \text{杭控除 } A2 &= (-) \frac{\pi}{4} \times 1.200^2 \times 4 &= -4.52 \text{ m}^2
 \end{aligned}$$

$$\Sigma A = 16.88 \text{ m}^2$$

A2橋台

1. 床掘り (A領域, 土砂)

$$\begin{aligned}
 V1 &= \frac{m^2}{14.30} \times (1.800 \times 1/2 + 0.500) &= 20.0 \text{ m}^3 \\
 V2 &= \frac{m^2}{(14.30 + 17.60)} \times 1/2 \times 10.5 &= 167.5 \text{ m}^3 \\
 V3 &= \frac{m^2}{17.60} \times (2.000 \times 1/2 + 0.500) &= 26.4 \text{ m}^3 \\
 \text{杭頭控除 } V4 &= (-) \frac{\pi}{4} \times 1.200^2 \times 1.200 \times 4 &= -5.4 \text{ m}^3 \\
 \hline
 \Sigma V &= 208.5 \text{ m}^3
 \end{aligned}$$

2. 埋戻し (種別C, 土砂)

$$\begin{aligned}
 V1 &= \frac{m^2}{13.30} \times (1.800 \times 1/2 + 0.500) &= 18.6 \text{ m}^3 \\
 V2 &= \frac{m^2}{(7.50 + 7.90)} \times 1/2 \times 10.5 &= 80.9 \text{ m}^3 \\
 V3 &= \frac{m^2}{13.80} \times (2.000 \times 1/2 + 0.500) &= 20.7 \text{ m}^3 \\
 \hline
 \Sigma V &= 120.2 \text{ m}^3
 \end{aligned}$$

3. 残土

$$V = \frac{\frac{m^3}{208.5}}{\text{床掘り土量}} - \frac{\frac{m^3}{120.2}}{\text{埋戻し土量}} \times 1 / 0.90 = 74.9 \text{ m}^3$$

4. 基面整正

$$\begin{aligned}
 A1 &= 2.000 \times \text{#####} &= 21.40 \text{ m}^2 \\
 \text{杭控除 } A2 &= (-) \frac{\pi}{4} \times 1.200^2 \times 4 &= -4.52 \text{ m}^2 \\
 \hline
 \Sigma A &= 16.88 \text{ m}^2
 \end{aligned}$$

計第18表

構造物撤去工

計算表

測 点	距 離	C (br)ブロック積取壊し			C (br)ブロック積取壊し			摘 要
		幅	平均	立積	幅	平均	立積	
	-	0.6						左岸側
1-1	1.9	0.6	0.60	1.1				(現護岸)
		1.0						
2-2	1.3	1.0	1.00	1.3				
3-3					0.6			右岸側
	3.4				0.6	0.60	2.0	
計	6.6			2.4			2.0	

§ 3. 上 部 工

1. 数量総括表

1 橋当り数量総括表

(その1)

工 種	種 別	規格寸法	単 位	数 量	摘 要	
主桁工	PC桁	BS08相当	本	8	実桁長 L= 9.645 m	
	コンクリート	$\sigma_{ck}= 50\text{N/mm}^2$	m^3	19.7		
	質量		t	49.4		
	型枠	側枠		m^2	64.0	
		端枠		"	4.4	
		底枠		"	53.1	
		合計		"	121.4	
	鉄筋(SD345)	D10		kg	528	
		合計		"	528	
	PC鋼材	SWPR7BL 1S12.7	"	1015.3	主桁1本当り n= 17 本	
PC鋼材延長	"	m	1311.7			
横締め用シース	$\phi 42$	"	64.6			
横組工	コンクリート	$\sigma_{ck}= 30\text{N/mm}^2$	m^3	2.1		
	型枠		m^2	3.2		
	横締めPC鋼材	SWPR19L1S17.8	kg	129.2	n= 12 本	
	PC鋼材延長	"	m	78.2		
	シース	$\phi 35$	"	16.5		
	グラウト	$\phi 42, 35$	"	78.2		
	定着具	1S17.8用	組	24	異形プレート	
	緊張工	片引き	本	12		
	養生工		m^2	6.4		
地覆工	コンクリート	$\sigma_{ck}= 24\text{N/mm}^2$	m^3	5.0		
	型枠		m^2	25.0		
	場所打ち鉄筋(SD345)	D13	kg	553		
		合計	"	553		
	主桁埋込鉄筋(SD345)	D13	"	16		
		合計	"	16		
張出床版工	コンクリート	$\sigma_{ck}= 24\text{N/mm}^2$	m^3	9.5		
	型枠		m^2	34.6		
	場所打ち鉄筋(SD345)	D22	kg	1400		
		D16	"	596		
		D13	"	140		
		合計	"	2136		
	主桁埋込鉄筋(SD345)	D22	"	666		
		合計	"	666		
	インサートアンカー	D16用	箇所	130		
パイプサポート支保工	支保工高 H<4.0m	空 m^3	73.8	支保耐力 40kN/ m^2 以下		

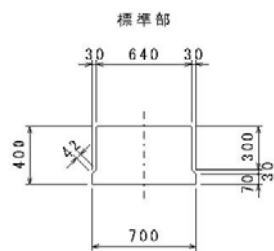
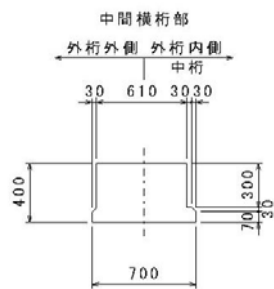
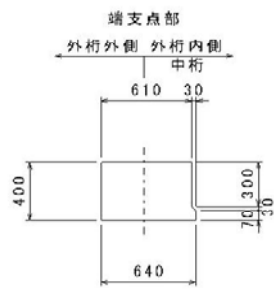
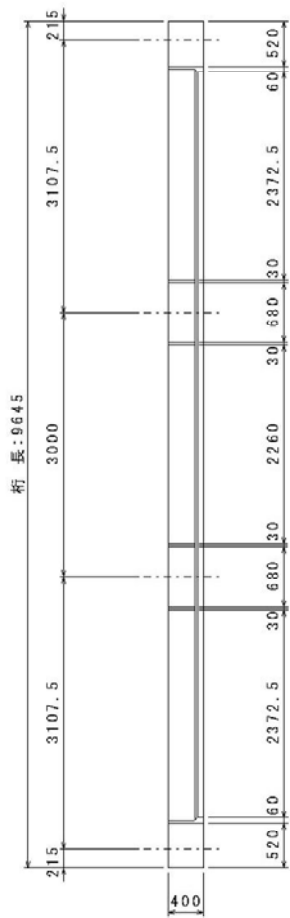
(その2)

工 種	種 別	規格寸法	単 位	数 量	摘 要
舗装工	アスファルト舗装	tmin= 80mm	m ²	62.2	平均厚108mm
	調整コンクリート	σ_{ck} = 18N/mm ²	m ³	1.7	
防水工	防水層	シート系防水	m ²	62.2	
	導水管	スプリングメッシュ ϕ 18	m	37.3	
	排水キャップ		個	4	溶融亜鉛メッキ
	排水パイプ	VP40A	m	7.3	
	端部処理材	ゼロシールSS同等品	〃	37.3	
	成形目地材	シルバーメッシュ同等品	〃	37.3	
排水工	排水桝	STKR400	組	2	W = 5.8 kg/組
	排水管	STKR400	本	2	W = 7.0 kg/組
防護柵工	ガードレール	Gr-C-2B-5	m	21.2	
橋名板			枚	4	
橋歴版			〃	1	

(その3)

工 種	種 別	規格寸法	単位	A1	A2	合 計	摘 要
支承工	ゴム支承	150×23	m	9.10	9.10	18.20	CR+ネオプラス
			枚	1	1	2	
	防蝕アンカー装置	F38D L=780mm	組	10	-	10	S35CN + CR
			kg	69	-	69	+ ポリエチレン
		M25D L=560mm	組	-	10	10	"
			kg	-	22	22	
	補強格子鉄筋	D10×50×50	"	57	57	114	SD345
	沓座モルタル		m ³	0.18	0.18	0.36	無収縮モルタル
アンカー孔モルタル	φ150×450	"	0.08	-	0.08	無収縮モルタル	
	φ125×320	"	-	0.04	0.04	無収縮モルタル	
伸縮工	ゴムジョイント	車道用	m	8.1	8.9	17.0	CR + SS400
		縦目地用	"	-	1.1	1.1	"
	シール材	20mm × 22mm	ℓ	0.7	0.4	1.1	シリコン系
	後打ちコンクリート	$\sigma_{ck} = 30 \text{ N/mm}^2$	m ³	0.7	0.9	1.6	
	アンカー筋	上部工側	kg	33.8	39.1	72.9	SD345
		下部工側	"	-	-	-	下部工数量にて計上

2. 主桁工



断面積

桁高 400 mm
 斜角 60 ° 0 ' 0 "
 斜比 1.15470

充実断面積

標準部 <中桁, 外桁共通>

$$A = 0.640 \times 0.300 + 0.700 \times 0.070 + (0.700 + 0.640) \times 0.030 \times 1/2 = 0.2611 \text{ m}^2$$

$$L = (0.300 + 0.042 + 0.070) \times 2 = 0.824 \text{ m}$$

端支点部

<中桁> $A1 = 0.400 \times 0.580 = 0.2320 \text{ m}^2$

$$L1 = 0.400 \times 2 = 0.800 \text{ m}$$

<外桁> $A2 = 0.2611 \times 1/2 + 0.400 \times 0.290 = 0.2466 \text{ m}^2$

$$L2 = (0.824 + 0.800) \times 1/2 = 0.812 \text{ m}$$

中間横桁部

<中桁> $A1 = 0.2611 - 0.030 \times 0.300 \times 2 = 0.2431 \text{ m}^2$

$$L1 = 0.824 + 0.030 \times 2 = 0.884 \text{ m}$$

<外桁> $A2 = 0.2611 - 0.030 \times 0.300 \times 1 = 0.2521 \text{ m}^2$

$$L2 = 0.824 + 0.030 \times 1 = 0.854 \text{ m}$$

拡幅(標準-中間)

$$\begin{aligned} \langle \text{中桁} \rangle \quad A1 &= (0.2611 + 0.2431) \times 1/2 \\ &= 0.2521 \text{ m}^2 \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} L1 &= (0.824 + 0.884) \times 1/2 \\ &= 0.854 \text{ m} \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} \langle \text{外桁} \rangle \quad A2 &= (0.2611 + 0.2521) \times 1/2 \\ &= 0.2566 \text{ m}^2 \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} L2 &= (0.824 + 0.854) \times 1/2 \\ &= 0.839 \text{ m} \end{aligned}$$

拡幅(端支点-標準)

$$\begin{aligned} \langle \text{中桁} \rangle \quad A1 &= (0.2320 + 0.2611) \times 1/2 \\ &= 0.2466 \text{ m}^2 \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} L1 &= (0.800 + 0.824) \times 1/2 \\ &= 0.812 \text{ m}^2 \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} \langle \text{外桁} \rangle \quad A2 &= (0.2466 + 0.2611) \times 1/2 \\ &= 0.2539 \text{ m}^2 \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} L2 &= (0.812 + 0.824) \times 1/2 \\ &= 0.818 \text{ m}^2 \end{aligned}$$

2.1 PC桁 (BS08相当)

桁長 L = 9.645 m
 実桁長 L = 9.645 m

項目	種別	単位	中桁	外桁	1橋当り
PC桁	BS08相当	本	6	2	8
コンクリート	$\sigma_{ck} = 50 \text{ N/mm}^2$	m^3	2.461	2.489	19.744
質量	$w = 2.5 \text{ t/m}^3$	t	6.153	6.223	49.364
型枠	側枠	m^2	8.005	7.976	63.982
	端枠	//	0.536	0.569	4.354
	底枠	//	6.620	6.686	53.092
	合計	//	15.161	15.231	121.428
鉄筋 (SD345)	D10	kg	66	66	528
	合計	//	66	66	528
PC鋼材	SWPR7BL 1S12.7	//	126.909	126.909	1015.272
PC鋼材延長	//	m	163.965	163.965	1311.720
横締め用シース	$\phi 42$	//	8.040	8.184	64.608

2.2 コンクリート ($\sigma_{ck} = 50 \text{ N/mm}^2$)

項目	中桁			外桁		
	断面積 (m^2)	区間長 (m)	体積 (m^3)	断面積 (m^2)	区間長 (m)	体積 (m^3)
端支点部	0.2320	1.040	0.241	0.2466	1.040	0.256
拡幅(端支点-標準)	0.2466	0.120	0.030	0.2539	0.120	0.030
標準部	0.2611	7.005	1.829	0.2611	7.005	1.829
拡幅(標準-中間)	0.2521	0.120	0.030	0.2566	0.120	0.031
中間横桁部	0.2431	1.360	0.331	0.2521	1.360	0.343
合計		9.645	2.461		9.645	2.489

2.3 質量

<中桁> W= 2.461 × 2.5 t/m³
 = 6.153 t/本

<外桁> W= 2.489 × 2.5 t/m³
 = 6.223 t/本

2.4 型枠

・側枠

項目	中桁			外桁		
	周長 (m)	区間長 (m)	面積 (m ²)	周長 (m)	区間長 (m)	面積 (m ²)
端支点部	0.800	1.040	0.832	0.812	1.040	0.844
拡幅(端支点-標準)	0.812	0.120	0.097	0.818	0.120	0.098
標準部	0.824	7.005	5.772	0.824	7.005	5.772
拡幅(標準-中間)	0.854	0.120	0.102	0.839	0.120	0.101
中間横桁部	0.884	1.360	1.202	0.854	1.360	1.161
合計		9.645	8.005		9.645	7.976

・端枠

$$\begin{aligned}
 & \text{斜比} \\
 \langle \text{中桁} \rangle \quad A &= 0.2320 \times 1.15470 \times 2 \\
 &= 0.536 \text{ m}^2
 \end{aligned}$$

$$\begin{aligned}
 & \text{斜比} \\
 \langle \text{外桁} \rangle \quad A &= 0.2466 \times 1.15470 \times 2 \\
 &= 0.569 \text{ m}^2
 \end{aligned}$$

・底枠

項目	中桁			外桁		
	幅 (m)	区間長 (m)	面積 (m ²)	幅 (m)	区間長 (m)	面積 (m ²)
端支点部	0.580	1.040	0.603	0.640	1.040	0.666
拡幅(端支点-標準)	0.640	0.120	0.077	0.670	0.120	0.080
標準部	0.700	7.005	4.904	0.700	7.005	4.904
拡幅(標準-中間)	0.700	0.120	0.084	0.700	0.120	0.084
中間横桁部	0.700	1.360	0.952	0.700	1.360	0.952
合計		9.645	6.620		9.645	6.686

2.5 鉄筋 (SD345)

$$\begin{aligned} D10 &= 66 \text{ kg} \\ \text{合計} &= 66 \text{ kg} \end{aligned}$$

2.6 PC鋼材

$$\begin{aligned} \text{PC鋼材種別} &: \text{SWPR7BL 1S12.7} \\ \text{単位質量} &: \gamma_w = 0.774 \text{ kg/m} \\ \text{PC鋼材本数} &: n = 17 \text{ 本} \\ \text{1本当たり長さ} &: L = 9.645 \text{ m} \\ \text{主桁1本当たり長さ} &: \Sigma L = 163.965 \text{ m} \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} W &= 0.774 \times 9.645 \times 17 \\ &= 126.909 \text{ kg} \end{aligned}$$

2.7 横締め用シース ($\phi 42 \text{ mm}$)

・横締め本数

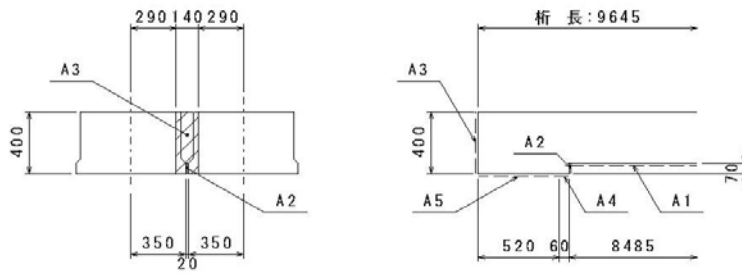
$$\begin{aligned} \text{端支点横桁} &: n = 4 \text{ 本} \\ \text{中間横桁} &: n = 8 \text{ 本} \\ \Sigma n &= 12 \text{ 本} \end{aligned}$$

・シース延長

$$\begin{aligned} \text{〈中桁〉} \quad L1 &= 0.580 \times \begin{matrix} \text{斜比} \\ 1.15470 \end{matrix} = 0.670 \text{ m} \\ L &= 0.670 \times 12 \\ &= 8.040 \text{ m} \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} \text{〈外桁〉} \quad L2 &= 0.610 \times \begin{matrix} \text{斜比} \\ 1.15470 \end{matrix} - \begin{matrix} \text{切欠き} \\ 0.022 \end{matrix} = 0.682 \text{ m} \\ L &= 0.682 \times 12 \\ &= 8.184 \text{ m} \end{aligned}$$

3. 横組工



主桁間隔 0.720 m (直方向)
 斜角 60° 0° 0°
 斜比 1.15470

桁間数 N= 7 箇所

$$A2 = 0.020 \times 0.070 = 0.0014 \text{ m}^2$$

3.1 コンクリート ($\sigma_{ck} = 30 \text{ N/mm}^2$)

中桁充実体積

$$V = (0.720 \times 0.400 \times 9.645 - 2.461 - 0.0014 \times 8.485) \times 7 \text{ 箇所} = 2.134 \text{ m}^3$$

3.2 型枠

$$A1 = 0.020 \times 8.485 \times 7 = 1.188 \text{ m}^2$$

$$A2 = 0.0014 \times 2 \times 7 \times \text{斜比} = 0.023 \text{ m}^2$$

$$A3 = 0.140 \times 0.400 \times 2 \times 7 \times \text{斜比} = 0.905 \text{ m}^2$$

平均: $(0.020 + 0.140) / 2$

$$A4 = 0.080 \times 0.060 \times 2 \times 7 = 0.067 \text{ m}^2$$

$$A5 = 0.140 \times 0.520 \times 2 \times 7 = 1.019 \text{ m}^2$$

$$\Sigma A = 3.202 \text{ m}^2$$

3.3 横締めPC鋼材

PC鋼材種別 : SWPR19L 1S17.8
 単位質量 : $\gamma_w = 1.652 \text{ kg/m}$
 横締め本数 : $n = 12 \text{ 本}$
 1本当たり長さ : $L = 6.515 \text{ m}$
 1橋当たり長さ : $\Sigma L = 78.180 \text{ m}$

$$W = 1.652 \times 6.515 \times 12 = 129.153 \text{ kg}$$

3.4 シース ($\phi 35 \text{ mm}$)

斜比

$$L = 0.015 \times 1.15470 = 0.017 \text{ m}$$

$$L_s = (0.162 + (0.017 \times 2) \times 0.034) \times 12 \times 7 = 16.464 \text{ m}$$

3.5 グラウト ($\phi 42, 35 \text{ mm}$)

$$L_g = 78.180 \text{ m}$$

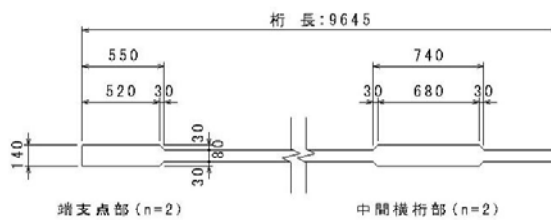
3.6 定着具 (1S17.8 用) 異形プレート

$$N = 12 \times 2 = 24 \text{ 組}$$

3.7 緊張工 (片引き)

$$N = 12 \text{ 本}$$

3.8 養生工



$$a1 = 0.080 \times 9.645 \times 7 = 5.401 \text{ m}^2$$

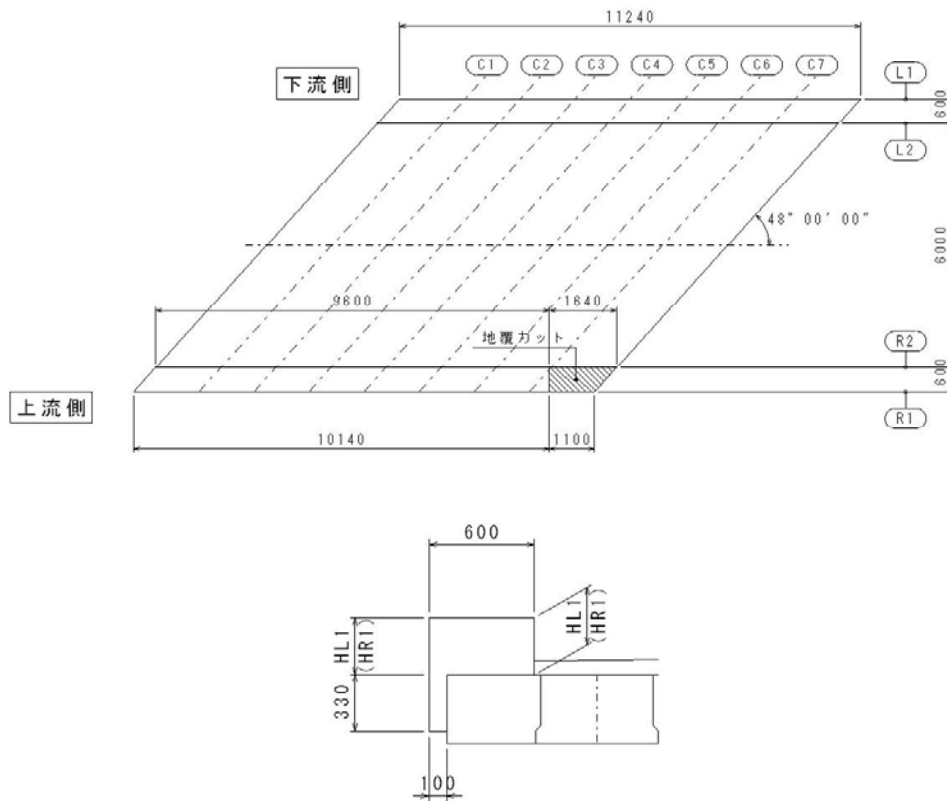
$$a2 = (0.550 + 0.520) \times 1/2 \times 0.030 \times 2 \times 2 \times 7 = 0.449 \text{ m}^2$$

$$a3 = (0.740 + 0.680) \times 1/2 \times 0.030 \times 2 \times 2 \times 7 = 0.596 \text{ m}^2$$

$$\Sigma a = 6.446 \text{ m}^2$$

4. 地覆工

4.1 形状図



地覆高 (mm)

	GE1	C1	C2	C3	C4	C5	C6	C7	GE2	平均
HL1	345	338	333	331	330	331	333	338	345	335
HR1	345	338	333	331	330	331	333	338	-	334

L側 平均算出式 : $(GE1+2 \times (C1+C2+C3+C4+C5+C6+C7)+GE2)/16$

R側 平均算出式 : $(GE1+2 \times (C1+C2+C3+C4+C5+C6)+C7)/14$

1) 斷面積

• 地覆

$$\text{L側} \quad A1 = 0.600 \times 0.335 = 0.201 \text{ m}^2$$

$$\text{R側} \quad A1 = 0.600 \times 0.334 = 0.200 \text{ m}^2$$

• 水切

$$A2 = 0.100 \times 0.330 = 0.033 \text{ m}^2$$

2) 周長

• 地覆

$$\text{L側} \quad L1 = 0.335 \times 2 = 0.670 \text{ m}$$

$$\text{R側} \quad L1 = 0.334 \times 2 = 0.668 \text{ m}$$

• 水切

$$L2 = 0.100 + 0.330 = 0.430 \text{ m}$$

3) 延長

• L側

$$L3 = 11.240 = 11.240 \text{ m}$$

• R側

$$L4 = 11.240 - \frac{(1.100 + 1.640)}{2} = 11.240 \text{ m (水切)}$$

$$L5 = 11.240 - 1.370 = 9.870 \text{ m (地覆)}$$

4) 斜比

$$\text{斜角} \quad 48^\circ \quad 0' \quad 0''$$

$$\text{斜比} \quad 1.34563$$

4.2 コンクリート (σ_{ck}= 24 N/mm²)

L側地覆

$$V1= 0.201 \times 11.240 = 2.259 \text{ m}^3$$

L側水切

$$V2= 0.033 \times 11.240 = 0.371 \text{ m}^3$$

R側地覆

$$V3= 0.200 \times 9.870 = 1.974 \text{ m}^3$$

R側水切

$$V4= 0.033 \times 11.240 = 0.371 \text{ m}^3$$

$$\Sigma V= 4.975 \text{ m}^3$$

4.3 型枠

L側地覆

$$A1= 0.670 \times 11.240 = 7.531 \text{ m}^2$$

$$A2= 0.430 \times 11.240 = 4.833 \text{ m}^2$$

$$A3= 0.600 \times 0.345 \times 2 \times 1.34563 = 0.557 \text{ m}^2$$

$$A4= 0.033 \times 2 \times 1.34563 = 0.089 \text{ m}^2$$

R側地覆

$$A5= 0.668 \times 9.870 = 6.593 \text{ m}^2$$

$$A6= 0.430 \times 11.240 = 4.833 \text{ m}^2$$

$$A7= 0.600 \times 0.345 \times 1.34563 + 0.600 \times 0.338 = 0.481 \text{ m}^2$$

$$A8= 0.033 \times 2 \times 1.34563 = 0.089 \text{ m}^2$$

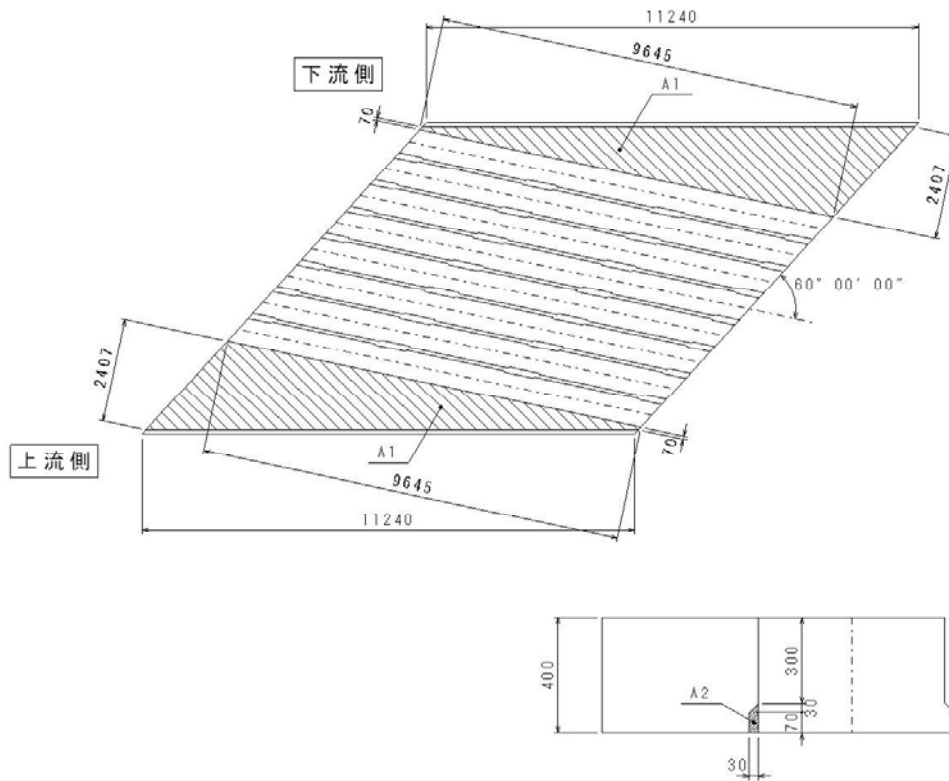
$$\Sigma A= 25.006 \text{ m}^2$$

4.4 鉄筋 (SD345)

	L側		R側		合計	
	場所打ち	主桁埋込	場所打ち	主桁埋込	場所打ち	主桁埋込
D13	288 kg	14 kg	265 kg	2 kg	553 kg	16 kg
合計	288 kg	14 kg	265 kg	2 kg	553 kg	16 kg

5. 張出床版工

5.1 形状図



斜角 60 ° 0 ' 0 "

斜比 #####

面積

$$A1 = 11.948 \text{ m}^2 \quad (\text{スケールアップ})$$

$$A2 = (0.100 + 0.070) \times 1/2 \times 0.030 = 0.003 \text{ m}^2$$

5.2 コンクリート (σ_{ck}= 24 N/mm²)

$$V1= 11.948 \times 0.400 \times 2 - 0.003 \times 9.645 \times 2 = 9.501 \text{ m}^3$$

5.3 型枠

$$A1= 11.948 - 0.030 \times 9.645 = 11.659 \text{ m}^2$$

$$A2=(2.407 \times 0.400 - 0.003) \times \text{#####} = 1.108 \text{ m}^2$$

$$A3=(0.070 \times 0.400 - 0.003) \times \text{#####} = 0.029 \text{ m}^2$$

$$A4= 11.240 \times 0.400 = 4.496 \text{ m}^2$$

・ 合計

$$\Sigma A= 17.292 \times 2 = 34.584 \text{ m}^2$$

5.4 鉄筋 (SD345)

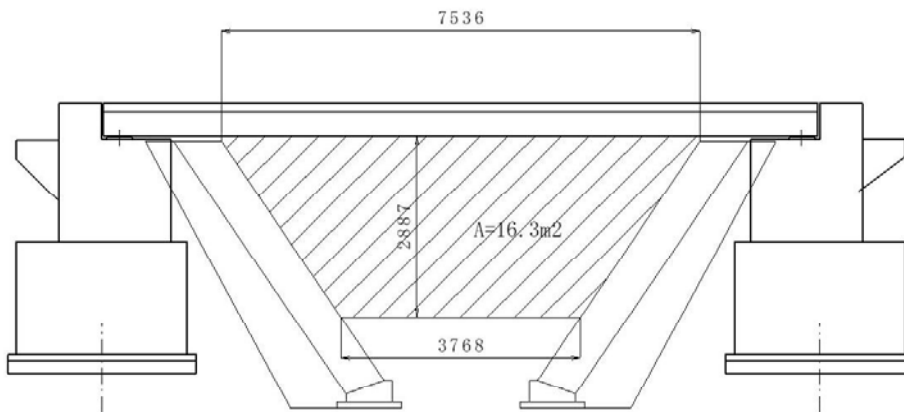
	L側		R側		合計	
	場所打ち	主桁埋込	場所打ち	主桁埋込	場所打ち	主桁埋込
D22	700 kg	333 kg	700 kg	333 kg	#####	666 kg
D16	298 kg	-	298 kg	-	596 kg	-
D13	70 kg	-	70 kg	-	140 kg	-
合計	#####	333 kg	#####	333 kg	#####	666 kg

5.5 インサートアンカー

$$D16用 \quad N= 65 + 65 = 130 \text{ 箇所}$$

5.6 支保工

(1) 支保工体積 片側あたり



$$H = \frac{\text{空m}^2}{\text{張出延長}} = \frac{16.3}{11.24} = 1.45 \text{ m (平均高)}$$

$$V = \text{平均高} \times (\text{張出平面積} + 1.2 \times \text{張出延長}) = 1.45 \times (11.948 + 1.2 \times 11.24) = 36.9 \text{ 空m}^3$$

合計

$$\Sigma V = 36.9 \times 2 = 73.8 \text{ 空m}^3$$

5.7 支保耐力

支保工区分

工法区分

パイプサポート支保工

支保高さ

$H < 4.0\text{m}$

支保耐力

$$P = (2.81 \times d + 0.4) \times W/W1 \times 9.80665$$

d : 平均コンクリート厚 (m)

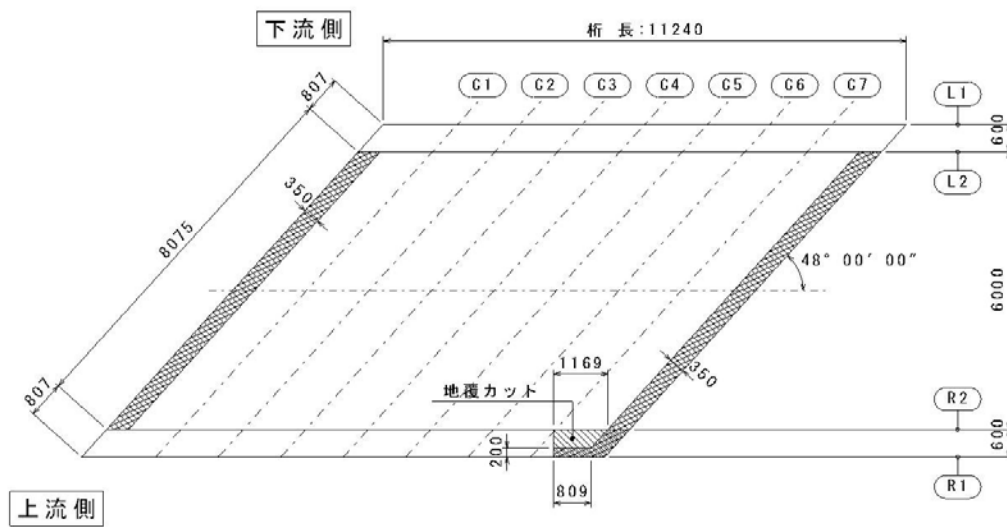
W : 地覆外縁間距離 (m)

W1 : 中央床版幅 (m)

$$P = (2.81 \times 0.400 + 0.4) \times 9.8067 = 14.9 \text{ kN/m}^2$$

したがって、 40kN/m^2 以下 とする。

6. 舗装工



舗装厚 (mm)

	GE1	C1	C2	C3	C4	C5	C6	C7	GE2	平均
L2	95	88	83	81	80	81	83	88	95	85
CL	140	133	128	126	125	126	128	133	140	130
R2	95	88	83	81	80	81	83	88	95	85

平均算出式：(GE1+2×(C1+C2+C3+C4+C5+C6+C7)+GE2)/16

6.1 平均舗装厚

$$t = (85 + 2 \times 130 + 85) \times 1/4 = 108 \text{ mm}$$

6.2 アスファルト舗装 (t_{min}= 80 mm)

$$A = 62.2 \text{ m}^2 \quad (\text{図面参照})$$

6.3 調整コンクリート (σ_{ck}= 18 N/mm²)

$$t = 108 - 80 = 28 \text{ mm}$$

$$V = 62.2 \times 0.028 = 1.742 \text{ m}^3$$

7. 防水工

7.1 シート系防水層

$$A = 62.2 \text{ m}^2 \quad (\text{アスファルト舗装参照})$$

7.2 導水管 (スプリングメッシュ $\phi 18$)

$$\begin{aligned} L &= 20.9 + 16.4 \\ &= 37.3 \text{ m} \end{aligned}$$

7.3 排水キャップ (溶融亜鉛メッキ : HDZ35)

$$N = 4 \text{ 個}$$

7.4 排水パイプ (VP40A)

$$\begin{aligned} L &= 1.880 \text{ m} & N &= 3 \text{ 本} \\ L &= 1.680 \text{ m} & N &= 1 \text{ 本} \end{aligned}$$

$$\Sigma L = 7.320 \text{ m} \quad (\text{1 橋当り})$$

7.5 端部処理材 (セロシールSS同等品)

$$L = 37.3 \text{ m}$$

7.6 成形目地材 (シルバーメッシュ同等品)

$$L = 37.3 \text{ m}$$

8. 排水工

8.1 排水柵 (STKR400) (溶融亜鉛メッキ)

$$N = 2 \text{ 組}$$

$$L = 5.8 \text{ kg/組} \times 2 = 11.6 \text{ kg}$$

8.2 排水管 (STKR400) (溶融亜鉛メッキ)

$$N = 2 \text{ 本}$$

$$L = 7.0 \text{ kg/本} \times 2 = 14.0 \text{ kg}$$

9. 防護柵工 (ガードレール Gr-C-2B-5)

9.1 延長

$$\begin{aligned} & (\text{左側}) & & (\text{右側}) \\ L &= 11.240 + 9.960 & & = 21.200 \text{ m} \end{aligned}$$

10. 支承工

10.1 ゴム支承 (CR+ネオプラス)

1) A1・固定側

$$\cdot 9100\text{mm} \times 150\text{mm} \times 23\text{mm} \quad N= 1 \text{ 枚}$$

2) A2・可動側

$$\cdot 9100\text{mm} \times 150\text{mm} \times 23\text{mm} \quad N= 1 \text{ 枚}$$

10.2 防蝕アンカー装置 (S35CN + CR + ポリエチレン)

1) A1・固定側 F38D L= 780 mm N= 10 組

$$W= 8.90 \times 0.780 \times 10 = 69.42 \text{ kg}$$

2) A2・可動側 M25D L= 560 mm N= 10 組

$$W= 3.85 \times 0.560 \times 10 = 21.56 \text{ kg}$$

10.3 補強格子鉄筋 (SD345 - D10×50×50)

1) A1・固定側

$$W= (9.200 \times 6 + 0.250 \times 185) \times 0.560 \times 1 = 56.81 \text{ kg}$$

2) A2・可動側

$$W= (9.200 \times 6 + 0.250 \times 185) \times 0.560 \times 1 = 56.81 \text{ kg}$$

10.4 沓座モルタル (無収縮モルタル)

1) A1・固定側

$$V = (9.235 \times 0.285 \times 0.035 + 9.270 \times 0.320 \times 0.030) \times 1 = 0.181 \text{ m}^3$$

2) A2・可動側

$$V = (9.235 \times 0.285 \times 0.035 + 9.270 \times 0.320 \times 0.030) \times 1 = 0.181 \text{ m}^3$$

10.5 アンカー孔モルタル (無収縮モルタル)

1) A1・固定側 (φ150×450)

$$V = (\frac{\pi}{4} \times 0.150^2 \times 0.450 - \frac{\pi}{4} \times 0.038^2 \times 0.350) \times 10 = 0.076 \text{ m}^3$$

2) A2・可動側 (φ125×320)

$$V = (\frac{\pi}{4} \times 0.125^2 \times 0.320 - \frac{\pi}{4} \times 0.025^2 \times 0.220) \times 10 = 0.038 \text{ m}^3$$

11. 伸縮工 (図面参照)

11.1 伸縮装置 (CR + SS400)

1) A1側

・ ゴムジョイント-20用 (車道用) $L= 8.075 \text{ m}$

2) A2側

・ ゴムジョイント-20用 (車道用) $L= 8.896 \text{ m}$

・ ゴムジョイント-20用 (縦目地用) $L= 1.110 \text{ m}$

11.2 シール材 (シリコン系)

1) A1側

・ 20mm × 22mm $L= 1.614 \text{ m}$

$$V= 0.020 \times 0.022 \times 1.614 \times 1000 = 0.71 \text{ l}$$

2) A2側

・ 20mm × 22mm $L= 0.807 \text{ m}$

$$V= 0.020 \times 0.022 \times 0.807 \times 1000 = 0.36 \text{ l}$$

11.3 後打コンクリート ($\sigma_{ck}= 30 \text{ N/mm}^2$)

1) A1側

$$\begin{aligned} V &= 8.075 \times 0.500 \times (0.100 + 0.100) / 2 \\ &+ 4.0375 \times 0.350 \times (0.095 + 0.140) / 2 \\ &+ 4.0375 \times 0.350 \times (0.140 + 0.095) / 2 \\ &= 0.736 \text{ m}^3 \end{aligned}$$

2) A2側

$$\begin{aligned} V &= 8.896 \times 0.500 \times (0.100 + 0.100) / 2 \\ &+ 1.110 \times 0.300 \times (0.100 + 0.100) / 2 \\ &+ 4.0375 \times 0.350 \times (0.095 + 0.140) / 2 \\ &+ 4.0375 \times 0.350 \times (0.140 + 0.095) / 2 \\ &+ 0.821 \times 0.350 \times (0.095 + 0.095) / 2 \\ &+ 1.110 \times 0.200 \times (0.095 + 0.095) / 2 \\ &= 0.859 \text{ m}^3 \end{aligned}$$

11.4 アンカー筋 (SD345)

1) 上部工側

A1側 ・ D16 × 570 $n= 38 \text{ 本}$

$$W= 1.560 \times 0.570 \times 38 = 33.8 \text{ kg}$$

A2側 ・ D16 × 570 $n= 42 \text{ 本}$

$$W= 1.560 \times 0.570 \times 42 = 37.3 \text{ kg}$$

・ D16 × 230 $n= 5 \text{ 本}$

$$W= 1.560 \times 0.230 \times 5 = 1.8 \text{ kg}$$

2) 下部工側

下部工数量にて計上

§ 4. 下 部 工

下部工数量計算書

下部工 数量総括表

種 別	規 格	区 分	単 位	A1橋台		A2橋台		合 計
				下部工施工	上部工施工	下部工施工	上部工施工	
コンクリート	$\sigma_{ck}=24\text{N}/\text{mm}^2$		m^3	31.2		31.2		62.4
				22.6		22.7		45.3
				2.3		2.3		4.6
				0.7				0.7
				0.4	0.2	0.8	0.3	1.7
				57.2	0.2	57.0	0.3	114.6
底版			m^2	37.7		37.7	75.5	
堅壁			m^2	37.4		37.6	75.0	
パラバット			m^2	10.1		9.2	19.4	
ウイング			m^2	3.8			3.8	
桁隠し			m^2	2.7	0.8	4.7	1.5	9.7
合計			m^2	91.8	0.8	89.3	1.5	183.4
均しコンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N}/\text{mm}^2$ $t=10\text{cm}$		m^2	20.4		20.4		40.9
均しコンクリート型枠			m^3	2.0		2.0		4.1
基礎砕石	$t=20\text{cm}$		m^2	2.6		2.6		5.2
目地材	$t=20\text{mm}$		m^2	20.4		20.4		40.9
後打ちコンクリート			m^2		0.6		1.1	1.7
				上部工にて計上済み		上部工にて計上済み		
鉄筋	D25~D16		kg	2297		2226		4523
	SD345 一般構造物		kg	293		278		571
	合計		kg	2590		2504		5094
足場工		手摺先行型枠組足場 $H \leq 30\text{m}$	掛m^2	72		82		153
支保工		パイプサポート $H < 4.0\text{m}$ $w \leq 40\text{kN}/\text{m}^2$	空m^3	6		6		11
アンカーボルト箱抜き	$\phi 125$		m			3.2		3.2
	$\phi 150$		m	4.5				4.5

下部工 数量総括表(下部工施工)

種別	規格	区分	単位	A1橋台	A2橋台	合計
コンクリート	底版		m ³	31.2	31.2	62.4
	堅壁		m ³	22.6	22.7	45.3
	パラペット		m ³	2.3	2.3	4.6
	ウイング		m ³	0.7		0.7
	桁隠し		m ³	0.4	0.8	1.2
合計	$\sigma_{ck}=24\text{N}/\text{mm}^2$		m ³	57.2	57.0	114.1
型 枠	底版		m ²	37.4	37.7	75.5
	堅壁		m ²	37.4	37.6	75.0
	パラペット		m ²	10.1	9.2	19.4
	ウイング		m ²	3.8		3.8
	桁隠し		m ²	2.7	4.7	7.4
合計		一般型枠	m ²	91.8	89.3	181.1
均しコンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N}/\text{mm}^2$ t=10cm		m ²	20.4	20.4	40.9
均しコンクリート型枠			m ²	2.0	2.0	4.1
基礎砕石	t=20cm		m ²	2.6	2.6	5.2
後打ちコンクリート			m ²	20.4	20.4	40.9
鉄筋	SD345 一般構造物	D25~D16	kg	2297	2226	4523
		D13	kg	293	278	571
	合計	kg	2590	2504	5094	
足場工		手摺先行型枠組足場	掛m ²	72	82	153
支保工		パイプサポート	空m ³	6	6	11
アンカーボルト箱抜き	$\phi 125$	H<4.0m	m		3.2	3.2
	$\phi 150$	w $\leq 40\text{kN}/\text{m}^2$	m	4.5		4.5

下部工数量総括表(上部工施工)

種別	規格	区分	単位	A1橋台	A2橋台	合計
コンクリート	桁隠し		m ³	0.2	0.3	0.5
	合計	σ _{ck} =24N/mm ²	m ³	0.2	0.3	0.5
型枠	桁隠し	一般型枠	m ²	0.8	1.5	2.3
	合計		m ²	0.8	1.5	2.3
目地材	t=20mm		m ²	0.6	1.1	1.7

A 1 橋 台

図面番号	編 尺	図 示
作成年度	甲 成 2018 年 度	
工 程	橋 梁 改 善 復 旧 工 事	
種 別	A1 橋 台 構 造 一 般 図	番 号
名 称	市 道 大 和 町 2 号 線	
工事場所	三 原 市 本 町 本 車 (東 部 交 界)	

工事番号 第4556号

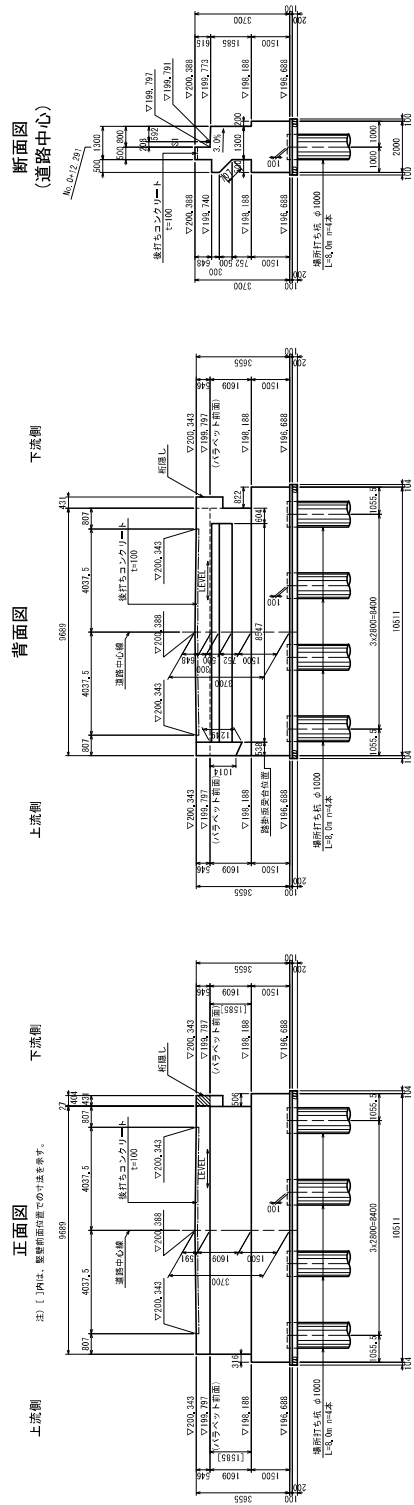


下部工設計条件

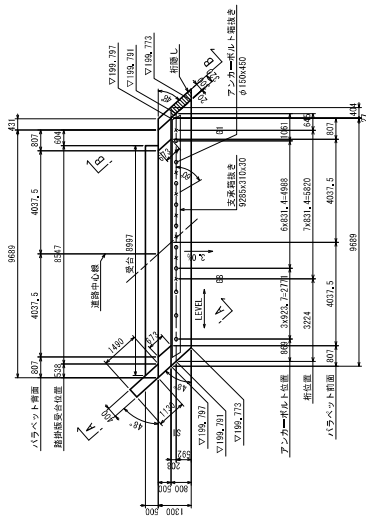
名称	仕様
上部工形式	プレキャスト方式の単純橋
下部工形式	型式橋台
支保条件	FIX
下部工設計標準強度	24 N/mm ²
下部工材料種別	S3 345
基礎深さ	31.25φ
基礎工形式	橋台打込杭 φ1000
基礎工設計標準強度	24 N/mm ² (圧入強度 30 N/mm ²)
基礎工材料種別	S3 345
基礎工設計標準長さ	45φ
基礎杭本定尺長	12m

A1橋台構造一般図 S=1:100

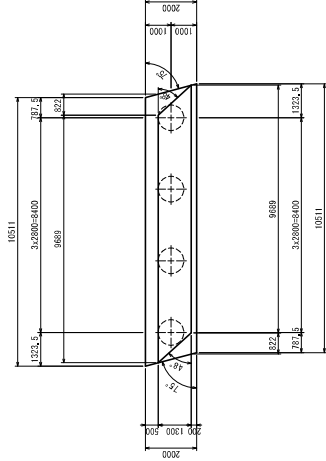
(FIX) 注) ハッチング部は土工機械の施工とする。



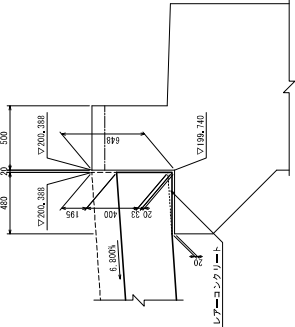
省座平面図



底版平面図

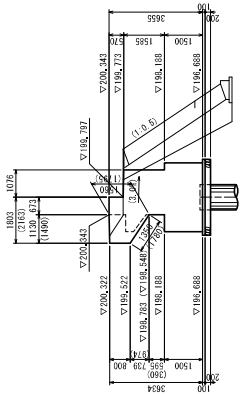


受台詳細図

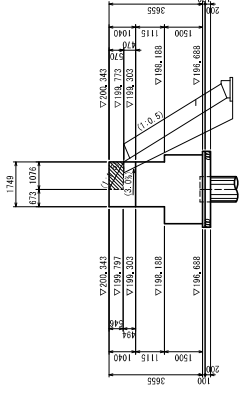


上流側ウイング A-A

注) () 内は内側側面を示す。

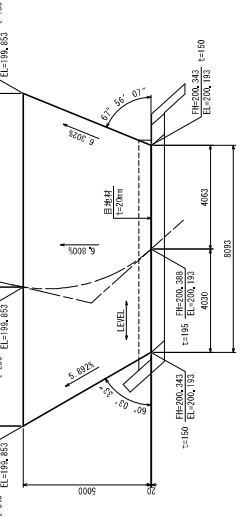


下流側桁隠し B-B



踏掛板詳細図 (板厚t=400)

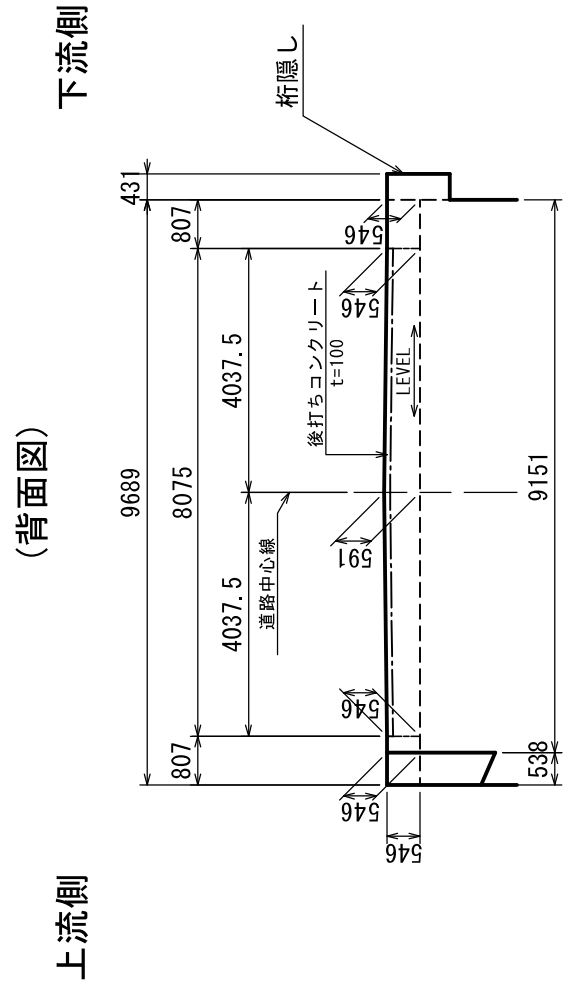
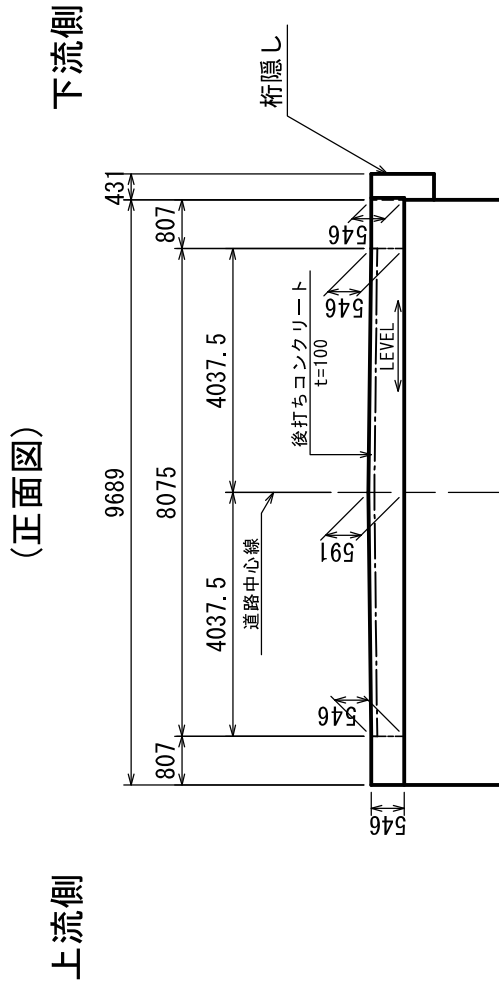
注) 引線は鋼材基準、tは補強厚



上部工計画表

A1橋台(片) 31上		単位:m
R2	CL	
計橋長	200.343	200.343
橋長差	0.004	0.004
左折尺橋長	200.240	200.240
右折尺橋長	0.400	0.400
支保長さ	0.023	0.023
モルタル厚	0.025	0.025
下部工深さ	100.191	100.191
支保標準寸法幅	12m	

A1橋台パラペット根拠図

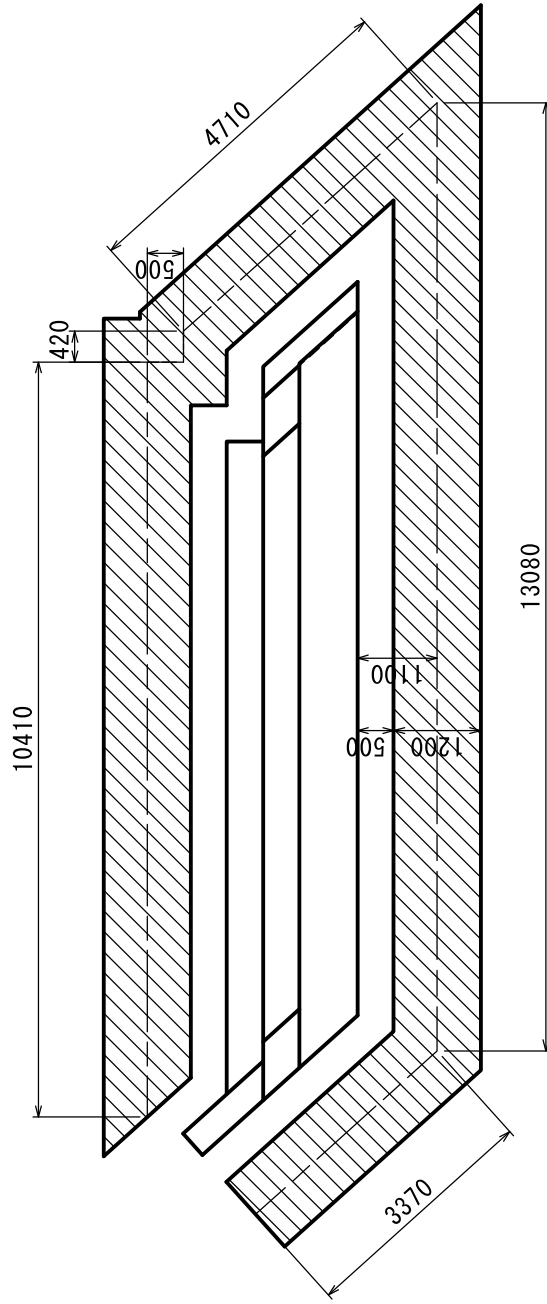


A1橋台 足場工根拠図

H=2.20m

上流側

下流側



A1橋台 受台支保工根拠図

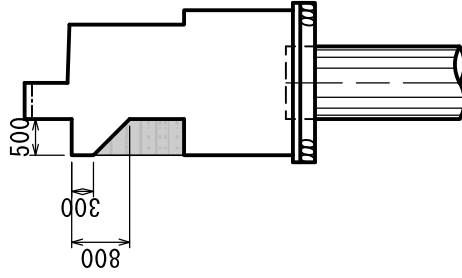
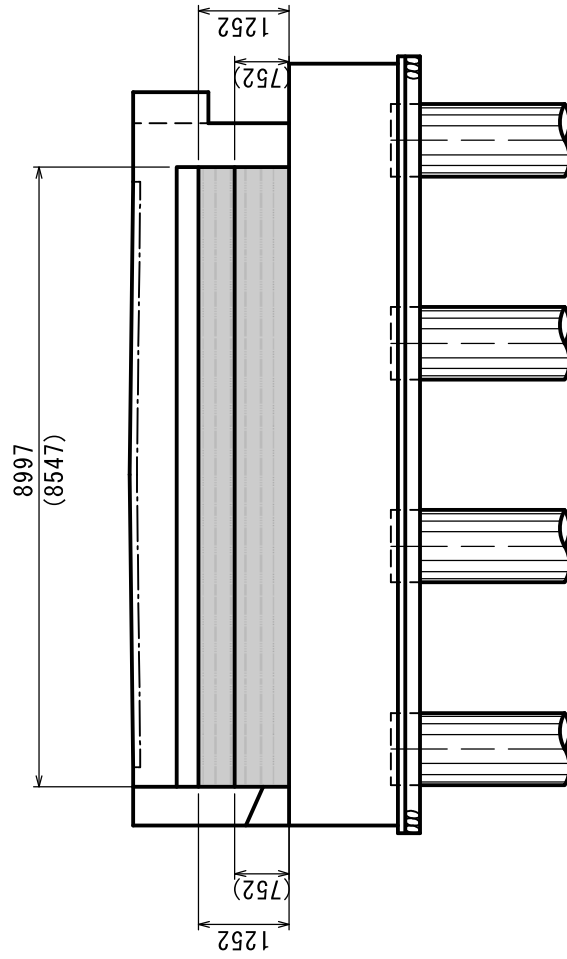
(背面図)

注) ()内は、パラペット背面での寸法を示す。

(断面図)

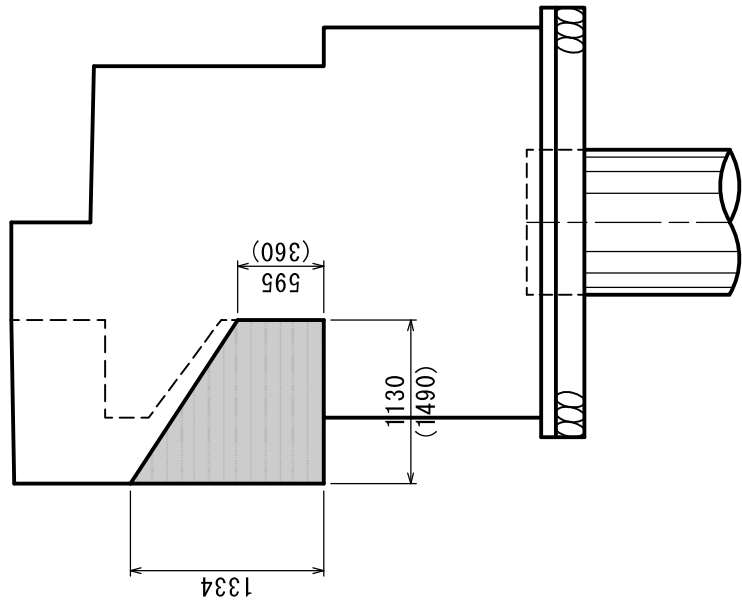
上流側

下流側

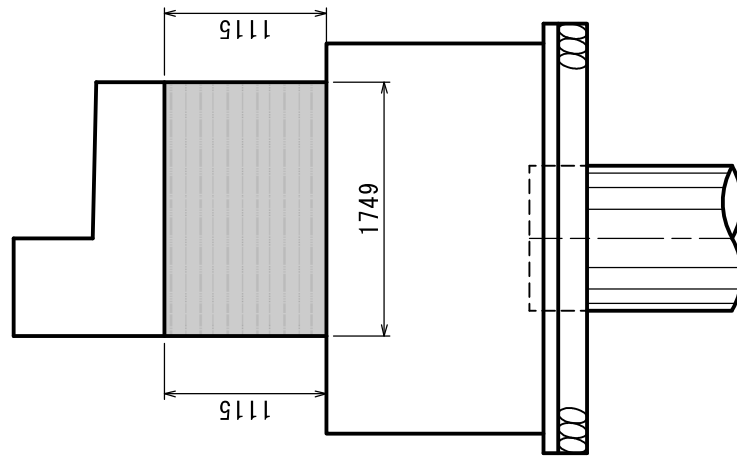


A1橋台 上流側ウイング支保工根拠図

注) ()内は、内側寸法を示す。



A1橋台 下流側桁隠し支保工根拠図



A1 橋台
(下部工施工)

1. コンクリート ($\sigma_{ck}=24\text{N/mm}^2$)

a) 底版

$$\begin{aligned} V1 &= 2.000 \times 10.511 \times 1.500 &= 31.53 \text{ m}^3 \\ \text{杭控除 } V2 &= (-) \pi/4 \times 1.000^2 \times 0.100 \times 4 &= -0.31 \text{ m}^3 \\ \hline \Sigma v1 &= 31.22 \text{ m}^3 \end{aligned}$$

b) 堅壁

$$\begin{aligned} V1 &= 0.800 \times 9.689 \times 1/2 \times (1.585 + 1.609) &= 12.38 \text{ m}^3 \\ V2 &= 0.500 \times 9.689 \times 1.609 &= 7.79 \text{ m}^3 \\ \hline \Sigma v2 &= 20.17 \text{ m}^3 \end{aligned}$$

c) 受台

$$\begin{aligned} V &= 0.500 \times 1/2 \times (8.997 + 8.547) \\ &\quad \times 1/2 \times (0.300 + 0.800) &= 2.41 \text{ m}^3 \\ \hline \Sigma v3 &= 2.41 \text{ m}^3 \\ \hline \Sigma v2 \sim v3 &= 22.58 \text{ m}^3 \end{aligned}$$

d) バラベット

(正背面面積)

$$\begin{aligned} a1 &= 0.807 \times 1/2 \times (0.546 + 0.546) &= 0.441 \text{ m}^2 \\ a2 &= 4.0375 \times 1/2 \times (0.546 + 0.591) &= 2.295 \text{ m}^2 \\ a3 &= 4.0375 \times 1/2 \times (0.591 + 0.546) &= 2.295 \text{ m}^2 \\ a4 &= 0.807 \times 1/2 \times (0.546 + 0.546) &= 0.441 \text{ m}^2 \\ \text{控除 } a5 &= (-) 8.075 \times 0.100 &= -0.808 \text{ m}^2 \\ \hline \Sigma a &= 4.664 \text{ m}^2 \\ V &= 4.664 \text{ m}^2 \times 0.500 &= 2.33 \text{ m}^3 \\ \hline \Sigma v4 &= 2.33 \text{ m}^3 \end{aligned}$$

e) 上流側ウイング

$$\begin{aligned} V &= 0.400 \times 1/2 \times \{ 1.130 \times 1/2 \times (0.800 + 1.560) \\ &\quad + 1.490 \times 1/2 \times (0.800 + 1.795) \} &= 0.65 \text{ m}^3 \\ \hline \Sigma v5 &= 0.65 \text{ m}^3 \end{aligned}$$

f) 下流側桁隠し

$$\begin{aligned} V1 &= 0.320 \times 0.673 \times 1.040 &= 0.22 \text{ m}^3 \\ V2 &= 0.320 \times 1.076 \times 1/2 \times (0.494 + 0.470) &= 0.17 \text{ m}^3 \\ \hline \Sigma v6 &= 0.39 \text{ m}^3 \end{aligned}$$

コンクリート集計 (m ³)	
	数量
底版	31.22
堅壁	22.58
バラベット	2.33
ウイング	0.65
桁隠し	0.39
合計	57.17

2. 型 枠 (一般型枠)

$$\begin{aligned} \text{斜率} &= 1.34563 = 1/\sin 48^\circ \\ \text{''} &= 1.03528 = 1/\sin 75^\circ \end{aligned}$$

a) 底版

$$A = (2.000 \times 1.03528 + 10.511) \times 1.500 \times 2 = 37.74 \text{ m}^2$$

$$\Sigma a1 = 37.74 \text{ m}^2$$

b) 堅壁

$$\begin{aligned} \text{正背面 A1} &= 9.689 \times (1.585 + 1.609) = 30.95 \text{ m}^2 \\ \text{妻面 A2} &= \{ 0.800 \times 1/2 \times (1.585 + 1.609) \\ &\quad + 0.500 \times 1.609 \} \times 1.34563 \times 2 = 5.60 \text{ m}^2 \\ \text{受台控除 A3} &= (-) 8.547 \times 0.800 = -6.84 \text{ m}^2 \\ \text{ウイング控除 A4} &= (-) 0.538 \times 1/2 \times (1.014 + 1.249) = -0.61 \text{ m}^2 \\ \text{桁隠し控除 A5} &= (-) 0.673 \times 0.494 + 1.076 \times 1/2 \times (0.494 + 0.470) = -0.85 \text{ m}^2 \end{aligned}$$

$$\Sigma a2 = 28.25 \text{ m}^2$$

c) 受台

$$\begin{aligned} A1 &= 8.997 \times 0.300 = 2.70 \text{ m}^2 \\ A2 &= 1/2 \times (8.997 + 8.547) \times 0.707 = 6.20 \text{ m}^2 \\ \text{妻面 A3} &= 0.500 \times 1/2 \times (0.300 + 0.800) = 0.28 \text{ m}^2 \end{aligned}$$

$$\Sigma a3 = 9.18 \text{ m}^2$$

$$\Sigma a2 \sim a3 = 37.43 \text{ m}^2$$

d) バラベット

$$\begin{aligned} \text{正背面 A1} &= \frac{4.664 \text{ m}^2}{\text{正背面面積aより}} \times 2 = 9.33 \text{ m}^2 \\ \text{妻面 A2} &= 0.500 \times 1.34563 \times 0.546 = 0.37 \text{ m}^2 \\ \text{'' A3} &= 0.673 \times 0.100 \times 2 = 0.13 \text{ m}^2 \\ \text{ウイング控除 A4} &= (-) 0.538 \times 0.546 = 0.29 \text{ m}^2 \end{aligned}$$

$$\Sigma a4 = 10.12 \text{ m}^2$$

e) 上流側ウイング

$$\begin{aligned} \text{外側 A1} &= 1.130 \times 1/2 \times (0.800 + 1.560) = 1.33 \text{ m}^2 \\ \text{内側 A2} &= 1.490 \times 1/2 \times (0.800 + 1.795) = 1.93 \text{ m}^2 \\ \text{妻面 A3} &= 0.400 \times \{ 0.800 + 1/2 \times (1.350 + 1.780) \} = 0.95 \text{ m}^2 \\ \text{受台控除 A4} &= (-) 0.500 \times 1.34563 \times 1/2 \times (0.300 + 0.800) = -0.37 \text{ m}^2 \end{aligned}$$

$$\Sigma a5 = 3.84 \text{ m}^2$$

f) 下流側桁隠し

$$\begin{aligned}
 \text{外側 } A1 &= 0.673 \times 1.040 + 1.076 \times 1/2 \times (0.494 + 0.470) = 1.22 \text{ m}^2 \\
 \text{妻面 } A2 &= 0.431 \times (0.546 + 0.470 + 1.040) = 0.89 \text{ m}^2 \\
 \text{底面 } A3 &= 0.320 \times 1.749 = 0.56 \text{ m}^2 \\
 \hline
 \Sigma a6 &= 2.67 \text{ m}^2
 \end{aligned}$$

型枠集計 (m ²)	
数量	
底版	37.74
堅壁	37.43
パラペット	10.12
ウイング	3.84
桁隠し	2.67
合計	91.80

3. 均しコンクリート (σ_{cK}=18N/mm², t=10cm)

$$\begin{aligned}
 A1 &= 2.200 \times 10.719 = 23.58 \text{ m}^2 \\
 \text{杭控除 } A2 &= (-) \pi/4 \times 1.000^2 \times 4 = -3.14 \text{ m}^2 \\
 \hline
 \Sigma A &= 20.44 \text{ m}^2 \\
 V &= 20.44 \times 0.100 = 2.04 \text{ m}^3
 \end{aligned}$$

4. 均しコンクリート型枠

$$A = (2.200 \times 1.03528 + 10.719) \times 0.100 \times 2 = 2.60 \text{ m}^2$$

5. 基礎砕石 (t=20cm)

$$\begin{aligned}
 A1 &= 2.200 \times 10.719 = 23.58 \text{ m}^2 \\
 \text{杭控除 } A2 &= (-) \pi/4 \times 1.000^2 \times 4 = -3.14 \text{ m}^2 \\
 \hline
 \Sigma A &= 20.44 \text{ m}^2
 \end{aligned}$$

6. 後打ちコンクリート

上部工にて計上済み

7. 鉄筋 (SD345, 一般構造物)

径	本体	上流側ウイング	集計
D25			
D22	24		
D19			
D16	2198	75	2297
D13	274	19	293
合計	2496	94	2590

8. 足場工 (手摺先行型枠組足場, H≤30m)

$$A = (10.410 + 0.500 + 0.420 + 4.710 + 13.080 + 3.370) \times 2.200 = 71.5 \text{ 掛m}^2$$

9. 支保工

a) 受台 (パイプサポート, H<4.0m, 支保耐力40kN/m²以下)

$$\begin{aligned} \text{平均厚 } t &= \frac{1}{2} \times (0.300 + 0.800) = 0.550 \text{ m} \\ \text{支保耐力 } w &= 0.55 \times 24.5 = 13.48 \text{ kN/m}^2 \\ \text{平均設置高 } h &= \frac{1}{2} \times (1.252 + 0.752) = 1.00 \text{ m} \\ V &= 0.500 \times \frac{1}{2} \times (8.997 + 8.547) \times \frac{1}{2} \times (1.252 + 0.752) = 4.4 \text{ 空m}^3 \end{aligned}$$

b) 上流側ウイング (パイプサポート, H<4.0m, 支保耐力40kN/m²以下)

$$\begin{aligned} V &= 1. \text{コンクリート e) 上流側ウイング } \Sigma v5 \text{ より} = 0.65 \text{ m}^3 \\ \text{平均厚 } t &= \frac{0.65}{\{0.400 \times \frac{1}{2} \times (1.130 + 1.490)\}} = 1.24 \text{ m} \\ \text{支保耐力 } w &= 1.24 \times 24.5 = 30.38 \text{ kN/m}^2 \\ \text{平均設置高 } h &= \frac{1}{4} \times (1.334 + 0.595 + 1.334 + 0.360) = 0.91 \text{ m} \\ V &= 0.400 \times \frac{1}{2} \times \{1.130 \times \frac{1}{2} \times (1.334 + 0.595) + 1.490 \times \frac{1}{2} \times (1.334 + 0.360)\} = 0.5 \text{ 空m}^3 \end{aligned}$$

c) 下流側桁隠し (パイプサポート, H<4.0m, 支保耐力40kN/m²以下)

$$\begin{aligned} V &= 1. \text{コンクリート f) 下流側桁隠し } \Sigma v6 \text{ より} = 0.39 \text{ m}^3 \\ \text{平均厚 } t &= \frac{0.39}{(0.320 \times 1.749)} = 0.70 \text{ m} \\ \text{支保耐力 } w &= 0.70 \times 24.5 = 17.08 \text{ kN/m}^2 \\ \text{平均設置高 } h &= 1.115 \\ V &= 0.320 \times 1.749 \times 1.115 = 0.6 \text{ 空m}^3 \end{aligned}$$

支保工集計 (空m³)

	平均設置高さ	支保耐力	受台	上流側ウイング	下流側桁隠し	合計
パイプサポート	H<4.0m	40kN/m ² 以下	4.4	0.5	0.6	5.5

10. アンカーボルト箱抜き (φ150)

$$\begin{aligned} l &= 0.450 \text{ m} \\ n &= 10 \text{ 箇所} \\ L &= 0.450 \times 10 = 4.50 \text{ m} \end{aligned}$$

A1 橋台
(上部工施工)

1. コンクリート (σ_{ck}=24N/mm²)

a) 下流側桁隠し

$$V = 0.300 \times 1.076 \times 1/2 \times (0.546 + 0.570) = 0.18 \text{ m}^3$$

$$\Sigma v1 = 0.18 \text{ m}^3$$

コンクリート集計 (m³)

	数量
桁隠し	0.18
合計	0.18

2. 型 枠 (一般型枠)

a) 下流側桁隠し

$$A1 = 1.076 \times 1/2 \times (0.546 + 0.570) = 0.60 \text{ m}^2$$

$$\text{妻面 } A2 = 0.404 \times 0.570 = 0.23 \text{ m}^2$$

$$\Sigma a1 = 0.83 \text{ m}^2$$

型枠集計 (m²)

	数量
桁隠し	0.83
合計	0.83

3. 目地材 (t=20mm)

$$A = 1.076 \times 1/2 \times (0.546 + 0.570) = 0.60 \text{ m}^2$$

A 2 橋 台

図面番号	編 尺	面 示
専 業 名 義	甲 成 20 年 度	
工 程	橋 梁 改 善 復 旧 工 事	
種 別	42 補 分 補 修 一 般 団	番 号
名 称	市 道 大 和 町 2 号 線	
工 事 所 在 地	三 原 市 本 町 本 庫 (建 設 現 場)	

工事番号 第455号

三原市



下部工設計条件

名称	仕様
上部工形式	プレキャストコンクリート連続橋
下部工形式	2段橋台
支保具	mov
下部工設計標準強度	24 N/m ²
橋梁形式	31.25φ
基礎定置長	橋脚打込み径φ1000
基礎工設計標準強度	24 N/m ² (併存強度 30 N/m ²)
基礎工設計標準値	85.345
基礎工設計標準値	45φ
基礎工設計標準値	72φ

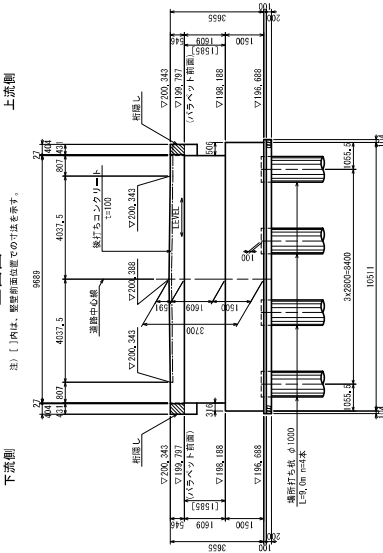
下部工計画表

L2		R2	
計画量	積算量	計画量	積算量
204.345	204.345	204.345	204.345
0.094	0.139	0.094	0.094
204.249	204.249	204.249	204.249
0.400	0.400	0.400	0.400
0.023	0.023	0.023	0.023
0.025	0.025	0.025	0.025
194.791	194.791	194.791	194.791

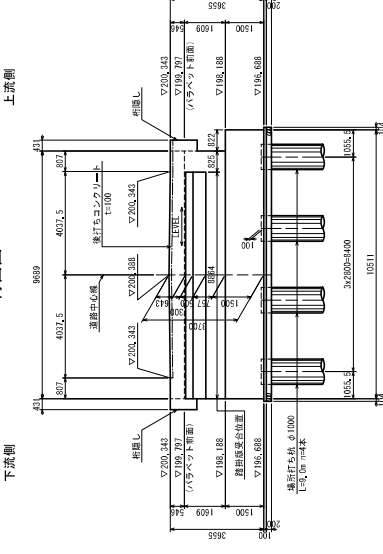
A2橋台構造一般図 S=1:100

(Mov) 注) ハッチング部は土工機械の取付部とする。

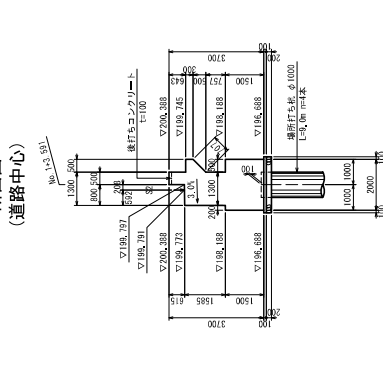
正面図



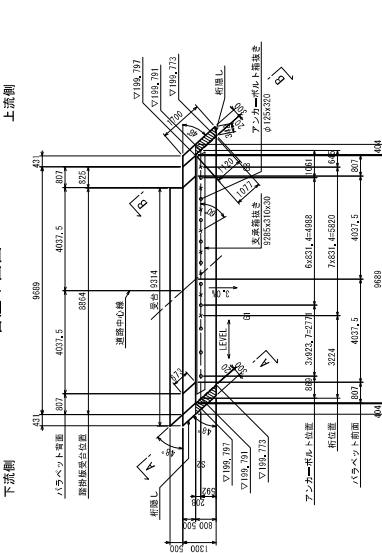
背面図



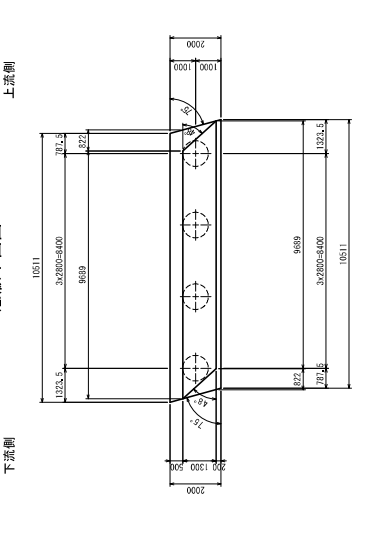
断面図 (道路中心)



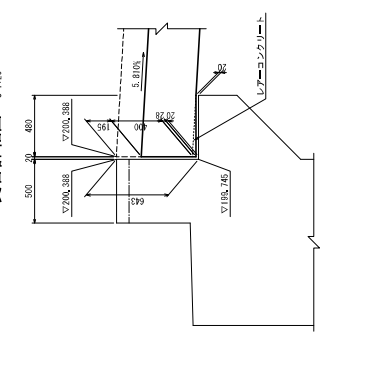
省座平面図



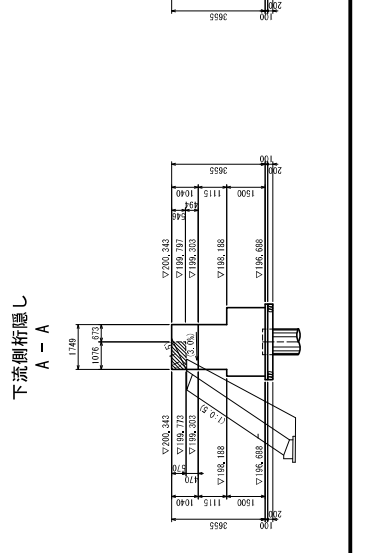
底板平面図



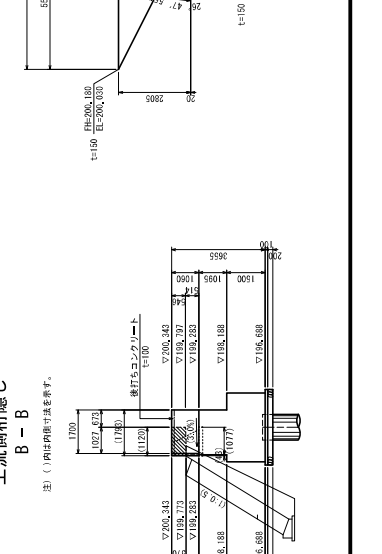
受台詳細図 S=1:20



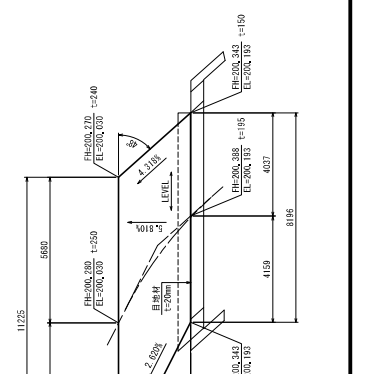
下流側桁隠し A-A



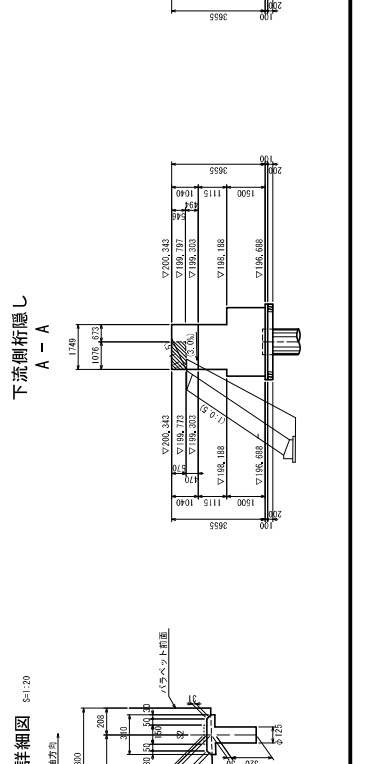
上流側桁隠し B-B



路橋版詳細図 (版厚=400)

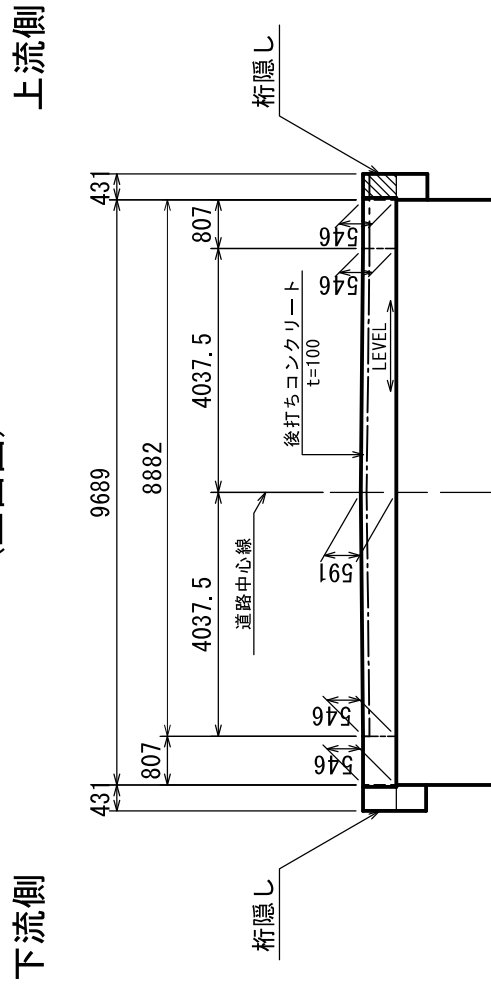


支保詳細図 S=1:20

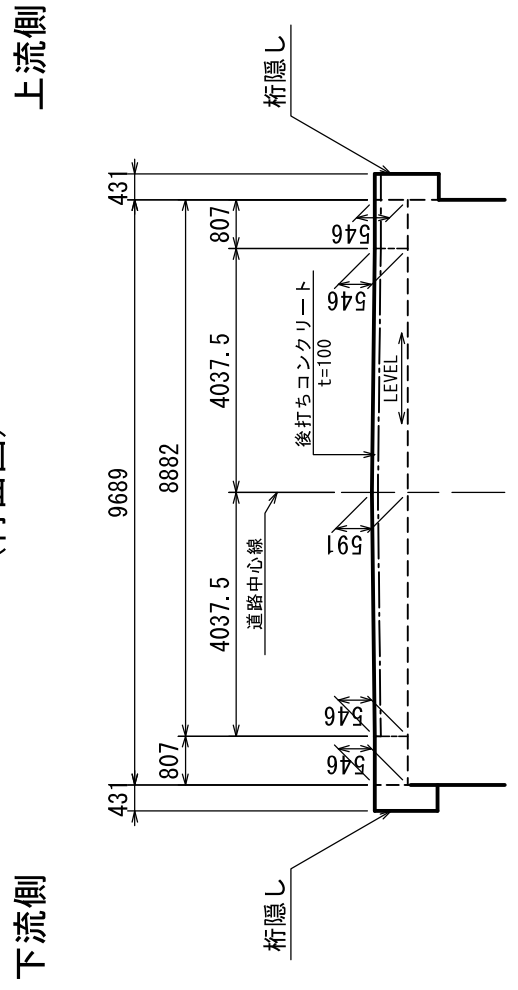


A2橋台 パラペット根拠図

(正面図)



(背面図)

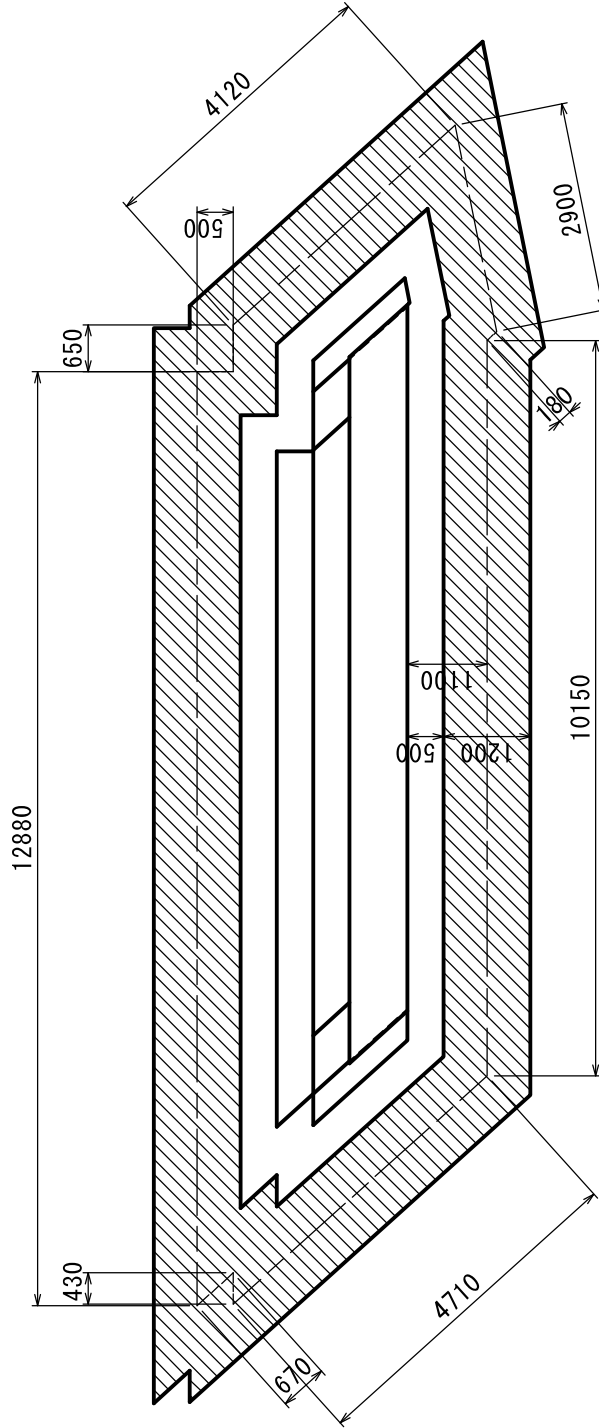


A2橋台 足場工根拠図

H=2.20m

下流側

上流側



A2橋台 受台支保工根拠図

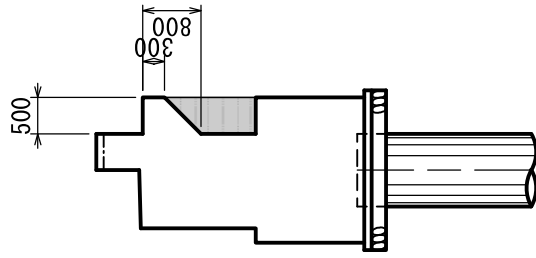
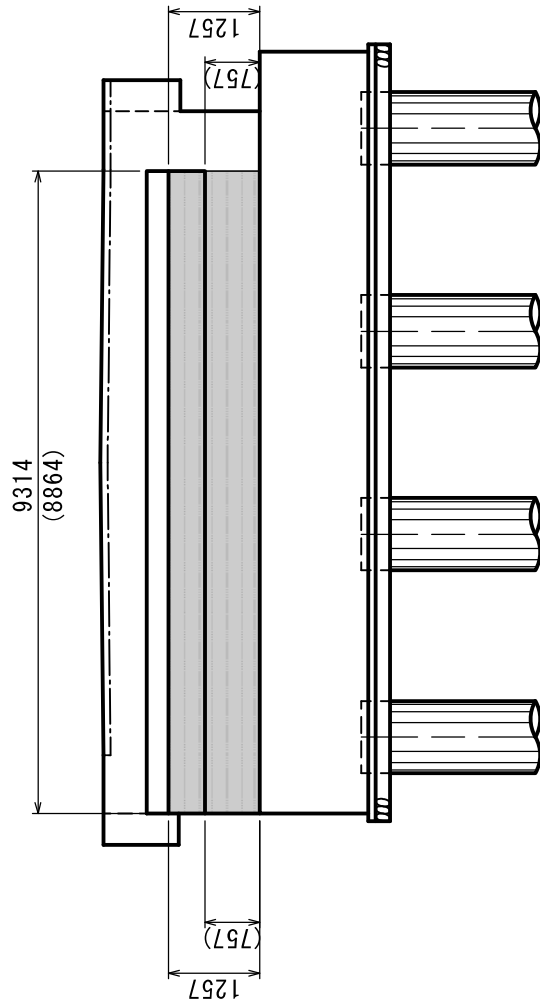
(背面図)

注) ()内は、パラペット背面での寸法を示す。

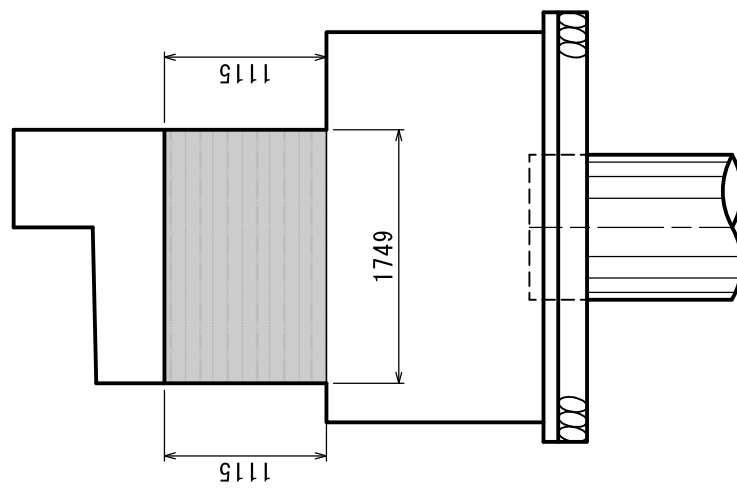
(断面図)

下流側

上流側



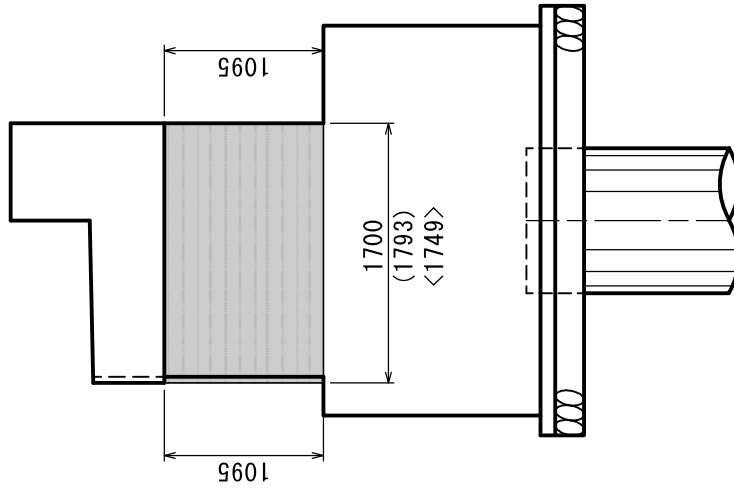
A2橋台 下流側桁隠し支保工根拠図



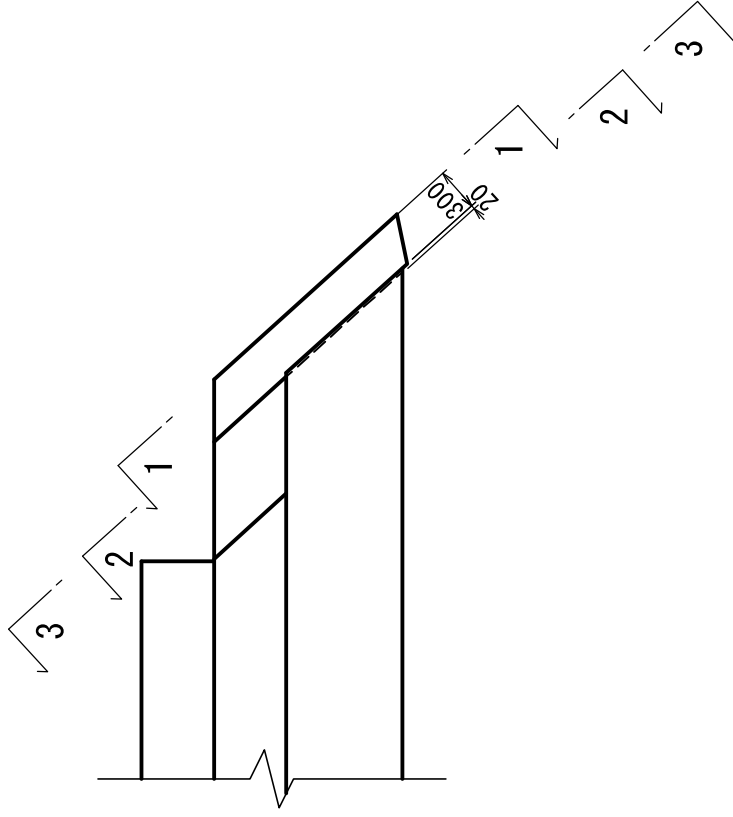
A2橋台 上流側桁隠し支保工根拠図

(1-1)

注) ()内は、2-2位置での寸法を示す。
< >内は、3-3位置での寸法を示す。



(平面図)



A2橋台
(下部工施工)

1. コンクリート ($\sigma_{ck}=24\text{N/mm}^2$)

a) 底版

$$\begin{aligned} V1 &= 2.000 \times 10.511 \times 1.500 &= 31.53 \text{ m}^3 \\ \text{杭控除 } V2 &= (-) \pi/4 \times 1.000^2 \times 0.100 \times 4 &= -0.31 \text{ m}^3 \\ \hline \Sigma v1 &= 31.22 \text{ m}^3 \end{aligned}$$

b) 堅壁

$$\begin{aligned} V1 &= 0.800 \times 9.689 \times 1/2 \times (1.585 + 1.609) &= 12.38 \text{ m}^3 \\ V2 &= 0.500 \times 9.689 \times 1.609 &= 7.79 \text{ m}^3 \\ \hline \Sigma v2 &= 20.17 \text{ m}^3 \end{aligned}$$

c) 受台

$$\begin{aligned} V &= 0.500 \times 1/2 \times (9.314 + 8.864) \\ &\quad \times 1/2 \times (0.300 + 0.800) = 2.50 \text{ m}^3 \\ \hline \Sigma v3 &= 2.50 \text{ m}^3 \\ \hline \Sigma v2 \sim v3 &= 22.67 \text{ m}^3 \end{aligned}$$

d) バラベット

(正背面面積)

$$\begin{aligned} a1 &= 0.807 \times 1/2 \times (0.546 + 0.546) &= 0.441 \text{ m}^2 \\ a2 &= 4.0375 \times 1/2 \times (0.546 + 0.591) &= 2.295 \text{ m}^2 \\ a3 &= 4.0375 \times 1/2 \times (0.591 + 0.546) &= 2.295 \text{ m}^2 \\ a4 &= 0.807 \times 1/2 \times (0.546 + 0.546) &= 0.441 \text{ m}^2 \\ \text{控除 } a5 &= (-) 8.882 \times 0.100 &= -0.888 \text{ m}^2 \\ \hline \Sigma a &= 4.584 \text{ m}^2 \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} V &= 4.584 \text{ m}^2 \times 0.500 &= 2.29 \text{ m}^3 \\ \hline \Sigma v4 &= 2.29 \text{ m}^3 \end{aligned}$$

e) 下流側桁隠し

$$\begin{aligned} V1 &= 0.320 \times 0.673 \times 1.040 &= 0.22 \text{ m}^3 \\ V2 &= 0.320 \times 1.076 \times 1/2 \times (0.494 + 0.470) &= 0.17 \text{ m}^3 \\ \hline \Sigma v5 &= 0.39 \text{ m}^3 \end{aligned}$$

f) 上流側桁隠し

$$\begin{aligned} V1 &= 0.320 \times 0.673 \times 1.060 &= 0.23 \text{ m}^3 \\ V2 &= 0.300 \times 1/2 \times (1.027 + 1.120) \\ &\quad \times 1/2 \times (0.514 + 0.490) = 0.16 \text{ m}^3 \\ V3 &= 0.020 \times 1.077 \times 1/2 \times (0.514 + 0.490) &= 0.01 \text{ m}^3 \\ \text{控除 } V4 &= (-) 0.320 \times 0.673 \times 0.100 &= -0.02 \text{ m}^3 \\ \hline \Sigma v6 &= 0.38 \text{ m}^3 \\ \hline \Sigma v5 \sim v6 &= 0.77 \text{ m}^3 \end{aligned}$$

コンクリート集計 (m³)

	数量
底版	31.22
堅壁	22.67
バラベット	2.29
桁隠し	0.77
合計	56.95

2. 型 枠 (一般型枠)

$$\begin{aligned} \text{斜率} & 1.34563 = 1/\sin 48^\circ \\ \text{"} & 1.03528 = 1/\sin 75^\circ \end{aligned}$$

a) 底版

$$A = (2.000 \times 1.03528 + 10.511) \times 1.500 \times 2 = 37.74 \text{ m}^2$$

$$\Sigma a1 = 37.74 \text{ m}^2$$

b) 堅壁

$$\begin{aligned} \text{正背面 A1} &= 9.689 \times (1.585 + 1.609) = 30.95 \text{ m}^2 \\ \text{妻面 A2} &= \{ 0.800 \times 1/2 \times (1.585 + 1.609) \\ &+ 0.500 \times 1.609 \} \times 1.34563 \times 2 = 5.60 \text{ m}^2 \\ \text{受台控除 A3} &= (-) 8.864 \times 0.800 = -7.09 \text{ m}^2 \\ \text{桁隠し控除 A4} &= (-) 0.673 \times 0.494 + 1.076 \times 1/2 \times (0.494 + 0.470) = -0.85 \text{ m}^2 \\ \text{" A5} &= (-) 0.673 \times 0.514 + 1.077 \times 1/2 \times (0.514 + 0.490) = -0.89 \text{ m}^2 \end{aligned}$$

$$\Sigma a2 = 27.72 \text{ m}^2$$

c) 受台

$$\begin{aligned} A1 &= 9.314 \times 0.300 = 2.79 \text{ m}^2 \\ A2 &= 1/2 \times (9.314 + 8.864) \times 0.707 = 6.43 \text{ m}^2 \\ \text{妻面 A3} &= 0.500 \times (1 + 1.34563) \times 1/2 \times (0.300 + 0.800) = 0.65 \text{ m}^2 \end{aligned}$$

$$\Sigma a3 = 9.87 \text{ m}^2$$

$$\Sigma a2 \sim a3 = 37.59 \text{ m}^2$$

d) バラベット

$$\begin{aligned} \text{正背面 A1} &= \frac{4.584 \text{ m}^2}{\text{正背面面積aより}} \times 2 = 9.17 \text{ m}^2 \\ \text{妻面 A2} &= 0.673 \times 0.100 = 0.07 \text{ m}^2 \end{aligned}$$

$$\Sigma a4 = 9.24 \text{ m}^2$$

e) 下流側桁隠し

$$\begin{aligned} \text{外側 A1} &= 0.673 \times 1.040 + 0.500 \times 1/2 \times (0.494 + 0.470) = 0.94 \text{ m}^2 \\ \text{妻面 A2} &= 0.431 \times (0.546 + 0.470 + 1.040) = 0.89 \text{ m}^2 \\ \text{底面 A3} &= 0.320 \times 1.749 = 0.56 \text{ m}^2 \end{aligned}$$

$$\Sigma a5 = 2.39 \text{ m}^2$$

f) 上流側桁隠し

$$\begin{aligned}
 \text{外側 A1} &= 0.673 \times 1.060 + 1.027 \times 1/2 \times (0.514 + 0.490) = 1.23 \text{ m}^2 \\
 \text{内側 A2} &= 0.043 \times 0.490 = 0.02 \text{ m}^2 \\
 \text{妻面 A3} &= 0.348 \times 0.490 + 0.431 \times (1.060 - 0.100) = 0.58 \text{ m}^2 \\
 \text{底面 A4} &= 0.300 \times 1/2 \times (1.700 + 1.793) + 0.020 \times 1.077 = 0.55 \text{ m}^2 \\
 \text{控除 A5} &= (-) 0.673 \times 0.100 = -0.07 \text{ m}^2
 \end{aligned}$$

$$\Sigma a6 = 2.31 \text{ m}^2$$

$$\Sigma a5 \sim a6 = 4.70 \text{ m}^2$$

型枠集計 (m²)

	数量
底版	37.74
縦壁	37.59
バラベツト	9.24
桁隠し	4.70
合計	89.27

3. 均しコンクリート (σ cK=18N/mm², t=10cm)

$$\begin{aligned}
 \text{A1} &= 2.200 \times 10.719 = 23.58 \text{ m}^2 \\
 \text{杭控除 A2} &= (-) \pi/4 \times 1.000^2 \times 4 = -3.14 \text{ m}^2
 \end{aligned}$$

$$\Sigma A = 20.44 \text{ m}^2$$

$$\begin{aligned}
 \text{V} &= \frac{\text{m}^2}{\text{m}^2} \times 0.100 = 2.04 \text{ m}^3
 \end{aligned}$$

4. 均しコンクリート型枠

$$A = (2.200 \times 1.03528 + 10.719) \times 0.100 \times 2 = 2.60 \text{ m}^2$$

5. 基礎碎石 (t=20cm)

$$\begin{aligned}
 \text{A1} &= 2.200 \times 10.719 = 23.58 \text{ m}^2 \\
 \text{杭控除 A2} &= (-) \pi/4 \times 1.000^2 \times 4 = -3.14 \text{ m}^2
 \end{aligned}$$

$$\Sigma A = 20.44 \text{ m}^2$$

6. 後打ちコンクリート

上部工にて計上済み

7. 鉄筋 (SD345, 一般構造物)

(kg)

径	本体	集計
D25		2226
D22	24	
D19		
D16	2202	
D13	278	
合計	2504	2504

8. 足場工 (手摺先行型枠組足場, H≤30m)

$$A = (12.880 + 0.500 + 0.650 + 4.120 + 2.900 + 0.180 + 10.150 + 4.710 + 0.430 + 0.670) \times 2.200 = 81.8 \text{ 掛m}^2$$

9. 支保工

a) 受台 (パイプサポート, H<4.0m, 支保耐力40kN/m²以下)

$$\begin{aligned} \text{平均厚 } t &= 1/2 \times (0.300 + 0.800) = 0.550 \text{ m} \\ \text{支保耐力 } w &= 0.55 \times 24.5 = 13.48 \text{ kN/m}^2 \\ \text{平均設置高 } h &= 1/2 \times (1.257 + 0.757) = 1.01 \text{ m} \\ V &= 0.500 \times 1/2 \times (9.314 + 8.864) \times 1/2 \times (1.257 + 0.757) = 4.6 \text{ 空m}^3 \end{aligned}$$

b) 下流側桁隠し (パイプサポート, H<4.0m, 支保耐力40kN/m²以下)

$$\begin{aligned} V &= 1. \text{コンクリート e) 下流側桁隠し } \Sigma v5 \text{ より} = 0.39 \text{ m}^3 \\ \text{平均厚 } t &= 0.39 / (0.320 \times 1.749) = 0.70 \text{ m} \\ \text{支保耐力 } w &= 0.70 \times 24.5 = 17.08 \text{ kN/m}^2 \\ \text{平均設置高 } h &= 1.115 = 1.12 \text{ m} \\ V &= 0.320 \times 1.749 \times 1.115 = 0.6 \text{ 空m}^3 \end{aligned}$$

c) 上流側桁隠し (パイプサポート, H<4.0m, 支保耐力40kN/m²以下)

$$\begin{aligned} V &= 1. \text{コンクリート f) 上流側桁隠し } \Sigma v6 \text{ より} = 0.38 \text{ m}^3 \\ \text{平均厚 } t &= 0.38 / \{ 0.300 \times 1/2 \times (1.700 + 1.793) + 0.020 \times 1.749 \} = 0.68 \text{ m} \\ \text{支保耐力 } w &= 0.68 \times 24.5 = 16.66 \text{ kN/m}^2 \\ \text{平均設置高 } h &= 1.095 = 1.10 \text{ m} \\ V1 &= 0.300 \times 1/2 \times (1.700 + 1.793) \times 1.095 = 0.6 \text{ 空m}^3 \\ V2 &= 0.020 \times 1.749 \times 1.095 = 0.04 \text{ 空m}^3 \end{aligned}$$

$$\Sigma V = 0.6 \text{ 空m}^3$$

支保工集計

(空m³)

	平均設置高さ	支保耐力	受台	下流側桁隠し	上流側桁隠し	合計
パイプサポート	H<4.0m	40kN/m ² 以下	4.6	0.6	0.6	5.8

10. アンカーボルト箱抜き (φ125)

$$\begin{aligned} l &= 0.320 \text{ m} \\ n &= 10 \text{ 箇所} \\ L &= 0.320 \times 10 = 3.20 \text{ m} \end{aligned}$$

A2 橋台 (上部工施工)

1. コンクリート ($\sigma_{ck}=24\text{N/mm}^2$)

a) 下流側桁隠し

$$V = 0.300 \times 1.077 \times 1/2 \times (0.546 + 0.570) = 0.18 \text{ m}^3$$

$$\Sigma v1 = 0.18 \text{ m}^3$$

b) 上流側桁隠し

$$V1 = 0.300 \times 1/2 \times (1.027 + 1.120) \times 1/2 \times (0.546 + 0.570) = 0.18 \text{ m}^3$$

$$\text{控除 } V2 = (-) 0.300 \times 1/2 \times (1.027 + 1.120) \times 0.100 = -0.03 \text{ m}^3$$

$$\Sigma v2 = 0.15 \text{ m}^3$$

$$\Sigma v1 \sim v2 = 0.33 \text{ m}^3$$

コンクリート集計 (m³)

	数量
桁隠し	0.33
合計	0.33

2. 型 枠 (一般型枠)

a) 下流側桁隠し

$$A1 = 1.077 \times 1/2 \times (0.546 + 0.570) = 0.60 \text{ m}^2$$

$$\text{妻面 } A2 = 0.404 \times 0.570 = 0.23 \text{ m}^2$$

$$\Sigma a1 = 0.83 \text{ m}^2$$

b) 上流側桁隠し

$$A1 = 1.027 \times 1/2 \times (0.546 + 0.570) = 0.57 \text{ m}^2$$

$$\text{妻面 } A2 = 0.348 \times 0.570 = 0.20 \text{ m}^2$$

$$\text{控除 } A3 = (-) 1.027 \times 0.100 = -0.10 \text{ m}^2$$

$$\Sigma a2 = 0.67 \text{ m}^2$$

$$\Sigma a1 \sim a2 = 1.50 \text{ m}^2$$

型枠集計 (m²)

	数量
桁隠し	1.50
合計	1.50

3. 目地材 (t=20mm)

$$\text{下流側 } A1 = 1.077 \times 1/2 \times (0.546 + 0.570) = 0.60 \text{ m}^2$$

$$\text{上流側 } A2 = 1.120 \times 1/2 \times (0.546 + 0.570) = 0.62 \text{ m}^2$$

$$\text{控除 } A3 = (-) 1.120 \times 0.100 = -0.11 \text{ m}^2$$

$$\Sigma A = 1.11 \text{ m}^2$$

踏掛版 数量計算書

踏掛版数量総括表

種別	規格	区分	単位	A1橋台	A2橋台	合計	備考
コンクリート	$\sigma_{ck}=24\text{N}/\text{mm}^2$		m ³	21.2	11.0	32.1	0.35m ≤ t ≤ 0.6m
型枠		一般型枠	m ²	9.7	8.5	18.2	
鉄筋	SD345 一般構造物	D25~D16	kg	3041		3041	
		D13	kg	162		162	
		合計	kg	3203		3203	
		D25~D16	kg		2302	2302	
		D13	kg		76	76	
		④ 0.14t/m ³ 以上0.16t/m ³ 未満	kg				
		⑦ 0.20t/m ³ 以上0.22t/m ³ 未満	kg		2378	2378	
スパイラル筋	SD345 一般構造物		kg	8	8	16	
			kg	8	8	16	
目地材	t=20mm		m ²	5.7	5.7	11.3	
注入目地材			m ³	0.01	0.01	0.02	
ゴム支承	200×20		m	8.5	8.6	17.1	
パイプ	SGP40A		kg	13	13	26	
PL	t=3.2mm, SS400		kg	1	1	2	
アンカー筋	D22×500			本体図面にて計上	本体図面にて計上		
充填防蝕材	マスチック型瀝青質充填材		kg	5	5	10	

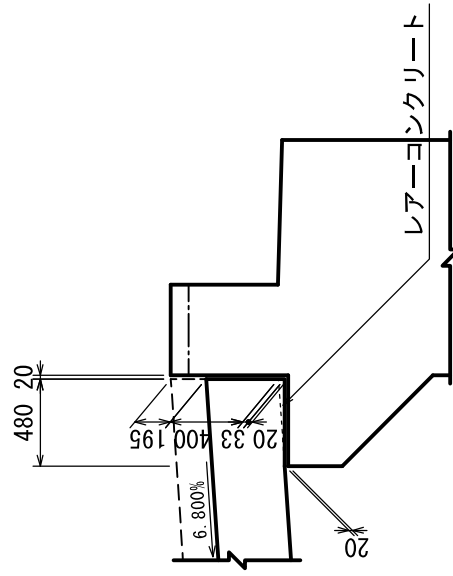
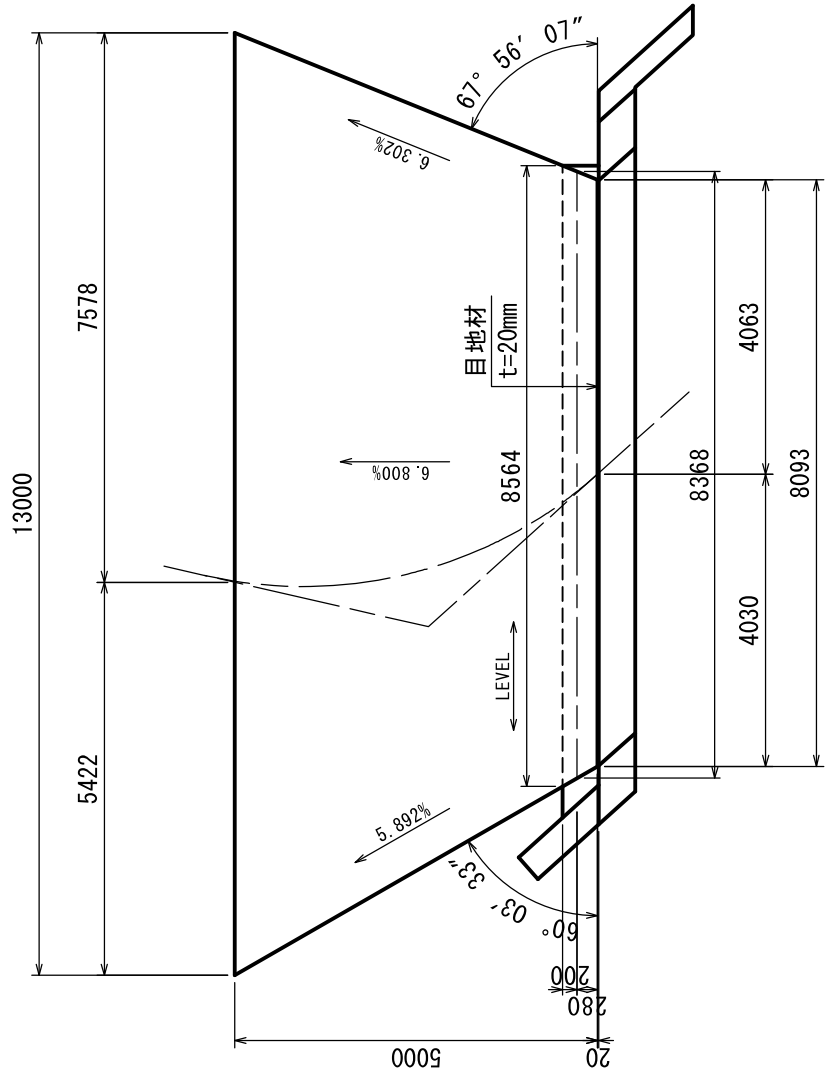
A1橋台 踏掛版根拠図

踏掛版詳細図
(版厚t=400)

受台詳細図

下流側

上流側



A1橋台

1. コンクリート ($\sigma_{ck}=24\text{N/mm}^2$, $0.35\text{m} \leq t \leq 0.6\text{m}$)

$$\begin{aligned}
 V1 &= 5.000 \times 1/2 \times (13.000 + 8.093) \times 0.400 & = & 21.09 \text{ m}^3 \\
 \text{レア-コン } V2 &= 1/2 \times 0.480 \times 1/2 \times (8.564 + 8.093) \times 0.033 & = & 0.07 \text{ m}^3 \\
 \hline
 \Sigma V & & = & 21.16 \text{ m}^3
 \end{aligned}$$

2. 型枠 (一般型枠)

$$\begin{aligned}
 \text{斜率} & 1.15401 = 1/\sin 60^\circ \quad 03' \quad 33'' \\
 \text{''} & 1.07903 = 1/\sin 67^\circ \quad 56' \quad 07'' \\
 A1 &= \{ 5.000 \times (1.15401 + 1.07903) + 13.000 \} \times 0.400 & = & 9.67 \text{ m}^2 \\
 \text{レア-コン } A2 &= 1/2 \times 0.480 \times (1.15401 + 1.07903) \times 0.033 & = & 0.02 \text{ m}^2 \\
 \hline
 \Sigma A & & = & 9.69 \text{ m}^2
 \end{aligned}$$

3. 鉄筋

a) 鉄筋 (SD345, 一般構造物, ④ 0.14t/m^3 以上 0.16t/m^3 未満)

径	本体	集計
D25		
D22	1317	
D19	1724	
D16		3041
D13	162	162
合計	3203	3203

$$\begin{aligned}
 & \text{鉄筋量} \quad \frac{3203 \text{ kg}}{1000} \div \frac{21.16 \text{ m}^3}{1000} = 0.151 \text{ t/m}^3
 \end{aligned}$$

b) スパイラル筋 (SD345, 一般構造物)

径	本体	集計
D10	8	8
合計	8	8

4. 目地材 (t=20mm)

$$\begin{aligned}
 A1 &= 8.093 \times (0.400 - 0.040 + 0.033) & = & 3.18 \text{ m}^2 \\
 A2 &= 0.300 \times 1/2 \times (8.368 + 8.093) & = & 2.47 \text{ m}^2 \\
 \hline
 \Sigma A & & = & 5.65 \text{ m}^2
 \end{aligned}$$

5. 注入目地材

$$V = 0.020 \times 8.093 \times 0.040 = 0.01 \text{ m}^3$$

6. ゴム支承 (200×20)

$$L = 1/2 \times (8.564 + 8.368) = 8.47 \text{ m}$$

7. パイプ (SGP40A)

$$W = \text{踏掛版配筋図 鋼材質量表より} = 13 \text{ kg}$$

8. PL (t=3.2mm, SS400)

$$W = \text{踏掛版配筋図 鋼材質量表より} = 1 \text{ kg}$$

9. アンカー筋 (D22×500)

本体図面にて計上

10. 充填防蝕材 (マスチック型瀝青質充填材)

$$V = \frac{\pi}{4} \times (0.0416^2 \times 0.210 - 0.0220^2 \times 0.200) \times 1450 \times 16 = 4.9 \text{ kg}$$

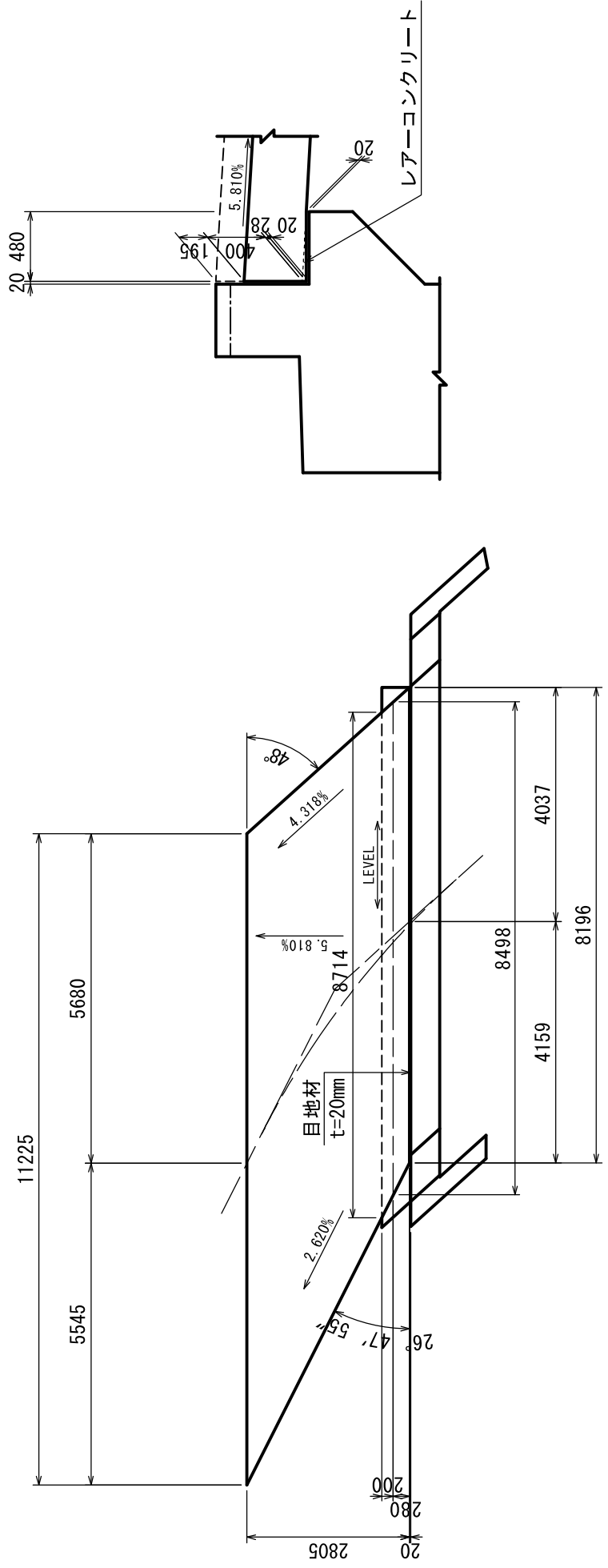
A2橋台 踏掛版根拠図

踏掛版詳細図
(版厚 $t=400$)

受台詳細図

下流側

上流側



A2橋台

1. コンクリート ($\sigma_{ck}=24\text{N/mm}^2$, $0.35\text{m} \leq t \leq 0.6\text{m}$)

$$\begin{aligned}
 V1 &= 2.805 \times 1/2 \times (11.225 + 8.196) \times 0.400 & = & 10.90 \text{ m}^3 \\
 \text{レアーコン } V2 &= 1/2 \times 0.480 \times 1/2 \times (8.714 + 8.196) \times 0.028 & = & 0.06 \text{ m}^3 \\
 \hline
 \Sigma V & & = & 10.96 \text{ m}^3
 \end{aligned}$$

2. 型枠 (一般型枠)

$$\begin{aligned}
 \text{斜率} & 2.21800 & = & 1/\sin 26^\circ 47' 55'' \\
 \text{"} & 1.34563 & = & 1/\sin 48^\circ
 \end{aligned}$$

$$\begin{aligned}
 A1 &= \{ 2.805 \times (2.21800 + 1.34563) + 11.225 \} \times 0.400 & = & 8.49 \text{ m}^2 \\
 \text{レアーコン } A2 &= 1/2 \times 0.480 \times (2.21800 + 1.34563) \times 0.028 & = & 0.02 \text{ m}^2 \\
 \hline
 \Sigma A & & = & 8.51 \text{ m}^2
 \end{aligned}$$

3. 鉄筋

a) 鉄筋 (SD345, 一般構造物, ⑦ 0.20t/m^3 以上 0.22t/m^3 未満)
(kg)

径	本体	集計
D25		
D22	2302	
D19		
D16		2302
D13	76	76
合計	2378	2378

$$\begin{array}{rcccl}
 & \text{kg} & & \text{m}^3 & \\
 \text{鉄筋量} & 2378 & / & 10.96 & / & 1000 & = & 0.217 \text{ t/m}^3
 \end{array}$$

b) スパイラル筋 (SD345, 一般構造物)
(kg)

径	本体	集計
D10	8	8
合計	8	8

4. 目地材 ($t=20\text{mm}$)

$$\begin{aligned}
 A1 &= 8.196 \times (0.400 - 0.040 + 0.028) & = & 3.18 \text{ m}^2 \\
 A2 &= 0.300 \times 1/2 \times (8.498 + 8.196) & = & 2.50 \text{ m}^2 \\
 \hline
 \Sigma A & & = & 5.68 \text{ m}^2
 \end{aligned}$$

5. 注入目地材

$$V = 0.020 \times 8.196 \times 0.040 = 0.01 \text{ m}^3$$

6. ゴム支承 (200×20)

$$L = 1/2 \times (8.714 + 8.498) = 8.61 \text{ m}$$

7. パイプ (SGP40A)

$$W = \text{踏掛版配筋図 鋼材質量表より} = 13 \text{ kg}$$

8. PL (t=3.2mm, SS400)

$$W = \text{踏掛版配筋図 鋼材質量表より} = 1 \text{ kg}$$

9. アンカー筋 (D22×500)

本体図面にて計上

10. 充填防蝕材 (マスチック型瀝青質充填材)

$$V = \frac{\pi}{4} \times (0.0416^2 \times 0.210 - 0.0220^2 \times 0.200) \times 1450 \times 16 = 4.9 \text{ kg}$$

基礎工数量計算書

基礎工数量総括表

種別	規格	単位	A1橋台		A2橋台		合計
			φ1000, N=4本 1本当り	φ1000, N=4本 1基当り	φ1000, N=4本 1本当り	φ1000, N=4本 1基当り	
杭長	φ1000	m	8.0	32.0	9.0	36.0	68.0
コンクリート	呼び強度 30N/mm ²	m ³	6.3	25.1	7.1	28.3	53.4
鉄筋	SD345 場所打杭用かご筋	D25~D16	790	3160	867	3468	6628
		D13	7	28	7	28	56
		合計	797	3188	874	3496	6684
杭頭処理		m ³	0.9	3.8	0.9	3.8	7.5
補強リング 固定金具	FB9×75	kg	33	132	44	176	308
	Uボルト	本	60	240	80	320	560
スベークー 固定金具	L=0.300m	本	12	48	16	64	112
	D22用	本	24	96	32	128	224
土質別掘削長	土砂	m	10.3	41.0	11.0	43.8	84.8
	軟岩 I	m	1.2	4.6	1.5	5.8	10.4
土質係数			1.08		1.09		
土工	掘削	土砂	8.1	32.4	8.6	34.4	66.8
		軟岩 I	0.9	3.6	1.1	4.4	8.0
	埋戻し		1.7	6.8	1.7	6.8	13.6
残土		m ³	7.1	28.4	7.8	31.2	59.6

(1)場所打杭

工種	種別	杭径	杭長	鉄筋											杭 1 本 当 り				杭 総 本 数				
				SD295A		SD345						計	コンク リート	コンク リート 種類	モルタル モルタル 規格	中詰材 規格 使用量	H型鋼 規格 単位質量	鋼管 規格 単位質量		杭頭処理 取壊コン クリート	継材の 有無		
				D=13	D=16	D=13	16≤D ≤25	29≤D ≤32	D=35	D=38	D=41											D=51	
				kg	kg	kg	kg	kg	kg	kg	kg	kg	kg	kg	m3	m3	m3	m3		m3	m3	本	
橋梁	A1橋台	φ1000	8.0	7	790								797	6.3	呼び強度 30N/mm2						0.9		4
	A2橋台	φ1000	9.0	7	867							874	7.1	呼び強度 30N/mm3							0.9		4

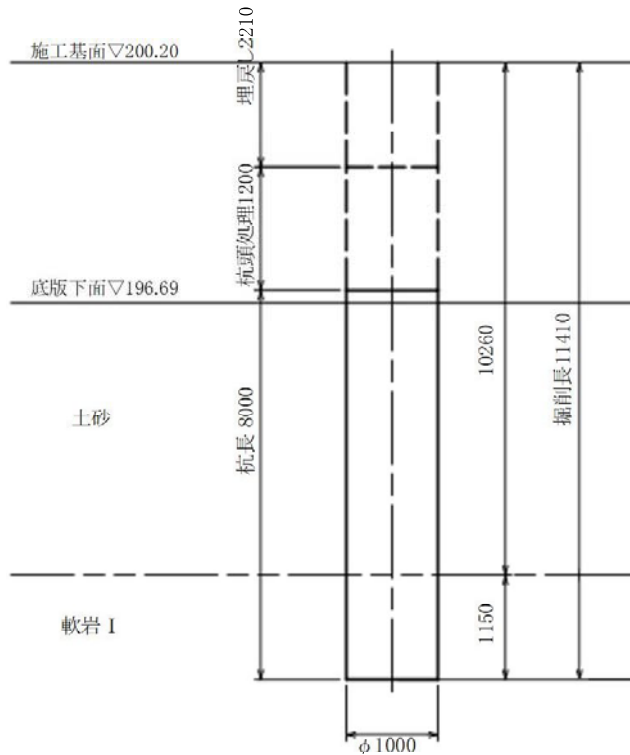
(注) 1.杭の種類に応じて必要材料の算出を行う。
 2.杭頭鉄筋の鉄筋量は鉄筋規格・径別に集計する。
 3.橋梁については、各橋台・橋脚ごとに集計する。
 4.掘削残土については第1編2章土工により別途算出する。
 5.泥水については別途算出する。

A1橋台 場所打ち杭

杭 径 ϕ 1000 杭 長 L= 8.000 m
 杭本数 4 本 施工方法: 全回転式オールケーシング掘削工法

(杭1本当り数量)

〈杭根拠図〉



1. コンクリート (呼び強度 30N/mm²)

$$V = \frac{\pi}{4} \times 1.000^2 \times 8.000 = 6.28 \text{ m}^3$$

2. 鉄筋 (SD345, 場所打杭用かご筋)
(kg)

径	本 体	合 計
D25		
D22	556	
D19		
D16	234	790
D13	7	7
合計	797	797

3. 杭頭処理

$$V = \frac{\pi}{4} \times 1.000^2 \times 1.200 = 0.94 \text{ m}^3$$

4. 補強リング、固定金具

a) FB9×75

W= 場所打ち杭配筋図 補強リング、固定金具より = 33 kg

b) Uボルト

(本)	
	本数
D22用	60

5. スペーサー (L=0.300m)

N= 12 本

6. スペーサー固定金具

a) Uボルト

(本)	
	本数
D22用	24

b) FB 30×4

W= 場所打ち杭配筋図 スペーサー固定金具より = 2 kg

7. 土質別掘削長

加重平均土質係数

土質区分	土質係数 (α)	層厚 L(m)	$\alpha \times L$	平均
土砂	1.00	10.260	10.26	—
軟岩 I	1.80	1.150	2.07	
合計	—	11.410	12.33	1.08

土質別掘削長集計表 (m)

土質	掘削長
土砂	10.26
軟岩 I	1.15
合計	11.41

A1橋台 場所打ち杭
杭土工

1. 掘削

土質	掘削径(m)	掘削長(m)	断面積(m ²)	掘削土量(m ³)
土砂	1.000	10.26	0.785	8.1
軟岩 I	1.000	1.15	0.785	0.9
合計	-	11.41	-	9.0

土質別掘削集計表 (m³)

土質	掘削土量
土砂	8.1
軟岩 I	0.9
合計	9.0

2. 埋戻し

$$V = \frac{\pi}{4} \times 1.000^2 \times 2.210 = 1.7 \text{ m}^3$$

3. 残土

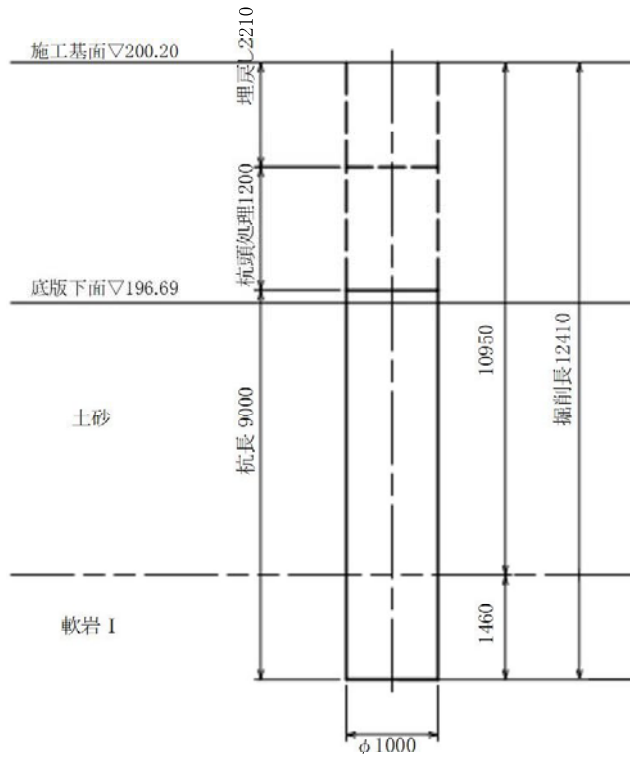
$$V = \frac{8.1 \text{ m}^3}{\text{土砂掘削土量}} - \frac{1.7 \text{ m}^3}{\text{埋戻し土量}} \times 1 \div \frac{0.90}{\text{土量変化率}} + \frac{0.9 \text{ m}^3}{\text{軟岩 I 掘削土量}} = 7.1 \text{ m}^3$$

A2橋台 場所打ち杭

杭 径 φ 1000 杭 長 L= 9.000 m
 杭本数 4 本 施工方法: 全回転式オールケーシング掘削工法

(杭1本当り数量)

〈杭根拠図〉



1. コンクリート (呼び強度 30N/mm²)

$$V = \frac{\pi}{4} \times 1.000^2 \times 9.000 = 7.07 \text{ m}^3$$

2. 鉄筋 (SD345, 場所打杭用かご筋)
 (kg)

径	本 体	合 計
D25		
D22	617	
D19		
D16	250	867
D13	7	7
合計	874	874

3. 杭頭処理

$$V = \frac{\pi}{4} \times 1.000^2 \times 1.200 = 0.94 \text{ m}^3$$

4. 補強リング、固定金具

a) FB9×75

W= 場所打ち杭配筋図 補強リング、固定金具より = 44 kg

b) Uボルト

(本)	
	本数
D22用	80

5. スペーサー (L=0.300m)

N= 16 本

6. スペーサー固定金具

a) Uボルト

(本)	
	本数
D22用	32

b) FB 30×4

W= 場所打ち杭配筋図 スペーサー固定金具より = 2 kg

7. 土質別掘削長

加重平均土質係数

土質区分	土質係数 (α)	層厚 L(m)	$\alpha \times L$	平均
土砂	1.00	10.950	10.95	—
軟岩 I	1.80	1.460	2.63	
合計	—	12.410	13.58	1.09

土質別掘削長集計表 (m)

土質	掘削長
土砂	10.95
軟岩 I	1.46
合計	12.41

A2橋台 場所打ち杭
杭土工

1. 掘削

土質	掘削径(m)	掘削長(m)	断面積(m ²)	掘削土量(m ³)
土砂	1.000	10.95	0.785	8.6
軟岩 I	1.000	1.46	0.785	1.1
合計	-	12.41	-	9.7

土質別掘削集計表 (m³)

土質	掘削土量
土砂	8.6
軟岩 I	1.1
合計	9.7

2. 埋戻し

$$V = \frac{\pi}{4} \times 1.000^2 \times 2.210 = 1.7 \text{ m}^3$$

3. 残土

$$V = \frac{8.6 \text{ m}^3}{\text{土砂掘削土量}} - \frac{1.7 \text{ m}^3}{\text{埋戻し土量}} \times 1 \div \frac{0.90}{\text{土量変化率}} + \frac{1.1 \text{ m}^3}{\text{軟岩 I 掘削土量}} = 7.8 \text{ m}^3$$

§ 5. 仮 設 工

仮設工数量総括表

種 別	規 格		単 位	A2橋台	備 考
【仮設土のう】					
大型土のう	据付け	φ 1.08mxH1.10m	個	29	
	礫質土		m ³	29.2	
大型土のう	撤去	φ 1.08mxH1.10m	個	29	
	礫質土		m ³	29.2	
【杭基礎工】					
仮設盛土工	礫質土		m ³	200.5	
仮水路工	コルゲート管 φ 2000		m	23.0	
仮設盛土撤去	礫質土		m ³	200.5	

$$\begin{aligned}
 \text{必要仮設盛土:V} &= 200.5 = 200.5 \text{ m}^3 \\
 \text{撤去盛土:V} &= 200.5 = 200.5 \text{ m}^3 \\
 \text{必要大型土のう:V} &= 29.2 = 29.2 \text{ m}^3 \\
 \text{土のう撤去:V} &= 29.2 = 29.2 \text{ m}^3
 \end{aligned}$$

仮設土のう

1. 大型土のう据付 (φ xH=1.08x1.10m)

$$\begin{aligned} n &= & & = 29 \text{ 個} \\ V &= \pi/4 \times 1.080^2 \times 1.10 \times 29 & & = 29.22 \text{ m}^3 \end{aligned}$$

2. 大型土のう撤去

$$\begin{aligned} n &= & & = 29 \text{ 個} \\ V &= \pi/4 \times 1.080^2 \times 1.10 \times 29 & & = 29.22 \text{ m}^3 \end{aligned}$$

橋台杭基礎施工時

1. 仮設盛土工 (礫質土) (河川内盛土)

$$\begin{aligned} V1 &= 1/2 \times (17.1 + 17.1) \times 2.0 &= 34.2 \text{ m}^3 \\ V2 &= 1/2 \times (17.1 + 11.5) \times 15.4 &= 220.2 \text{ m}^3 \\ \text{管控除 } V3 &= -1/2 \times (3.1 + 3.1) \times 17.4 &= -53.9 \text{ m}^3 \end{aligned}$$

$$\Sigma = 200.5 \text{ m}^3$$

2. 仮水路工 (コルゲート管 ϕ 2000)

$$L = 23.0 \times 1 = 23.0 \text{ m}$$

3. 仮設盛土撤去

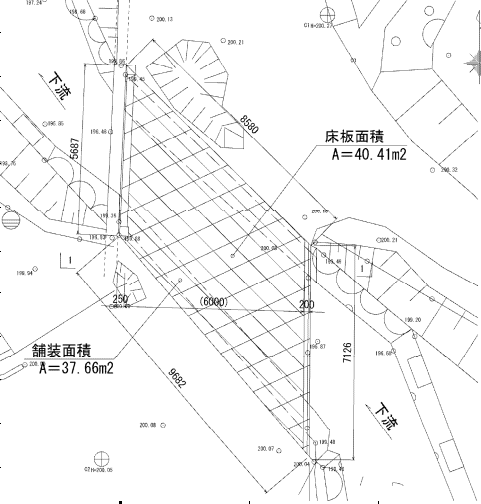
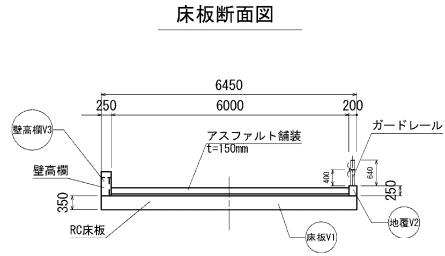
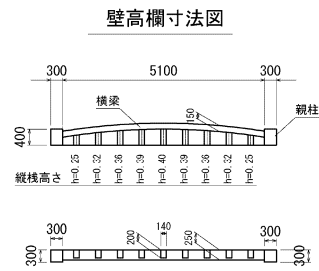
$$V = 200.5 \text{ m}^3$$

§ 6. 旧 橋 撤 去 工

計 第 18 表

構造物撤去工

計 算 表

測 点	距 離	床板取壊し						摘 要
現況橋梁								左岸側
	 <p>床板面積 A=40.41m²</p> <p>舗装面積 A=37.66m²</p>				<p>床板断面図</p>  <p>壁高欄寸法図</p> 			
		<p>(床板数量)</p> <p>床板体積 : $V_1 = 40.41 \times 0.35 = 14.144\text{m}^3$</p> <p>地覆体積 : $V_2 = 0.20 \times 0.25 \times 7.126 = 0.356\text{m}^3$</p> <p>親柱体積 : $V_3 = 0.30 \times 0.30 \times 0.40 \times 2 = 0.072\text{m}^3$</p> <p>横梁体積 : $V_3 = 0.15 \times 0.25 \times 5.10 = 0.191\text{m}^3$</p> <p>縦横体積 : $V_3 = (0.25 \times 2 + 0.32 \times 2 + 0.36 \times 2 + 0.39 \times 2 + 0.40) \times 0.20 \times 0.14 = 0.085\text{m}^3$</p> <p>総体積 : $\Sigma V = 14.144 + 0.356 + 0.072 + 0.191 + 0.085 = 14.848\text{m}^3$</p>						
		<p>(防護柵数量)</p> <p>支柱 : $W_1 = 0.64\text{m} \times 4 \times 13.1\text{kg/m} = 33.54\text{kg}$</p> <p>ビーム : $W_2 = 7.10\text{m} \times 7.379\text{kg/m} = 52.39\text{kg}$</p> <p>総質量 : $\Sigma W = 33.54 + 52.39 = 85.93\text{kg}$</p>						
		<p>(舗装撤去数量)</p> <p>面積 : $A_1 = 37.66\text{m}^2$</p>						

出水期仮設護岸工 大型土のう		仮設工		
種 別	細 別	計 算 式	数 量	摘 要
大型土のう	仮締切工	左岸 N= 12 + 15	27 袋	
		右岸 N= 9 + 12	21 袋	
		合計	48 袋	
残土処理	土砂	$48 * 8.33 / 10 =$	40.0 m ³	

数 量 計 算 書

(大和町2号線&平坂川)

1. 数量総括表

大和町2号線（平坂川）数量総括表

工事区分	種	種別	細別	規格	単位	数量	計上数量	備考
法面工								
		植生工	盛土法面工	人工張芝	m ²	8.6	9	
護岸工								
		作業土工						
			機械床掘	礫質土	m ³	101.3	100	
			埋戻し	D領域(礫質土)	m ³	46.3	50	
			基面整正	礫質土	m ²	23.1	20	
		ブロック積擁壁						
			環境保全型	控え50cm, 0.81t/m ² 以上	m ²	129.1	129	
			裏込砕石	RC-40	m ³	68.9	69	
		基礎工	H350-B550	m	43.1	40		
	すりつけ護岸							
		練石積	控え35cm	m ²	29.1	29		
	天端コンクリート							
		1号	σ ck=18N/mm ²	m	22.9	23		
		2号	〃	m	7.1	7		
	小口止工							
		1号	σ ck=18N/mm ²	基	3.0	3		
		2号	〃	基	1.0	1		

大和町2号線（平坂川）数量総括表

工事区分	種別	細別	規格	単位	数量	計上数量	備考
舗装工							
	アスファルト舗装工						
車道部		表層	密粒度アスコン：t=5cm	m ²	147.6	148	(車道)
		上層路盤	再生粒調砕石：t=10cm	m ²	147.6	148	(車道)
				m ²			
		表層	密粒度アスコン：t=3cm	m ²	12.6	13	(歩道)
歩道部		上層路盤	再生粒調砕石：t=10cm	m ²	12.6	13	(歩道)
雑工							
歩車道境界ブロック							
		切下げタイプ	H=120mm	m	9.8	10	左岸側
		敷モルタル	1：2，t=20mm	m ³	0.04	0.04	
		基礎砕石	RC-40，t=100mm	m ²	2.5	3	
構造物撤去工							
		構造物取壊し工					
		アスファルトはぎ取り	t=5cm	m ²	194.9	195	V=9.7 m ³
		コンクリート取壊し	無筋構造物	m ³	7.2	7	
		アスファルト設運搬処理	アスファルト設	m ³	9.7	10	
		コンクリート取壊し運搬処理	無筋構造物	m ³	7.2	7	

2. 道路土工数量計算書

土 量 配 分 表

掘削・床掘り	土質	記号	地山の立積	土量	変化率による換算	盛土の立積	盛土	記号	立積
土工							道路土工		
掘削 (軟岩)					$0.0 \times 0.9 = 0.0$	-	路体盛土		
掘削 (礫質土)	礫質土	C(GF)	61.4		$\times 0.9 =$	-	路体盛土		0.0
					$\times 0.9 =$	-	路体盛土		
					$3.6 \times 0.9 = 3.2$	3.2	路床盛土	B	3.2
					$3.4 \times 0.9 = 3.1$	3.1	堤防盛土	B'	3.1
					$0.0 \times 0.9 = 0.0$	-	路肩盛土		6.3
							歩道盛土		
					$\times 0.9 =$	-	畦畔盛土		
					$\times 0.9 =$	-	民地盛土		0.0
護岸・擁壁							護岸・擁壁		
床掘り (軟岩)					$\times 0.9 =$	-	埋戻し	Fu(c)	
					$\times 0.9 =$	-	埋戻し	Fu(d)	0.0
床掘り (礫質土)	礫質土	E(GF)	101.3		$\times 0.9 =$	-	埋戻し	Fu(c)	
					$51.4 \times 0.9 = 46.3$	46.3	埋戻し	Fu(d)	46.3
残土処分							残土処理合計		
土工					$0.0 \times 1 = 0.0$		軟岩		0.0
"	礫質土				$104.3 \times 1 = 104.3$		礫質土		104.3
									104.3
補足土					$\times 1 =$		補足土合計		
	礫質土				$\times 1 =$				
					$0.0 \times 1 = 0.0$		礫質土		0.0

計 第 1 表		掘削 (礫質土)			計 算 表			摘要
測 点	距 離	C(GF) 左岸			C(GF) 右岸			
		断面	平均	立積	断面	平均	立積	
	-							左岸
1-1		0.0						
	2.1	2.4	1.20	2.5				
	2.0	2.4	2.40	4.8				
2-2	-	0.4						
3-3	3.8	0.4	0.40	1.5				
4-4	6.8	0.4	0.40	2.7				
	-	2.4						
	3.0	2.4	2.40	7.2				
	2.6	0.0	1.20	3.1				
3-3		1.4						左岸：踏掛版
	2.7	1.4	1.40	3.8				
	7.9	1.4	1.40	11.1				
					1.0			右岸：踏掛版
1-1	2.7				1.0	1.00	2.7	
	7.1				1.0	1.00	7.1	
					0.0			右岸
	2.4				1.4	0.70	1.7	
1-1	1.3				1.4	1.40	1.8	
	-				0.1			
2-2	7.1				1.0	0.55	3.9	
3-3	3.8				0.5	0.75	2.9	
	-				2.1			
4-4	2.2				2.1	2.10	4.6	
小 計				36.7			24.7	
計	53.4			61.4	m ³			

計 第 5 表

盛土

計 算 表

測 点	距 離	B'			平均		摘 要
		断面	平均	立積			
	-						(左岸管理道)
1-1		0.0					
	7.1	0.6	0.30	2.1			
3-3		1.2					
	0.9	1.2	1.20	1.1			
小 計	8.0			3.2			

3. 法面工数量計算書

4. 構造物 数量計算書

計第 9 表

作業土工(礫質土)

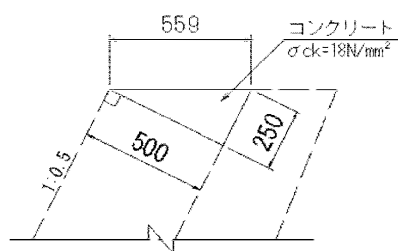
計 算 表

測 点	距 離	E(GF)			Fu-d			K(GF)			摘要
		断面	平均	立積	断面	平均	立積	幅	平均	平積	
	-	1.2			0.9			0.4			(右岸)
	0.5	1.2	1.20	0.6	0.9	0.90	0.5	0.4	0.40	0.2	(護岸)
	-	3.3			1.5			0.7			
1-1	1.3	3.3	3.30	4.3	1.5	1.50	2.0	0.7	0.70	0.9	
2-2	7.1	3.1	3.20	22.7	1.2	1.35	9.6	0.7	0.70	5.0	
3-3	3.8	2.7	2.90	11.0	1.4	1.30	4.9	0.7	0.70	2.7	
	2.4	2.7	2.70	6.5	1.4	1.40	3.4	0.7	0.70	1.7	
4-4	-	1.0			0.9			0.4			
	0.5	1.0	1.00	0.5	0.9	0.90	0.5	0.4	0.40	0.2	
		1.2			0.9			0.4			(左岸)
1-1	0.5	1.2	1.20	0.6	0.9	0.90	0.5	0.4	0.40	0.2	(護岸)
	-	3.3			1.5			0.7			
2-2	1.8	3.0	3.15	5.7	1.3	1.40	2.5	0.7	0.70	1.3	
3-3	3.8	3.2	3.10	11.8	1.4	1.35	5.1	0.7	0.70	2.7	
4-4	6.5	3.2	3.20	20.8	1.4	1.40	9.1	0.7	0.70	4.6	
	-	3.4			1.6			0.7			
	4.8	3.4	3.40	16.3	1.6	1.60	7.7	0.7	0.70	3.4	
	-	1.0			0.9			0.4			
	0.5	1.0	1.00	0.5	0.9	0.90	0.5	0.4	0.40	0.2	
計	33.5			101.3			46.3			23.1	

第 2 号 2号天端コンクリート 数量計算

2号天端コンクリート

(法面有りタイプ) S=1:20



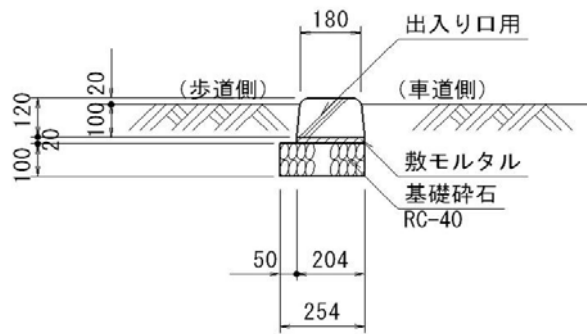
名 称	規 格	算 式	10m当り数量	延 長	数 量
型 枠	小型	0.250*10.000	2.50 m2	7.1 m	1.8 m2
コンクリート	18-8-40	0.500*0.250*1/2*10.000	0.625 m3	7.1 m	0.4 m3
延 長		1.3+4.0+1.8	7.1 m		

計第		12 表		重力式擁壁計算書							右岸側	市道
測 点	距 離	コンクリート			型枠			基礎碎石			高さ	
		断面積	平均	立積	長さ	平均	平積	幅	平均	平積	H	
路側擁壁		0.70	-	-	2.2	-	-	1.1	-	-	1.06	
4-4	1.550	0.69	0.70	1.1	2.2	2.20	3.4	1.1	1.10	1.7	1.04	
		0.69	-	-	2.2	-	-	1.1	-	-	1.04	
	2.15	0.66	0.68	1.5	2.1	2.15	4.6	1.1	1.10	2.4	1.01	
合 計	3.7			m ³ 2.6			m ² 8.0			m ² 4.1	(1.02)	

計第 13 表		1 号擁壁		計算書	
種 別	規 格	計算式		単 位	数 量
水抜きパイプ	VU φ 150	天端幅 = 0.40 ^m 前面勾配 1: 0 背面勾配 1: 0.5 平均H = 1.02 ^m 根入れ = 0.50 ^m 擁壁総延長 = 3.7 ^m 水抜きパイプ対象面積 $A = 3.7 \times (1.02 - 0.50) \times 1.000$ $= 1.9$			
		水抜きパイプ1本当たりの長さ (m) $L' = 0.40 + (0.00 + 0.5) \times (1.02 - 0.50)$ $L' = 0.66 = 0.70$ 水抜きパイプの本数 (本) (7 m ² に1箇所設置) $N = 1.9 \div 7.0 = 1$ 本 水抜きパイプ総延長 (m) $L = N \times L' = 1 \times 0.70 = 0.70$ m		m	0.7
吸出防止材	300×300	箇所数=水抜きパイプの本数 (7 m ² に1箇所設置) $N = 1.9 \div 7.0 = 1$ 枚		枚	1
目地材	t=10mm	箇所数 (10mに1箇所) $N = 3.7 \div 10.0 - 1 = 0$ 箇所 1箇所当たり断面積 (H= 1.02) 天端幅 = 0.40 下幅 = 0.40 + 1.02 × (0 + 0.5) $= 0.91$ $A' = 1.02 \times (0.40 + 0.91) \div 2$ $= 0.67$ m ² 面積 $A = 0 \times 0.67 = 0.0$ m ²		m ²	0.0

第 1 号 歩車道境界ブロック 数量計算

(切下げ部)



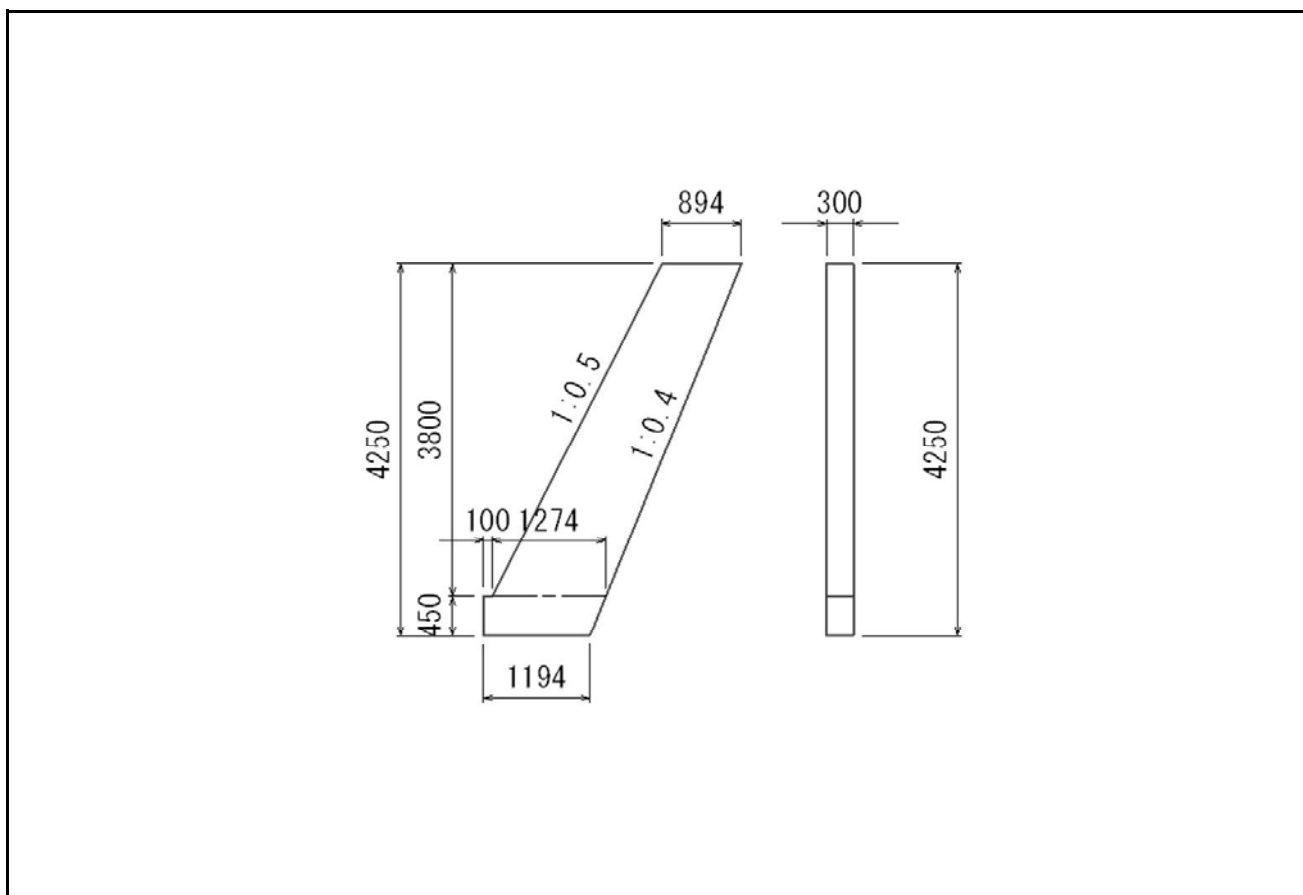
歩車道境界ブロック (切下げ部) 材料表 10m当り

種 別	規 格	数 量
基礎砕石	RC-40 t=100mm	2.54 m ²
敷モルタル	1:3 高炉B t=20mm	0.041 m ³
境界ブロック	出入口用 H=120 JIS規格外	10.000 m

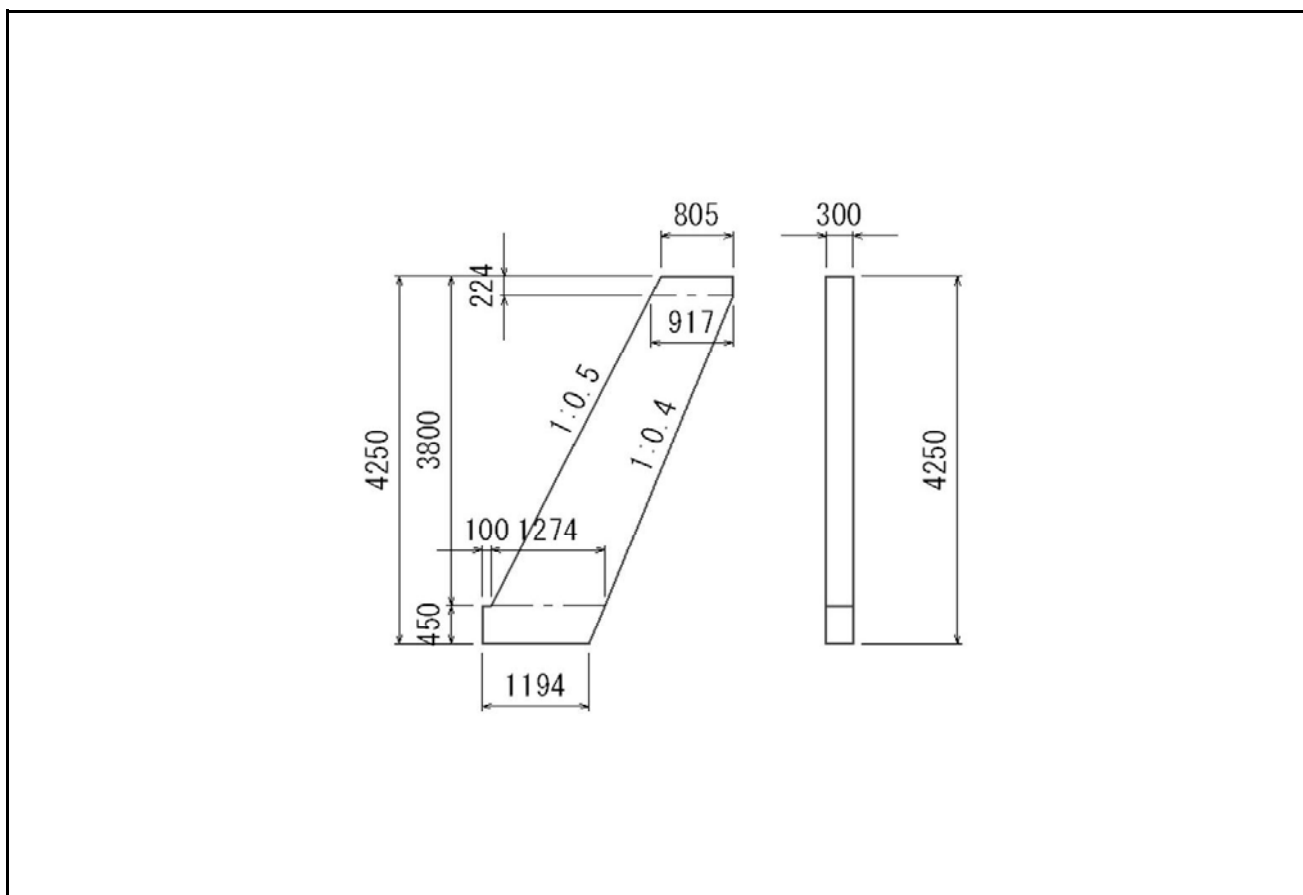
名 称	規 格	算 式	10m当り数量	延 長	数 量
基礎砕石	RC-40	0.254*10.000	2.54 m ²	9.8 m	2.5 m ²
敷モルタル	1:3, t=20mm	0.204*0.02*10.000	0.041 m ³	9.8 m	0.04 m ³
境界ブロック	出入口用 H=120mm			9.8 m	9.8 m
延 長		4.1+5.7	9.8 m		

5. 舗装工数量計算書

7. 小口止数量計算書



名 称	規 格	算 式	1基当り数量	基 数	数 量
断 面 積		$(0.894+0.894) \times 1/2 \times 0.000 + (0.894+1.274) \times 1/2$			
		$\times 3.800 + (1.274+0.100+1.194) \times 1/2 \times 0.450$	4.6970 m2		
型 枠	小型	$4.6970 \times 2 + (0.000+0.450) \times 0.300$	9.53 m2	1 基	9.53 m2
	化粧型枠	$(3.800 \times 1.118) \times 0.300$	1.27 m2	1 基	1.27 m2
コンクリート	18-8-40	4.6970×0.300	1.41 m3	1 基	1.41 m3
設 置 基 数		両岸橋梁より下流, 左岸橋梁より上流		3 基	



名 称	規 格	算 式	1基当り数量	基 数	数 量
断 面 積		$(0.805+0.917) \times 1/2 \times 0.224 + (0.917+1.274) \times 1/2$			
		$\times 3.576 + (1.274+0.100+1.194) \times 1/2 \times 0.450$	4.6882 m2		
型 枠	小型	$4.6882 \times 2 + (0.224+0.450) \times 0.300$	9.58 m2	1 基	9.58 m2
	化粧型枠	$(3.800 \times 1.118) \times 0.300$	1.27 m2	1 基	1.27 m2
コンクリート	18-8-40	4.6882×0.300	1.41 m3	1 基	1.41 m3
設 置 基 数		右岸橋梁より上流		1 基	

位置図



国土地理院引用